

2023年度厚生労働省委託事業  
製造請負事業実態把握調査  
報告書

2024年3月

一般社団法人 日本 BPO 協会



## 目次

はじめに 調査実施概要.....	1
1. 調査の目的・背景 .....	2
2. 調査の内容 .....	2
(1) 調査対象 .....	2
(2) 調査方法 .....	2
(3) 調査期間 .....	3
(4) 調査項目 .....	4
(5) 有効回収数 .....	6
3. 調査結果の主な概要（問題点・課題等）について ※ [ ] 内は参照ページ.....	7
<b>I. 発注者（委託元） .....</b>	<b>13</b>
1. 委託業務の概要.....	14
(1) 発注者の概要 .....	14
2. 委託業務の活用.....	17
(1) 委託業務の生産品目 .....	17
(2) 委託業務の人数規模 .....	18
(3) 業務委託（アウトソーシング）の目的.....	19
(4) 委託先選定の重視ポイント.....	20
3. 委託業務の実態.....	21
(1) 委託業務への指示.....	21
(2) 委託先の従業員に直接指示する場面 .....	22
(3) 委託先の従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知 .....	23
(4) 委託業務を行っている現場の状況.....	24
(5) 委託業務の内容・範囲の明確化.....	25
(6) 委託業務の内容・範囲の明確化をしない理由 .....	26
(7) 委託業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更 .....	27
4. 適正な請負 .....	28
(1) 適正な請負を行うための知識の認知 .....	28
(2) 委託業務での機械・設備等の適正な使用状況.....	33
(3) 偽装請負への不安.....	34
(4) 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）の活用 .....	35
(5) 請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職.....	36
5. 請負事業者との関係 .....	40
(1) 急激な生産減になった場合の委託先への補償.....	40
(2) 委託料金の設定・支払い方法.....	41
(3) 委託料金の料金設定・支払い方法（人工制度）選定の理由 .....	42
(4) 生産性向上と委託料金の見直し状況 .....	43

(5)	委託料金の値上げ申し入れへの対応 .....	44
(6)	値上げに応じる際に重視する理由 .....	45
6.	今後の事業運営 .....	46
(1)	委託業務運営上の重要課題 .....	46
<b>II. 受託者（請負事業者）</b>	.....	<b>47</b>
1.	請負業務の概要 .....	48
(1)	受託者の概要 .....	48
2.	請負業務の状況 .....	55
(1)	請負業務の生産品目 .....	55
(2)	請負業務の人数規模 .....	56
(3)	請負業務の有期雇用者及び外国人労働者の割合 .....	57
3.	請負業務の実態 .....	58
(1)	発注者の請負業務への指示 .....	58
(2)	発注者から従業員に直接指示する場面 .....	59
(3)	発注者から従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知 .....	60
(4)	請負業務を行っている現場の状況 .....	61
(5)	請負業務の内容・範囲の明確化 .....	62
(6)	請負業務の内容・範囲の明確化をしない理由 .....	63
(7)	請負業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更 .....	64
4.	適正な請負 .....	65
(1)	適正な請負を行うための知識の認知 .....	65
(2)	請負業務での機械・設備等の適正な使用状況 .....	70
(3)	偽装請負への不安 .....	71
(4)	製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）の取得 .....	72
5.	発注者との関係 .....	73
(1)	発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職 .....	73
(2)	急激な生産減になった場合の発注者からの補償 .....	77
(3)	請負業務の料金設定・請求方法 .....	78
(4)	請負料金の料金設定・請求方法（人工制度）選定の理由 .....	79
(5)	生産性向上の請負料金の見直し状況 .....	80
(6)	請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応 .....	81
6.	請負労働者の雇用管理 .....	82
(1)	請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み .....	82
(2)	請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題 .....	90
(3)	雇入れ時の安全衛生教育の実施状況 .....	91
(4)	今年度の請負労働者の賃上げの実施状況 .....	92
7.	採用・定着状況について .....	93
(1)	請負労働者の採用状況 .....	93



(2)	請負業務の従業員の採用後 1 年以内の離職状況 .....	94
(3)	請負労働者の採用・定着の課題 .....	95
(4)	外国人労働者（在留資格）の採用状況 .....	96
(5)	外国人労働者の雇用管理上の課題 .....	97
8.	今後の事業運営 .....	98
(1)	請負業務運営上の重要課題 .....	98
<b>III.</b>	<b>請負労働者</b> .....	<b>99</b>
1.	請負労働者の概要 .....	100
(1)	請負労働者の概要と従事業務 .....	100
2.	業務の実態 .....	105
(1)	発注者からの業務についての直接指示 .....	105
(2)	発注者からの直接指示の場面 .....	106
(3)	業務の現場の状況 .....	107
3.	教育・研修 .....	108
(1)	入社時の安全衛生教育の受講状況 .....	108
(2)	教育・研修に対する考え .....	109
(3)	希望する教育・研修の実施方法 .....	110
4.	キャリア形成支援 .....	111
(1)	キャリア面談を受けた経験 .....	111
(2)	キャリアパスの明示 .....	112
(3)	キャリアアップに対する考え .....	113
5.	能力評価、処遇 .....	114
(1)	今年度の賃上げの状況 .....	114
(2)	評価の仕組みの有無・説明状況 .....	115
(3)	仕事上の貢献の処遇への反映 .....	116
6.	働き方について .....	117
(1)	今後（1～2 年）の仕事や働き方に関する希望 .....	117
(2)	転職希望の理由 .....	118
(3)	近い将来の働き方（雇用契約）の希望 .....	119
(4)	有期雇用社員を希望する理由 .....	120
7.	GJ 認定制度 .....	121
(1)	製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）の認知状況 .....	121
(2)	就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度） .....	122
<b>IV.</b>	<b>テーマ別調査結果</b> .....	<b>123</b>
1.	コンプライアンス .....	124
(1)	発注者（委託元） .....	124
【1】	委託業務への指示について（Q9）[図表①～⑦] .....	124
【2】	委託業務を行っている現場の状況について（Q12）[図表⑧～⑫] .....	128

【3】偽装請負への不安について（Q18） [図表⑬～⑯]	131
(2)  受託者（請負事業者）	133
【1】発注者の請負業務への指示について（Q9） [図表①～⑦]	133
【2】請負業務を行っている現場の状況について（Q12） [図表⑧]	137
【3】偽装請負への不安について（Q18） [図表⑨～⑫]	138
【4】雇入れ時の安全衛生教育の実施状況について（Q28） [図表⑬～⑯]	140
(3)  請負労働者 3	142
【1】発注者からの業務についての指示について（Q7） [図表①]	142
【2】入社時の安全衛生教育の受講状況について（Q10） [図表②～③]	143
2.  価格交渉の成否	145
(1)  発注者（委託元）	145
【1】委託料金の値上げの申し入れへの対応について（Q25） [図表①～⑨]	145
(2)  受託者（請負事業者）	150
【1】請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応について（Q25） [図表①～⑤]	150
【2】請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組みについて（Q26） [図表⑥～⑧]	155
3.  委託先選定基準としての GJ 認定制度の有用性	157
(1)  発注者（委託元）	157
【1】委託業務への指示について（Q9） [図表①]	157
【2】委託業務を行っている現場の状況について（Q12） [図表②]	158
【3】委託業務の内容・範囲の明確化について（Q13） [図表③]	159
【4】委託料金の設定・支払い方法について（Q22） [図表④]	160
【5】製造請負優良適正事業者認定制度の活用について（Q19） [図表⑤]	161
4.  能力評価・賃上げの重要性	162
(1)  受託者（請負事業者）	162
【1】請負労働者の採用状況について（Q30） [図表①～②]	162
【2】請負業務の従業員の 1 年以内の離職状況について（Q31） [図表③]	163
(2)  請負労働者	164
【1】教育・研修に対する考えについて（Q11） [図表①～③]	164
【2】キャリアアップに対する考えについて（Q15） [図表④～⑥]	166
【3】仕事上の貢献の処遇への反映について（Q18） [図表⑦～⑨]	169
【4】今後（1～2 年）の仕事や働き方に関する希望について（Q19） [図表⑩～⑫]	171
5.  GJ 取得企業と他企業との比較	174
(1)  受託者（請負事業者）	174
【1】発注者の請負業務への指示について（Q9） [図表①]	174
【2】発注者の直接指示する場面の可否についての従業員への周知について（Q11） [図表②]	175
【3】請負業務の内容・範囲の明確化について（Q13） [図表③]	176
【4】適正な請負を行うための知識の認知について（Q16）（1）派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第 37 号） [図表④]/（2）製造請負ガイドライン [図表⑤]	177

【5】請負業務での機械、設備等の適正な使用状況について（Q17） [図表⑥]	179
【6】偽装請負への不安について（Q18） [図表⑦]	180
【7】請負業務の料金設定・請求方法について（Q22） [図表⑧]	181
【8】雇入れ時の安全衛生教育の実施状況について（Q28） [図表⑨]	182
【9】請負労働者の採用状況について（Q30） [図表⑩]	183
【10】請負業務の従業員の1年以内の離職状況について（Q31） [図表⑪]	184
【11】製造請負優良適正事業者認定制度の取得について（Q19） [図表⑫]	185
6. 就業先選定基準としてのGJ認定制度の有用性	186
(1) 請負労働者	186
【1】キャリアアップに対する考えについて（Q15） [図表①]	186
【2】仕事上の貢献の処遇への反映について（Q18） [図表②]	187
【3】今後（1～2年）の仕事や働き方に関する希望について（Q19） [図表③]	188
【4】就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度について（Q24） [図表④]	189
(参考) 調査票	191
1. スクリーニング票	192
2. 本調査_発注者票	198
3. 本調査_受託者票	206
4. 本調査_労働者票	216

# はじめに 調査実施概要

# 1. 調査の目的・背景

製造業の請負事業については、いわゆる偽装請負の問題をはじめとする労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（昭和 60 年法律第 88 号。以下「労働者派遣法」という。）等の労働関係法令違反、労働条件や処遇の改善の必要性、これらの職場で働く労働者のキャリアパスが明らかでない等、様々な問題点が指摘されてきました。

このような状況を踏まえ、本調査は請負事業適正化・雇用管理改善の促進のため、請負事業者、発注者及び請負労働者を対象に、業界の実態把握を目的として実施するものです。

## 2. 調査の内容

### (1) 調査対象

#### <スクリーニング>

(株)インテージが保有するインターネットモニターの法人パネル(2023 年 5 月実施)のうち、次の条件に該当するモニター

- ・年齢：20-79 歳
- ・職業：会社員、パート・アルバイト
- ・職種：製造

#### <本調査>

##### ① 発注者（委託元）

スクリーニング結果より、次の条件にあてはまる業務の発注（委託）をしている会社員

- ・職業・役職：主任クラス以上
- ・業務内容：製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）に関する業務発注（委託）をしていて、自社の工場等で行っている

##### ② 受託者（請負事業者）

スクリーニング結果より、次の条件にあてはまる業務を受託（請負）している会社員

- ・職業・役職：主任クラス以上
- ・業務内容：製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）に関する業務受託（請負）をしていて、発注（委託）元の工場等で行っている

##### ③ 請負労働者

スクリーニング結果より、次の条件にあてはまる業務に従事している会社員、パート・アルバイト

- ・職業・役職：一般社員と非正規社員
- ・業務内容：製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）に関する業務受託（請負）をしていて、発注（委託）元の工場等で行っている

### (2) 調査方法

①発注者（委託元）および②受託者（請負事業者）および③請負労働者ともに、インターネット調査（スクリーニング、本調査）

(3) 調査期間

スクリーニング調査:2023年8月23日(水)－9月4日(月)

本調査 :2023年9月7日(木)－9月11日(月)

#### (4) 調査項目

##### スクリーニング

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	職業【共通】
Q4	役職【共通】
Q5	従業員数【共通】
Q6	業種【共通】
Q7	発注（委託）・受託（請負）の有無【共通】
Q8	発注（委託）の業務内容【共通】
Q9	発注（委託）の事業所内（構内）実施の有無【製造】
Q10	受託（請負）業務の内容【共通】
Q11	受託（請負）の発注者事業所内（構内）実施の有無【製造】
Q12	委託業務の内容【物流】
Q13	委託業務の場所【物流】
Q14	請負業務の内容【物流】
Q15	請負業務の場所【物流】

##### 発注者（委託元）本調査

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	売上高
Q4	従業員数
Q5	委託業務の生産品目
Q6	委託業務の人数規模
Q7	業務委託（アウトソーシング）の目的
Q8	委託先選定の重視ポイント
Q9	委託業務への指示
Q10	委託先の従業員に直接指示する場面
Q11	委託先の従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知
Q12	委託業務を行っている現場の状況
Q13	委託業務の内容・範囲の明確化
Q14	委託業務の内容・範囲の明確化をしない理由
Q15	委託業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更
Q16	適正な請負を行うための知識の認知
Q17	委託業務での機械・設備等の適正な使用状況
Q18	偽装請負への不安
Q19	製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）の活用
Q20	請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職
Q21	急激な生産減になった場合の委託先への補償
Q22	委託料金の設定・支払い方法
Q23	委託料金の料金設定・支払い方法（人工制度）選定の理由
Q24	生産性向上の委託料金の見直し状況
Q25	委託料金の値上げの申し入れへの対応
Q26	値上げに応じる際に重視する理由
Q27	委託業務運営上の重要課題

受託者（請負事業者）本調査

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	売上高
Q4	事業別の売上比率
Q5	従業員数
Q6	請負業務の生産品目
Q7	請負業務の人数規模
Q8	請負業務の有期雇用者及び外国人労働者の割合
Q9	発注者の請負業務への指示
Q10	発注者から従業員に直接指示する場面
Q11	発注者から直接指示する場面の可否についての従業員への周知
Q12	請負業務を行っている現場の状況
Q13	請負業務の内容・範囲の明確化
Q14	請負業務の内容・範囲の明確化をしない理由
Q15	請負業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更
Q16	適正な請負を行うための知識の認知
Q17	請負業務での機械、設備等の適正な使用状況
Q18	偽装請負への不安
Q19	製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）の取得
Q20	発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職
Q21	急激な生産減になった場合の発注者からの補償
Q22	請負業務の料金設定・請求方法
Q23	請負料金の料金設定・請求方法（人工制度）選定の理由
Q24	生産性向上の請負料金の見直し状況
Q25	請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応
Q26	請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み
Q27	請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題
Q28	雇入れ時の安全衛生教育の実施状況
Q29	今年度の請負労働者の賃上げの実施状況
Q30	請負労働者の採用状況
Q31	請負業務の従業員の採用後 1 年以内の離職状況
Q32	請負労働者の採用・定着の課題
Q33	外国人労働者（在留資格）の採用状況
Q34	外国人労働者の雇用管理上の課題
Q35	請負業務運営上の重要課題



請負労働者 本調査

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	従事している業務の生産品目
Q4	業務内容
Q5	現在の雇用形態
Q6	現在の会社での勤続年数
Q7	発注者からの業務についての直接指示
Q8	発注者からの直接指示の場面
Q9	業務の現場の状況
Q10	入社時の安全衛生教育の受講状況
Q11	教育・研修に対する考え
Q12	希望する教育・研修の実施方法
Q13	キャリア面談を受けた経験
Q14	キャリアパスの明示
Q15	キャリアアップに対する考え
Q16	今年度の賃上げの状況
Q17	評価の仕組みの有無・説明状況
Q18	仕事上の貢献の処遇への反映
Q19	今後（1～2年）の仕事や働き方に関する希望
Q20	転職希望の理由
Q21	近い将来の働き方（雇用契約）の希望
Q22	有期雇用社員を希望する理由
Q23	製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）の認知状況
Q24	就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）

(5) 有効回収数

スクリーニング有効回収数 : 95,298s

本調査有効回収数 : 製造発注者（委託元） 325s 製造受託者（請負事業者） 323s  
製造請負労働者 434s

### 3. 調査結果の主な概要(問題点・課題等)について ※[ ]内は参照ページ

#### ■ 調査結果から

##### 1. 発注者から受託者（請負事業者）への直接指示

発注者から受託者へ直接指示を行っている割合は、発注者調査 16.0%、受託者調査 18.9%と各々 2 割程度、請負労働者調査では 56.2%、約 6 割となっている。日常作業の中で直接指示する割合は高く、発注者調査 57.7%、受託者調査 47.5%、請負労働者調査 41.4%となっている。

[ P : 21、22、58、59、105、106 ]

##### 2. 請負現場における発注者と受託者（請負事業者）の混在

発注者が請負現場で受託者と一緒に業務を行っている割合は、発注者調査 29.8%、受託者調査 35.0% といずれも 3 割程度と高い値となっている。

[ P : 24、61 ]

##### 3. 請負業務の内容・範囲の明確化（契約書等への具体的に記載）

委託業務の内容・範囲を具体的な記載がされていない割合は、発注者調査 23.1%、受託者調査 26.6% といずれも 2 割を超えており、その理由としては、両者とも、業務に柔軟に対応できやすいとする割合が 5 割を超えている。

[ P : 25、62 ]

##### 4. 適正な請負を行うための知識の認知度

適正な請負を行うための知識について、内容を知らない割合は、それぞれ次のとおり。

・告示第 3 7 号 : 発注者 59.7% 受託者 62.8%

・請負ガイドライン : 発注者 58.8% 受託者 60.1%

・労働契約申し込みみなし制度 : 発注者 69.8% 受託者 70.3%

・GJ 認定制度 : 発注者 72.9% 受託者 73.7% 請負労働者 91.7% [ P : 28、65、121 ]

##### 5. 偽装請負への不安

偽装請負への不安については、多少あるを含めて、ある割合が発注者 36.6%、受託者 35.0%、いずれも 3 割を大きく超え、4 割近くになっている。

[ P : 34、71 ]

##### 6. GJ 認定制度の活用（取得）

発注者では、すでに委託先選定のポイント（判断）の 1 つにしている割合は 10.5%、委託先選定のポイントとして検討したい割合が 32.0%、3 割を超えている。一方、受託者では、すでに GJ 認定を取得している割合が 7.1%、GJ 認定の取得を検討・予定している及び興味ある・検討してみたいを合わせた割合が 19.2%、約 2 割となっている。また、請負労働者が GJ 認定取得しているか否かをすでに就業先選定の判断基準（目安）の 1 つにしている割合は 5.1%、判断基準（目安）の 1 つになる可能性があるとする割合は 37.3%、約 4 割。

[ P : 35、72、122 ]

##### 7. 発注者と受託者の定期的な会合（安全衛生を除く）

発注者では、行っている割合は、会合参加者が部長クラス以上の場合 58.5%、課長クラスで 60.0%、係長・GR(チーム)リーダークラス 56.3%となっている。受託者では、行っている割合は、発注者の会合参加者が部長クラス以上の場合 55.7%、課長クラスは 57.0%、係長・GR(チーム)リーダークラスは 57.3%となっている。

[ P : 36、73 ]

##### 8. 料金の設定・支払い（請求）方法

発注者では委託料金の設定・支払いが工数基準（人工制度）の割合が 24.6%、2 割を大きく超える。受託者では工数基準（人工制度）の請負料金の設定・請求の割合は 28.8%、約 3 割と高い。

[ P : 41、78 ]

## 9. 料金値上げ申し入れへの発注者の対応

受託者からの値上げ申し入れに対して、発注者は協議応じ値上げを行うことがある割合が 56.3%にとどまる。受託者では、発注者が協議に応じ申し入れ額どおり、またはある程度の値上げを認めてもらった割合は 37.5%となっている。 [ P : 44、81 ]

## 10. 処遇改善・スキルアップへの取組み

(1) 受託者は、定期的な面談による本人希望聴取を行っている（行っている/概ね行っている）割合が 52.9%で、5割を超えているが、請負労働者では、今後の仕事やキャリアについての面談を定期的に受けている割合は、14.5%、1割台と低い。差が大きい。 [ P : 82、111 ]

(2) キャリアパスの明示については、受託者は明示している割合が 58.5%、約 6割。請負労働者では、示されたことがある割合が 30.4%で、差は大きい。 [ P : 82、112 ]

(3) 受託者では、人材育成を行っている割合は 67.2%、約 7割、必要な職務知識・資格等の明示を行っている割合は 66.3%、約 7割。一方、請負労働者では、教育研修を受けて、知識・技能（能力）を高めたい割合は 39.6%、教育研修を受けて賃金を上げたい割合は 21.4%にとどまる。また、キャリアアップに取り組んで行きたい割合は 51.6%になっており、取組んで行こうとは思わない、負担に感じる、特に何も考えていないなど、キャリアアップに対して消極的な割合が 40.5%、4割となっている。 [ P : 82、109、113 ]

(4) 業務や能力評価の賃金への反映では、受託者は行っている割合が 56.7%、約 6割。一方、請負労働者では、あまり反映されていない割合も合わせて、反映されていない割合が 56.5%、約 6割。また、評価する仕組みがないとする割合が 29.3%、3割。 [ P : 82、115、116 ]

(5) 今年度の賃上げ状況は、受託者では行わなかった割合が 9.9%、1割。請負労働者では上がらなかった割合が 36.2%と高い。 [ P : 92、114 ]

## 11. 雇入れ時の安全衛生教育の実施

受託者で雇入れ時に安全衛生教育を全員に必ず実施している割合は 41.8%、4割程度。請負労働者では、入社時に安全衛生教育を受講した割合が 57.4%、約 6割、受講しなかった割合が 32.9%、3割を超えている。 [ P : 91、108 ]

## 12. 採用状況・定着（採用後 1 年以内の離職率）

受託者において、採用できている（充分/ほぼ/ある程度）割合は 50.2%、5割程度。採用できていない（全く/ほとんど）割合は 24.5%、2割を大きく超えている。また、採用後 1 年以内の離職率が 2割程度以上は 24.8%、2割を大きく超えている。受託者が挙げる課題としては、求人しても応募がない 36.2%、採用してもすぐに辞めてしまう請負労働者が多い 32.2%、採用費用の増加が負担の 15.8%が上位 3つとなっている。 [ P : 93、94、95 ]

## 13. 請負業務の有期雇用者及び外国人労働者の割合・採用（在留資格）状況

受託者調査で、請負業務の有期雇用者がいる割合は 59.1%、いない割合は 31.5%。請負業務の外国人労働者がいる割合は 47.0%、いない割合は、46.3%。また、請負業務の外国人労働者の採用状況では、採用していない割合が最も高く、32.5%、採用している割合は 39.3%で、技能実習生を採用している 15.2%、特定技能者 10.8%、身分に基づき在留する者（日系、日本人の配偶者等） 9.0%と続く。なお、外国人労働者の雇用管理上の課題としては、コミュニケーションがとりづらい（言語、文化、生活習慣等）が 29.1%で最も高く、生活環境・労働環境を整えるのが難しい 22.6%、登録・申請手続きが煩雑すぎる、手間がかかる 18.0%と続く。 [ P : 57、96、97 ]

## 14. 委託（請負）業務の運営上の重要課題

発注者では、生産性・品質向上の維持 73.2%、納期の厳守 56.6%、コンプライアンスの徹底と維持 41.8%が上位 3つ。一方、受託者では、採用・人材確保 50.5%、生産性・作業品質の向上 38.1%、

## ■ テーマ別調査結果から(クロス集計)

### ■ テーマ1：コンプライアンス【調査対象：発注者・受託者・請負労働者】

#### 1. 発注者から受託者への直接指示

(1) 発注者、受託者の双方とも、発注者が受託者の従業員に直接指示する場面の可否について周知している、請負現場で請負労働者だけで業務を行っている、請負業務の内容が明確で契約書等に具体的に記載している等の場合は、それぞれ、受託者の責任者に指示を行っている割合が最も高い。

一方、発注者が受託者の従業員に直接指示する場面の可否について知らない、発注者と受託者の従業員が請負現場で一緒に業務を行っている、請負業務の内容を定めず契約書等に具体的に記載していない等の場合が、それぞれ、受託者の従業員に直接指示をする割合が最も高い。

また、請負労働者においては、発注者の従業員と一緒に働いている場合が、発注者からの直接指示がある割合が非常に（最も）高くなっている。 [ P : 124、125、133、134、142 ]

(2) 発注者、受託者の双方とも、適正な請負を行うための知識（告示37号、請負ガイドライン、労働契約申し込みみなし制度、GJ認定制度）別では、それぞれ、名前も内容も知っている場合は、責任者に指示する割合が最も高い。 [ P : 125～127、134～136 ]

#### 2. 請負現場の状況（発注者の混在）

(1) 発注者、受託者、双方とも、請負業務の内容・範囲が明確で契約書等に具体的に記載している場合、適正な請負を行うための知識の名前も内容も知っている場合が、それぞれ、請負現場で請負労働者だけで業務を行っている割合が最も高い。 [ P : 128～130、137 ]

#### 3. 委託（請負）業務への不安

(1) 発注者においては、発注者が直接指示する場面の可否について、従業員に周知している場合が、不安がある（ある/多少ある）割合が最も高く、一方、受託者においては、従業員に周知を行っていない場合が不安がある（ある/多少ある）割合が最も高い。 [ P : 131、138 ]

(2) 発注者、受託者の双方とも、請負現場で発注者と受託者がいっしょに業務を行っている、請負業務の内容・範囲が明確になっているが契約書等に具体的に記載していない、時間単価をベースに掛かった工数（人数×時間）を乗じた料金を設定している（支払い/請求）場合が、それぞれ、不安がある（ある/多少ある）割合が最も高い。 [ P : 131、132、138、139 ]

#### 4. 雇い入れ時の安全衛生教育の実施

(1) 受託者において、雇い入れ時の安全衛生教育の実施状況は、適正な請負のための知識（告示37号、請負ガイドライン、労働契約申し込みみなし制度、GJ認定制度）について、名前も内容も知っている場合が、全員に必ず実施している割合が最も高いが、いずれも5割程度と低い。 [ P : 140、141 ]

(2) 請負労働者においては、従事業務が機械操作・保守の場合が受講した割合が最も高く7割超、その他の業務は5割前後。受講しなかった割合が最も高いのは加工業務で4割超となっている。雇用形態によっても差異があり、受講した割合が最も高いのは派遣社員の7割超。正社員（無期雇用社員）、契約社員では、それぞれ6割に届いていない。受講していない割合が最も高いのはパート・アルバイト社員の5割超、正社員、契約社員では3割超となっている。 [ P : 143、144 ]

## ■ テーマ2：価格交渉の成否【調査対象：発注者・受託者】

### 1. 請負（委託）料金の値上げ申し入れに対する発注者の対応

- (1) 発注者、受託者、双方とも、請負業務の内容・範囲が明確で契約書等に記載している場合が、発注者が値上げに応じる可能性の割合が最も高い結果となっている。 [P：145、150]
- (2) 発注者が適正な請負を行うための知識（告示37号、請負ガイドライン、労働契約申し込みみなし制、GJ認定制度）の認知について、名前も内容も知っている場合が、それぞれにおいて、値上げに応じる可能性の割合が最も高い。 [P：145～147]
- (3) 発注者、受託者、双方とも、両者が定期的な会合を多く持つほど、発注者が協議に応じ、値上げが行われる傾向がみられる。 [P：147、148、151～153]
- (4) 受託者では、請負単価ベースに出来高払いの料金設定（個建て制度）の場合が値上げを認めてもらった割合が最も高くなっている。発注者では、協議に応じ値上げを行うことがある割合が高いのは、料金設定の取り決めがなく都度委託事業者と協議の上、決定し支払っている場合と個建て制度の場合が上位2つであるが、両者に大きな差はない。 [P：149、154]
- (5) 受託者の請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組みにおいては、発注者が協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった場合は、人材の育成（教育訓練）の実施、業務や能力評価の賃金への反映、福利厚生面の充実について、それぞれ、行っている割合が最も高い。 [P：155、156]

## ■ テーマ3：委託先選定基準としてのGJ認定制度の有用性【調査対象：発注者】

### 1. 発注者の受託者への指示/請負現場の状況/業務の明確化/GJ認定制度の活用

- (1) 発注者において、GJ認定制度を委託先選定のポイント（判断）の1つにしている場合は、委託（請負）業務の責任者に指示している、委託（請負）現場で請負労働者だけで業務を行っている、委託（請負）業務の内容・範囲が明確で契約書等に具体的に記載している、委託（請負）単価をベースに出来高に応じて支払っている等の割合が、それぞれ、最も高い。 [P：157～160]
- (2) 発注者において、GJ認定制度の名前も内容も知っている場合は、GJ認定制度の取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして活用している割合が最も高い。 [P：161]

## ■ テーマ4：能力評価・賃上げの重要性【調査対象：受託者・請負労働者】

### 1. ここ1、2年の採用状況/請負労働者の教育研修・キャリアアップに対する考え

- (1) 受託者において、業務や能力評価の賃金への反映を行っている（行っている/概ね行っている）場合が、請負労働者の採用ができていく（充分/ほぼ/ある程度）割合が最も高い。また、今年度の賃上げ率については、賃上げ率が高いほど、採用できている割合も高くなっている。賃上げを行わなかった場合は、採用できている割合は低い。 [P：162]
- (2) 請負労働者においては、
  - 教育研修に対する考えにおいて、能力や仕事ぶりなど仕事上の貢献を評価する仕組みがあることを知っており説明も受けている場合は、教育研修を受講して知識・技能（能力）を高めた割合、受講して賃金を上げたい割合が、それぞれ最も高い。また、キャリアアップに対する考えにおいても、その場合が、キャリアアップに取り組んでいきたい割合が最も高い。
  - 能力や仕事ぶりなど仕事上の貢献が処遇（給与など）へ十分反映されている場合は、キャリアアップに取り組んでいきたい割合が最も高い。

- 能力や仕事ぶりなど仕事上の貢献が処遇（給与など）へ反映されていない場合は、教育研修に対する考えにおいて、教育研修を受講して知識・技能（能力）を高めたい割合が最も低い。
- 今後 1-2 年の働き方において、能力や仕事ぶりなど仕事上の貢献を評価する仕組みがあることを知っており説明も受けている場合は、製造業務で働きたい（作業員/リーダー）割合が最も高く、転職を希望する割合は最も低い。一方、仕組みがない場合は、製造業務で働きたい（作業員/リーダー）割合が最も低く、転職を希望する割合が最も高い。
- 能力や仕事ぶりなど仕事上の貢献が処遇（給与など）へ十分反映されている場合は、製造業務で働きたい（作業員/リーダー）割合が最も高い。一方、反映されていない場合は、その割合は最も低く、転職を希望する割合は最も高い。
- 今年度の賃金の上昇率では、賃金の上昇率が高いほど、製造業務で働きたい（作業員/リーダー）割合は高くなり、一方、賃金が下がった場合は、転職希望の割合が最も高くなっている。

[ P : 164~173 ]

## ■ テーマ 5 : GJ 取得企業と他企業との比較 【調査対象 : 受託者】

### 1. GJ 認定取得している場合と未取得の場合の比較

(1) GJ 認定取得受託者は次の点において未取得事業者より高い割合となっている。

- 請負業務について、発注者が受託者の責任者に指示すること
- 発注者が請負労働者に直接指示する場面の可否について周知すること
- 請負業務の内容・範囲が明確で契約書等に具体的に記載していること
- 適正な請負のための知識（告示 37 号、請負ガイドライン）の名前も内容も知っていること
- 機械設備の利用に関する国が定める基準に対して、すべて基準どおり行っていること
- 請負料金の設定・請求方法が、請負単価をベースに出来高払いで請求していること
- 請負労働者の雇入れ時の安全衛生教育を全員に必ず実施していること
- ここ 1、2 年の請負労働者の採用が充分できていること

[ P : 174~179、181~183 ]

(2) 採用後 1 年以内の離職

採用後 1 年以内の離職率では、2 割程度以下の割合は、GJ 認定取得に興味がある、または検討してみたい場合が最も高いが、GJ 認定制度を取得している場合もほぼ同じ割合となっている。

[ P : 184 ]

(3) GJ 認定制度の取得

GJ 認定制度の取得を GJ 認定制度の認知別に見ると、名前も内容も知っている場合は、すでに GJ 認定を取得している、GJ 認定（受審）を検討している、または予定している、において、それぞれ最も高い割合となっている。

[ P : 185 ]

## ■ テーマ 6 : 就業先選定基準としての GJ 認定制度の有用性 【調査対象 : 請負労働者】

### 1. 請負労働者のキャリアアップに対する考え/仕事の貢献の給与への反映/ここ 1-2 年の働き方の希望

(1) 請負労働者において、GJ 認定取得を就業先選定基準として判断基準としている場合は、次の点において最も高い割合を示している。

- キャリアアップに取り組んで行きたい（積極的）
- 仕事の貢献が給与などへ反映されている

- ここ1-2年の働き方希望で、製造業務で働きたい（作業員/リーダー）※転職希望は最も低い割合  
[ P : 186~188]

## 2. GJ 認定制度の認知と就業先選定基準

- (1) 請負労働者において、GJ 認定制度の名前も内容も知っている場合は、就業先選定基準として判断基準の1つにしている割合が最も高い。  
[ P : 189]

### \*調査結果(数値)の見方

- 報告書中の問番号および設問は、調査票の問番号および設問をそのまま示している。また、本文やグラフ・数表上の選択肢の表記は、語句を簡略化している場合がある（詳細は、調査票参照）。
- 調査結果の数値は回答率（％）で示している。％の母数は、その質問の回答数または属性別の TOTAL 数で、「n=」で表している。
- 割合は小数点第2位で四捨五入し、小数点第1位まで示している。よって、「○は1つだけ」などの質問であっても、端数が影響し、回答率の合計値が100.0%にならない場合がある。
- 複数回答（「○は3つまで」を含む）の設問では、回答率（％）は回答数「n=」に占める割合となっている。したがって、回答割合を全て合計しても100.0%にならない場合がある。
- 属性の回答者数では、傾向を分析する上で十分とは言えない30人未満の結果も含まれるが、参考値として掲載している。
- テーマ別調査結果で「その他」のサンプル数が少ないものについては、「分からない」や「特にない」と「その他」を合計して表示している場合もある。

## I. 発注者(委託元)



# 1. 委託業務の概要

## (1) 発注者の概要

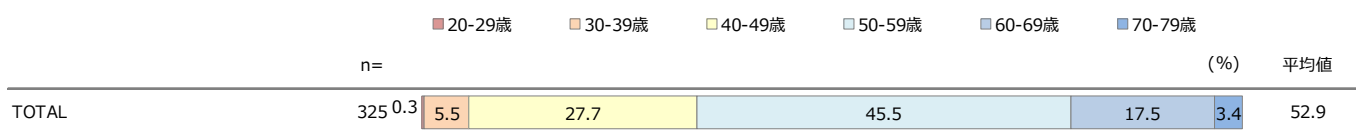
【設問文】 Q1 あなたの性別をお答えください。 / Q2 あなたの年齢をお答えください。

- 回答者の性別、年齢は次のとおり。

図表 I-1-1①. 回答者の性別 (Q1)



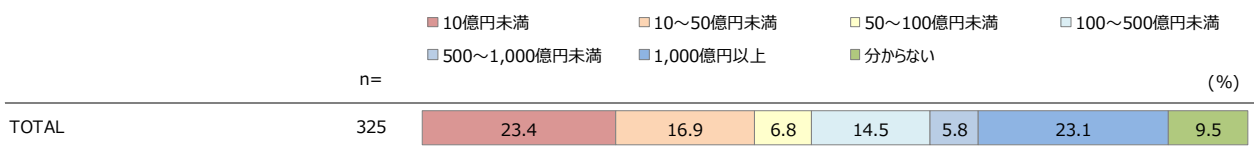
図表 I-1-1②. 回答者の年齢 (Q2)



【設問文】 Q3 あなたの会社の年間のおよその売上高について、該当するものを1つ選んでください。

- 回答者の会社の売上高は、「10 億円未満」が最も高く、23.4%。「1,000 億円以上」23.1%、「10～50 億円未満」16.9%が続く。

図表 I-1-1③. 回答者の会社の売上高 (Q3)



		n=	10億円未満	10～50億円未満	50～100億円未満	100～500億円未満	500～1,000億円未満	1,000億円以上	分からない
TOTAL		325	23.4	16.9	6.8	14.5	5.8	23.1	9.5
Q4 会社の 従業員数	100人未満	101	69.3	21.8	0.0	0.0	0.0	0.0	8.9
	100～500人未満	88	5.7	34.1	23.9	25.0	2.3	1.1	8.0
	500人以上	133	0.8	2.3	0.8	18.8	12.8	55.6	9.0
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	34	14.7	14.7	8.8	17.6	2.9	26.5	14.7
	電気・情報通信機械器具・部品	66	24.2	16.7	3.0	12.1	13.6	22.7	7.6
	輸送用機械器具・部品	30	13.3	13.3	10.0	13.3	6.7	33.3	10.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	20.4	22.2	5.6	9.3	9.3	24.1	9.3
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	37	21.6	5.4	8.1	24.3	5.4	32.4	2.7
	食料品・飲料品	24	12.5	25.0	16.7	16.7	0.0	16.7	12.5
その他	80	36.3	18.8	5.0	13.8	0.0	15.0	11.3	
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	110	47.3	25.5	6.4	10.0	1.8	4.5	4.5
	30～100人未満	54	22.2	11.1	11.1	27.8	7.4	11.1	9.3
	100～500人未満	40	2.5	12.5	10.0	15.0	15.0	35.0	10.0
	500人以上	57	0.0	7.0	1.8	12.3	8.8	66.7	3.5
	分からない	64	17.2	18.8	6.3	12.5	3.1	18.8	23.4

【設問文】 Q4 あなたの会社の従業員のおよその人数について、該当するものを1つ選んでください。

- 回答者の会社の従業員数では、「3,000人以上」が最も高く、22.2%。「10～50人未満」「100～300人未満」16.9%が続く。

図表 I-1-1④. 回答者の会社の従業員数 (Q4)

		n=										(%)
		10人未満	10～50人未満	50～100人未満	100～300人未満	300～500人未満	500～1,000人未満	1,000～3,000人未満	3,000人以上	分からない		
TOTAL	325	5.2	16.9	8.9	16.9	10.2	8.3	10.5	22.2	0.9		

		n=										(%)
		10人未満	10～50人未満	50～100人未満	100～300人未満	300～500人未満	500～1,000人未満	1,000～3,000人未満	3,000人以上	分からない		
	TOTAL	325	5.2	16.9	8.9	16.9	10.2	8.3	10.5	22.2	0.9	
Q3 売上高	50億円未満	131	13.0	38.9	18.3	23.7	3.1	1.5	1.5	0.0	0.0	
	50～500億円未満	69	0.0	0.0	0.0	26.1	36.2	23.2	11.6	2.9	0.0	
	500億円以上	94	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	6.4	22.3	68.1	0.0	
	分からない	31	0.0	12.9	16.1	19.4	3.2	9.7	9.7	19.4	9.7	
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	34	0.0	5.9	5.9	20.6	14.7	8.8	14.7	26.5	2.9	
	電気・情報通信機械器具・部品	66	7.6	15.2	10.6	10.6	12.1	9.1	12.1	22.7	0.0	
	輸送用機械器具・部品	30	3.3	10.0	3.3	16.7	10.0	0.0	10.0	46.7	0.0	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	5.6	20.4	7.4	18.5	7.4	9.3	13.0	18.5	0.0	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	37	5.4	13.5	8.1	8.1	10.8	18.9	8.1	27.0	0.0	
	食料品・飲料品	24	0.0	16.7	4.2	41.7	0.0	4.2	20.8	12.5	0.0	
	その他	80	7.5	25.0	13.8	16.3	11.3	6.3	3.8	13.8	2.5	
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	110	13.6	33.6	11.8	19.1	9.1	2.7	6.4	3.6	0.0	
	30～100人未満	54	0.0	13.0	11.1	20.4	22.2	20.4	5.6	7.4	0.0	
	100～500人未満	40	0.0	0.0	2.5	27.5	10.0	10.0	20.0	30.0	0.0	
	500人以上	57	0.0	0.0	1.8	3.5	1.8	8.8	15.8	68.4	0.0	
	分からない	64	3.1	17.2	12.5	15.6	9.4	6.3	10.9	20.3	4.7	

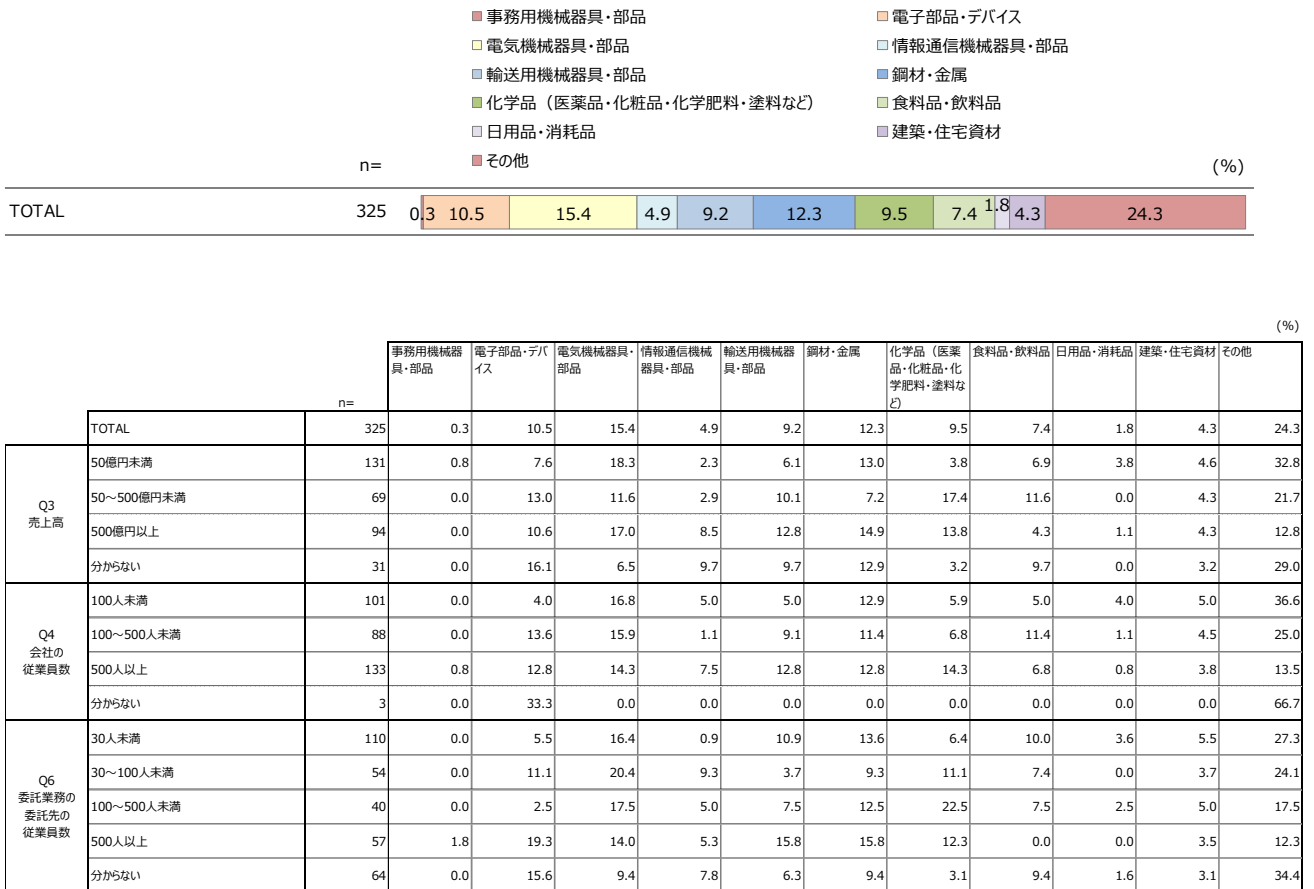
## 2. 委託業務の活用

### (1) 委託業務の生產品目

【設問文】 Q5 委託業務の生產品目について教えてください。最も該当するものを1つ選んでください。

- 委託業務の生產品目では、「電気機械器具・部品」が最も高く、15.4%。「鋼材・金属」12.3%、「電子部品・デバイス」10.5%が続く。

図表 I-2-1. 委託業務の生產品目 (Q5)



## (2) 委託業務の人数規模

【設問文】 Q6 委託業務には、委託先の従業員がおよそ何人くらい従事していますか。該当するものを1つ選んでください。

- 委託業務の人数規模では、「分からない」が最も高く、19.7%。「10～30人未満」15.4%、「1,000人以上」13.8%が続く。

図表 I-2-2. 委託業務の人数規模 (Q6)

		3人未満	3~10人未満	10~30人未満	30~50人未満	50~100人未満	100~300人未満	300~500人未満	500~1,000人未満	1,000人以上	分からない	
TOTAL		325	5.2	13.2	15.4	8.9	7.7	7.4	4.9	3.7	13.8	19.7

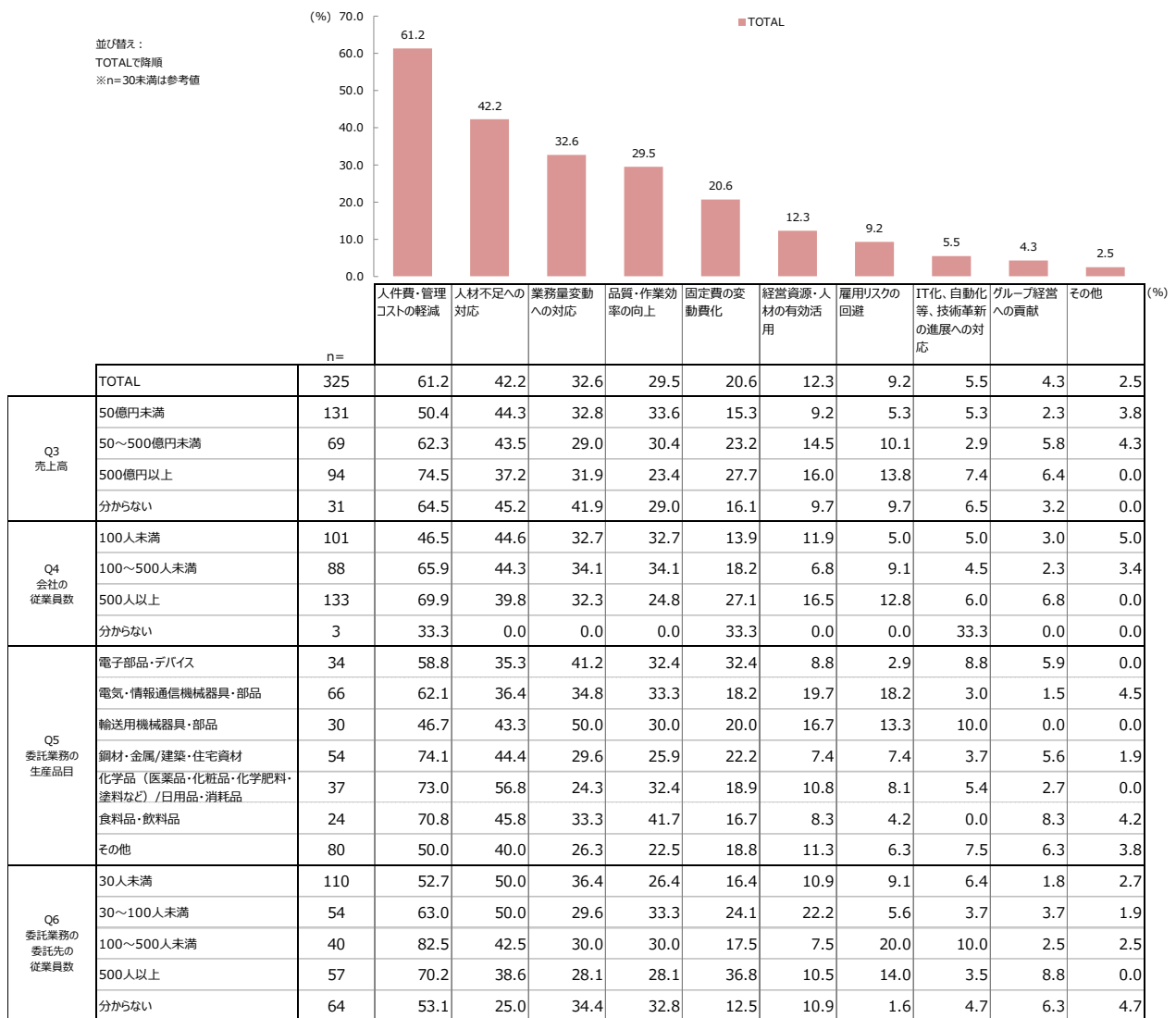
		n=	3人未満	3~10人未満	10~30人未満	30~50人未満	50~100人未満	100~300人未満	300~500人未満	500~1,000人未満	1,000人以上	分からない
TOTAL		325	5.2	13.2	15.4	8.9	7.7	7.4	4.9	3.7	13.8	19.7
Q3 売上高	50億円未満	131	12.2	25.2	23.7	7.6	6.1	3.8	0.8	2.3	0.8	17.6
	50~500億円未満	69	0.0	7.2	18.8	20.3	10.1	7.2	7.2	4.3	7.2	17.4
	500億円以上	94	0.0	4.3	3.2	2.1	8.5	11.7	9.6	6.4	39.4	14.9
	分からない	31	3.2	3.2	9.7	9.7	6.5	9.7	3.2	0.0	6.5	48.4
Q4 会社の 従業員数	100人未満	101	15.8	27.7	20.8	6.9	5.9	1.0	0.0	1.0	0.0	20.8
	100~500人未満	88	1.1	10.2	23.9	14.8	11.4	11.4	5.7	1.1	2.3	18.2
	500人以上	133	0.0	4.5	6.0	6.8	6.8	9.8	8.3	7.5	32.3	18.0
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	34	5.9	2.9	8.8	5.9	11.8	0.0	2.9	2.9	29.4	29.4
	電気・情報通信機械器具・部品	66	3.0	10.6	15.2	15.2	9.1	9.1	4.5	4.5	12.1	16.7
	輸送用機械器具・部品	30	3.3	16.7	20.0	6.7	0.0	10.0	0.0	3.3	26.7	13.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	7.4	13.0	18.5	7.4	5.6	7.4	5.6	5.6	14.8	14.8
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	37	5.4	13.5	10.8	10.8	5.4	13.5	13.5	2.7	16.2	8.1
	食品・飲料品	24	4.2	20.8	20.8	8.3	8.3	8.3	4.2	0.0	0.0	25.0
	その他	80	6.3	16.3	15.0	6.3	10.0	5.0	3.8	3.8	6.3	27.5

### (3) 業務委託(アウトソーシング)の目的

【設問文】 Q7 業務を他社に委託する目的として、特に重要視しているものを次の中から、最大3つまで選んでください。

- 業務委託（アウトソーシング）の目的では、「人件費・管理コストの軽減」が最も高く、61.2%。「人材不足への対応」42.2%、「業務量変動への対応」32.6%が続く。

図表 I-2-3. 業務委託（アウトソーシング）の目的（Q7）＊複数回答＊

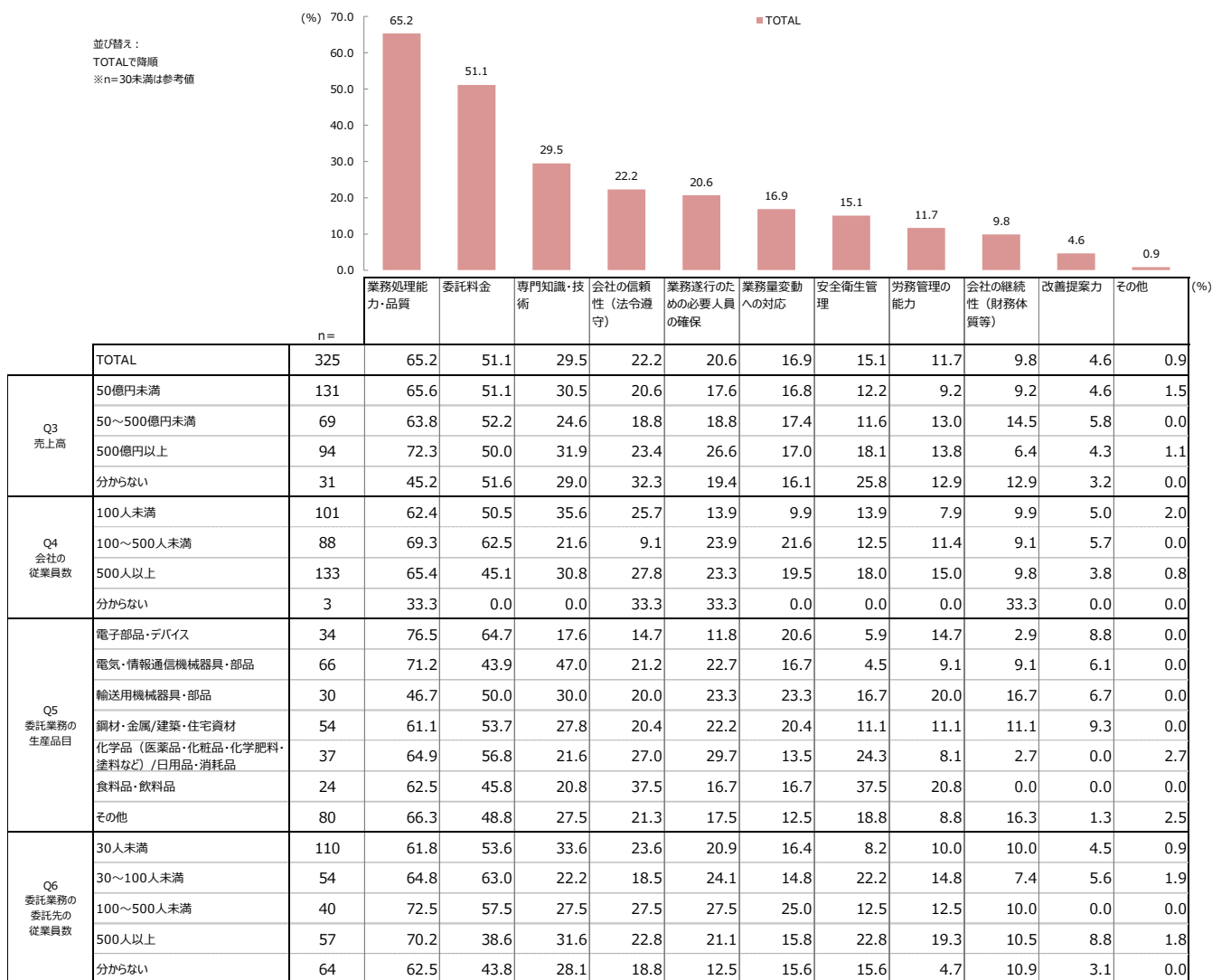


## (4) 委託先選定の重視ポイント

【設問文】 Q8 業務を他社に委託する場合の委託先選定において重要視しているものを次の中から、最大3つまで選んでください。

- 委託先選定の重視ポイントでは、「業務処理能力・品質」が最も高く、65.2%。「委託料金」51.1%、「専門知識・技術」29.5%が続く。

図表 I-2-4. 委託先選定の重視ポイント (Q8) \* 複数回答 \*



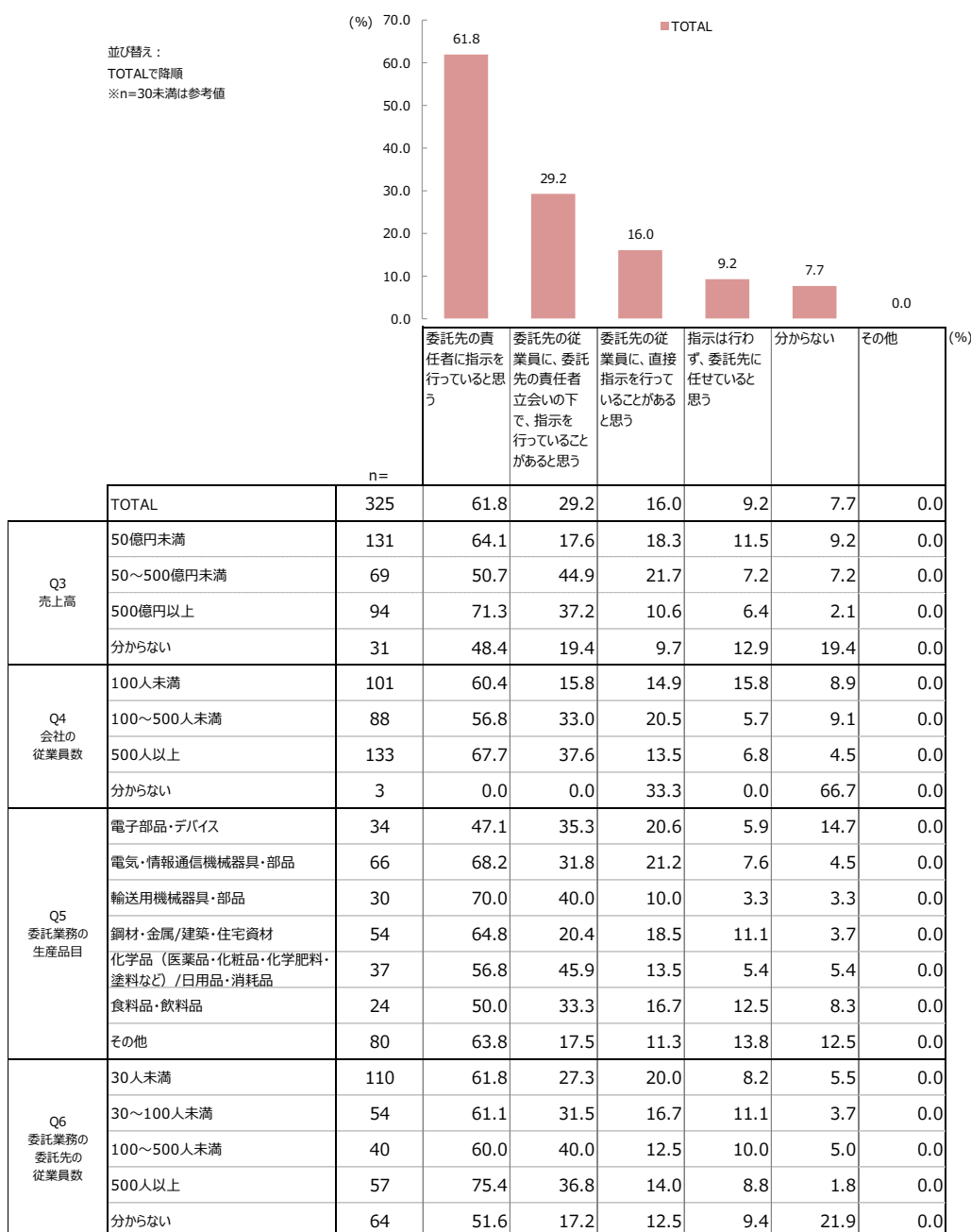
### 3. 委託業務の実態

#### (1) 委託業務への指示

【設問文】 Q9 委託業務の遂行に関し、自社の従業員は、委託先にどのように指示を行っていると思いますか。該当するものを選んでください。（複数回答可）

- 委託業務への指示では、「委託先の責任者に指示を行っていると思う」が最も高く、61.8%。「委託先の従業員に、委託先の責任者立会いの下で、指示を行っていることがあると思う」29.2%、「委託先の従業員に、直接指示を行っていることがあると思う」16.0%が続く。

図表 I-3-1. 委託業務への指示（Q9） \* 複数回答 \*



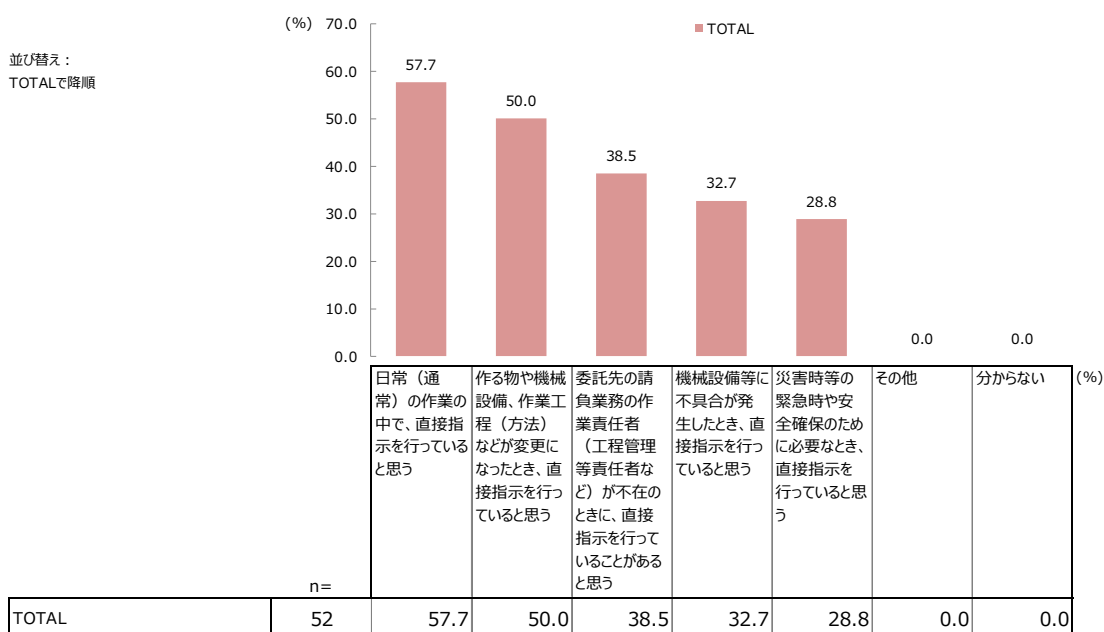


## (2) 委託先の従業員に直接指示する場面

【設問文】 Q10 Q9 で「委託先の従業員に、直接指示を行っていることがあると思う」と答えた方にお伺いします。どのような場面（場合）のときに、委託先の従業員（請負労働者）に直接指示を行っていると思われますか。該当するものを選んでください。（複数回答可）

- 委託先の従業員に直接指示する場面では、「日常（通常）の作業の中で、直接指示を行っていると思う」が最も高く、57.7%。「作る物や機械設備、作業工程（方法）などが変更になったとき、直接指示を行っていると思う」50.0%、「委託先の請負業務の作業責任者（工程管理等責任者など）が不在のときに、直接指示を行っていることがあると思う」38.5%が続く。

図表 I-3-2. 委託先の従業員に直接指示する場面（Q10） \* 複数回答 \*

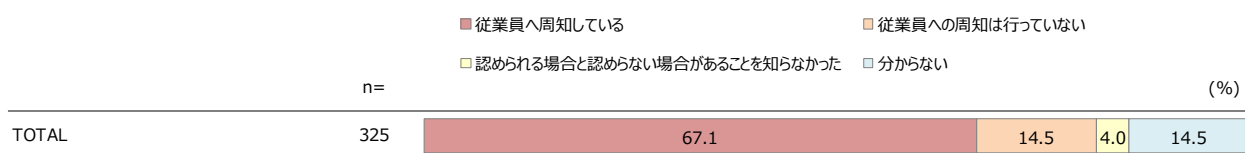


### (3) 委託先の従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知

【設問文】 Q11 発注者（自社）が委託先の従業員（請負労働者）に直接指示することが認められる場合（適正）と認められない場合（不適正）について、自社従業員へ周知していますか。該当するものを1つ選んでください。

- 委託先の従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知では、「従業員へ周知している」が最も高く、67.1%。「従業員への周知は行っていない」「分からない」14.5%が続く。

図表 I-3-3. 委託先の従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知（Q11）



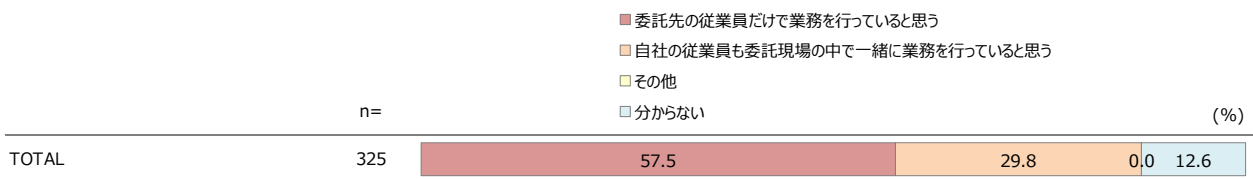
項目	n=	従業員への周知状況 (%)				
		従業員へ周知している	従業員への周知は行っていない	認められる場合と認められない場合があることを知らなかった	分からない	
TOTAL	325	67.1	14.5	4.0	14.5	
Q3 売上高	50億円未満	131	56.5	19.8	6.1	17.6
	50～500億円未満	69	65.2	15.9	4.3	14.5
	500億円以上	94	85.1	8.5	1.1	5.3
	分からない	31	61.3	6.5	3.2	29.0
Q4 会社の従業員数	100人未満	101	51.5	22.8	5.0	20.8
	100～500人未満	88	62.5	14.8	6.8	15.9
	500人以上	133	82.7	8.3	1.5	7.5
	分からない	3	33.3	0.0	0.0	66.7
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	34	73.5	2.9	5.9	17.6
	電気・情報通信機械器具・部品	66	66.7	18.2	3.0	12.1
	輸送用機械器具・部品	30	63.3	23.3	3.3	10.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	75.9	11.1	3.7	9.3
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	37	81.1	10.8	2.7	5.4
	食料品・飲料品	24	45.8	20.8	12.5	20.8
Q6 委託業務の委託先の従業員数	その他	80	60.0	15.0	2.5	22.5
	30人未満	110	60.9	21.8	6.4	10.9
	30～100人未満	54	70.4	13.0	7.4	9.3
	100～500人未満	40	82.5	12.5	2.5	2.5
	500人以上	57	91.2	7.0	0.0	1.8
分からない	64	43.8	10.9	1.6	43.8	

#### (4) 委託業務を行っている現場の状況

【設問文】 Q12 委託業務の現場は、どのような状況になっていると思いますか。該当するものを1つ選んでください。

- 委託業務を行っている現場の状況では、「委託先の従業員だけで業務を行っていると思う」が最も高く、57.5%。「自社の従業員も委託現場の中で一緒に業務を行っていると思う」29.8%、「分からない」12.6%が続く。

図表 I-3-4. 委託業務を行っている現場の状況 (Q12)



		(%)			
	n=	委託先の従業員だけで業務を行っていると思う	自社の従業員も委託現場の中で一緒に業務を行っていると思う	その他	分からない
TOTAL	325	57.5	29.8	0.0	12.6

## (5) 委託業務の内容・範囲の明確化

【設問文】 Q13 委託業務の内容、範囲は明確になっていますか。該当するものを1つ選んでください。

- 委託業務の内容・範囲の明確化では、「明確になっており、契約書等に具体的に記載している」が最も高く、62.8%。「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」16.3%、「分からない」14.2%が続く。
- 「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」「詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない」を合わせた「記載なし・詳細定めず」の割合は、23.1%。

図表 I-3-5. 委託業務の内容・範囲の明確化 (Q13)

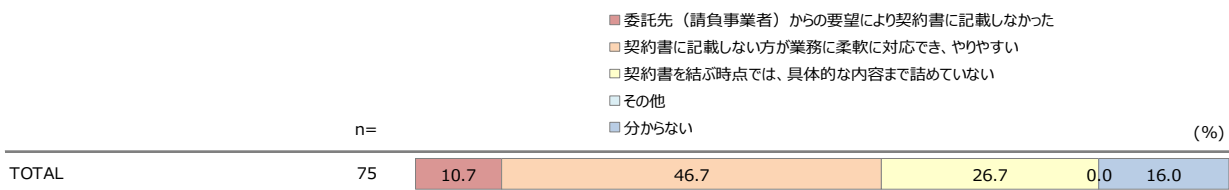
		n=	n=				(%)	記載なし・ 詳細定めず
			■ 明確になっており、契約書等に具体的に記載している	■ 明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	■ 詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	■ 分からない	(%)	
TOTAL		325	62.8	16.3	6.8	14.2	23.1	
			(%)					
		n=	明確になっており、契約書等に具体的に記載している	明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	分からない	記載なし・詳細定めず	
	TOTAL	325	62.8	16.3	6.8	14.2	23.1	
Q3 売上高	50億円未満	131	50.4	20.6	12.2	16.8	32.8	
	50～500億円未満	69	60.9	20.3	5.8	13.0	26.1	
	500億円以上	94	84.0	9.6	0.0	6.4	9.6	
	分からない	31	54.8	9.7	6.5	29.0	16.1	
Q4 会社の 従業員数	100人未満	101	45.5	18.8	12.9	22.8	31.7	
	100～500人未満	88	64.8	15.9	8.0	11.4	23.9	
	500人以上	133	75.9	14.3	1.5	8.3	15.8	
	分からない	3	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	34	50.0	23.5	0.0	26.5	23.5	
	電気・情報通信機械器具・部品	66	63.6	19.7	7.6	9.1	27.3	
	輸送用機械器具・部品	30	60.0	23.3	10.0	6.7	33.3	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	75.9	16.7	1.9	5.6	18.5	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	37	73.0	13.5	2.7	10.8	16.2	
	食料品・飲料品	24	45.8	16.7	16.7	20.8	33.3	
	その他	80	60.0	8.8	10.0	21.3	18.8	
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	110	58.2	19.1	11.8	10.9	30.9	
	30～100人未満	54	61.1	25.9	5.6	7.4	31.5	
	100～500人未満	40	75.0	20.0	2.5	2.5	22.5	
	500人以上	57	86.0	8.8	1.8	3.5	10.5	
	分からない	64	43.8	7.8	6.3	42.2	14.1	

## (6) 委託業務の内容・範囲の明確化をしない理由

【設問文】 Q14 Q13 で、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」または「詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない」と答えた方にお伺いします。契約書に委託業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由は何ですか。最も該当するものを1つ選んでください。

- 委託業務の内容・範囲の明確化をしない理由では、「契約書に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい」が最も高く、46.7%。「契約書を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない」26.7%、「分からない」16.0%が続く。

図表 I-3-6. 委託業務の内容・範囲の明確化をしない理由 (Q14)



		n=					(%)
		委託先（請負事業者）からの要望により契約書に記載しなかった	契約書に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい	契約書を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない	その他	分からない	
TOTAL	75	10.7	46.7	26.7	0.0	16.0	

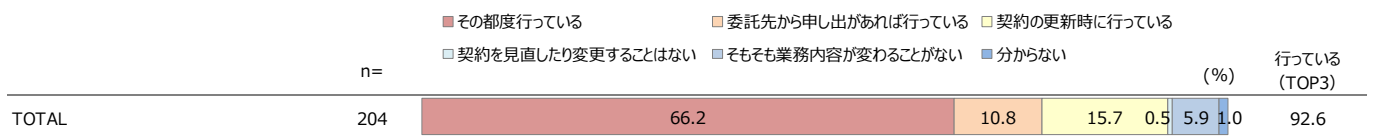
## (7) 委託業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更

【設問文】 Q15 委託業務の内容、範囲が変わったとき、契約書等の見直し、変更を行っていますか。該当するものを1つ選んでください。

(Q13の選択肢『1.明確になっており、契約書等に具体的に記載している』を選択した方のみ回答)

- 委託業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更では、「その都度行っている」が最も高く、66.2%。「契約の更新時に行っている」15.7%、「委託先から申し出があれば行っている」10.8%が続く。
- 「その都度行っている」「委託先から申し出があれば行っている」「契約の更新時に行っている」を合わせた「行っている (Top3)」の割合は、92.6%。

図表 I-3-7. 委託業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更 (Q15)



		割合 (%)						
n=		その都度行っている	委託先から申し出があれば行っている	契約の更新時に行っている	契約を見直したり変更することはない	そもそも業務内容が変わることがない	分からない	行っている (TOP3)
TOTAL	204	66.2	10.8	15.7	0.5	5.9	1.0	92.6

## 4. 適正な請負

### (1) 適正な請負を行うための知識の認知

【設問文】 Q16 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

- 適正な請負を行うための知識の認知について、「名前も内容も知っている」割合が高いのは『(1) 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）』（40.3%）、『(2) 製造請負ガイドライン』（41.2%）で4割を超える。
- 一方、「名前も内容も知らない」割合が高いのは『(4) 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）』（44.9%）、『(3) 労働契約申込みみなし制度』（40.9%）で4割を超える。

図表 I-4-1. 適正な請負を行うための知識の認知（Q16）

	n=	■ 名前も内容も知っている ■ 名前は知っているが内容は知らない □ 名前も内容も知らない			(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)	325	40.3	30.2	29.5		70.5	59.7
(2) 製造請負ガイドライン	325	41.2	31.4	27.4		72.6	58.8
(3) 労働契約申込みみなし制度	325	30.2	28.9	40.9		59.1	69.8
(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ認定制度)	325	27.1	28.0	44.9		55.1	72.9

(%)

	n=	名前も内容も知っ ている	名前は知っている が内容は知らない	名前も内容も知ら ない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)	325	40.3	30.2	29.5	70.5	59.7
(2) 製造請負ガイドライン	325	41.2	31.4	27.4	72.6	58.8
(3) 労働契約申込みみなし制度	325	30.2	28.9	40.9	59.1	69.8
(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ認定制度)	325	27.1	28.0	44.9	55.1	72.9

【設問文】 Q16 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)

- 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号) では、「名前も内容も知っている」が最も高く、40.3%。「名前は知っているが内容は知らない」30.2%、「名前も内容も知らない」29.5%が続く。
- 「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」を合わせた「認知率 (Top2)」の割合は、70.5%。「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、59.7%。

図表 I-4-1①. 適正な請負を行うための知識の認知

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号) (Q16)

	n=	■ 名前も内容も知っている	□ 名前は知っているが内容は知らない	□ 名前も内容も知らない	認知率 (TOP2) (%)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	325	40.3	30.2	29.5	70.5	59.7

(%)

	n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL	325	40.3	30.2	29.5	70.5	59.7	
Q3 売上高	50億円未満	131	25.2	37.4	37.4	62.6	74.8
	50～500億円未満	69	46.4	31.9	21.7	78.3	53.6
	500億円以上	94	59.6	18.1	22.3	77.7	40.4
	分からない	31	32.3	32.3	35.5	64.5	67.7
Q4 会社の 従業員数	100人未満	101	17.8	41.6	40.6	59.4	82.2
	100～500人未満	88	46.6	27.3	26.1	73.9	53.4
	500人以上	133	54.1	23.3	22.6	77.4	45.9
	分からない	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	34	29.4	32.4	38.2	61.8	70.6
	電気・情報通信機械器具・部品	66	56.1	21.2	22.7	77.3	43.9
	輸送用機械器具・部品	30	33.3	40.0	26.7	73.3	66.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	46.3	35.2	18.5	81.5	53.7
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	37	45.9	27.0	27.0	73.0	54.1
	食料品・飲料品	24	12.5	41.7	45.8	54.2	87.5
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	その他	80	36.3	27.5	36.3	63.8	63.8
	30人未満	110	30.0	39.1	30.9	69.1	70.0
	30～100人未満	54	42.6	33.3	24.1	75.9	57.4
	100～500人未満	40	60.0	30.0	10.0	90.0	40.0
	500人以上	57	63.2	14.0	22.8	77.2	36.8
分からない	64	23.4	26.6	50.0	50.0	76.6	



【設問文】 Q16 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

(2) 製造請負ガイドライン

- 製造請負ガイドラインでは、「名前も内容も知っている」が最も高く、41.2%。「名前は知っているが内容は知らない」31.4%、「名前も内容も知らない」27.4%が続く。
- 「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」を合わせた「認知率 (Top2)」の割合は、72.6%。「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、58.8%。

図表 I-4-1②. 適正な請負を行うための知識の認知  
(2) 製造請負ガイドライン (Q16)

	n=	■ 名前も内容も知っている	□ 名前は知っているが内容は知らない	□ 名前も内容も知らない	認知率 (TOP2) (%)	内容を知らない (BOTTOM2) (%)
TOTAL	325	41.2	31.4	27.4	72.6	58.8

		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		325	41.2	31.4	27.4	72.6	58.8
Q3 売上高	50億円未満	131	28.2	37.4	34.4	65.6	71.8
	50～500億円未満	69	47.8	33.3	18.8	81.2	52.2
	500億円以上	94	58.5	23.4	18.1	81.9	41.5
	分からない	31	29.0	25.8	45.2	54.8	71.0
Q4 会社の従業員数	100人未満	101	19.8	39.6	40.6	59.4	80.2
	100～500人未満	88	46.6	30.7	22.7	77.3	53.4
	500人以上	133	54.9	25.6	19.5	80.5	45.1
	分からない	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	34	29.4	32.4	38.2	61.8	70.6
	電気・情報通信機械器具・部品	66	54.5	22.7	22.7	77.3	45.5
	輸送用機械器具・部品	30	30.0	46.7	23.3	76.7	70.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	53.7	27.8	18.5	81.5	46.3
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	37	37.8	40.5	21.6	78.4	62.2
	食品・飲料品	24	20.8	45.8	33.3	66.7	79.2
	その他	80	38.8	26.3	35.0	65.0	61.3
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	110	33.6	37.3	29.1	70.9	66.4
	30～100人未満	54	38.9	42.6	18.5	81.5	61.1
	100～500人未満	40	65.0	22.5	12.5	87.5	35.0
	500人以上	57	59.6	19.3	21.1	78.9	40.4
	分からない	64	25.0	28.1	46.9	53.1	75.0

【設問文】 Q16 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

(3) 労働契約申込みみなし制度

- 労働契約申込みみなし制度では、「名前も内容も知らない」が最も高く、40.9%。「名前も内容も知っている」30.2%、「名前は知っているが内容は知らない」28.9%が続く。
- 「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」を合わせた「認知率 (Top2)」の割合は、59.1%。「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、69.8%。

図表 I-4-1③. 適正な請負を行うための知識の認知  
(3) 労働契約申込みみなし制度 (Q16)

	n=	■ 名前も内容も知っている	■ 名前は知っているが内容は知らない	■ 名前も内容も知らない	(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	325	30.2	28.9	40.9		59.1	69.8

(%)

	n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL	325	30.2	28.9	40.9	59.1	69.8	
Q3 売上高	50億円未満	131	20.6	30.5	48.9	51.1	79.4
	50～500億円未満	69	37.7	30.4	31.9	68.1	62.3
	500億円以上	94	42.6	25.5	31.9	68.1	57.4
	分からない	31	16.1	29.0	54.8	45.2	83.9
Q4 会社の 従業員数	100人未満	101	13.9	28.7	57.4	42.6	86.1
	100～500人未満	88	33.0	31.8	35.2	64.8	67.0
	500人以上	133	41.4	27.1	31.6	68.4	58.6
	分からない	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	34	26.5	29.4	44.1	55.9	73.5
	電気・情報通信機械器具・部品	66	30.3	24.2	45.5	54.5	69.7
	輸送用機械器具・部品	30	30.0	36.7	33.3	66.7	70.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	40.7	29.6	29.6	70.4	59.3
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	37	32.4	37.8	29.7	70.3	67.6
	食料品・飲料品	24	20.8	20.8	58.3	41.7	79.2
	その他	80	26.3	27.5	46.3	53.8	73.8
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	110	25.5	30.9	43.6	56.4	74.5
	30～100人未満	54	24.1	33.3	42.6	57.4	75.9
	100～500人未満	40	45.0	32.5	22.5	77.5	55.0
	500人以上	57	52.6	15.8	31.6	68.4	47.4
	分からない	64	14.1	31.3	54.7	45.3	85.9

【設問文】 Q16 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)

- 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度) では、「名前も内容も知らない」が最も高く、44.9%。「名前は知っているが内容は知らない」28.0%、「名前も内容も知っている」27.1%が続く。
- 「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」を合わせた「認知率 (Top2)」の割合は、55.1%。「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、72.9%。

図表 I-4-1④. 適正な請負を行うための知識の認知  
(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度) (Q16)

	n=	■ 名前も内容も知っている	□ 名前は知っているが内容は知らない	□ 名前も内容も知らない	(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	325	27.1	28.0	44.9		55.1	72.9

		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		325	27.1	28.0	44.9	55.1	72.9
Q3 売上高	50億円未満	131	16.8	27.5	55.7	44.3	83.2
	50～500億円未満	69	34.8	27.5	37.7	62.3	65.2
	500億円以上	94	39.4	26.6	34.0	66.0	60.6
	分からない	31	16.1	35.5	48.4	51.6	83.9
Q4 会社の 従業員数	100人未満	101	10.9	27.7	61.4	38.6	89.1
	100～500人未満	88	28.4	33.0	38.6	61.4	71.6
	500人以上	133	39.1	24.8	36.1	63.9	60.9
	分からない	3	0.0	33.3	66.7	33.3	100.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	34	17.6	29.4	52.9	47.1	82.4
	電気・情報通信機械器具・部品	66	31.8	27.3	40.9	59.1	68.2
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	20.0	53.3	46.7	73.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	37	27.0	35.1	37.8	62.2	73.0
	食料品・飲料品	24	20.8	20.8	58.3	41.7	79.2
	その他	80	25.0	26.3	48.8	51.3	75.0
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	110	20.0	30.9	49.1	50.9	80.0
	30～100人未満	54	25.9	31.5	42.6	57.4	74.1
	100～500人未満	40	50.0	27.5	22.5	77.5	50.0
	500人以上	57	45.6	21.1	33.3	66.7	54.4
	分からない	64	9.4	26.6	64.1	35.9	90.6

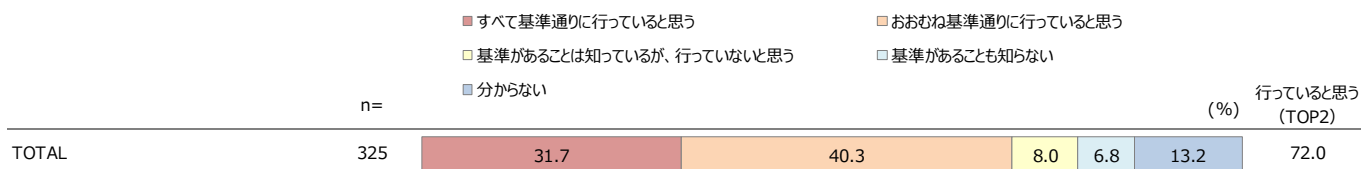
## (2) 委託業務での機械・設備等の適正な使用状況

【設問文】 Q17 業務の委託に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要があり、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』※とあります。あなたの関わる委託業務では、この通りに行われていると思いますか。該当するものを1つ選んでください。

※労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」

- 委託業務での機械・設備等の適正な使用状況では、「おおむね基準通りに行っていると思う」が最も高く、40.3%。「すべて基準通りに行っていると思う」31.7%、「分からない」13.2%が続く。
- 「すべて基準通りに行っていると思う」「おおむね基準通りに行っていると思う」を合わせた「行っていると思う (Top2)」の割合は、72.0%。

図表 I-4-2. 委託業務での機械・設備等の適正な使用状況 (Q17)



区分	n	回答内容 (%)					行っていると思う (TOP2)	
		すべて基準通りに行っていると思う	おおむね基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らない	分からない		
TOTAL	325	31.7	40.3	8.0	6.8	13.2	72.0	
Q3 売上高	50億円未満	131	19.1	42.7	10.7	13.7	13.7	61.8
	50～500億円未満	69	39.1	36.2	10.1	5.8	8.7	75.4
	500億円以上	94	41.5	46.8	4.3	0.0	7.4	88.3
	分からない	31	38.7	19.4	3.2	0.0	38.7	58.1
Q4 会社の従業員数	100人未満	101	16.8	38.6	9.9	16.8	17.8	55.4
	100～500人未満	88	31.8	43.2	9.1	4.5	11.4	75.0
	500人以上	133	43.6	39.8	6.0	0.8	9.8	83.5
	分からない	3	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	34	26.5	41.2	5.9	2.9	23.5	67.6
	電気・情報通信機械器具・部品	66	42.4	33.3	6.1	4.5	13.6	75.8
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	46.7	13.3	6.7	6.7	73.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	29.6	51.9	3.7	9.3	5.6	81.5
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	37	29.7	45.9	18.9	2.7	2.7	75.7
	食料品・飲料品	24	20.8	50.0	8.3	4.2	16.7	70.8
	その他	80	32.5	30.0	6.3	11.3	20.0	62.5
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	110	24.5	44.5	10.9	11.8	8.2	69.1
	30～100人未満	54	29.6	44.4	13.0	3.7	9.3	74.1
	100～500人未満	40	40.0	45.0	5.0	5.0	5.0	85.0
	500人以上	57	52.6	35.1	7.0	0.0	5.3	87.7
	分からない	64	21.9	31.3	1.6	7.8	37.5	53.1

### (3) 偽装請負への不安

【設問文】 Q18 委託業務に関し、偽装請負への不安はありますか。該当するものを1つ選んでください。

- 偽装請負への不安では、「ない」が最も高く、36.6%。「多少ある」30.8%、「意識したことがない」14.5%が続く。
- 「ある」「多少ある」を合わせた「ある（Top2）」の割合は、36.6%。

図表 I-4-3. 偽装請負への不安（Q18）

		n=	■ある	■多少ある	■ない	■意識したことがない	■分からない	(%) ある (TOP2)
TOTAL		325	5.8	30.8	36.6	14.5	12.3	36.6

		n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL		325	5.8	30.8	36.6	14.5	12.3	36.6
Q3 売上高	50億円未満	131	3.1	28.2	35.1	19.1	14.5	31.3
	50～500億円未満	69	7.2	34.8	31.9	15.9	10.1	42.0
	500億円以上	94	8.5	36.2	42.6	7.4	5.3	44.7
	分からない	31	6.5	16.1	35.5	12.9	29.0	22.6
Q4 会社の 従業員数	100人未満	101	0.0	25.7	34.7	20.8	18.8	25.7
	100～500人未満	88	8.0	31.8	33.0	14.8	12.5	39.8
	500人以上	133	9.0	34.6	40.6	9.0	6.8	43.6
	分からない	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	34	5.9	26.5	29.4	11.8	26.5	32.4
	電気・情報通信機械器具・部品	66	3.0	30.3	36.4	13.6	16.7	33.3
	輸送用機械器具・部品	30	6.7	36.7	50.0	3.3	3.3	43.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	7.4	37.0	27.8	20.4	7.4	44.4
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など）/日用品・消耗品	37	2.7	32.4	51.4	10.8	2.7	35.1
	食料品・飲料品	24	0.0	33.3	33.3	20.8	12.5	33.3
	その他	80	10.0	25.0	35.0	16.3	13.8	35.0
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	110	5.5	29.1	33.6	20.9	10.9	34.5
	30～100人未満	54	3.7	37.0	38.9	11.1	9.3	40.7
	100～500人未満	40	15.0	30.0	40.0	12.5	2.5	45.0
	500人以上	57	5.3	43.9	42.1	1.8	7.0	49.1
	分からない	64	3.1	17.2	32.8	18.8	28.1	20.3

## (4) 製造請負優良適正事業者認定制度(GJ 認定制度)の活用

【設問文】 Q19 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）はどのように活用できますか。該当するものを1つ選んでください。

- 製造請負優良適正事業者認定制度の活用では、「特にない」が最も高く、51.1%。「GJ 認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい」32.0%、「すでに GJ 認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている」10.5%が続く。

図表 I-4-4. 製造請負優良適正事業者認定制度の活用（Q19）

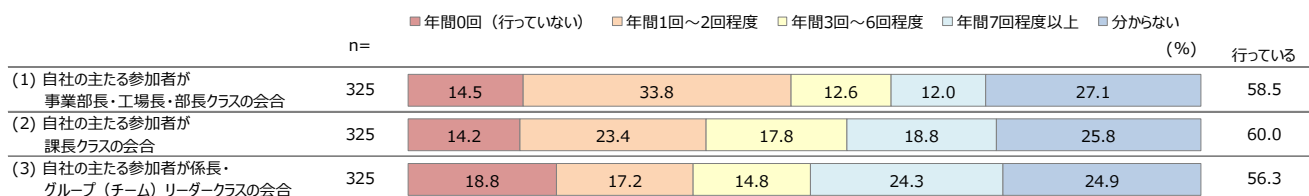
		n=	(% )				
			■ すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている	■ GJ認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい	■ GJ認定制度を委託先（請負事業者）に紹介したい	■ その他	■ 特にない
TOTAL		325	10.5	32.0	6.5	0.0	51.1
			(% )				
		n=	すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている	GJ認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい	GJ認定制度を委託先（請負事業者）に紹介したい	その他	特にない
Q3 売上高	TOTAL	325	10.5	32.0	6.5	0.0	51.1
	50億円未満	131	5.3	23.7	7.6	0.0	63.4
	50～500億円未満	69	14.5	42.0	2.9	0.0	40.6
	500億円以上	94	14.9	42.6	7.4	0.0	35.1
	分からない	31	9.7	12.9	6.5	0.0	71.0
Q4 会社の従業員数	100人未満	101	4.0	20.8	7.9	0.0	67.3
	100～500人未満	88	8.0	37.5	6.8	0.0	47.7
	500人以上	133	17.3	37.6	5.3	0.0	39.8
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	34	8.8	23.5	2.9	0.0	64.7
	電気・情報通信機械器具・部品	66	10.6	31.8	9.1	0.0	48.5
	輸送用機械器具・部品	30	13.3	30.0	3.3	0.0	53.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	7.4	42.6	11.1	0.0	38.9
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	37	2.7	51.4	5.4	0.0	40.5
	食料品・飲料品	24	12.5	33.3	4.2	0.0	50.0
	その他	80	15.0	20.0	5.0	0.0	60.0
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	110	8.2	28.2	6.4	0.0	57.3
	30～100人未満	54	5.6	50.0	5.6	0.0	38.9
	100～500人未満	40	15.0	47.5	12.5	0.0	25.0
	500人以上	57	19.3	36.8	8.8	0.0	35.1
	分からない	64	7.8	9.4	1.6	0.0	81.3

## (5) 請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職

【設問文】 Q20 委託先との定期的な会合（安全衛生会議を除く）を、自社のどのような役職クラスの方が年間どのくらいの回数行っていますか。それぞれについておおよその回数を1つ選んでください。

- 請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職では、「年間1回～2回程度」「年間3回～6回程度」「年間7回程度以上」を合わせた「行っている」の割合が高いのは、『(2) 自社の主たる参加者が課長クラスの会合』で、60.0%。
- 一方、「年間0回（行っていない）」の割合が高いのは、『(3) 自社の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合』で、18.8%。

図表 I-4-5. 請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職（Q20）



役職クラス	n	回数					行っている (%)
		年間0回（行っていない）	年間1回～2回程度	年間3回～6回程度	年間7回程度以上	分からない	
(1) 自社の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合	325	14.5	33.8	12.6	12.0	27.1	58.5
(2) 自社の主たる参加者が課長クラスの会合	325	14.2	23.4	17.8	18.8	25.8	60.0
(3) 自社の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合	325	18.8	17.2	14.8	24.3	24.9	56.3

【設問文】 Q20 委託先との定期的な会合（安全衛生会議を除く）を、自社のどのような役職クラスの方が年間どのくらいの回数行っていますか。それぞれについておよその回数を1つ選んでください。

(1) 自社の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合

- 自社の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合では、「年間 1 回～2 回程度」が最も高く、33.8%。「分からない」27.1%、「年間 0 回（行っていない）」14.5%が続く。
- 「年間 1 回～2 回程度」「年間 3 回～6 回程度」「年間 7 回程度以上」を合わせた「行っている」の割合は、58.5%。

図表 I-4-5①. 請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職  
(1) 自社の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合 (Q20)

		n=	年間0回（行っていない） 年間1回～2回程度 年間3回～6回程度 年間7回程度以上 分からない					(%) 行っている
TOTAL		325	14.5	33.8	12.6	12.0	27.1	58.5
			(%)					
		n=	年間0回（行っていない）	年間1回～2回程度	年間3回～6回程度	年間7回程度以上	分からない	行っている
Q3 売上高	TOTAL	325	14.5	33.8	12.6	12.0	27.1	58.5
	50億円未満	131	26.7	27.5	10.7	10.7	24.4	48.9
	50～500億円未満	69	8.7	40.6	15.9	8.7	26.1	65.2
	500億円以上	94	3.2	43.6	13.8	18.1	21.3	75.5
	分からない	31	9.7	16.1	9.7	6.5	58.1	32.3
Q4 会社の従業員数	100人未満	101	32.7	22.8	8.9	9.9	25.7	41.6
	100～500人未満	88	8.0	39.8	15.9	8.0	28.4	63.6
	500人以上	133	4.5	39.1	13.5	16.5	26.3	69.2
	分からない	3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	34	2.9	32.4	11.8	8.8	44.1	52.9
	電気・情報通信機械器具・部品	66	18.2	33.3	9.1	12.1	27.3	54.5
	輸送用機械器具・部品	30	13.3	33.3	20.0	13.3	20.0	66.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	16.7	42.6	14.8	13.0	13.0	70.4
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	37	10.8	32.4	21.6	16.2	18.9	70.3
	食料品・飲料品	24	16.7	37.5	8.3	8.3	29.2	54.2
	その他	80	16.3	28.8	8.8	11.3	35.0	48.8
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	110	27.3	31.8	10.0	11.8	19.1	53.6
	30～100人未満	54	11.1	46.3	16.7	9.3	16.7	72.2
	100～500人未満	40	5.0	35.0	22.5	15.0	22.5	72.5
	500人以上	57	7.0	43.9	15.8	15.8	17.5	75.4
	分からない	64	7.8	17.2	4.7	9.4	60.9	31.3



【設問文】 Q20 委託先との定期的な会合（安全衛生会議を除く）を、自社のどのような役職クラスの方が年間どのくらいの回数行っていますか。それぞれについておよその回数を1つ選んでください。

(2) 自社の主たる参加者が課長クラスの会合

- 自社の主たる参加者が課長クラスの会合では、「分からない」が最も高く、25.8%。「年間1回～2回程度」23.4%、「年間7回程度以上」18.8%が続く。
- 「年間1回～2回程度」「年間3回～6回程度」「年間7回程度以上」を合わせた「行っている」の割合は、60.0%。

図表 I-4-5②. 請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職

(2) 自社の主たる参加者が課長クラスの会合 (Q20)

		n=					(%)	
		年間0回 (行っていない)	年間1回～2回程度	年間3回～6回程度	年間7回程度以上	分からない	行っている	
TOTAL		325	14.2	23.4	17.8	18.8	25.8	60.0
		(%)						
		n=	年間0回 (行っていない)	年間1回～2回程度	年間3回～6回程度	年間7回程度以上	分からない	行っている
Q3 売上高	TOTAL	325	14.2	23.4	17.8	18.8	25.8	60.0
	50億円未満	131	25.2	25.2	9.9	14.5	25.2	49.6
	50～500億円未満	69	7.2	27.5	27.5	14.5	23.2	69.6
	500億円以上	94	4.3	23.4	22.3	28.7	21.3	74.5
	分からない	31	12.9	6.5	16.1	16.1	48.4	38.7
Q4 会社の従業員数	100人未満	101	30.7	20.8	9.9	10.9	27.7	41.6
	100～500人未満	88	9.1	22.7	28.4	18.2	21.6	69.3
	500人以上	133	4.5	26.3	17.3	25.6	26.3	69.2
	分からない	3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	34	5.9	8.8	29.4	11.8	44.1	50.0
	電気・情報通信機械器具・部品	66	10.6	22.7	25.8	15.2	25.8	63.6
	輸送用機械器具・部品	30	13.3	16.7	23.3	30.0	16.7	70.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	14.8	46.3	9.3	20.4	9.3	75.9
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	37	13.5	21.6	21.6	24.3	18.9	67.6
	食料品・飲料品	24	16.7	33.3	16.7	4.2	29.2	54.2
	その他	80	20.0	15.0	8.8	21.3	35.0	45.0
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	110	26.4	22.7	12.7	17.3	20.9	52.7
	30～100人未満	54	5.6	31.5	29.6	20.4	13.0	81.5
	100～500人未満	40	7.5	27.5	30.0	20.0	15.0	77.5
	500人以上	57	7.0	22.8	21.1	31.6	17.5	75.4
	分からない	64	10.9	15.6	6.3	7.8	59.4	29.7

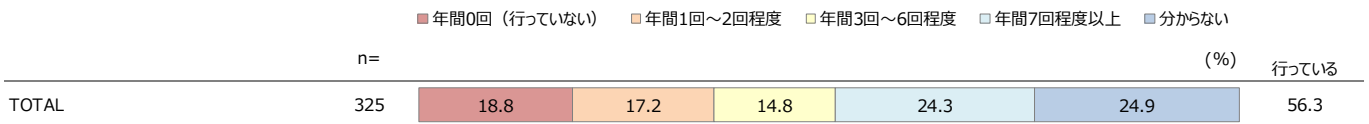
【設問文】 Q20 委託先との定期的な会合（安全衛生会議を除く）を、自社のどのような役職クラスの方が年間どのくらいの回数行っていますか。それぞれについておよその回数を1つ選んでください。

(3) 自社の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合

- 自社の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合では、「分からない」が最も高く、24.9%。「年間7回程度以上」24.3%、「年間0回（行っていない）」18.8%が続く。
- 「年間1回～2回程度」「年間3回～6回程度」「年間7回程度以上」を合わせた「行っている」の割合は、56.3%。

図表 I-4-5③. 請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職

(3) 自社の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合（Q20）



Q20	Q3 売上高	Q4 会社の従業員数	Q5 委託業務の生産品目	Q6 委託業務の委託先の従業員数	実施状況 (%)						
					n=	年間0回 (行っていない)	年間1回～2回程度	年間3回～6回程度	年間7回程度以上	分からない	行っている
TOTAL					325	18.8	17.2	14.8	24.3	24.9	56.3
Q3 売上高	50億円未満	131	32.8	18.3	6.9	17.6	24.4	42.7			
	50～500億円未満	69	10.1	23.2	20.3	21.7	24.6	65.2			
	500億円以上	94	6.4	14.9	21.3	37.2	20.2	73.4			
	分からない	31	16.1	6.5	16.1	19.4	41.9	41.9			
Q4 会社の従業員数	100人未満	101	34.7	17.8	6.9	14.9	25.7	39.6			
	100～500人未満	88	15.9	17.0	17.0	27.3	22.7	61.4			
	500人以上	133	8.3	17.3	19.5	30.1	24.8	66.9			
	分からない	3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0			
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	34	5.9	17.6	14.7	17.6	44.1	50.0			
	電気・情報通信機械器具・部品	66	16.7	16.7	19.7	24.2	22.7	60.6			
	輸送用機械器具・部品	30	13.3	20.0	20.0	33.3	13.3	73.3			
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	25.9	18.5	14.8	29.6	11.1	63.0			
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	37	18.9	16.2	18.9	27.0	18.9	62.2			
	食料品・飲料品	24	20.8	29.2	16.7	4.2	29.2	50.0			
	その他	80	22.5	12.5	6.3	25.0	33.8	43.8			
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	110	32.7	15.5	10.9	20.0	20.9	46.4			
	30～100人未満	54	7.4	25.9	20.4	31.5	14.8	77.8			
	100～500人未満	40	20.0	15.0	25.0	25.0	15.0	65.0			
	500人以上	57	8.8	14.0	21.1	40.4	15.8	75.4			
	分からない	64	12.5	17.2	4.7	10.9	54.7	32.8			

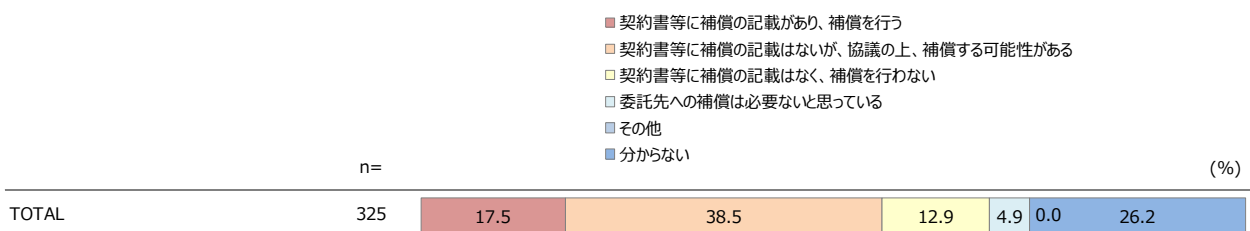
## 5. 請負事業者との関係

### (1) 急激な生産減になった場合の委託先への補償

【設問文】 Q21 委託業務が急激な生産減になった場合の委託先への補償についてお伺いします。該当するものを1つ選んでください。

- 急激な生産減になった場合の委託先への補償では、「契約書等に補償の記載はないが、協議の上、補償する可能性がある」が最も高く、38.5%。「分からない」26.2%、「契約書等に補償の記載があり、補償を行う」17.5%が続く。

図表 I-5-1. 急激な生産減になった場合の委託先への補償 (Q21)



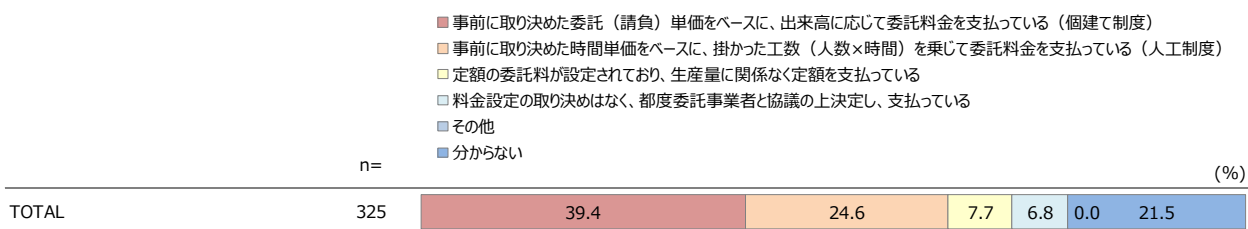
		n=	契約書等に補償の記載があり、補償を行う	契約書等に補償の記載はないが、協議の上、補償する可能性がある	契約書等に補償の記載はなく、補償を行わない	委託先への補償は必要ないと思っている	その他	分からない
TOTAL		325	17.5	38.5	12.9	4.9	0.0	26.2
Q3 売上高	50億円未満	131	9.9	30.5	17.6	11.5	0.0	30.5
	50～500億円未満	69	13.0	50.7	17.4	0.0	0.0	18.8
	500億円以上	94	30.9	44.7	6.4	1.1	0.0	17.0
	分からない	31	19.4	25.8	3.2	0.0	0.0	51.6
Q4 会社の従業員数	100人未満	101	6.9	26.7	19.8	11.9	0.0	34.7
	100～500人未満	88	12.5	45.5	14.8	3.4	0.0	23.9
	500人以上	133	29.3	43.6	6.8	0.8	0.0	19.5
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	34	17.6	29.4	11.8	2.9	0.0	38.2
	電気・情報通信機械器具・部品	66	18.2	42.4	13.6	4.5	0.0	21.2
	輸送用機械器具・部品	30	30.0	33.3	13.3	6.7	0.0	16.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	14.8	46.3	16.7	5.6	0.0	16.7
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	37	13.5	45.9	13.5	2.7	0.0	24.3
	食料品・飲料品	24	25.0	33.3	8.3	4.2	0.0	29.2
	その他	80	13.8	33.8	11.3	6.3	0.0	35.0
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	110	12.7	37.3	18.2	9.1	0.0	22.7
	30～100人未満	54	7.4	51.9	18.5	3.7	0.0	18.5
	100～500人未満	40	32.5	45.0	15.0	0.0	0.0	7.5
	500人以上	57	33.3	47.4	5.3	1.8	0.0	12.3
	分からない	64	10.9	17.2	4.7	4.7	0.0	62.5

## (2) 委託料金の設定・支払い方法

【設問文】 Q22 委託業務の料金設定、支払い方法はどのようになっていますか。最も該当するものを1つ選んでください。

- 委託料金の設定・支払い方法では「事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）」が最も高く、39.4%。「事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）」24.6%、「分からない」21.5%が続く。

図表 I-5-2. 委託料金の設定・支払い方法（Q22）



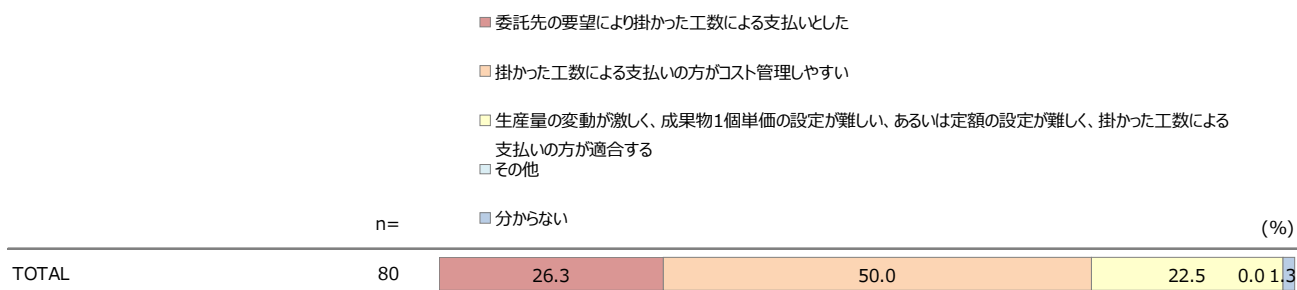
		n=	事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）	事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）	定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を支払っている	料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている	その他	分からない
TOTAL		325	39.4	24.6	7.7	6.8	0.0	21.5
Q3 売上高	50億円未満	131	34.4	19.8	8.4	13.0	0.0	24.4
	50～500億円未満	69	43.5	31.9	4.3	2.9	0.0	17.4
	500億円以上	94	45.7	28.7	9.6	2.1	0.0	13.8
	分からない	31	32.3	16.1	6.5	3.2	0.0	41.9
Q4 会社の 従業員数	100人未満	101	31.7	21.8	8.9	12.9	0.0	24.8
	100～500人未満	88	39.8	28.4	4.5	6.8	0.0	20.5
	500人以上	133	45.9	24.8	9.0	2.3	0.0	18.0
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	34	35.3	20.6	2.9	2.9	0.0	38.2
	電気・情報通信機械器具・部品	66	43.9	27.3	4.5	10.6	0.0	13.6
	輸送用機械器具・部品	30	40.0	26.7	13.3	3.3	0.0	16.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	38.9	31.5	9.3	7.4	0.0	13.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	37	21.6	29.7	21.6	2.7	0.0	24.3
	食料品・飲料品	24	54.2	20.8	4.2	0.0	0.0	20.8
	その他	80	41.3	17.5	3.8	10.0	0.0	27.5
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	110	37.3	26.4	9.1	9.1	0.0	18.2
	30～100人未満	54	37.0	33.3	7.4	5.6	0.0	16.7
	100～500人未満	40	55.0	27.5	7.5	2.5	0.0	7.5
	500人以上	57	43.9	28.1	12.3	3.5	0.0	12.3
	分からない	64	31.3	9.4	1.6	9.4	0.0	48.4

### (3) 委託料金の料金設定・支払い方法(人工制度)選定の理由

【設問文】 Q23 Q22 で「事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）」と答え方にお伺いします。その理由として最も該当するものを1つ選んでください。

- 委託料金の料金設定・支払い方法（人工制度）選定の理由では、「掛かった工数による支払いの方がコスト管理しやすい」が最も高く、50.0%。「委託先の要望により掛かった工数による支払いとした」26.3%、「生産量の変動が激しく、成果物1個単価の設定が難しい、あるいは定額の設定が難しく、掛かった工数による支払いの方が適合する」22.5%が続く。

図表 I-5-3. 委託料金の料金設定・支払い方法（人工制度）選定の理由（Q23）



		理由					(%)
		委託先の要望により掛かった工数による支払いとした	掛かった工数による支払いの方がコスト管理しやすい	生産量の変動が激しく、成果物1個単価の設定が難しい、あるいは定額の設定が難しく、掛かった工数による支払いの方が適合する	その他	分からない	
	n=						
TOTAL	80	26.3	50.0	22.5	0.0	1.3	

#### (4) 生産性向上と委託料金の見直し状況

【設問文】 Q24 委託業務の生産性が向上したことにより、少ない人数で業務を処理することが可能になった場合、委託料金（単価）はどうしていますか。

その対応について、最も該当するものを1つ選んでください。

- 生産性向上と委託料金の見直し状況では、「変えないことが多い」が最も高く、37.5%。「分からない」26.2%、「変えない」21.8%が続く。
- 「変えない」「変えないことが多い」を合わせた「変えない（TOP2）」の割合は、59.4%。「減らすことが多い」「減らす」を合わせた「減らす（BOTTOM2）」の割合は、14.5%。

図表 I-5-4. 生産性向上と委託料金の見直し状況（Q24）

		n=	■ 変えない	■ 変えないことが多い	□ 減らすことが多い	□ 減らす	■ 分からない	変えない (TOP2)	減らす (BOTTOM2)
			(%)						
TOTAL		325	21.8	37.5	12.3	2.2	26.2	59.4	14.5
(%)									
		n=	変えない	変えないことが多い	減らすことが多い	減らす	分からない	変えない (TOP2)	減らす (BOTTOM2)
TOTAL		325	21.8	37.5	12.3	2.2	26.2	59.4	14.5
Q3 売上高	50億円未満	131	22.9	36.6	9.2	2.3	29.0	59.5	11.5
	50～500億円未満	69	26.1	42.0	11.6	1.4	18.8	68.1	13.0
	500億円以上	94	22.3	41.5	14.9	3.2	18.1	63.8	18.1
	分からない	31	6.5	19.4	19.4	0.0	54.8	25.8	19.4
Q4 会社の 従業員数	100人未満	101	21.8	34.7	7.9	3.0	32.7	56.4	10.9
	100～500人未満	88	20.5	39.8	14.8	1.1	23.9	60.2	15.9
	500人以上	133	23.3	39.1	14.3	2.3	21.1	62.4	16.5
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	34	5.9	29.4	14.7	0.0	50.0	35.3	14.7
	電気・情報通信機械器具・部品	66	30.3	40.9	4.5	3.0	21.2	71.2	7.6
	輸送用機械器具・部品	30	40.0	23.3	16.7	3.3	16.7	63.3	20.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	25.9	46.3	14.8	0.0	13.0	72.2	14.8
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など）/日用品・消耗品	37	8.1	48.6	16.2	5.4	21.6	56.8	21.6
	食料品・飲料品	24	20.8	37.5	8.3	0.0	33.3	58.3	8.3
	その他	80	18.8	32.5	13.8	2.5	32.5	51.3	16.3
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	110	20.9	42.7	11.8	2.7	21.8	63.6	14.5
	30～100人未満	54	22.2	40.7	16.7	1.9	18.5	63.0	18.5
	100～500人未満	40	30.0	40.0	15.0	2.5	12.5	70.0	17.5
	500人以上	57	17.5	50.9	12.3	0.0	19.3	68.4	12.3
	分からない	64	21.9	12.5	7.8	3.1	54.7	34.4	10.9

## (5) 委託料金の値上げ申し入れへの対応

【設問文】 Q25 委託先から委託料金の値上げの申し入れがあった場合、どのように対応しますか。該当するものを1つ選んでください。

- 委託料金の値上げの申し入れへの対応では、「協議に応じ、値上げを行うことがある」が最も高く、56.3%。「分からない」18.8%、「協議には応じるが、値上げの可能性は低い」16.3%が続く。

図表 I-5-5. 委託料金の値上げ申し入れへの対応 (Q25)

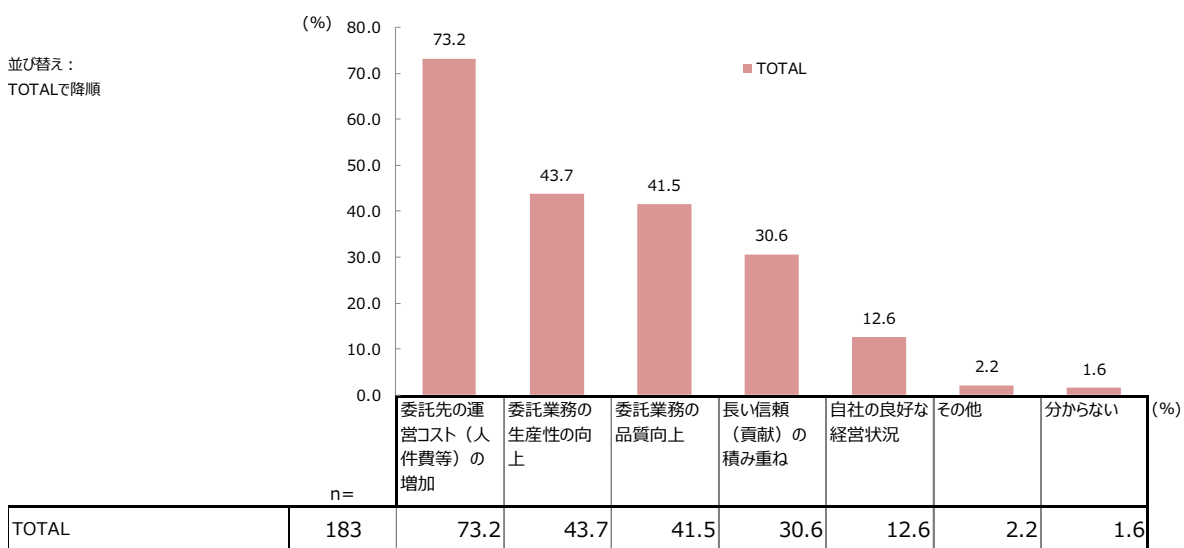
		n=	n=					(%)
			■ 協議に応じ、値上げを行うことがある	■ 協議には応じるが、値上げの可能性は低い	■ 協議には応じるかどうか分からない	■ 協議には応じない可能性が高い	■ 分からない	
TOTAL		325	56.3	16.3	7.7	0.9	18.8	
			(%)					
		n=	協議に応じ、値上げを行うことがある	協議には応じるが、値上げの可能性は低い	協議には応じるかどうか分からない	協議には応じない可能性が高い	分からない	
Q3	売上高							
	50億円未満	131	52.7	18.3	5.3	1.5	22.1	
	50～500億円未満	69	55.1	20.3	11.6	0.0	13.0	
	500億円以上	94	71.3	10.6	8.5	0.0	9.6	
	分からない	31	29.0	16.1	6.5	3.2	45.2	
Q4	会社の従業員数							
	100人未満	101	46.5	20.8	5.9	1.0	25.7	
	100～500人未満	88	51.1	20.5	9.1	1.1	18.2	
	500人以上	133	68.4	10.5	8.3	0.8	12.0	
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
Q5	委託業務の生産品目							
	電子部品・デバイス	34	44.1	17.6	5.9	0.0	32.4	
	電気・情報通信機械器具・部品	66	62.1	19.7	3.0	0.0	15.2	
	輸送用機械器具・部品	30	70.0	6.7	16.7	0.0	6.7	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	61.1	22.2	5.6	3.7	7.4	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	37	45.9	21.6	13.5	0.0	18.9	
	食料品・飲料品	24	50.0	12.5	8.3	0.0	29.2	
	その他	80	55.0	11.3	7.5	1.3	25.0	
Q6	委託業務の委託先の従業員数							
	30人未満	110	53.6	22.7	5.5	0.9	17.3	
	30～100人未満	54	57.4	20.4	9.3	0.0	13.0	
	100～500人未満	40	60.0	22.5	7.5	2.5	7.5	
	500人以上	57	71.9	5.3	14.0	0.0	8.8	
	分からない	64	43.8	7.8	4.7	1.6	42.2	

## (6) 値上げに応じる際に重視する理由

【設問文】 Q26 Q25 で、「協議に応じ、値上げを行うことがある」と答えた方にお尋ねします。値上げに応じる際に、重視する理由を最大 3 つまで選んでください。

- 値上げに応じる際に重視する理由では、「委託先の運営コスト（人件費等）の増加」が最も高く、73.2%。「委託業務の生産性の向上」43.7%、「委託業務の品質向上」41.5%が続く。

図表 I-5-6. 値上げに応じる際に重視する理由（Q26） \* 複数回答 \*





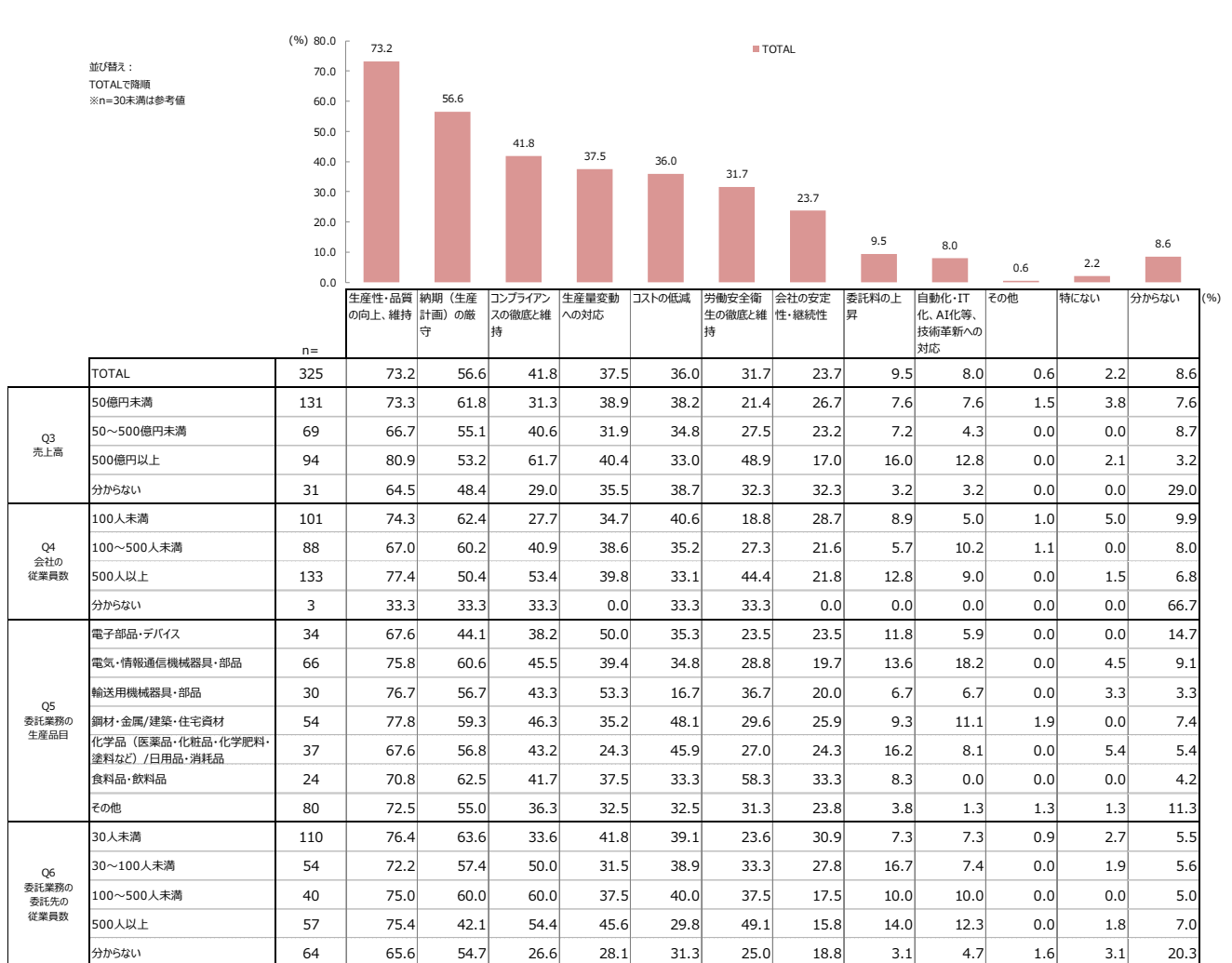
## 6. 今後の事業運営

### (1) 委託業務運営上の重要課題

【設問文】 Q27 委託業務運営上の重要課題についてお伺いします。該当するものを最大5つまで選んでください。

- 委託業務運営上の重要課題では、「生産性・品質の向上、維持」が最も高く、73.2%。「納期（生産計画）の厳守」56.6%、「コンプライアンスの徹底と維持」41.8%が続く。

図表 I-6-1. 委託業務運営上の重要課題（Q27）＊複数回答＊



## II. 受託者(請負事業者)

# 1. 請負業務の概要

## (1) 受託者の概要

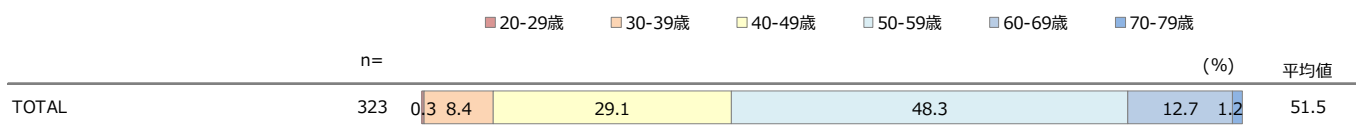
【設問文】 Q1 あなたの性別をお答えください。 / Q2 あなたの年齢をお答えください。

- 回答者の性別、年齢は次のとおり。

図表 II-1-1①. 回答者の性別 (Q1)



図表 II-1-1②. 回答者の年齢 (Q2)



【設問文】 Q3 あなたの会社の年間のおよその売上高について、該当するものを1つ選んでください。

- 回答者の会社の売上高は、「100 億円以上」が最も高く、27.2%。「10～50 億円未満」21.7%、「1～5 億円未満」13.0%が続く。

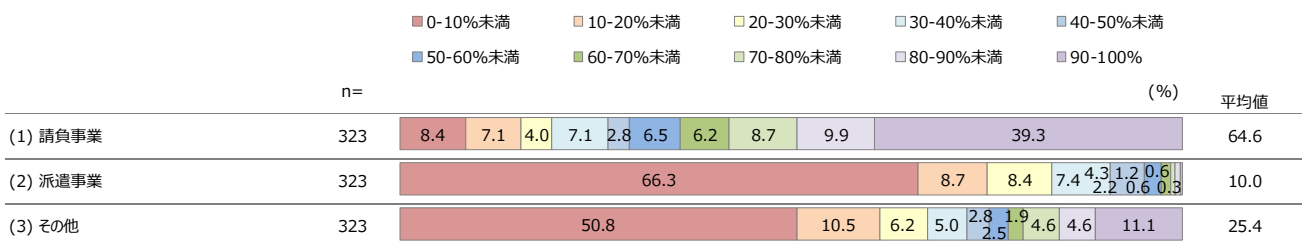
図表 II-1-1③. 回答者の会社の売上高 (Q3)

		n=	1億円未満	1～5億円未満	5～10億円未満	10～50億円未満	50～100億円未満	100億円以上	分からない	(%)
TOTAL		323	8.4	13.0	11.1	21.7	5.9	27.2	12.7	(%)
		n=	1億円未満	1～5億円未満	5～10億円未満	10～50億円未満	50～100億円未満	100億円以上	分からない	(%)
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	3.2	3.2	6.3	22.2	4.8	52.4	7.9	
	請負事業 (30～70%未満)	73	9.6	9.6	16.4	21.9	5.5	21.9	15.1	
	請負事業 (70%以上)	187	9.6	17.6	10.7	21.4	6.4	20.9	13.4	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	19.8	27.3	16.5	23.1	2.5	0.8	9.9	
	100～500人未満	103	1.9	5.8	13.6	34.0	8.7	19.4	16.5	
	500人以上	95	1.1	2.1	2.1	7.4	7.4	70.5	9.5	
	分からない	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	3.6	14.3	7.1	21.4	0.0	32.1	21.4	
	電気・情報通信機械器具・部品	59	3.4	15.3	5.1	25.4	0.0	37.3	13.6	
	輸送用機械器具・部品	31	3.2	12.9	9.7	16.1	9.7	32.3	16.1	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	9.3	22.2	13.0	20.4	11.1	14.8	9.3	
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	41	14.6	7.3	17.1	17.1	7.3	31.7	4.9	
	食料品/飲料品	27	7.4	7.4	7.4	29.6	11.1	25.9	11.1	
	その他	83	12.0	9.6	14.5	21.7	4.8	22.9	14.5	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	20.6	24.7	16.5	17.5	4.1	9.3	7.2	
	30～100人未満	83	6.0	10.8	14.5	28.9	3.6	21.7	14.5	
	100～500人未満	75	2.7	8.0	8.0	25.3	12.0	24.0	20.0	
	500人以上	43	0.0	2.3	0.0	9.3	7.0	76.7	4.7	
	分からない	25	0.0	8.0	8.0	24.0	0.0	40.0	20.0	

【設問文】 Q4 あなたの会社の年間売上高に占める事業別のおよその売上比率を教えてください。（数字は概算値で結構です。）

- 回答者の会社の事業別の売上比率について、「90-100%」の割合が高いのは『（1）請負事業』（39.3%）で4割弱。
- 一方で、「0-10%未満」の割合が高いのは『（2）派遣事業』（66.3%）で6割を超える。次いで、『（3）その他』（50.8%）は約5割。

図表 II-1-1④. 回答者の会社の事業別の売上比率（Q4）



事業別	n	売上比率 (%)										平均値
		0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	
(1) 請負事業	323	8.4	7.1	4.0	7.1	2.8	6.5	6.2	8.7	9.9	39.3	64.6
(2) 派遣事業	323	66.3	8.7	8.4	7.4	4.3	2.2	1.2	0.6	0.6	0.3	10.0
(3) その他	323	50.8	10.5	6.2	5.0	2.8	2.5	1.9	4.6	4.6	11.1	25.4

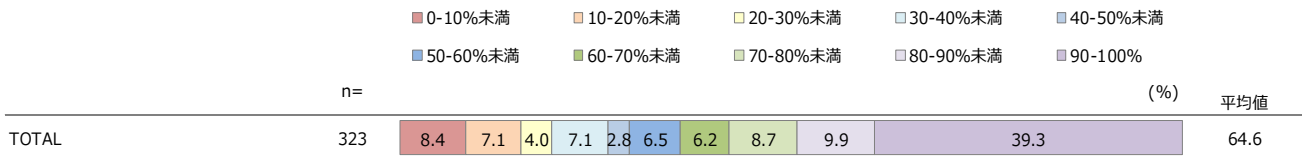
【設問文】 Q4 あなたの会社の年間売上高に占める事業別のおよその売上比率を教えてください。（数字は概算値で結構です。）

(1) 請負事業

- 回答者の会社の請負事業の売上比率は、「90-100%」が最も高く、39.3%。「80-90%未満」9.9%、「70-80%未満」8.7%が続く。

図表 II-1-1④. 回答者の会社の事業別の売上比率

(1) 請負事業 (Q4)



Q3 売上高	n	売上比率 (%)											平均値
		0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%		
TOTAL	323	8.4	7.1	4.0	7.1	2.8	6.5	6.2	8.7	9.9	39.3	64.6	
Q5 会社の従業員数	100人未満	121	6.6	6.6	1.7	9.9	1.7	7.4	4.1	5.8	11.6	44.6	68.6
	100~500人未満	103	4.9	2.9	3.9	4.9	3.9	6.8	9.7	7.8	7.8	47.6	71.4
	500人以上	95	14.7	12.6	6.3	6.3	3.2	5.3	5.3	12.6	9.5	24.2	52.0
	分からない	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	67.5
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	3.6	3.6	10.7	3.6	3.6	7.1	7.1	10.7	10.7	39.3	68.1
	電気・情報通信機械器具・部品	59	8.5	11.9	1.7	6.8	5.1	0.0	8.5	15.3	10.2	32.2	61.2
	輸送用機械器具・部品	31	3.2	16.1	3.2	6.5	3.2	6.5	12.9	3.2	3.2	41.9	62.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	7.4	3.7	1.9	13.0	1.9	1.9	3.7	3.7	9.3	53.7	71.8
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) / 日用品・消耗品	41	7.3	9.8	2.4	12.2	2.4	9.8	4.9	2.4	9.8	39.0	62.0
	食料品/飲料品	27	18.5	0.0	3.7	3.7	0.0	22.2	11.1	11.1	11.1	18.5	54.7
	その他	83	9.6	4.8	6.0	3.6	2.4	7.2	2.4	10.8	12.0	41.0	66.6
Q7 受託 (請負) 業務の人員規模	30人未満	97	7.2	9.3	4.1	12.4	0.0	9.3	4.1	3.1	10.3	40.2	63.0
	30~100人未満	83	7.2	9.6	4.8	3.6	6.0	6.0	7.2	8.4	8.4	38.6	63.7
	100~500人未満	75	1.3	1.3	2.7	4.0	2.7	4.0	9.3	13.3	12.0	49.3	77.5
	500人以上	43	9.3	7.0	4.7	7.0	4.7	7.0	7.0	14.0	9.3	30.2	60.4
	分からない	25	36.0	8.0	4.0	8.0	0.0	4.0	0.0	8.0	8.0	24.0	42.2

【設問文】 Q4 あなたの会社の年間売上高に占める事業別のおよその売上比率を教えてください。（数字は概算値で結構です。）

(2) 派遣事業

- 回答者の会社の派遣事業の売上比率は、「0-10%未満」が最も高く、66.3%。「10-20%未満」8.7%、「20-30%未満」8.4%が続く。

図表 II-1-1④. 回答者の会社の事業別の売上比率  
(2) 派遣事業 (Q4)

		n=	(%)										平均値
			0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	
TOTAL		323	66.3 8.7 8.4 7.4 4.3 1.2 0.6 2.2 0.6 0.3										10.0
		n=	(%)										平均値
	TOTAL	323	66.3	8.7	8.4	7.4	4.3	2.2	1.2	0.6	0.6	0.3	10.0
Q3 売上高	10億円未満	105	71.4	3.8	8.6	8.6	2.9	2.9	1.0	0.0	1.0	0.0	8.9
	10～100億円未満	89	68.5	7.9	5.6	10.1	4.5	2.2	0.0	0.0	0.0	1.1	9.5
	100億円以上	88	64.8	14.8	8.0	5.7	3.4	1.1	2.3	0.0	0.0	0.0	8.6
	分からない	41	51.2	9.8	14.6	2.4	9.8	2.4	2.4	4.9	2.4	0.0	16.7
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	80.2	4.1	5.0	4.1	2.5	2.5	0.0	0.8	0.0	0.8	6.6
	100～500人未満	103	59.2	7.8	12.6	8.7	5.8	1.9	1.9	1.0	1.0	0.0	12.4
	500人以上	95	57.9	15.8	6.3	10.5	5.3	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	10.9
	分からない	4	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	30.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	53.6	7.1	21.4	3.6	10.7	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7
	電気・情報通信機械器具・部品	59	59.3	10.2	8.5	13.6	5.1	0.0	1.7	1.7	0.0	0.0	11.5
	輸送用機械器具・部品	31	45.2	22.6	3.2	3.2	19.4	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	87.0	3.7	1.9	3.7	0.0	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0	4.5
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	75.6	12.2	4.9	4.9	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9
	食料品/飲料品	27	44.4	7.4	25.9	7.4	3.7	7.4	0.0	0.0	0.0	3.7	17.5
	その他	83	72.3	4.8	6.0	9.6	0.0	1.2	3.6	0.0	2.4	0.0	9.8
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	82.5	4.1	6.2	3.1	1.0	2.1	0.0	0.0	0.0	1.0	5.5
	30～100人未満	83	61.4	9.6	7.2	8.4	6.0	2.4	1.2	2.4	1.2	0.0	12.3
	100～500人未満	75	56.0	10.7	10.7	9.3	6.7	2.7	4.0	0.0	0.0	0.0	12.9
	500人以上	43	46.5	16.3	14.0	14.0	7.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0
	分からない	25	84.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	5.8

【設問文】 Q4 あなたの会社の年間売上高に占める事業別のおよその売上比率を教えてください。（数字は概算値で結構です。）

(3) その他

- 回答者の会社のその他の売上比率は、「0-10%未満」が最も高く、50.8%。「90-100%」11.1%、「10-20%未満」10.5%が続く。

図表 II-1-1④. 回答者の会社の事業別の売上比率  
(3) その他 (Q4)

		n=	(% )										平均値
			0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	
TOTAL		323	50.8	10.5	6.2	5.0	2.8	2.5	1.9	4.6	4.6	11.1	25.4
			(% )										
		n=	0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	平均値
TOTAL		323	50.8	10.5	6.2	5.0	2.8	2.5	1.9	4.6	4.6	11.1	25.4
Q3 売上高	10億円未満	105	55.2	13.3	8.6	5.7	4.8	3.8	0.0	1.9	2.9	3.8	16.5
	10～100億円未満	89	51.7	10.1	2.2	7.9	1.1	2.2	2.2	7.9	5.6	9.0	25.7
	100億円以上	88	40.9	8.0	2.3	2.3	2.3	2.3	3.4	6.8	6.8	25.0	40.9
	分からない	41	58.5	9.8	17.1	2.4	2.4	0.0	2.4	0.0	2.4	4.9	14.4
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	51.2	8.3	8.3	3.3	3.3	4.1	1.7	6.6	5.0	8.3	24.8
	100～500人未満	103	59.2	13.6	5.8	6.8	2.9	0.0	1.0	2.9	1.9	5.8	16.2
	500人以上	95	40.0	9.5	4.2	5.3	2.1	3.2	3.2	4.2	7.4	21.1	37.1
	分からない	4	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	60.7	10.7	3.6	3.6	0.0	0.0	7.1	3.6	7.1	3.6	19.3
	電気・情報通信機械器具・部品	59	47.5	13.6	3.4	10.2	1.7	0.0	1.7	1.7	3.4	16.9	27.3
	輸送用機械器具・部品	31	51.6	12.9	0.0	6.5	6.5	6.5	0.0	3.2	9.7	3.2	22.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	55.6	5.6	7.4	5.6	3.7	1.9	0.0	7.4	3.7	9.3	23.7
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	41.5	9.8	4.9	0.0	7.3	4.9	4.9	9.8	2.4	14.6	33.2
	食料品/飲料品	27	44.4	11.1	11.1	3.7	3.7	3.7	0.0	7.4	0.0	14.8	27.8
	その他	83	53.0	10.8	9.6	3.6	0.0	2.4	1.2	2.4	6.0	10.8	23.7
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	42.3	9.3	7.2	3.1	4.1	5.2	2.1	9.3	6.2	11.3	31.5
	30～100人未満	83	51.8	10.8	7.2	6.0	2.4	0.0	1.2	2.4	7.2	10.8	24.0
	100～500人未満	75	68.0	13.3	6.7	5.3	1.3	1.3	0.0	1.3	0.0	2.7	9.6
	500人以上	43	48.8	9.3	4.7	7.0	4.7	2.3	7.0	2.3	2.3	11.6	26.6
	分からない	25	32.0	8.0	0.0	4.0	0.0	4.0	0.0	8.0	8.0	36.0	52.0



【設問文】 Q5 あなたの会社の従業員（現場スタッフを含む）のおよその人数について、該当するものを1つ選んでください。

- 回答者の会社の従業員数は、「100～300人未満」が最も高く、23.2%。「10～50人未満」15.5%、「50～100人未満」13.9%が続く。

図表 II-1-1⑤. 回答者の会社の従業員数（Q5）

		<div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> <span>■ 10人未満</span> <span>■ 10～50人未満</span> <span>■ 50～100人未満</span> <span>■ 100～300人未満</span> <span>■ 300～500人未満</span> <span>■ 500～1,000人未満</span> <span>■ 1,000～3,000人未満</span> <span>■ 3,000人以上</span> <span>■ 分からない</span> </div>								
		n=								
		(%)								
TOTAL	323	8.0	15.5	13.9	23.2	8.7	9.0	8.0	12.4	1.2

		n=									
		(%)									
		10人未満	10～50人未満	50～100人未満	100～300人未満	300～500人未満	500～1,000人未満	1,000～3,000人未満	3,000人以上	分からない	
	TOTAL	323	8.0	15.5	13.9	23.2	8.7	9.0	8.0	12.4	1.2
Q3 売上高	10億円未満	105	23.8	32.4	17.1	18.1	2.9	1.9	0.0	2.9	1.0
	10～100億円未満	89	0.0	12.4	22.5	34.8	14.6	9.0	3.4	3.4	0.0
	100億円以上	88	0.0	0.0	1.1	12.5	10.2	17.0	23.9	35.2	0.0
	分からない	41	2.4	12.2	14.6	34.1	7.3	9.8	4.9	7.3	7.3
Q4 事業別の売上比率	請負事業（30%未満）	63	6.3	9.5	12.7	14.3	4.8	15.9	17.5	17.5	1.6
	請負事業（30～70%未満）	73	8.2	16.4	13.7	24.7	11.0	8.2	4.1	13.7	0.0
	請負事業（70%以上）	187	8.6	17.1	14.4	25.7	9.1	7.0	6.4	10.2	1.6
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	0.0	0.0	25.0	32.1	3.6	14.3	7.1	17.9	0.0
	電気・情報通信機械器具・部品	59	5.1	10.2	13.6	28.8	6.8	3.4	11.9	16.9	3.4
	輸送用機械器具・部品	31	3.2	16.1	6.5	12.9	12.9	16.1	16.1	16.1	0.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	13.0	27.8	18.5	22.2	9.3	5.6	1.9	1.9	0.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	17.1	14.6	14.6	19.5	2.4	7.3	12.2	12.2	0.0
	食料品/飲料品	27	0.0	25.9	7.4	25.9	22.2	7.4	3.7	7.4	0.0
	その他	83	9.6	13.3	12.0	21.7	8.4	12.0	6.0	14.5	2.4
Q7 受託（請負）業務の人員規模	30人未満	97	25.8	36.1	18.6	10.3	1.0	4.1	1.0	2.1	1.0
	30～100人未満	83	1.2	12.0	31.3	33.7	3.6	7.2	6.0	4.8	0.0
	100～500人未満	75	0.0	1.3	0.0	41.3	28.0	16.0	8.0	5.3	0.0
	500人以上	43	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	11.6	27.9	55.8	0.0
	分からない	25	0.0	16.0	4.0	24.0	4.0	8.0	8.0	24.0	12.0

## 2. 請負業務の状況

### (1) 請負業務の生產品目

【設問文】 Q6 請負業務の生產品目について教えてください。最も該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の生產品目では、その他を除くと「電気機械器具・部品」が最も高く、16.4%。「鋼材・金属」11.8%、「輸送用機械器具・部品」9.6%が続く。

図表 II-2-1. 請負業務の生產品目 (Q6)

		n=												(%)
		2.2	8.7	16.4	1.9	9.6	11.8	7.4	8.4	5.3	5.0	23.5		
TOTAL		323	2.2	8.7	16.4	1.9	9.6	11.8	7.4	8.4	5.3	5.0	23.5	

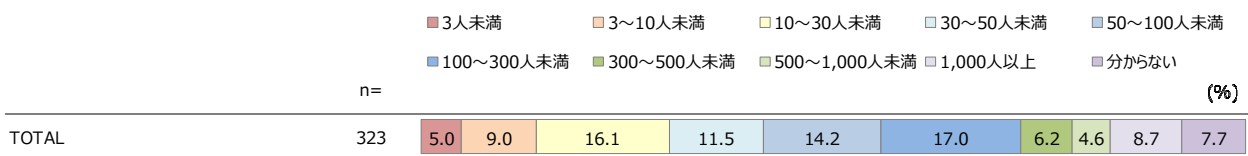
		n=												(%)
		事務用機械器具・部品	電子部品・デバイス	電気機械器具・部品	情報通信機械器具・部品	輸送用機械器具・部品	鋼材・金属	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	食料品・飲料品	日用品・消耗品	建築・住宅資材	その他		
TOTAL		323	2.2	8.7	16.4	1.9	9.6	11.8	7.4	8.4	5.3	5.0	23.5	
Q3 売上高	10億円未満	105	0.0	6.7	12.4	1.0	7.6	19.0	6.7	5.7	8.6	3.8	28.6	
	10~100億円未満	89	4.5	6.7	16.9	0.0	9.0	12.4	5.6	12.4	5.6	6.7	20.2	
	100億円以上	88	2.3	10.2	21.6	3.4	11.4	4.5	12.5	8.0	2.3	4.5	19.3	
	分からない	41	2.4	14.6	14.6	4.9	12.2	7.3	2.4	7.3	2.4	4.9	26.8	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	0.0	7.9	19.0	1.6	11.1	7.9	11.1	9.5	1.6	3.2	27.0	
	請負事業 (30~70%未満)	73	2.7	8.2	15.1	1.4	12.3	9.6	9.6	13.7	6.8	5.5	15.1	
	請負事業 (70%以上)	187	2.7	9.1	16.0	2.1	8.0	13.9	5.3	5.9	5.9	5.3	25.7	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	0.8	5.8	13.2	0.8	6.6	17.4	7.4	7.4	8.3	9.1	23.1	
	100~500人未満	103	3.9	9.7	19.4	1.0	7.8	12.6	3.9	12.6	4.9	3.9	20.4	
	500人以上	95	2.1	11.6	15.8	4.2	15.8	4.2	11.6	5.3	2.1	1.1	26.3	
	分からない	4	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	1.0	5.2	15.5	2.1	8.2	14.4	8.2	7.2	9.3	6.2	22.7	
	30~100人未満	83	1.2	10.8	18.1	0.0	7.2	9.6	3.6	10.8	3.6	7.2	27.7	
	100~500人未満	75	5.3	8.0	16.0	0.0	14.7	16.0	5.3	8.0	2.7	4.0	20.0	
	500人以上	43	2.3	14.0	18.6	4.7	14.0	4.7	18.6	4.7	4.7	0.0	14.0	
	分からない	25	0.0	8.0	12.0	8.0	0.0	8.0	4.0	12.0	4.0	4.0	40.0	

## (2) 請負業務の人数規模

【設問文】 Q7 請負業務は、全体で何人くらいで行っていますか（派遣労働者を含む）。およその人数について、該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の人数規模では、「100～300人未満」が最も高く、17.0%。「10～30人未満」16.1%、「50～100人未満」14.2%が続く。

図表 II-2-2. 請負業務の人数規模 (Q7)



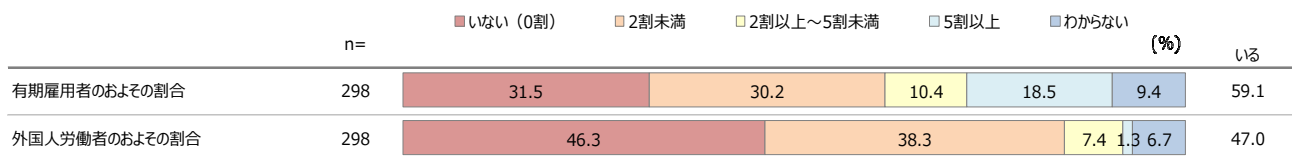
業種・業態	n	人数規模 (%)									
		3人未満	3~10人未満	10~30人未満	30~50人未満	50~100人未満	100~300人未満	300~500人未満	500~1,000人未満	1,000人以上	分からない
TOTAL	323	5.0	9.0	16.1	11.5	14.2	17.0	6.2	4.6	8.7	7.7
10億円未満	105	11.4	19.0	26.7	13.3	11.4	12.4	1.0	1.0	0.0	3.8
10~100億円未満	89	1.1	6.7	15.7	11.2	19.1	22.5	9.0	6.7	1.1	6.7
100億円以上	88	1.1	2.3	6.8	5.7	14.8	11.4	9.1	8.0	29.5	11.4
分からない	41	4.9	2.4	9.8	19.5	9.8	29.3	7.3	2.4	2.4	12.2
請負事業 (30%未満)	63	7.9	9.5	14.3	11.1	17.5	6.3	0.0	4.8	9.5	19.0
請負事業 (30~70%未満)	73	6.8	5.5	21.9	16.4	9.6	12.3	8.2	6.8	8.2	4.1
請負事業 (70%以上)	187	3.2	10.2	14.4	9.6	15.0	22.5	7.5	3.7	8.6	5.3
100人未満	121	12.4	21.5	30.6	14.9	15.7	0.8	0.0	0.0	0.0	4.1
100~500人未満	103	1.0	1.0	8.7	13.6	16.5	39.8	10.7	1.9	0.0	6.8
500人以上	95	0.0	2.1	5.3	5.3	10.5	13.7	9.5	13.7	29.5	10.5
分からない	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
電子部品・デバイス	28	0.0	3.6	14.3	7.1	25.0	21.4	0.0	3.6	17.9	7.1
電気・情報通信機械器具・部品	59	8.5	10.2	10.2	15.3	10.2	11.9	8.5	3.4	13.6	8.5
輸送用機械器具・部品	31	0.0	9.7	16.1	6.5	12.9	29.0	6.5	9.7	9.7	0.0
鋼材・金属/建築・住宅資材	54	5.6	13.0	18.5	13.0	13.0	22.2	5.6	3.7	0.0	5.6
化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) / 日用品・消耗品	41	7.3	14.6	19.5	7.3	7.3	14.6	0.0	9.8	14.6	4.9
食料品/飲料品	27	0.0	7.4	18.5	14.8	18.5	7.4	14.8	3.7	3.7	11.1
その他	83	6.0	4.8	16.9	12.0	16.9	15.7	7.2	2.4	6.0	12.0

### (3) 請負業務の有期雇用者及び外国人労働者の割合

【設問文】 Q8 Q7 で回答いただいた人数のうち、有期雇用者（自社が受け入れている派遣労働者を除く）及び外国人労働者の占める割合は、それぞれおおよそどれくらいですか。該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の有期雇用者及び外国人労働者の割合では、『有期雇用者のおよその割合』は、「いない（0割）」が最も高く、31.5%。「2割未満」30.2%、「5割以上」18.5%が続く。『外国人労働者のおよその割合』では、「いない（0割）」が最も高く、46.3%。「2割未満」38.3%、「2割以上～5割未満」7.4%が続く。
- 『有期雇用者のおよその割合』では、「2割未満」「2割以上～5割未満」「5割以上」を合わせた「いる」の割合は、59.1%。『外国人労働者のおよその割合』では、「2割未満」「2割以上～5割未満」「5割以上」を合わせた「いる」の割合は、47.0%。

図表 II-2-3. 請負業務の有期雇用者及び外国人労働者の割合（Q8）



	n=	いない (0割)	2割未満	2割以上～5割未満	5割以上	わからない	いる (%)
有期雇用者のおよその割合	298	31.5	30.2	10.4	18.5	9.4	59.1
外国人労働者のおよその割合	298	46.3	38.3	7.4	1.3	6.7	47.0

### 3. 請負業務の実態

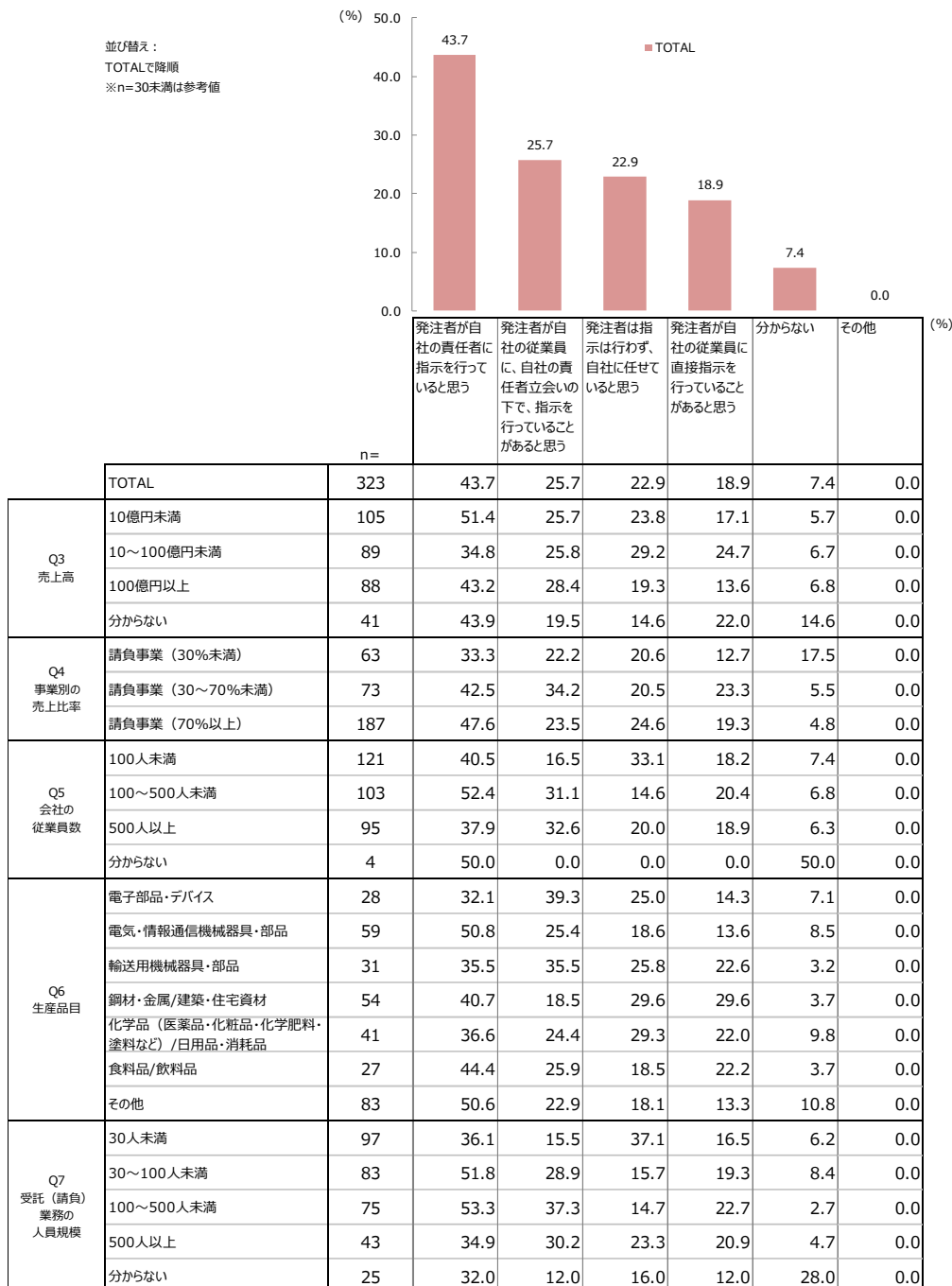
#### (1) 発注者の請負業務への指示

【設問文】 Q9 請負っている業務の遂行に関し、発注者は自社の従業員に対してどのように指示を行っていると思いますか。該当するものを選んでください。

(複数回答可)

- 発注者の請負業務への指示では、「発注者が自社の責任者に指示を行っていると思う」が最も高く、43.7%。「発注者が自社の従業員に、自社の責任者立会いの下で、指示を行っていることがあると思う」25.7%、「発注者は指示は行わず、自社に任せていると思う」22.9%が続く。

図表 II-3-1. 発注者の請負業務への指示 (Q9) \* 複数回答 \*

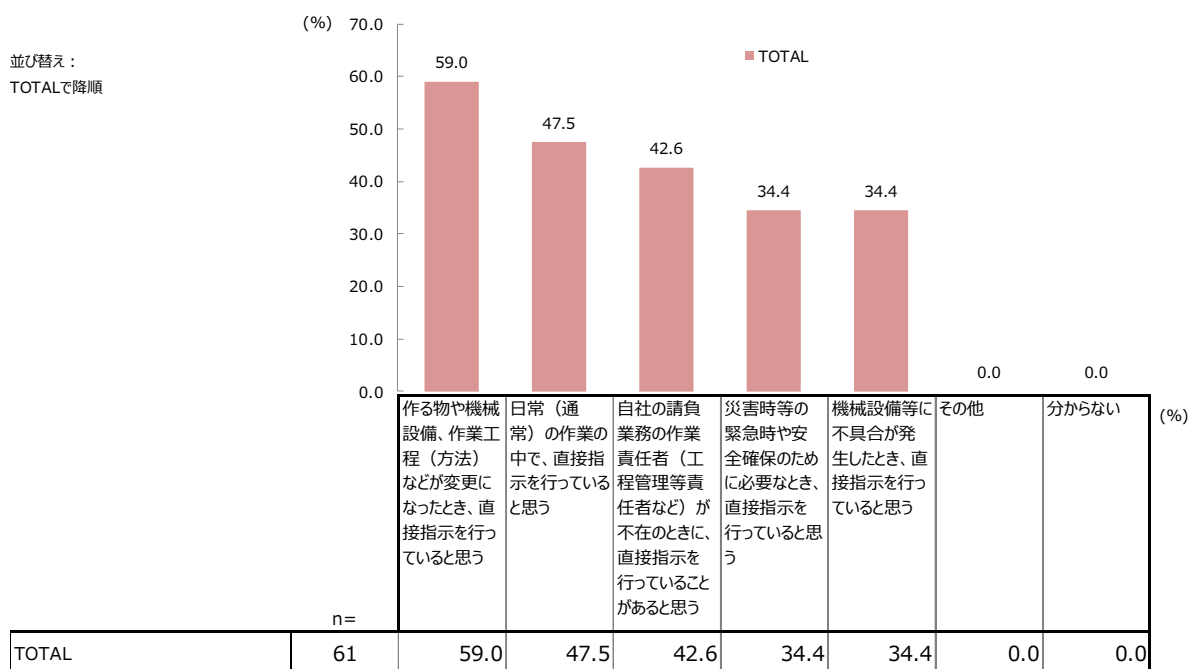


## (2) 発注者から従業員に直接指示する場面

【設問文】 Q10 Q9 で「発注者が自社の従業員に直接指示を行っていることがあると思う」と答えた方にお伺いします。どのような場面（場合）のときに、発注者が自社の従業員（請負労働者）に直接指示を行っていると思われるですか。該当するものを選んでください。（複数回答可）

- 発注者から従業員に直接指示する場面では、「作る物や機械設備、作業工程（方法）などが変更になったとき、直接指示を行っていると思う」が最も高く、59.0%。「日常（通常）の作業の中で、直接指示を行っていると思う」47.5%、「自社の請負業務の作業責任者（工程管理等責任者など）が不在のときに、直接指示を行っていることがあると思う」42.6%が続く。

図表 II-3-2. 発注者から従業員に直接指示する場面（Q10） \* 複数回答 \*



### (3) 発注者から従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知

【設問文】 Q11 発注者が自社従業員（請負労働者）に直接指示することが認められる場合（適正）と認められない場合（不適正）について、自社従業員（請負労働者）へ周知していますか。該当するものを1つ選んでください。

- 発注者から従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知では、「従業員へ周知している」が最も高く、63.5%。「分からない」17.0%、「従業員への周知は行っていない」13.0%が続く。

図表 II-3-3. 発注者から従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知（Q11）

		n=	<span style="color: #c00000;">■</span> 従業員へ周知している <span style="color: #e69d00;">■</span> 従業員への周知は行っていない <span style="color: #ffff00;">■</span> 認められる場合と認められない場合があることを知らなかった <span style="color: #add8e6;">■</span> 分からない				(%)		
TOTAL		323	63.5				13.0	6.5	17.0
									(%)
		n=	従業員へ周知している	従業員への周知は行っていない	認められる場合と認められない場合があることを知らなかった	分からない			
	TOTAL	323	63.5	13.0	6.5	17.0			
Q3 売上高	10億円未満	105	61.0	15.2	7.6	16.2			
	10～100億円未満	89	62.9	16.9	6.7	13.5			
	100億円以上	88	68.2	8.0	5.7	18.2			
	分からない	41	61.0	9.8	4.9	24.4			
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	63	57.1	7.9	9.5	25.4			
	請負事業（30～70%未満）	73	58.9	17.8	8.2	15.1			
	請負事業（70%以上）	187	67.4	12.8	4.8	15.0			
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	57.9	13.2	8.3	20.7			
	100～500人未満	103	63.1	15.5	6.8	14.6			
	500人以上	95	70.5	10.5	4.2	14.7			
	分からない	4	75.0	0.0	0.0	25.0			
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	67.9	10.7	7.1	14.3			
	電気・情報通信機械器具・部品	59	66.1	8.5	3.4	22.0			
	輸送用機械器具・部品	31	67.7	16.1	6.5	9.7			
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	61.1	14.8	9.3	14.8			
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	58.5	17.1	7.3	17.1			
	食料品/飲料品	27	51.9	11.1	14.8	22.2			
	その他	83	66.3	13.3	3.6	16.9			
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	57.7	15.5	9.3	17.5			
	30～100人未満	83	63.9	15.7	3.6	16.9			
	100～500人未満	75	72.0	9.3	6.7	12.0			
	500人以上	43	69.8	11.6	2.3	16.3			
	分からない	25	48.0	8.0	12.0	32.0			

#### (4) 請負業務を行っている現場の状況

【設問文】 Q12 請負業務の現場は、どのような状況になっていると思いますか。該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務を行っている現場の状況では、「自社の従業員だけで業務を行っていると思う」が最も高く、53.6%。「発注者の従業員も請負現場の中で一緒に業務を行っていると思う」35.0%、「分からない」11.1%が続く。

図表 II-3-4. 請負業務を行っている現場の状況 (Q12)

		n=	(% )			
TOTAL		323	53.6	35.0	0.3	11.1

		n=	(% )			
			自社の従業員 だけで業務を 行っていると思う	発注者の従業 員も請負現場 の中で一緒に業 務を行っていると思 う	その他	分からない
TOTAL		323	53.6	35.0	0.3	11.1
Q3 売上高	10億円未満	105	61.9	33.3	0.0	4.8
	10~100億円未満	89	47.2	40.4	0.0	12.4
	100億円以上	88	52.3	34.1	1.1	12.5
	分からない	41	48.8	29.3	0.0	22.0
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	50.8	27.0	0.0	22.2
	請負事業 (30~70%未満)	73	50.7	38.4	0.0	11.0
	請負事業 (70%以上)	187	55.6	36.4	0.5	7.5
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	57.9	31.4	0.0	10.7
	100~500人未満	103	50.5	38.8	0.0	10.7
	500人以上	95	50.5	36.8	1.1	11.6
	分からない	4	75.0	0.0	0.0	25.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	53.6	39.3	0.0	7.1
	電気・情報通信機械器具・部品	59	49.2	42.4	0.0	8.5
	輸送用機械器具・部品	31	45.2	45.2	0.0	9.7
	銅材・金属/建築・住宅資材	54	59.3	29.6	0.0	11.1
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	41	68.3	19.5	0.0	12.2
	食品/飲料品	27	48.1	37.0	0.0	14.8
	その他	83	50.6	34.9	1.2	13.3
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	56.7	34.0	0.0	9.3
	30~100人未満	83	59.0	30.1	0.0	10.8
	100~500人未満	75	50.7	42.7	0.0	6.7
	500人以上	43	51.2	37.2	0.0	11.6
	分からない	25	36.0	28.0	4.0	32.0



## (5) 請負業務の内容・範囲の明確化

【設問文】 Q13 請負業務の内容、範囲は明確になっていますか。該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の内容・範囲の明確化では、「明確になっており、契約書等に具体的に記載している」が最も高く、60.1%。「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」22.0%、「分からない」13.3%が続く。
- 「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」「詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない」を合わせた「記載していない（BOTTOM2）」の割合は、26.6%。

図表 II-3-5. 請負業務の内容・範囲の明確化（Q13）

n=		(% )				記載していない (BOTTOM2)
		■ 明確になっており、契約書等に具体的に記載している	■ 明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	■ 詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	■ 分からない	
TOTAL	323	60.1	22.0	4.6	13.3	26.6

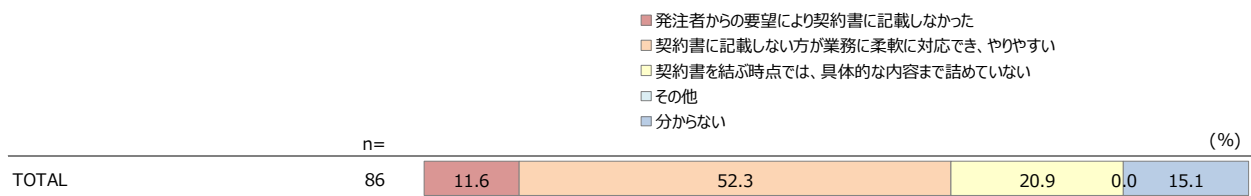
		(% )					
n=		明確になっており、契約書等に具体的に記載している	明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	分からない	記載していない (BOTTOM2)	
	TOTAL	323	60.1	22.0	4.6	13.3	26.6
Q3 売上高	10億円未満	105	59.0	25.7	7.6	7.6	33.3
	10～100億円未満	89	55.1	25.8	4.5	14.6	30.3
	100億円以上	88	65.9	18.2	3.4	12.5	21.6
	分からない	41	61.0	12.2	0.0	26.8	12.2
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	63	61.9	9.5	4.8	23.8	14.3
	請負事業（30～70%未満）	73	58.9	24.7	6.8	9.6	31.5
	請負事業（70%以上）	187	59.9	25.1	3.7	11.2	28.9
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	56.2	23.1	8.3	12.4	31.4
	100～500人未満	103	59.2	23.3	2.9	14.6	26.2
	500人以上	95	66.3	20.0	2.1	11.6	22.1
	分からない	4	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	64.3	25.0	0.0	10.7	25.0
	電気・情報通信機械器具・部品	59	66.1	15.3	5.1	13.6	20.3
	輸送用機械器具・部品	31	58.1	29.0	9.7	3.2	38.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	59.3	24.1	5.6	11.1	29.6
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	56.1	29.3	2.4	12.2	31.7
	食料品/飲料品	27	51.9	22.2	7.4	18.5	29.6
	その他	83	60.2	18.1	3.6	18.1	21.7
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	56.7	24.7	9.3	9.3	34.0
	30～100人未満	83	63.9	18.1	2.4	15.7	20.5
	100～500人未満	75	64.0	25.3	2.7	8.0	28.0
	500人以上	43	67.4	18.6	2.3	11.6	20.9
	分からない	25	36.0	20.0	4.0	40.0	24.0

## (6) 請負業務の内容・範囲の明確化をしない理由

【設問文】 Q14 Q13 で、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」または「詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない」と答えた方にお伺いします。契約書に請負業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由は何ですか。最も該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の内容・範囲の明確化をしない理由では、「契約書に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい」が最も高く、52.3%。「契約書を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない」20.9%、「分からない」15.1%が続く。

図表 II-3-6. 請負業務の内容・範囲の明確化をしない理由 (Q14)



		(%)				
	n=	発注者からの要望により契約書に記載しなかった	契約書に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい	契約書を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない	その他	分からない
TOTAL	86	11.6	52.3	20.9	0.0	15.1

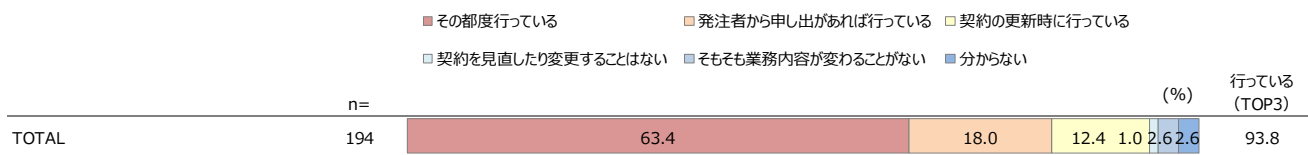
## (7) 請負業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更

【設問文】 Q15 請負業務の内容、範囲が変わったとき、契約書等の見直し、変更が行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

(Q13の選択肢『1.明確になっており、契約書等に具体的に記載している』を選択した方のみ回答)

- 請負業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更では、「その都度行っている」が最も高く、63.4%。「発注者から申し出があれば行っている」18.0%、「契約の更新時に行っている」12.4%が続く。
- 「その都度行っている」「発注者から申し出があれば行っている」「契約の更新時に行っている」を合わせた「行っている (TOP3)」の割合は、93.8%。

図表 II-3-7. 請負業務の内容・範囲変更時の契約書等の見直し・変更 (Q15)



		(%)						
n=		その都度行っている	発注者から申し出があれば行っている	契約の更新時に行っている	契約を見直したり変更することはない	そもそも業務内容が変わることがない	分からない	行っている (TOP3)
TOTAL	194	63.4	18.0	12.4	1.0	2.6	2.6	93.8

## 4. 適正な請負

### (1) 適正な請負を行うための知識の認知

【設問文】 Q16 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

- 適正な請負を行うための知識の認知について、「名前も内容も知っている」割合が高いのは、『（2）製造請負ガイドライン』（39.9%）、『（1）派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）』（37.2%）で4割弱。
- 一方、「名前も内容も知らない」割合が高いのは『（4）製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）』（40.2%）で4割強、『（3）労働契約申込みみなし制度』（34.7%）で3割を超える。
- 『（1）派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）』、『（2）製造請負ガイドライン』については、「名前も内容も知っている」と「名前は知っているが内容は知らない」を合わせた「認知率（TOP2）」の割合は7割を超えて高く、「名前は知っているが内容は知らない」と「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない（BOTTOM2）」は6割を超える。
- 『（3）労働契約申込みみなし制度』は、「認知率（TOP2）」の割合が6割を超えているが、「内容を知らない（BOTTOM2）」の割合は高く、約7割となっている。
- 『（4）製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）』は、「認知率（TOP2）」の割合は59.8%で最も低く、「内容を知らない（BOTTOM2）」の割合は73.7%と最も高い。

図表 II-4-1. 適正な請負を行うための知識の認知（Q16）

	n=	認知状況			認知率 (TOP2) (%)	内容を知らない (BOTTOM2) (%)
		■ 名前も内容も知っている	■ 名前は知っているが内容は知らない	■ 名前も内容も知らない		
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)	323	37.2	34.1	28.8	71.2	62.8
(2) 製造請負ガイドライン	323	39.9	37.5	22.6	77.4	60.1
(3) 労働契約申込みみなし制度	323	29.7	35.6	34.7	65.3	70.3
(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ認定制度)	323	26.3	33.4	40.2	59.8	73.7

	n=	認知状況			認知率 (TOP2) (%)	内容を知らない (BOTTOM2) (%)
		名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない		
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)	323	37.2	34.1	28.8	71.2	62.8
(2) 製造請負ガイドライン	323	39.9	37.5	22.6	77.4	60.1
(3) 労働契約申込みみなし制度	323	29.7	35.6	34.7	65.3	70.3
(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ認定制度)	323	26.3	33.4	40.2	59.8	73.7

【設問文】 Q16 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)

- 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号) では、「名前も内容も知っている」が最も高く、37.2%。「名前は知っているが内容は知らない」34.1%、「名前も内容も知らない」28.8%が続く。
- 「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、71.2%。「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、62.8%。

図表 II-4-1①. 適正な請負を行うための知識の認知

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号) (Q16)

		n=	■ 名前も内容も知っている	■ 名前は知っているが内容は知らない	■ 名前も内容も知らない	(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL		323	37.2	34.1	28.8		71.2	62.8	
			(%)						
		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)		
	TOTAL	323	37.2	34.1	28.8	71.2	62.8		
Q3 売上高	10億円未満	105	27.6	42.9	29.5	70.5	72.4		
	10~100億円未満	89	37.1	38.2	24.7	75.3	62.9		
	100億円以上	88	51.1	21.6	27.3	72.7	48.9		
	分からない	41	31.7	29.3	39.0	61.0	68.3		
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	38.1	38.1	23.8	76.2	61.9		
	請負事業 (30~70%未満)	73	47.9	30.1	21.9	78.1	52.1		
	請負事業 (70%以上)	187	32.6	34.2	33.2	66.8	67.4		
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	21.5	43.8	34.7	65.3	78.5		
	100~500人未満	103	43.7	31.1	25.2	74.8	56.3		
	500人以上	95	50.5	25.3	24.2	75.8	49.5		
	分からない	4	25.0	25.0	50.0	50.0	75.0		
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	39.3	32.1	28.6	71.4	60.7		
	電気・情報通信機械器具・部品	59	40.7	28.8	30.5	69.5	59.3		
	輸送用機械器具・部品	31	51.6	29.0	19.4	80.6	48.4		
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	25.9	40.7	33.3	66.7	74.1		
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	41	36.6	31.7	31.7	68.3	63.4		
	食料品/飲料品	27	37.0	29.6	33.3	66.7	63.0		
	その他	83	36.1	38.6	25.3	74.7	63.9		
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	25.8	45.4	28.9	71.1	74.2		
	30~100人未満	83	34.9	36.1	28.9	71.1	65.1		
	100~500人未満	75	48.0	26.7	25.3	74.7	52.0		
	500人以上	43	55.8	20.9	23.3	76.7	44.2		
	分からない	25	24.0	28.0	48.0	52.0	76.0		

【設問文】 Q16 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

(2) 製造請負ガイドライン

- 製造請負ガイドラインでは、「名前も内容も知っている」が最も高く、39.9%。「名前は知っているが内容は知らない」37.5%、「名前も内容も知らない」22.6%が続く。
- 「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、77.4%。「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、60.1%。

図表 II-4-1②. 適正な請負を行うための知識の認知  
(2) 製造請負ガイドライン (Q16)

		n=	■ 名前も内容も知っている	□ 名前は知っているが内容は知らない	□ 名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
						(%)	
TOTAL		323	39.9	37.5	22.6	77.4	60.1
(%)							
		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
	TOTAL	323	39.9	37.5	22.6	77.4	60.1
Q3 売上高	10億円未満	105	30.5	47.6	21.9	78.1	69.5
	10~100億円未満	89	38.2	39.3	22.5	77.5	61.8
	100億円以上	88	56.8	25.0	18.2	81.8	43.2
	分からない	41	31.7	34.1	34.1	65.9	68.3
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	47.6	27.0	25.4	74.6	52.4
	請負事業 (30~70%未満)	73	50.7	30.1	19.2	80.8	49.3
	請負事業 (70%以上)	187	33.2	43.9	23.0	77.0	66.8
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	23.1	47.1	29.8	70.2	76.9
	100~500人未満	103	48.5	32.0	19.4	80.6	51.5
	500人以上	95	53.7	30.5	15.8	84.2	46.3
	分からない	4	0.0	50.0	50.0	50.0	100.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	39.3	39.3	21.4	78.6	60.7
	電気・情報通信機械器具・部品	59	45.8	23.7	30.5	69.5	54.2
	輸送用機械器具・部品	31	51.6	32.3	16.1	83.9	48.4
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	33.3	44.4	22.2	77.8	66.7
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	41	43.9	29.3	26.8	73.2	56.1
	食料品/飲料品	27	44.4	37.0	18.5	81.5	55.6
	その他	83	32.5	48.2	19.3	80.7	67.5
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	27.8	47.4	24.7	75.3	72.2
	30~100人未満	83	37.3	42.2	20.5	79.5	62.7
	100~500人未満	75	52.0	32.0	16.0	84.0	48.0
	500人以上	43	62.8	16.3	20.9	79.1	37.2
	分からない	25	20.0	36.0	44.0	56.0	80.0

【設問文】 Q16 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

(3) 労働契約申込みみなし制度

- 労働契約申込みみなし制度では、「名前は知っているが内容は知らない」が最も高く、35.6%。「名前も内容も知らない」34.7%、「名前も内容も知っている」29.7%が続く。
- 「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、65.3%。「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、70.3%。

図表 II-4-1③. 適正な請負を行うための知識の認知  
(3) 労働契約申込みみなし制度 (Q16)

		n=	<span style="color: #c0392b;">■</span> 名前も内容も知っている <span style="color: #f39c12;">■</span> 名前は知っているが内容は知らない <span style="color: #f1c40f;">■</span> 名前も内容も知らない			(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL		323	29.7	35.6	34.7		65.3	70.3	
			(%)						
		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)		
	TOTAL	323	29.7	35.6	34.7	65.3	70.3		
Q3 売上高	10億円未満	105	23.8	43.8	32.4	67.6	76.2		
	10~100億円未満	89	24.7	40.4	34.8	65.2	75.3		
	100億円以上	88	44.3	27.3	28.4	71.6	55.7		
	分からない	41	24.4	22.0	53.7	46.3	75.6		
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	36.5	33.3	30.2	69.8	63.5		
	請負事業 (30~70%未満)	73	30.1	35.6	34.2	65.8	69.9		
	請負事業 (70%以上)	187	27.3	36.4	36.4	63.6	72.7		
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	17.4	40.5	42.1	57.9	82.6		
	100~500人未満	103	34.0	33.0	33.0	67.0	66.0		
	500人以上	95	42.1	31.6	26.3	73.7	57.9		
	分からない	4	0.0	50.0	50.0	50.0	100.0		
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	39.3	25.0	35.7	64.3	60.7		
	電気・情報通信機械器具・部品	59	28.8	35.6	35.6	64.4	71.2		
	輸送用機械器具・部品	31	41.9	35.5	22.6	77.4	58.1		
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	27.8	33.3	38.9	61.1	72.2		
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	41	43.9	24.4	31.7	68.3	56.1		
	食料品/飲料品	27	11.1	48.1	40.7	59.3	88.9		
	その他	83	22.9	42.2	34.9	65.1	77.1		
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	20.6	45.4	34.0	66.0	79.4		
	30~100人未満	83	27.7	33.7	38.6	61.4	72.3		
	100~500人未満	75	36.0	32.0	32.0	68.0	64.0		
	500人以上	43	48.8	25.6	25.6	74.4	51.2		
	分からない	25	20.0	32.0	48.0	52.0	80.0		

【設問文】 Q16 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)

- 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度) では、「名前も内容も知らない」が最も高く、40.2%。「名前は知っているが内容は知らない」33.4%、「名前も内容も知っている」26.3%が続く。
- 「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」を合わせた「認知率 (TOP2)」の割合は、59.8%。「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、73.7%。

図表 II-4-1④. 適正な請負を行うための知識の認知  
(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度) (Q16)

	n=	■ 名前も内容も知っている	□ 名前は知っているが内容は知らない	□ 名前も内容も知らない (%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	323	26.3	33.4	40.2	59.8	73.7

		(%)					
		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		323	26.3	33.4	40.2	59.8	73.7
Q3 売上高	10億円未満	105	17.1	43.8	39.0	61.0	82.9
	10~100億円未満	89	27.0	38.2	34.8	65.2	73.0
	100億円以上	88	40.9	20.5	38.6	61.4	59.1
	分からない	41	17.1	24.4	58.5	41.5	82.9
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	31.7	31.7	36.5	63.5	68.3
	請負事業 (30~70%未満)	73	26.0	34.2	39.7	60.3	74.0
	請負事業 (70%以上)	187	24.6	33.7	41.7	58.3	75.4
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	11.6	45.5	43.0	57.0	88.4
	100~500人未満	103	30.1	29.1	40.8	59.2	69.9
	500人以上	95	41.1	23.2	35.8	64.2	58.9
	分からない	4	25.0	25.0	50.0	50.0	75.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	28.6	25.0	46.4	53.6	71.4
	電気・情報通信機械器具・部品	59	27.1	28.8	44.1	55.9	72.9
	輸送用機械器具・部品	31	32.3	32.3	35.5	64.5	67.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	20.4	42.6	37.0	63.0	79.6
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	41	31.7	31.7	36.6	63.4	68.3
	食料品/飲料品	27	22.2	29.6	48.1	51.9	77.8
	その他	83	25.3	36.1	38.6	61.4	74.7
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	12.4	49.5	38.1	61.9	87.6
	30~100人未満	83	24.1	26.5	49.4	50.6	75.9
	100~500人未満	75	36.0	26.7	37.3	62.7	64.0
	500人以上	43	46.5	23.3	30.2	69.8	53.5
	分からない	25	24.0	32.0	44.0	56.0	76.0



## (2) 請負業務での機械・設備等の適正な使用状況

【設問文】 Q17 業務の委託（請負）に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要があり、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』とあります。あなたの関わる請負業務では、その通りに行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務での機械・設備等の適正な使用状況では、「おおむね基準通りに行っていると思う」が最も高く、44.9%。「すべて基準通りに行っていると思う」28.2%、「分からない」14.6%が続く。
- 「すべて基準通りに行っていると思う」「おおむね基準通りに行っていると思う」を合わせた「行っていると思う（TOP2）」の割合は、73.1%。

図表 II-4-2. 請負業務での機械・設備等の適正な使用状況（Q17）

	n=	すべて基準通りに行っていると思う	おおむね基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らない	分からない	行っていると思う（TOP2）
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
TOTAL	323	28.2	44.9	5.9	6.5	14.6	73.1

	n=	(% )						
		すべて基準通りに行っていると思う	おおむね基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らない	分からない	行っていると思う（TOP2）	
TOTAL	323	28.2	44.9	5.9	6.5	14.6	73.1	
Q3 売上高	10億円未満	105	20.0	52.4	7.6	6.7	13.3	72.4
	10～100億円未満	89	27.0	42.7	9.0	7.9	13.5	69.7
	100億円以上	88	40.9	43.2	1.1	5.7	9.1	84.1
	分からない	41	24.4	34.1	4.9	4.9	31.7	58.5
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	63	36.5	38.1	3.2	6.3	15.9	74.6
	請負事業（30～70%未満）	73	27.4	39.7	8.2	6.8	17.8	67.1
	請負事業（70%以上）	187	25.7	49.2	5.9	6.4	12.8	74.9
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	17.4	48.8	5.8	12.4	15.7	66.1
	100～500人未満	103	29.1	40.8	7.8	3.9	18.4	69.9
	500人以上	95	41.1	44.2	4.2	2.1	8.4	85.3
	分からない	4	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	75.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	25.0	46.4	3.6	10.7	14.3	71.4
	電気・情報通信機械器具・部品	59	27.1	47.5	3.4	8.5	13.6	74.6
	輸送用機械器具・部品	31	35.5	32.3	12.9	3.2	16.1	67.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	20.4	50.0	7.4	5.6	16.7	70.4
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	31.7	43.9	2.4	12.2	9.8	75.6
	食料品/飲料品	27	33.3	33.3	7.4	3.7	22.2	66.7
	その他	83	28.9	48.2	6.0	3.6	13.3	77.1
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	19.6	50.5	8.2	10.3	11.3	70.1
	30～100人未満	83	30.1	43.4	1.2	6.0	19.3	73.5
	100～500人未満	75	29.3	45.3	12.0	1.3	12.0	74.7
	500人以上	43	44.2	39.5	2.3	4.7	9.3	83.7
	分からない	25	24.0	36.0	0.0	12.0	28.0	60.0

### (3) 偽装請負への不安

【設問文】 Q18 請負業務に関し、偽装請負への不安はありますか。該当するものを1つ選んでください。

- 偽装請負への不安では、「ない」が最も高く、36.8%。「多少ある」30.0%、「意識したことがない」16.4%が続く。
- 「ある」「多少ある」を合わせた「ある（TOP2）」の割合は、35.0%。

図表 II-4-3. 偽装請負への不安（Q18）

		n=	(% )					ある (TOP2)
			ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	
TOTAL		323	5.0	30.0	36.8	16.4	11.8	35.0
			(% )					
		n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL		323	5.0	30.0	36.8	16.4	11.8	35.0
Q3 売上高	10億円未満	105	4.8	31.4	41.0	15.2	7.6	36.2
	10～100億円未満	89	6.7	29.2	37.1	18.0	9.0	36.0
	100億円以上	88	5.7	34.1	31.8	18.2	10.2	39.8
	分からない	41	0.0	19.5	36.6	12.2	31.7	19.5
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	63	6.3	19.0	34.9	25.4	14.3	25.4
	請負事業（30～70%未満）	73	9.6	34.2	31.5	13.7	11.0	43.8
	請負事業（70%以上）	187	2.7	32.1	39.6	14.4	11.2	34.8
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	3.3	19.8	44.6	20.7	11.6	23.1
	100～500人未満	103	7.8	37.9	27.2	12.6	14.6	45.6
	500人以上	95	4.2	35.8	36.8	14.7	8.4	40.0
	分からない	4	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	10.7	32.1	25.0	21.4	10.7	42.9
	電気・情報通信機械器具・部品	59	3.4	39.0	32.2	15.3	10.2	42.4
	輸送用機械器具・部品	31	0.0	32.3	38.7	12.9	16.1	32.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	1.9	25.9	46.3	16.7	9.3	27.8
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	7.3	22.0	39.0	17.1	14.6	29.3
	食料品/飲料品	27	11.1	29.6	33.3	14.8	11.1	40.7
	その他	83	4.8	28.9	37.3	16.9	12.0	33.7
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	4.1	21.6	47.4	17.5	9.3	25.8
	30～100人未満	83	7.2	27.7	32.5	21.7	10.8	34.9
	100～500人未満	75	2.7	48.0	33.3	5.3	10.7	50.7
	500人以上	43	4.7	30.2	37.2	18.6	9.3	34.9
	分からない	25	8.0	16.0	20.0	24.0	32.0	24.0

#### (4) 製造請負優良適正事業者認定制度(GJ 認定制度)の取得

【設問文】 Q19 自社の製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度) の取得について、該当するものを1つ選んでください。

- 製造請負優良適正事業者認定制度の取得では、「分からない」が最も高く、47.4%。「GJ 認定を取得していない」26.0%、「GJ 認定の取得 (受審) を検討している、または予定している」「GJ 認定の取得に興味がある、または検討してみたい」9.6%が続く。
- 「GJ 認定を取得していない」「以前、GJ 認定を取得していたが、今は取得していない」を合わせた「取得していない (BOTTOM2)」の割合は、26.3%。

図表 II-4-4. 製造請負優良適正事業者認定制度の取得 (Q19)

	n=	7.1	9.6	9.6	26.0	0.3	47.4	26.3
TOTAL	323							

- すでにGJ認定を取得している
- GJ認定の取得 (受審) を検討している、または予定している
- GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい
- GJ認定を取得していない
- 以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない
- 分からない

(%) 取得していない (BOTTOM2)

(%)

	n=	すでにGJ認定を取得している	GJ認定の取得 (受審) を検討している、または予定している	GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	GJ認定を取得していない	以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	分からない	取得していない (BOTTOM2)	
TOTAL	323	7.1	9.6	9.6	26.0	0.3	47.4	26.3	
Q3 売上高	10億円未満	105	3.8	6.7	8.6	41.9	1.0	38.1	42.9
	10~100億円未満	89	6.7	14.6	14.6	25.8	0.0	38.2	25.8
	100億円以上	88	11.4	12.5	9.1	12.5	0.0	54.5	12.5
	分からない	41	7.3	0.0	2.4	14.6	0.0	75.6	14.6
Q4 事業別の売上比率	請負事業 (30%未満)	63	7.9	11.1	4.8	20.6	0.0	55.6	20.6
	請負事業 (30~70%未満)	73	6.8	13.7	11.0	26.0	0.0	42.5	26.0
	請負事業 (70%以上)	187	7.0	7.5	10.7	27.8	0.5	46.5	28.3
Q5 会社の従業員数	100人未満	121	2.5	2.5	5.0	45.5	0.8	43.8	46.3
	100~500人未満	103	5.8	15.5	15.5	18.4	0.0	44.7	18.4
	500人以上	95	13.7	12.6	9.5	10.5	0.0	53.7	10.5
	分からない	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	3.6	21.4	7.1	14.3	0.0	53.6	14.3
	電気・情報通信機械器具・部品	59	13.6	8.5	8.5	18.6	0.0	50.8	18.6
	輸送用機械器具・部品	31	9.7	16.1	6.5	32.3	0.0	35.5	32.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	7.4	5.6	7.4	40.7	0.0	38.9	40.7
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	41	7.3	9.8	14.6	22.0	2.4	43.9	24.4
	食料品/飲料品	27	0.0	11.1	18.5	22.2	0.0	48.1	22.2
	その他	83	4.8	6.0	8.4	26.5	0.0	54.2	26.5
Q7 受託 (請負) 業務の人員規模	30人未満	97	3.1	5.2	5.2	43.3	1.0	42.3	44.3
	30~100人未満	83	4.8	8.4	10.8	27.7	0.0	48.2	27.7
	100~500人未満	75	9.3	12.0	16.0	18.7	0.0	44.0	18.7
	500人以上	43	16.3	20.9	11.6	7.0	0.0	44.2	7.0
	分からない	25	8.0	4.0	0.0	8.0	0.0	80.0	8.0

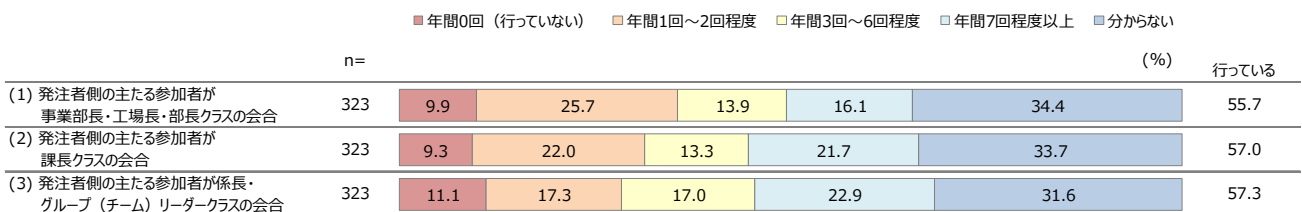
## 5. 発注者との関係

### (1) 発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職

【設問文】 Q20 発注者との定期的な会合（安全衛生会議を除く）を、発注者側のどのような役職クラスの方と年間どのくらいの回数行っていますか。それぞれについておおよその回数を1つ選んでください。

- 発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職では、「年間1回～2回程度」「年間3回～6回程度」「年間7回程度以上」を合わせた「行っている」の割合は、『(3) 発注者側の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合』が最も高く、57.3%。
- 一方、「年間0回（行っていない）」でも『(3) 発注者側の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合』が最も高く、11.1%。

図表 II-5-1. 発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職（Q20）



(%)

	n=	年間0回 (行っていない)	年間1回～2回程度	年間3回～6回程度	年間7回程度以上	分からない	行っている
(1) 発注者側の主たる参加者が 事業部長・工場長・部長クラスの会合	323	9.9	25.7	13.9	16.1	34.4	55.7
(2) 発注者側の主たる参加者が 課長クラスの会合	323	9.3	22.0	13.3	21.7	33.7	57.0
(3) 発注者側の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合	323	11.1	17.3	17.0	22.9	31.6	57.3

【設問文】 Q20 発注者との定期的な会合（安全衛生会議を除く）を、発注者側のどのような役職クラスの方と年間どのくらいの回数行っていますか。  
それぞれについておよその回数を1つ選んでください。

(1) 発注者側の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合

- 発注者側の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合では、「分からない」が最も高く、34.4%。「年間1回～2回程度」25.7%、「年間7回程度以上」16.1%が続く。
- 「年間1回～2回程度」「年間3回～6回程度」「年間7回程度以上」を合わせた「行っている」の割合は、55.7%。

図表 II-5-1①. 発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職

(1) 発注者側の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合 (Q20)

		n=	(% )					行っている
			年間0回 (行っていない)	年間1回～2回程度	年間3回～6回程度	年間7回程度以上	分からない	
TOTAL		323	9.9	25.7	13.9	16.1	34.4	55.7
			(%)					
	TOTAL	323	9.9	25.7	13.9	16.1	34.4	55.7
Q3 売上高	10億円未満	105	17.1	31.4	12.4	18.1	21.0	61.9
	10～100億円未満	89	10.1	28.1	15.7	15.7	30.3	59.6
	100億円以上	88	4.5	25.0	18.2	14.8	37.5	58.0
	分からない	41	2.4	7.3	4.9	14.6	70.7	26.8
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	12.7	19.0	17.5	7.9	42.9	44.4
	請負事業 (30～70%未満)	73	8.2	34.2	17.8	15.1	24.7	67.1
	請負事業 (70%以上)	187	9.6	24.6	11.2	19.3	35.3	55.1
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	18.2	26.4	9.1	17.4	28.9	52.9
	100～500人未満	103	3.9	25.2	16.5	18.4	35.9	60.2
	500人以上	95	6.3	26.3	17.9	11.6	37.9	55.8
	分からない	4	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	25.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	0.0	21.4	21.4	21.4	35.7	64.3
	電気・情報通信機械器具・部品	59	8.5	35.6	13.6	6.8	35.6	55.9
	輸送用機械器具・部品	31	9.7	16.1	25.8	16.1	32.3	58.1
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	13.0	29.6	7.4	22.2	27.8	59.3
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	41	12.2	29.3	7.3	19.5	31.7	56.1
	食料品/飲料品	27	3.7	37.0	11.1	11.1	37.0	59.3
	その他	83	13.3	15.7	15.7	16.9	38.6	48.2
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	20.6	26.8	10.3	14.4	27.8	51.5
	30～100人未満	83	12.0	25.3	14.5	14.5	33.7	54.2
	100～500人未満	75	2.7	24.0	16.0	21.3	36.0	61.3
	500人以上	43	0.0	27.9	23.3	16.3	32.6	67.4
	分からない	25	0.0	24.0	4.0	12.0	60.0	40.0

【設問文】 Q20 発注者との定期的な会合（安全衛生会議を除く）を、発注者側のどのような役職クラスの方と年間どのくらいの回数行っていますか。  
それぞれについておよその回数を1つ選んでください。

(2) 発注者側の主たる参加者が課長クラスの会合

- 発注者側の主たる参加者が課長クラスの会合では、「分からない」が最も高く、33.7%。「年間1回～2回程度」22.0%、「年間7回程度以上」21.7%が続く。
- 「年間1回～2回程度」「年間3回～6回程度」「年間7回程度以上」を合わせた「行っている」の割合は、57.0%。

図表 II-5-1②. 発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職

(2) 発注者側の主たる参加者が課長クラスの会合 (Q20)

		<span style="color: #c00000;">■</span> 年間0回 (行っていない) <span style="color: #e69a00;">■</span> 年間1回～2回程度 <span style="color: #ffff00;">■</span> 年間3回～6回程度 <span style="color: #add8e6;">■</span> 年間7回程度以上 <span style="color: #6699cc;">■</span> 分からない					(%)	行っている
n=								
TOTAL	323	9.3	22.0	13.3	21.7	33.7		57.0

		(%)						
n=		年間0回 (行っていない)	年間1回～2回程度	年間3回～6回程度	年間7回程度以上	分からない	行っている	
TOTAL	323	9.3	22.0	13.3	21.7	33.7	57.0	
Q3 売上高	10億円未満	105	16.2	26.7	16.2	20.0	21.0	62.9
	10～100億円未満	89	7.9	27.0	11.2	25.8	28.1	64.0
	100億円以上	88	5.7	19.3	15.9	21.6	37.5	56.8
	分からない	41	2.4	4.9	4.9	17.1	70.7	26.8
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	7.9	12.7	15.9	19.0	44.4	47.6
	請負事業 (30～70%未満)	73	6.8	32.9	13.7	23.3	23.3	69.9
	請負事業 (70%以上)	187	10.7	20.9	12.3	21.9	34.2	55.1
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	15.7	25.6	11.6	18.2	28.9	55.4
	100～500人未満	103	4.9	20.4	14.6	25.2	35.0	60.2
	500人以上	95	6.3	20.0	14.7	22.1	36.8	56.8
	分からない	4	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	25.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	0.0	14.3	25.0	25.0	35.7	64.3
	電気・情報通信機械器具・部品	59	10.2	23.7	13.6	16.9	35.6	54.2
	輸送用機械器具・部品	31	9.7	16.1	19.4	22.6	32.3	58.1
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	13.0	24.1	9.3	20.4	33.3	53.7
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) / 日用品・消耗品	41	12.2	29.3	9.8	17.1	31.7	56.1
	食料品/飲料品	27	0.0	37.0	14.8	14.8	33.3	66.7
	その他	83	10.8	15.7	10.8	28.9	33.7	55.4
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	17.5	26.8	13.4	16.5	25.8	56.7
	30～100人未満	83	9.6	16.9	12.0	26.5	34.9	55.4
	100～500人未満	75	2.7	22.7	13.3	26.7	34.7	62.7
	500人以上	43	4.7	18.6	20.9	20.9	34.9	60.5
	分からない	25	4.0	24.0	4.0	12.0	56.0	40.0

【設問文】 Q20 発注者との定期的な会合（安全衛生会議を除く）を、発注者側のどのような役職クラスの方と年間どのくらいの回数行っていますか。  
それぞれについておよその回数を1つ選んでください。

(3) 発注者側の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合

- 発注者側の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合では、「分からない」が最も高く、31.6%。「年間7回程度以上」22.9%、「年間1回～2回程度」17.3%が続く。
- 「年間1回～2回程度」「年間3回～6回程度」「年間7回程度以上」を合わせた「行っている」の割合は、57.3%。

図表 II-5-1③. 発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職

(3) 発注者側の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合（Q20）

		n=	(% )					行っている
			年間0回（行っていない）	年間1回～2回程度	年間3回～6回程度	年間7回程度以上	分からない	
TOTAL		323	11.1	17.3	17.0	22.9	31.6	57.3
			(%)					
	TOTAL	323	11.1	17.3	17.0	22.9	31.6	57.3
Q3 売上高	10億円未満	105	18.1	22.9	18.1	21.9	19.0	62.9
	10～100億円未満	89	9.0	18.0	22.5	24.7	25.8	65.2
	100億円以上	88	9.1	15.9	14.8	25.0	35.2	55.7
	分からない	41	2.4	4.9	7.3	17.1	68.3	29.3
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	63	12.7	7.9	22.2	15.9	41.3	46.0
	請負事業（30～70%未満）	73	8.2	28.8	15.1	28.8	19.2	72.6
	請負事業（70%以上）	187	11.8	16.0	16.0	23.0	33.2	55.1
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	18.2	19.0	15.7	21.5	25.6	56.2
	100～500人未満	103	6.8	14.6	19.4	24.3	35.0	58.3
	500人以上	95	7.4	18.9	16.8	23.2	33.7	58.9
	分からない	4	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	25.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	14.3	7.1	21.4	25.0	32.1	53.6
	電気・情報通信機械器具・部品	59	10.2	23.7	11.9	27.1	27.1	62.7
	輸送用機械器具・部品	31	9.7	12.9	22.6	25.8	29.0	61.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	11.1	20.4	20.4	14.8	33.3	55.6
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	17.1	19.5	14.6	17.1	31.7	51.2
	食料品/飲料品	27	0.0	22.2	25.9	18.5	33.3	66.7
	その他	83	12.0	13.3	13.3	27.7	33.7	54.2
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	20.6	19.6	17.5	19.6	22.7	56.7
	30～100人未満	83	9.6	16.9	15.7	26.5	31.3	59.0
	100～500人未満	75	5.3	16.0	16.0	25.3	37.3	57.3
	500人以上	43	4.7	16.3	25.6	25.6	27.9	67.4
	分からない	25	8.0	16.0	8.0	12.0	56.0	36.0

## (2) 急激な生産減になった場合の発注者からの補償

【設問文】 Q21 請負業務が急激な生産減になった場合の発注者からの補償についてお伺いします。最も該当するものを1つ選んでください。

- 急激な生産減になった場合の発注者からの補償では、「分からない」が最も高く、30.3%。「契約書等に補償の記載はないが、協議の上、補償される可能性がある」27.9%、「契約書等に補償の記載はなく、補償されないとと思われる」20.4%が続く。

図表 II-5-2. 急激な生産減になった場合の発注者からの補償 (Q21)

		n=						(%)
TOTAL		323	18.6	27.9	20.4	2.5	0.3	30.3

		n=						(%)
			契約書等に補償の記載があり、補償を受けられる	契約書等に補償の記載はないが、協議の上、補償される可能性がある	契約書等に補償の記載はなく、補償されないとと思われる	発注者に補償を求めるときではないと思っている	その他	分からない
TOTAL		323	18.6	27.9	20.4	2.5	0.3	30.3
Q3 売上高	10億円未満	105	20.0	28.6	27.6	4.8	0.0	19.0
	10～100億円未満	89	16.9	33.7	22.5	0.0	0.0	27.0
	100億円以上	88	20.5	29.5	13.6	3.4	1.1	31.8
	分からない	41	14.6	9.8	12.2	0.0	0.0	63.4
Q4 事業別の売上比率	請負事業 (30%未満)	63	22.2	22.2	12.7	3.2	1.6	38.1
	請負事業 (30～70%未満)	73	23.3	35.6	20.5	1.4	0.0	19.2
	請負事業 (70%以上)	187	15.5	26.7	23.0	2.7	0.0	32.1
Q5 会社の従業員数	100人未満	121	17.4	25.6	23.1	4.1	0.0	29.8
	100～500人未満	103	17.5	30.1	19.4	0.0	0.0	33.0
	500人以上	95	22.1	28.4	18.9	3.2	1.1	26.3
	分からない	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	21.4	35.7	17.9	0.0	0.0	25.0
	電気・情報通信機械器具・部品	59	10.2	33.9	18.6	1.7	1.7	33.9
	輸送用機械器具・部品	31	25.8	19.4	29.0	0.0	0.0	25.8
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	18.5	20.4	27.8	3.7	0.0	29.6
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	41	22.0	39.0	7.3	2.4	0.0	29.3
	食料品/飲料品	27	33.3	22.2	14.8	0.0	0.0	29.6
	その他	83	14.5	25.3	22.9	4.8	0.0	32.5
Q7 受託 (請負) 業務の人員規模	30人未満	97	20.6	22.7	27.8	5.2	1.0	22.7
	30～100人未満	83	20.5	30.1	13.3	1.2	0.0	34.9
	100～500人未満	75	13.3	34.7	22.7	1.3	0.0	28.0
	500人以上	43	27.9	25.6	16.3	2.3	0.0	27.9
	分からない	25	4.0	24.0	16.0	0.0	0.0	56.0



### (3) 請負業務の料金設定・請求方法

【設問文】 Q22 請負業務の料金設定、請求方法はどのようになっていますか。最も該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の料金設定・請求方法では、「請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）」「請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）」が最も高く、28.8%。「分からない」27.2%が続く。

図表 II-5-3. 請負業務の料金設定・請求方法（Q22）

- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）
- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）
- 定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している
- 料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している
- その他
- 分からない

	n=	(%)					
TOTAL	323	28.8	28.8	8.7	5.9	0.6	27.2

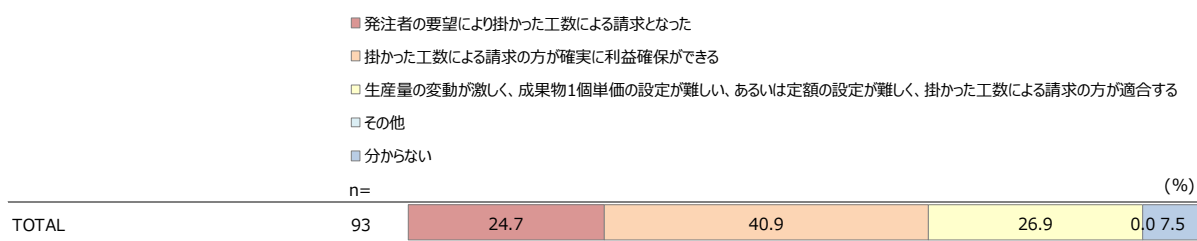
		n=	(%)					
			請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）	請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）	定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している	料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している	その他	分からない
TOTAL		323	28.8	28.8	8.7	5.9	0.6	27.2
Q3 売上高	10億円未満	105	31.4	29.5	5.7	11.4	0.0	21.9
	10～100億円未満	89	33.7	30.3	10.1	5.6	1.1	19.1
	100億円以上	88	26.1	33.0	9.1	2.3	1.1	28.4
	分からない	41	17.1	14.6	12.2	0.0	0.0	56.1
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	63	23.8	30.2	7.9	6.3	0.0	31.7
	請負事業（30～70%未満）	73	30.1	35.6	5.5	5.5	1.4	21.9
	請負事業（70%以上）	187	29.9	25.7	10.2	5.9	0.5	27.8
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	29.8	25.6	7.4	11.6	0.0	25.6
	100～500人未満	103	31.1	25.2	12.6	1.9	1.0	28.2
	500人以上	95	26.3	36.8	6.3	3.2	1.1	26.3
	分からない	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	28.6	25.0	14.3	3.6	0.0	28.6
	電気・情報通信機械器具・部品	59	20.3	37.3	6.8	6.8	1.7	27.1
	輸送用機械器具・部品	31	29.0	32.3	6.5	3.2	0.0	29.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	38.9	16.7	3.7	11.1	0.0	29.6
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	29.3	26.8	14.6	0.0	2.4	26.8
	食料品/飲料品	27	25.9	44.4	11.1	0.0	0.0	18.5
その他	83	28.9	26.5	8.4	8.4	0.0	27.7	
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	26.8	29.9	6.2	14.4	0.0	22.7
	30～100人未満	83	30.1	31.3	12.0	1.2	0.0	25.3
	100～500人未満	75	30.7	26.7	10.7	2.7	1.3	28.0
	500人以上	43	27.9	30.2	7.0	4.7	2.3	27.9
	分からない	25	28.0	20.0	4.0	0.0	0.0	48.0

#### (4) 請負料金の料金設定・請求方法(人工制度)選定の理由

【設問文】 Q23 Q22 で「請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）」と答えた方にお伺いします。その理由として最も該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の料金設定・請求方法（人工制度）選定の理由では、「掛かった工数による請求の方が確実に利益確保ができる」が最も高く、40.9%。「生産量の変動が激しく、成果物1個単価の設定が難しい、あるいは定額の設定が難しく、掛かった工数による請求の方が適合する」26.9%、「発注者の要望により掛かった工数による請求となった」24.7%が続く。

図表 II-5-4. 請負料金の料金設定・請求方法（人工制度）選定の理由（Q23）



		理由				
		発注者の要望により掛かった工数による請求となった	掛かった工数による請求の方が確実に利益確保ができる	生産量の変動が激しく、成果物1個単価の設定が難しい、あるいは定額の設定が難しく、掛かった工数による請求の方が適合する	その他	分からない
	n=					
TOTAL	93	24.7	40.9	26.9	0.0	7.5

## (5) 生産性向上の請負料金の見直し状況

【設問文】 Q24 請負業務の生産性が向上したことにより、少ない人数で業務を処理することが可能になった場合、請負料金（単価）はどのようになることが多いですか。最も該当するものを1つ選んでください。

- 生産性向上の請負料金の見直し状況では、「変わらないことが多い」が最も高く、36.2%。「分からない」28.2%、「変わらない」22.0%が続く。
- 「変わらない」「変わらないことが多い」を合わせた「変わらない（TOP2）」の割合は、58.2%。「減ることが多い」「減る」を合わせた「減る（BOTTOM2）」の割合は、13.6%。

図表 II-5-5. 生産性向上の請負料金の見直し状況（Q24）

		n=	n=					(%)	
			■ 変わらない	■ 変わらないことが多い	■ 減ることが多い	■ 減る	■ 分からない	変わらない (TOP2)	減る (BOTTOM2)
TOTAL		323	22.0	36.2	10.8	2.8	28.2	58.2	13.6
			(%)						
		n=	変わらない	変わらないことが多い	減ることが多い	減る	分からない	変わらない (TOP2)	減る (BOTTOM2)
TOTAL		323	22.0	36.2	10.8	2.8	28.2	58.2	13.6
Q3 売上高	10億円未満	105	24.8	42.9	6.7	5.7	20.0	67.6	12.4
	10～100億円未満	89	22.5	42.7	16.9	0.0	18.0	65.2	16.9
	100億円以上	88	19.3	29.5	12.5	2.3	36.4	48.9	14.8
	分からない	41	19.5	19.5	4.9	2.4	53.7	39.0	7.3
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	63	22.2	33.3	7.9	0.0	36.5	55.6	7.9
	請負事業（30～70%未満）	73	21.9	46.6	11.0	2.7	17.8	68.5	13.7
	請負事業（70%以上）	187	21.9	33.2	11.8	3.7	29.4	55.1	15.5
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	27.3	37.2	6.6	2.5	26.4	64.5	9.1
	100～500人未満	103	15.5	37.9	15.5	2.9	28.2	53.4	18.4
	500人以上	95	23.2	33.7	11.6	3.2	28.4	56.8	14.7
	分からない	4	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	14.3	42.9	10.7	3.6	28.6	57.1	14.3
	電気・情報通信機械器具・部品	59	20.3	23.7	15.3	6.8	33.9	44.1	22.0
	輸送用機械器具・部品	31	29.0	41.9	9.7	3.2	16.1	71.0	12.9
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	29.6	35.2	7.4	0.0	27.8	64.8	7.4
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	22.0	41.5	7.3	2.4	26.8	63.4	9.8
	食料品/飲料品	27	14.8	37.0	25.9	0.0	22.2	51.9	25.9
	その他	83	20.5	38.6	7.2	2.4	31.3	59.0	9.6
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	24.7	41.2	7.2	2.1	24.7	66.0	9.3
	30～100人未満	83	25.3	32.5	10.8	2.4	28.9	57.8	13.3
	100～500人未満	75	17.3	44.0	12.0	4.0	22.7	61.3	16.0
	500人以上	43	23.3	25.6	18.6	2.3	30.2	48.8	20.9
	分からない	25	12.0	24.0	8.0	4.0	52.0	36.0	12.0

## (6) 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応

【設問文】 Q25 発注者に請負料金値上げの申し入れを行ったとき、発注者はどのような対応でしたか。直近の主な例について教えてください。最も該当するものを1つ選んでください。

- 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応では、「協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった」が最も高く、37.5%。「分からない」30.3%、「協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった」24.1%が続く。

図表 II-5-6. 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応 (Q25)

(%)

		n=					
TOTAL		323	37.5	24.1	3.1	5.0	30.3

(%)

		n=	協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった	協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった	協議に応じてもらえなかった	値上げを申し入れたことはない	分からない
TOTAL		323	37.5	24.1	3.1	5.0	30.3
Q3 売上高	10億円未満	105	41.0	28.6	4.8	5.7	20.0
	10~100億円未満	89	44.9	27.0	1.1	4.5	22.5
	100億円以上	88	36.4	22.7	3.4	3.4	34.1
	分からない	41	14.6	9.8	2.4	7.3	65.9
Q4 事業別の売上比率	請負事業 (30%未満)	63	36.5	14.3	1.6	6.3	41.3
	請負事業 (30~70%未満)	73	34.2	31.5	4.1	6.8	23.3
	請負事業 (70%以上)	187	39.0	24.6	3.2	3.7	29.4
Q5 会社の従業員数	100人未満	121	43.8	20.7	3.3	5.0	27.3
	100~500人未満	103	33.0	28.2	1.9	4.9	32.0
	500人以上	95	34.7	24.2	4.2	5.3	31.6
	分からない	4	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	25.0	25.0	10.7	0.0	39.3
	電気・情報通信機械器具・部品	59	33.9	27.1	1.7	5.1	32.2
	輸送用機械器具・部品	31	38.7	25.8	0.0	9.7	25.8
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	53.7	14.8	0.0	5.6	25.9
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	41	36.6	22.0	4.9	2.4	34.1
	食料品/飲料品	27	40.7	25.9	3.7	0.0	29.6
	その他	83	32.5	27.7	3.6	7.2	28.9
Q7 受託 (請負) 業務の人員規模	30人未満	97	41.2	19.6	4.1	7.2	27.8
	30~100人未満	83	38.6	25.3	1.2	2.4	32.5
	100~500人未満	75	37.3	25.3	2.7	5.3	29.3
	500人以上	43	34.9	30.2	4.7	2.3	27.9
	分からない	25	24.0	24.0	4.0	8.0	40.0

## 6. 請負労働者の雇用管理

### (1) 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み

【設問文】 Q26 請負業務の従業員の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれ該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組みについて、「行っている」および「概ね行っている」を合わせた「行っている (TOP2)」の割合が高いのは、『(1) 人材の育成 (教育訓練) の実施』(67.2%)、『(2) 必要な職務知識、資格等の明示』(66.3%)となっている。
- 「あまり行っていない」および「行っていない」を合わせた「行っていない (BOTTOM2)」割合が高いのは、『(4) 定期的な面談による本人の希望の聴取』(31.6%)、『(6) 福利厚生面の充実』(29.7%)、『(5) 業務や能力評価の賃金への反映』(25.1%)となっている。

図表 II-6-1. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み (Q26)

	n=	%					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
		行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない		
(1) 人材の育成 (教育訓練) の実施	323	28.8	38.4	13.0	3.1	16.7	67.2	16.1
(2) 必要な職務知識、資格等の明示	323	30.3	35.9	14.6	2.2	17.0	66.3	16.7
(3) リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示	323	23.8	34.7	16.4	6.8	18.3	58.5	23.2
(4) 定期的な面談による本人の希望の聴取	323	23.5	29.4	22.3	9.3	15.5	52.9	31.6
(5) 業務や能力評価の賃金への反映	323	21.1	35.6	19.2	5.9	18.3	56.7	25.1
(6) 福利厚生面の充実	323	21.7	33.4	24.1	5.6	15.2	55.1	29.7
(7) その他	323	10.8	26.3	15.8	8.0	39.0	37.2	23.8

		%						
	n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
		(1) 人材の育成 (教育訓練) の実施	323	28.8	38.4	13.0	3.1	16.7
(2) 必要な職務知識、資格等の明示	323	30.3	35.9	14.6	2.2	17.0	66.3	16.7
(3) リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示	323	23.8	34.7	16.4	6.8	18.3	58.5	23.2
(4) 定期的な面談による本人の希望の聴取	323	23.5	29.4	22.3	9.3	15.5	52.9	31.6
(5) 業務や能力評価の賃金への反映	323	21.1	35.6	19.2	5.9	18.3	56.7	25.1
(6) 福利厚生面の充実	323	21.7	33.4	24.1	5.6	15.2	55.1	29.7
(7) その他	323	10.8	26.3	15.8	8.0	39.0	37.2	23.8

【設問文】 Q26 請負業務の従業員の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれ該当するものを1つ選んでください。

(1) 人材の育成（教育訓練）の実施

- 人材の育成（教育訓練）の実施では、「概ね行っている」が最も高く、38.4%。「行っている」28.8%、「分からない」16.7%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている（TOP2）」の割合は、67.2%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、16.1%。

図表 II-6-1①. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
(1) 人材の育成（教育訓練）の実施（Q26）

	n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
		n=					(%)		
TOTAL	323	28.8	38.4	13.0	3.1	16.7	67.2	16.1	

		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
			n=					(%)		
	TOTAL	323	28.8	38.4	13.0	3.1	16.7	67.2	16.1	
Q3 売上高	10億円未満	105	26.7	39.0	15.2	5.7	13.3	65.7	21.0	
	10～100億円未満	89	28.1	42.7	16.9	3.4	9.0	70.8	20.2	
	100億円以上	88	33.0	36.4	6.8	1.1	22.7	69.3	8.0	
	分からない	41	26.8	31.7	12.2	0.0	29.3	58.5	12.2	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	63	30.2	31.7	12.7	4.8	20.6	61.9	17.5	
	請負事業（30～70%未満）	73	30.1	41.1	15.1	1.4	12.3	71.2	16.4	
	請負事業（70%以上）	187	27.8	39.6	12.3	3.2	17.1	67.4	15.5	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	24.0	36.4	14.9	7.4	17.4	60.3	22.3	
	100～500人未満	103	25.2	44.7	14.6	1.0	14.6	69.9	15.5	
	500人以上	95	38.9	35.8	8.4	0.0	16.8	74.7	8.4	
	分からない	4	25.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	25.0	50.0	7.1	0.0	17.9	75.0	7.1	
	電気・情報通信機械器具・部品	59	30.5	40.7	8.5	3.4	16.9	71.2	11.9	
	輸送用機械器具・部品	31	38.7	29.0	19.4	3.2	9.7	67.7	22.6	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	16.7	44.4	22.2	7.4	9.3	61.1	29.6	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	31.7	34.1	7.3	2.4	24.4	65.9	9.8	
	食料品/飲料品	27	37.0	37.0	11.1	0.0	14.8	74.1	11.1	
	その他	83	28.9	34.9	13.3	2.4	20.5	63.9	15.7	
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	27.8	39.2	11.3	6.2	15.5	67.0	17.5	
	30～100人未満	83	21.7	41.0	15.7	3.6	18.1	62.7	19.3	
	100～500人未満	75	29.3	42.7	14.7	1.3	12.0	72.0	16.0	
	500人以上	43	46.5	30.2	7.0	0.0	16.3	76.7	7.0	
	分からない	25	24.0	28.0	16.0	0.0	32.0	52.0	16.0	

【設問文】 Q26 請負業務の従業員の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれ該当するものを1つ選んでください。

(2) 必要な職務知識、資格等の明示

- 必要な職務知識、資格等の明示では、「概ね行っている」が最も高く、35.9%。「行っている」30.3%、「分からない」17.0%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている (TOP2)」の割合は、66.3%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない (BOTTOM2)」の割合は、16.7%。

図表 II-6-1②. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
(2) 必要な職務知識、資格等の明示 (Q26)

	n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)		
		n=					行っている (TOP2)		行っていない (BOTTOM2)	
		n=					行っている (TOP2)		行っていない (BOTTOM2)	
TOTAL	323	30.3	35.9	14.6	2.2	17.0	66.3	16.7		

		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
TOTAL		323	30.3	35.9	14.6	2.2	17.0	66.3	16.7
Q3 売上高	10億円未満	105	29.5	32.4	15.2	6.7	16.2	61.9	21.9
	10～100億円未満	89	30.3	40.4	21.3	0.0	7.9	70.8	21.3
	100億円以上	88	34.1	35.2	9.1	0.0	21.6	69.3	9.1
	分からない	41	24.4	36.6	9.8	0.0	29.3	61.0	9.8
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	33.3	27.0	14.3	1.6	23.8	60.3	15.9
	請負事業 (30～70%未満)	73	32.9	37.0	16.4	1.4	12.3	69.9	17.8
	請負事業 (70%以上)	187	28.3	38.5	13.9	2.7	16.6	66.8	16.6
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	29.8	28.9	18.2	5.8	17.4	58.7	24.0
	100～500人未満	103	22.3	46.6	14.6	0.0	16.5	68.9	14.6
	500人以上	95	40.0	34.7	9.5	0.0	15.8	74.7	9.5
	分からない	4	25.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	32.1	39.3	10.7	0.0	17.9	71.4	10.7
	電気・情報通信機械器具・部品	59	28.8	44.1	8.5	0.0	18.6	72.9	8.5
	輸送用機械器具・部品	31	29.0	38.7	19.4	0.0	12.9	67.7	19.4
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	29.6	38.9	18.5	5.6	7.4	68.5	24.1
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	41	31.7	29.3	9.8	2.4	26.8	61.0	12.2
	食料品/飲料品	27	29.6	44.4	14.8	0.0	11.1	74.1	14.8
	その他	83	31.3	26.5	18.1	3.6	20.5	57.8	21.7
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	28.9	28.9	17.5	6.2	18.6	57.7	23.7
	30～100人未満	83	27.7	39.8	14.5	1.2	16.9	67.5	15.7
	100～500人未満	75	28.0	45.3	14.7	0.0	12.0	73.3	14.7
	500人以上	43	46.5	30.2	7.0	0.0	16.3	76.7	7.0
	分からない	25	24.0	32.0	16.0	0.0	28.0	56.0	16.0

【設問文】 Q26 請負業務の従業員の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれ該当するものを1つ選んでください。

(3) リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示

- リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示では、「概ね行っている」が最も高く、34.7%。「行っている」23.8%、「分からない」18.3%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている (TOP2)」の割合は、58.5%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない (BOTTOM2)」の割合は、23.2%。

図表 II-6-1③. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
(3) リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示 (Q26)

	n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)		
		n=					行っている (TOP2)		行っていない (BOTTOM2)	
							行っている (TOP2)		行っていない (BOTTOM2)	
TOTAL	323	23.8	34.7	16.4	6.8	18.3	58.5	23.2		

		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
TOTAL		323	23.8	34.7	16.4	6.8	18.3	58.5	23.2
Q3 売上高	10億円未満	105	15.2	38.1	16.2	14.3	16.2	53.3	30.5
	10～100億円未満	89	28.1	36.0	19.1	5.6	11.2	64.0	24.7
	100億円以上	88	28.4	37.5	10.2	2.3	21.6	65.9	12.5
	分からない	41	26.8	17.1	24.4	0.0	31.7	43.9	24.4
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	25.4	34.9	9.5	4.8	25.4	60.3	14.3
	請負事業 (30～70%未満)	73	30.1	27.4	17.8	9.6	15.1	57.5	27.4
	請負事業 (70%以上)	187	20.9	37.4	18.2	6.4	17.1	58.3	24.6
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	18.2	31.4	21.5	10.7	18.2	49.6	32.2
	100～500人未満	103	22.3	34.0	17.5	7.8	18.4	56.3	25.2
	500人以上	95	32.6	40.0	9.5	1.1	16.8	72.6	10.5
	分からない	4	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	21.4	42.9	10.7	7.1	17.9	64.3	17.9
	電気・情報通信機械器具・部品	59	25.4	35.6	16.9	3.4	18.6	61.0	20.3
	輸送用機械器具・部品	31	29.0	29.0	19.4	6.5	16.1	58.1	25.8
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	16.7	38.9	24.1	9.3	11.1	55.6	33.3
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	41	29.3	22.0	14.6	7.3	26.8	51.2	22.0
	食料品/飲料品	27	22.2	48.1	11.1	3.7	14.8	70.4	14.8
	その他	83	24.1	32.5	14.5	8.4	20.5	56.6	22.9
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	16.5	30.9	22.7	11.3	18.6	47.4	34.0
	30～100人未満	83	21.7	38.6	14.5	8.4	16.9	60.2	22.9
	100～500人未満	75	22.7	38.7	18.7	4.0	16.0	61.3	22.7
	500人以上	43	46.5	30.2	7.0	0.0	16.3	76.7	7.0
	分からない	25	24.0	32.0	8.0	4.0	32.0	56.0	12.0



【設問文】 Q26 請負業務の従業員の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれ該当するものを1つ選んでください。

(4) 定期的な面談による本人の希望の聴取

- 定期的な面談による本人の希望の聴取では、「概ね行っている」が最も高く、29.4%。「行っている」23.5%、「あまり行っていない」22.3%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている (TOP2)」の割合は、52.9%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない (BOTTOM2)」の割合は、31.6%。

図表 II-6-1④. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
(4) 定期的な面談による本人の希望の聴取 (Q26)

	n=	n=					行っている (TOP2)		行っていない (BOTTOM2)	
		行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	(%)	(%)	(%)	(%)
TOTAL	323	23.5	29.4	22.3	9.3	15.5	52.9	31.6		

	n=	n=					行っている (TOP2)		行っていない (BOTTOM2)	
		行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	(%)	(%)	(%)	(%)
TOTAL	323	23.5	29.4	22.3	9.3	15.5	52.9	31.6		
Q3 売上高	10億円未満	105	14.3	28.6	28.6	15.2	13.3	42.9	43.8	
	10～100億円未満	89	27.0	36.0	24.7	5.6	6.7	62.9	30.3	
	100億円以上	88	36.4	31.8	8.0	4.5	19.3	68.2	12.5	
	分からない	41	12.2	12.2	31.7	12.2	31.7	24.4	43.9	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	31.7	23.8	14.3	11.1	19.0	55.6	25.4	
	請負事業 (30～70%未満)	73	26.0	24.7	26.0	11.0	12.3	50.7	37.0	
	請負事業 (70%以上)	187	19.8	33.2	23.5	8.0	15.5	52.9	31.6	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	11.6	28.9	28.9	15.7	14.9	40.5	44.6	
	100～500人未満	103	23.3	33.0	23.3	6.8	13.6	56.3	30.1	
	500人以上	95	38.9	27.4	12.6	4.2	16.8	66.3	16.8	
	分からない	4	25.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	25.0	17.9	32.1	7.1	17.9	42.9	39.3	
	電気・情報通信機械器具・部品	59	30.5	30.5	22.0	3.4	13.6	61.0	25.4	
	輸送用機械器具・部品	31	29.0	25.8	25.8	6.5	12.9	54.8	32.3	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	14.8	35.2	25.9	16.7	7.4	50.0	42.6	
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	41	26.8	19.5	17.1	9.8	26.8	46.3	26.8	
	食料品/飲料品	27	18.5	37.0	25.9	7.4	11.1	55.6	33.3	
	その他	83	21.7	32.5	16.9	10.8	18.1	54.2	27.7	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	17.5	27.8	24.7	14.4	15.5	45.4	39.2	
	30～100人未満	83	18.1	33.7	20.5	12.0	15.7	51.8	32.5	
	100～500人未満	75	24.0	30.7	28.0	6.7	10.7	54.7	34.7	
	500人以上	43	46.5	25.6	9.3	2.3	16.3	72.1	11.6	
	分からない	25	24.0	24.0	24.0	0.0	28.0	48.0	24.0	

【設問文】 Q26 請負業務の従業員の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれ該当するものを1つ選んでください。

(5) 業務や能力評価の賃金への反映

- 業務や能力評価の賃金への反映では、「概ね行っている」が最も高く、35.6%。「行っている」21.1%、「あまり行っていない」19.2%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている (TOP2)」の割合は、56.7%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない (BOTTOM2)」の割合は、25.1%。

図表 II-6-1⑤. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
(5) 業務や能力評価の賃金への反映 (Q26)

	n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
		n=					(%)		
TOTAL	323	21.1	35.6	19.2	5.9	18.3	56.7	25.1	

		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
			n=					(%)		
	TOTAL	323	21.1	35.6	19.2	5.9	18.3	56.7	25.1	
Q3 売上高	10億円未満	105	12.4	41.0	21.0	9.5	16.2	53.3	30.5	
	10～100億円未満	89	28.1	33.7	23.6	3.4	11.2	61.8	27.0	
	100億円以上	88	28.4	37.5	8.0	4.5	21.6	65.9	12.5	
	分からない	41	12.2	22.0	29.3	4.9	31.7	34.1	34.1	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	20.6	34.9	15.9	6.3	22.2	55.6	22.2	
	請負事業 (30～70%未満)	73	24.7	38.4	16.4	6.8	13.7	63.0	23.3	
	請負事業 (70%以上)	187	19.8	34.8	21.4	5.3	18.7	54.5	26.7	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	13.2	32.2	26.4	9.1	19.0	45.5	35.5	
	100～500人未満	103	19.4	39.8	18.4	4.9	17.5	59.2	23.3	
	500人以上	95	32.6	35.8	11.6	3.2	16.8	68.4	14.7	
	分からない	4	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	17.9	35.7	25.0	3.6	17.9	53.6	28.6	
	電気・情報通信機械器具・部品	59	20.3	42.4	13.6	6.8	16.9	62.7	20.3	
	輸送用機械器具・部品	31	25.8	32.3	19.4	6.5	16.1	58.1	25.8	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	18.5	33.3	29.6	7.4	11.1	51.9	37.0	
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	41	24.4	34.1	4.9	9.8	26.8	58.5	14.6	
	食料品/飲料品	27	25.9	37.0	18.5	0.0	18.5	63.0	18.5	
	その他	83	19.3	33.7	21.7	4.8	20.5	53.0	26.5	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	16.5	36.1	21.6	8.2	17.5	52.6	29.9	
	30～100人未満	83	15.7	36.1	24.1	7.2	16.9	51.8	31.3	
	100～500人未満	75	21.3	40.0	18.7	4.0	16.0	61.3	22.7	
	500人以上	43	41.9	32.6	7.0	2.3	16.3	74.4	9.3	
	分からない	25	20.0	24.0	16.0	4.0	36.0	44.0	20.0	

【設問文】 Q26 請負業務の従業員の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれ該当するものを1つ選んでください。

(6) 福利厚生面の充実

- 福利厚生面の充実では、「概ね行っている」が最も高く、33.4%。「あまり行っていない」24.1%、「行っている」21.7%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている (TOP2)」の割合は、55.1%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない (BOTTOM2)」の割合は、29.7%。

図表 II-6-1⑥. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
(6) 福利厚生面の充実 (Q26)

	n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
		(%)						
TOTAL	323	21.7	33.4	24.1	5.6	15.2	55.1	29.7

		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
			(%)						
	TOTAL	323	21.7	33.4	24.1	5.6	15.2	55.1	29.7
Q3 売上高	10億円未満	105	18.1	35.2	24.8	11.4	10.5	53.3	36.2
	10～100億円未満	89	25.8	33.7	27.0	5.6	7.9	59.6	32.6
	100億円以上	88	27.3	34.1	18.2	0.0	20.5	61.4	18.2
	分からない	41	9.8	26.8	29.3	2.4	31.7	36.6	31.7
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	23.8	25.4	25.4	7.9	17.5	49.2	33.3
	請負事業 (30～70%未満)	73	23.3	37.0	23.3	2.7	13.7	60.3	26.0
	請負事業 (70%以上)	187	20.3	34.8	24.1	5.9	15.0	55.1	29.9
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	12.4	30.6	28.9	14.0	14.0	43.0	43.0
	100～500人未満	103	24.3	37.9	24.3	1.0	12.6	62.1	25.2
	500人以上	95	30.5	32.6	18.9	0.0	17.9	63.2	18.9
	分からない	4	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	14.3	28.6	42.9	0.0	14.3	42.9	42.9
	電気・情報通信機械器具・部品	59	23.7	35.6	16.9	8.5	15.3	59.3	25.4
	輸送用機械器具・部品	31	19.4	35.5	25.8	6.5	12.9	54.8	32.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	16.7	37.0	33.3	7.4	5.6	53.7	40.7
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	41	26.8	31.7	12.2	2.4	26.8	58.5	14.6
	食料品/飲料品	27	18.5	29.6	33.3	3.7	14.8	48.1	37.0
	その他	83	25.3	32.5	19.3	6.0	16.9	57.8	25.3
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	16.5	37.1	21.6	9.3	15.5	53.6	30.9
	30～100人未満	83	16.9	31.3	30.1	9.6	12.0	48.2	39.8
	100～500人未満	75	25.3	34.7	28.0	1.3	10.7	60.0	29.3
	500人以上	43	37.2	32.6	11.6	0.0	18.6	69.8	11.6
	分からない	25	20.0	24.0	24.0	0.0	32.0	44.0	24.0

【設問文】 Q26 請負業務の従業員の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれ該当するものを1つ選んでください。

(7) その他

- その他では、「分からない」が最も高く、39.0%。「概ね行っている」26.3%、「あまり行っていない」15.8%が続く。
- 「行っている」「概ね行っている」を合わせた「行っている (TOP2)」の割合は、37.2%。「あまり行っていない」「行っていない」を合わせた「行っていない (BOTTOM2)」の割合は、23.8%。

図表 II-6-1⑦. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み  
(7) その他 (Q26)

	n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
		n=					(%)		
TOTAL	323	10.8	26.3	15.8	8.0	39.0	37.2	23.8	

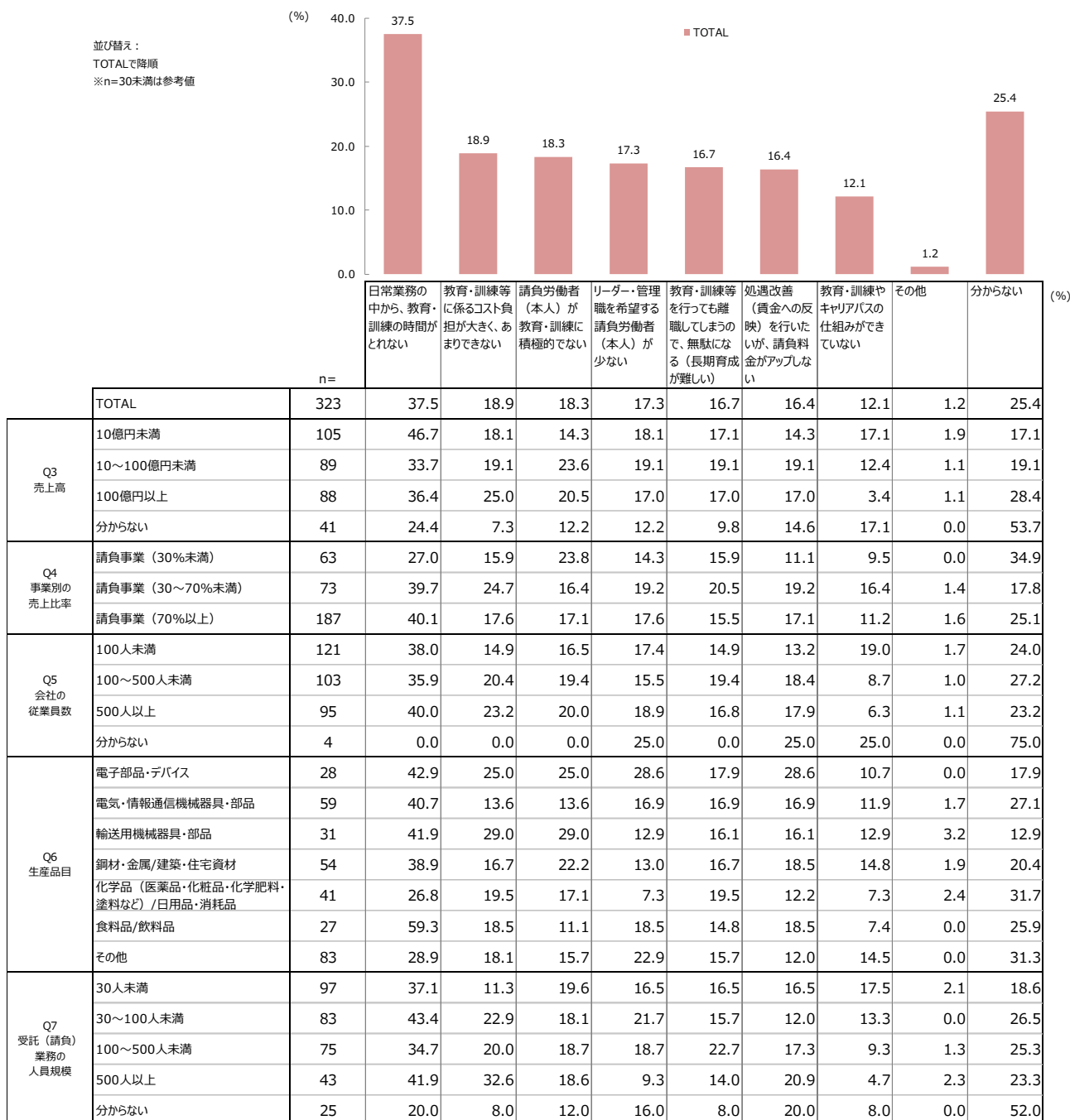
		n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
			n=					(%)		
	TOTAL	323	10.8	26.3	15.8	8.0	39.0	37.2	23.8	
Q3 売上高	10億円未満	105	7.6	25.7	21.0	11.4	34.3	33.3	32.4	
	10～100億円未満	89	13.5	24.7	16.9	11.2	33.7	38.2	28.1	
	100億円以上	88	13.6	34.1	10.2	3.4	38.6	47.7	13.6	
	分からない	41	7.3	14.6	12.2	2.4	63.4	22.0	14.6	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	63	14.3	28.6	11.1	6.3	39.7	42.9	17.5	
	請負事業 (30～70%未満)	73	12.3	23.3	17.8	9.6	37.0	35.6	27.4	
	請負事業 (70%以上)	187	9.1	26.7	16.6	8.0	39.6	35.8	24.6	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	6.6	21.5	19.8	12.4	39.7	28.1	32.2	
	100～500人未満	103	12.6	28.2	16.5	4.9	37.9	40.8	21.4	
	500人以上	95	14.7	31.6	10.5	6.3	36.8	46.3	16.8	
	分からない	4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	10.7	14.3	32.1	0.0	42.9	25.0	32.1	
	電気・情報通信機械器具・部品	59	13.6	39.0	5.1	10.2	32.2	52.5	15.3	
	輸送用機械器具・部品	31	3.2	16.1	25.8	12.9	41.9	19.4	38.7	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	11.1	16.7	22.2	7.4	42.6	27.8	29.6	
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など) /日用品・消耗品	41	14.6	22.0	4.9	14.6	43.9	36.6	19.5	
	食料品/飲料品	27	11.1	37.0	18.5	0.0	33.3	48.1	18.5	
	その他	83	9.6	30.1	14.5	7.2	38.6	39.8	21.7	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	97	9.3	24.7	15.5	11.3	39.2	34.0	26.8	
	30～100人未満	83	7.2	27.7	20.5	8.4	36.1	34.9	28.9	
	100～500人未満	75	13.3	25.3	18.7	6.7	36.0	38.7	25.3	
	500人以上	43	18.6	27.9	7.0	7.0	39.5	46.5	14.0	
	分からない	25	8.0	28.0	8.0	0.0	56.0	36.0	8.0	

## (2) 請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題

【設問文】 Q27 請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題についてお伺いします。該当するものを最大3つまで選んでください。

- 請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題では、「日常業務の中から、教育・訓練の時間がとれない」が最も高く、37.5%。「教育・訓練等に係るコスト負担が大きく、あまりできない」18.9%、「請負労働者（本人）が教育・訓練に積極的でない」18.3%が続く。

図表 II-6-2. 請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題（Q27）＊複数回答＊



### (3) 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況

【設問文】 Q28 請負労働者の雇入れ時の安全衛生教育の実施の有無について、最も該当するものを1つ選んでください。

- 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況では、「全員に必ず実施していると思う」が最も高く、41.8%。「全員にではないが、実施していると思う」28.2%、「分からない」16.7%が続く。
- 「全員に必ず実施していると思う」「全員にではないが、実施していると思う」を合わせた「実施していると思う（TOP2）」の割合は、70.0%。「あまり実施していないと思う」「実施していないと思う」を合わせた「実施していないと思う（BOTTOM2）」の割合は、13.3%。

図表 II-6-3. 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況（Q28）

	n=	実施状況					割合 (%)	
		■ 全員に必ず実施していると思う	□ 全員にではないが、実施していると思う	□ あまり実施していないと思う	□ 実施していないと思う	■ 分からない	実施していると思う (TOP2)	実施していないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	323	41.8	28.2	9.6	3.7	16.7	70.0	13.3

	n=	実施状況 (%)							
		全員に必ず実施していると思う	全員にではないが、実施していると思う	あまり実施していないと思う	実施していないと思う	分からない	実施していると思う (TOP2)	実施していないと思う (BOTTOM2)	
TOTAL	323	41.8	28.2	9.6	3.7	16.7	70.0	13.3	
Q3 売上高	10億円未満	105	34.3	34.3	13.3	4.8	13.3	68.6	18.1
	10～100億円未満	89	43.8	27.0	14.6	3.4	11.2	70.8	18.0
	100億円以上	88	44.3	28.4	3.4	3.4	20.5	72.7	6.8
	分からない	41	51.2	14.6	2.4	2.4	29.3	65.9	4.9
Q4 事業別の売上比率	請負事業（30%未満）	63	36.5	22.2	7.9	6.3	27.0	58.7	14.3
	請負事業（30～70%未満）	73	35.6	39.7	12.3	1.4	11.0	75.3	13.7
	請負事業（70%以上）	187	46.0	25.7	9.1	3.7	15.5	71.7	12.8
Q5 会社の従業員数	100人未満	121	32.2	30.6	12.4	6.6	18.2	62.8	19.0
	100～500人未満	103	45.6	29.1	10.7	1.9	12.6	74.8	12.6
	500人以上	95	49.5	24.2	5.3	2.1	18.9	73.7	7.4
	分からない	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	57.1	21.4	10.7	0.0	10.7	78.6	10.7
	電気・情報通信機械器具・部品	59	40.7	23.7	10.2	6.8	18.6	64.4	16.9
	輸送用機械器具・部品	31	48.4	29.0	9.7	3.2	9.7	77.4	12.9
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	44.4	27.8	9.3	3.7	14.8	72.2	13.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	29.3	31.7	12.2	4.9	22.0	61.0	17.1
	食料品/飲料品	27	37.0	37.0	7.4	0.0	18.5	74.1	7.4
	その他	83	41.0	28.9	8.4	3.6	18.1	69.9	12.0
Q7 受託（請負）業務の人員規模	30人未満	97	35.1	28.9	13.4	7.2	15.5	63.9	20.6
	30～100人未満	83	44.6	27.7	9.6	2.4	15.7	72.3	12.0
	100～500人未満	75	48.0	30.7	9.3	1.3	10.7	78.7	10.7
	500人以上	43	46.5	25.6	4.7	2.3	20.9	72.1	7.0
	分からない	25	32.0	24.0	4.0	4.0	36.0	56.0	8.0

#### (4) 今年度の請負労働者の賃上げの実施状況

【設問文】 Q29 今年度の請負労働者の賃上げ状況についてお伺いします。平均賃上げ率はおよそ何パーセント程度だったでしょうか。該当するものを1つ選んでください。

- 今年度の請負労働者の賃上げの実施状況では、「分からない」が最も高く、31.6%。「1～2%程度」25.1%、「3～4%程度」24.5%、「賃上げを行わなかった（0%）」9.9%が続く。
- 「1～2%程度」「3～4%程度」「5%程度以上」を合わせた「行っている」の割合は、58.2%。

図表 II-6-4. 今年度の請負労働者の賃上げの実施状況（Q29）

		n=	(% )						行っている
			賃上げを行わなかった (0%)	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	賃下げをした	分からない	
TOTAL		323	9.9	25.1	24.5	8.7	0.3	31.6	58.2
			(% )						
		n=	賃上げを行わなかった (0%)	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	賃下げをした	分からない	行っている
Q3 売上高	TOTAL	323	9.9	25.1	24.5	8.7	0.3	31.6	58.2
	10億円未満	105	15.2	24.8	27.6	9.5	1.0	21.9	61.9
	10～100億円未満	89	10.1	31.5	27.0	7.9	0.0	23.6	66.3
	100億円以上	88	3.4	19.3	25.0	11.4	0.0	40.9	55.7
	分からない	41	9.8	24.4	9.8	2.4	0.0	53.7	36.6
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	63	9.5	11.1	27.0	6.3	0.0	46.0	44.4
	請負事業（30～70%未満）	73	12.3	24.7	26.0	9.6	1.4	26.0	60.3
	請負事業（70%以上）	187	9.1	29.9	23.0	9.1	0.0	28.9	62.0
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	14.9	24.8	20.7	8.3	0.8	30.6	53.7
	100～500人未満	103	5.8	27.2	30.1	7.8	0.0	29.1	65.0
	500人以上	95	8.4	23.2	23.2	10.5	0.0	34.7	56.8
	分からない	4	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	50.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	7.1	21.4	25.0	3.6	0.0	42.9	50.0
	電気・情報通信機械器具・部品	59	6.8	20.3	28.8	8.5	0.0	35.6	57.6
	輸送用機械器具・部品	31	12.9	29.0	19.4	12.9	0.0	25.8	61.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	9.3	20.4	29.6	11.1	0.0	29.6	61.1
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	9.8	31.7	17.1	7.3	0.0	34.1	56.1
	食料品/飲料品	27	7.4	33.3	22.2	0.0	0.0	37.0	55.6
	その他	83	13.3	25.3	24.1	10.8	1.2	25.3	60.2
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	15.5	22.7	24.7	8.2	1.0	27.8	55.7
	30～100人未満	83	10.8	25.3	24.1	4.8	0.0	34.9	54.2
	100～500人未満	75	4.0	32.0	25.3	13.3	0.0	25.3	70.7
	500人以上	43	9.3	20.9	30.2	9.3	0.0	30.2	60.5
	分からない	25	4.0	20.0	12.0	8.0	0.0	56.0	40.0

## 7. 採用・定着状況について

### (1) 請負労働者の採用状況

【設問文】 Q30 請負労働者のここ 1、2 年の採用状況についてお伺いします。求人数と比較して実際に採用できた状況について、最も該当するものを 1 つ選んでください。

- 請負労働者の採用状況では、「ある程度採用できている」が最も高く、31.9%。「分からない」25.4%、「ほとんど採用できていない」18.0%が続く。
- 「充分採用できている」「ほぼ採用できている」「ある程度採用できている」を合わせた「採用できている (TOP3)」の割合は、50.2%。「ほとんど採用できていない」「全く採用できていない」を合わせた「採用できていない (BOTTOM2)」の割合は、24.5%。

図表 II-7-1. 請負労働者の採用状況 (Q30)

		n=	(% )						採用できている (TOP3)	採用できていない (BOTTOM2)
			充分採用できている	ほぼ採用できている	ある程度採用できている	ほとんど採用できていない	全く採用できていない	分からない		
TOTAL		323	2.8	15.5	31.9	18.0	6.5	25.4	50.2	24.5
			(% )							
		n=	充分採用できている	ほぼ採用できている	ある程度採用できている	ほとんど採用できていない	全く採用できていない	分からない	採用できている (TOP3)	採用できていない (BOTTOM2)
Q3 売上高	TOTAL	323	2.8	15.5	31.9	18.0	6.5	25.4	50.2	24.5
	10億円未満	105	3.8	16.2	25.7	23.8	10.5	20.0	45.7	34.3
	10~100億円未満	89	1.1	20.2	38.2	18.0	7.9	14.6	59.6	25.9
	100億円以上	88	4.5	13.6	39.8	10.2	1.1	30.7	58.0	11.3
分からない	41	0.0	7.3	17.1	19.5	4.9	51.2	24.4	24.4	
Q4 事業別の売上比率	請負事業 (30%未満)	63	1.6	17.5	33.3	6.3	4.8	36.5	52.4	11.1
	請負事業 (30~70%未満)	73	2.7	20.5	42.5	6.8	8.2	19.2	65.8	15.0
	請負事業 (70%以上)	187	3.2	12.8	27.3	26.2	6.4	24.1	43.3	32.6
Q5 会社の従業員数	100人未満	121	4.1	10.7	24.0	25.6	13.2	22.3	38.8	38.8
	100~500人未満	103	1.0	17.5	38.8	18.4	2.9	21.4	57.3	21.3
	500人以上	95	3.2	20.0	33.7	8.4	2.1	32.6	56.8	10.5
	分からない	4	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	3.6	14.3	21.4	28.6	3.6	28.6	39.3	32.2
	電気・情報通信機械器具・部品	59	1.7	11.9	37.3	10.2	6.8	32.2	50.8	17.0
	輸送用機械器具・部品	31	6.5	25.8	29.0	9.7	12.9	16.1	61.3	22.6
	銅材・金属/建築・住宅資材	54	1.9	5.6	29.6	31.5	11.1	20.4	37.0	42.6
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	41	2.4	24.4	29.3	9.8	2.4	31.7	56.1	12.2
	食料品/飲料品	27	0.0	11.1	44.4	18.5	3.7	22.2	55.6	22.2
	その他	83	3.6	18.1	31.3	18.1	4.8	24.1	53.0	22.9
Q7 受託 (請負) 業務の人員規模	30人未満	97	5.2	10.3	28.9	19.6	13.4	22.7	44.3	33.0
	30~100人未満	83	0.0	14.5	34.9	25.3	3.6	21.7	49.4	28.9
	100~500人未満	75	2.7	21.3	30.7	20.0	5.3	20.0	54.7	25.3
	500人以上	43	2.3	23.3	39.5	4.7	0.0	30.2	65.1	4.7
	分からない	25	4.0	8.0	24.0	4.0	4.0	56.0	36.0	8.0



## (2) 請負業務の従業員の採用後1年以内の離職状況

【設問文】 Q31 請負業務の従業員が採用後1年以内に離職したおおよその割合（有期の雇用契約の満了によるものも含む）を教えてください。該当するものを1つ選んでください。

- 請負業務の従業員の採用後1年以内の離職状況では、「分からない」が最も高く、33.1%。「1割未満」22.6%、「1割程度」19.5%が続く。

図表 II-7-2. 請負業務の従業員の採用後1年以内の離職状況（Q31）

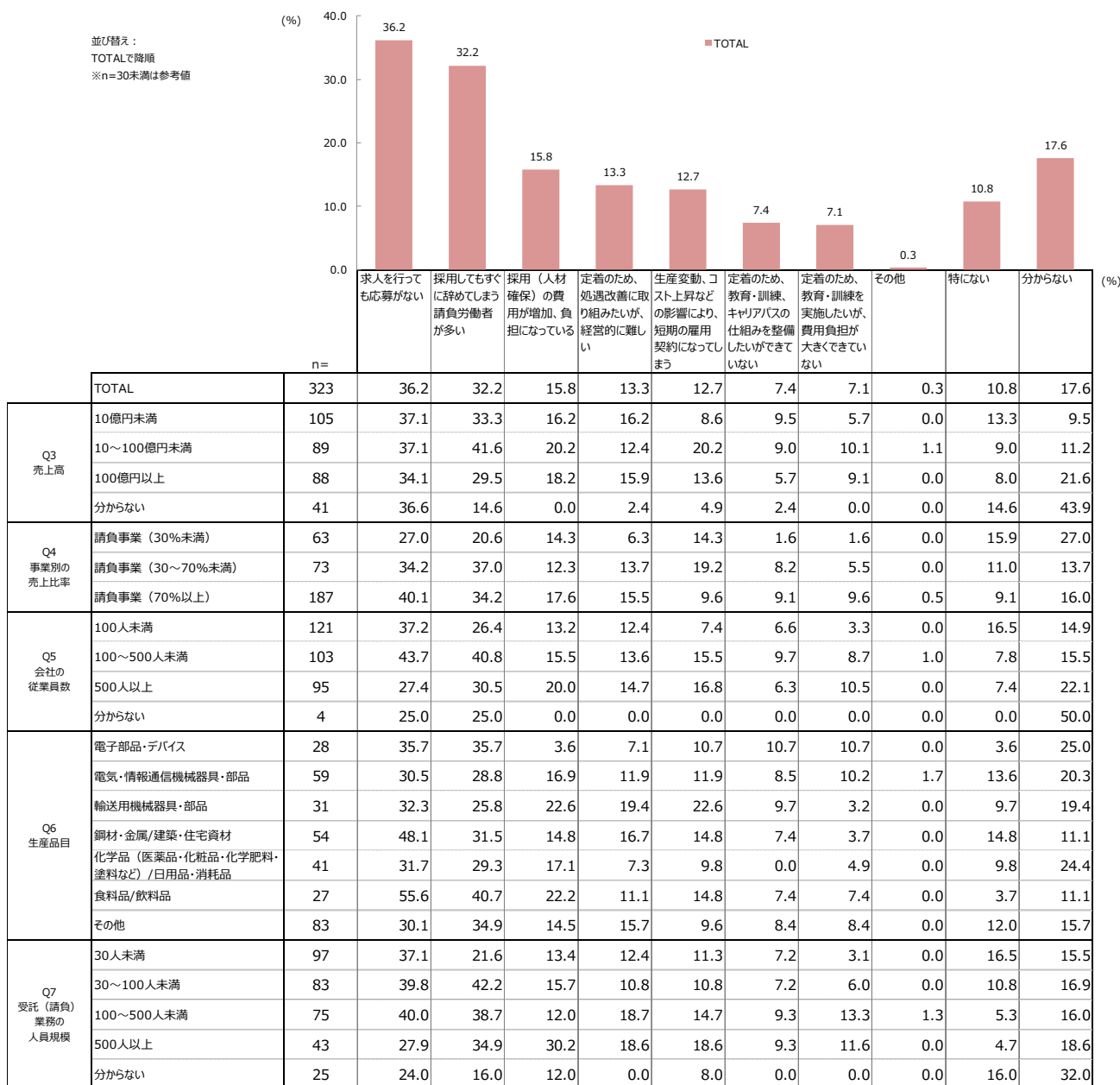
		n=								(%)
		1割未満	1割程度	2割程度	3割程度	4割程度	5割以上	分からない		
TOTAL		323	22.6	19.5	15.5	6.5	0.3	2.5	33.1	
		n=								(%)
		1割未満	1割程度	2割程度	3割程度	4割程度	5割以上	分からない		
TOTAL		323	22.6	19.5	15.5	6.5	0.3	2.5	33.1	
Q3 売上高	10億円未満	105	26.7	23.8	16.2	1.9	0.0	3.8	27.6	
	10～100億円未満	89	22.5	23.6	18.0	11.2	1.1	2.2	21.3	
	100億円以上	88	20.5	15.9	13.6	9.1	0.0	2.3	38.6	
	分からない	41	17.1	7.3	12.2	2.4	0.0	0.0	61.0	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	63	22.2	19.0	9.5	7.9	0.0	0.0	41.3	
	請負事業（30～70%未満）	73	16.4	17.8	26.0	9.6	0.0	1.4	28.8	
	請負事業（70%以上）	187	25.1	20.3	13.4	4.8	0.5	3.7	32.1	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	121	28.1	19.0	13.2	2.5	0.0	3.3	33.9	
	100～500人未満	103	23.3	23.3	17.5	6.8	1.0	1.9	26.2	
	500人以上	95	15.8	15.8	16.8	11.6	0.0	2.1	37.9	
	分からない	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	28.6	17.9	21.4	10.7	0.0	0.0	21.4	
	電気・情報通信機械器具・部品	59	27.1	20.3	6.8	3.4	0.0	1.7	40.7	
	輸送用機械器具・部品	31	12.9	22.6	22.6	16.1	0.0	6.5	19.4	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	27.8	20.4	11.1	3.7	0.0	3.7	33.3	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	19.5	14.6	24.4	7.3	0.0	2.4	31.7	
	食料品/飲料品	27	29.6	22.2	11.1	7.4	0.0	3.7	25.9	
	その他	83	16.9	19.3	16.9	4.8	1.2	1.2	39.8	
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	97	30.9	20.6	12.4	2.1	0.0	3.1	30.9	
	30～100人未満	83	20.5	24.1	16.9	8.4	0.0	1.2	28.9	
	100～500人未満	75	18.7	22.7	16.0	8.0	1.3	4.0	29.3	
	500人以上	43	20.9	9.3	23.3	14.0	0.0	2.3	30.2	
	分からない	25	12.0	8.0	8.0	0.0	0.0	0.0	72.0	

### (3) 請負労働者の採用・定着の課題

【設問文】 Q32 採用・定着の課題についてお伺いします。該当するものを選んでください。（複数回答可）

- 請負労働者の採用・定着の課題では、「求人を行っても応募がない」が最も高く、36.2%。「採用してもすぐに辞めてしまう請負労働者が多い」32.2%、「採用（人材確保）の費用が増加、負担になっている」15.8%が続く。

図表 II-7-3. 請負労働者の採用・定着の課題（Q32）＊複数回答＊



#### (4) 外国人労働者(在留資格)の採用状況

【設問文】 Q33 請負業務の外国人労働者（在留資格）の採用状況についてお伺いします。最も該当するものを1つ選んでください。

- 外国人労働者の採用状況では、「外国人労働者を採用していない」が最も高く、32.5%。「分からない」27.9%、「技能実習生を採用している」15.2%が続く。
- 「特定技能者を採用している」「技能実習生を採用している」「身分に基づき在留する者（日系人、日本人の配偶者等）を採用している」「技術・人文知識・国際業務の者を採用している」を合わせた「採用している」の割合は、39.3%。

図表 II-7-4. 外国人労働者の採用状況（Q33）

		n=	採用している (%)							
			外国人労働者を採用していない	特定技能者を採用している	技能実習生を採用している	身分に基づき在留する者（日系人、日本人の配偶者等）を採用している	技術・人文知識・国際業務の者を採用している	その他	分からない	採用している
TOTAL		323	32.5	10.8	15.2	9.0	4.3	0.3	27.9	39.3

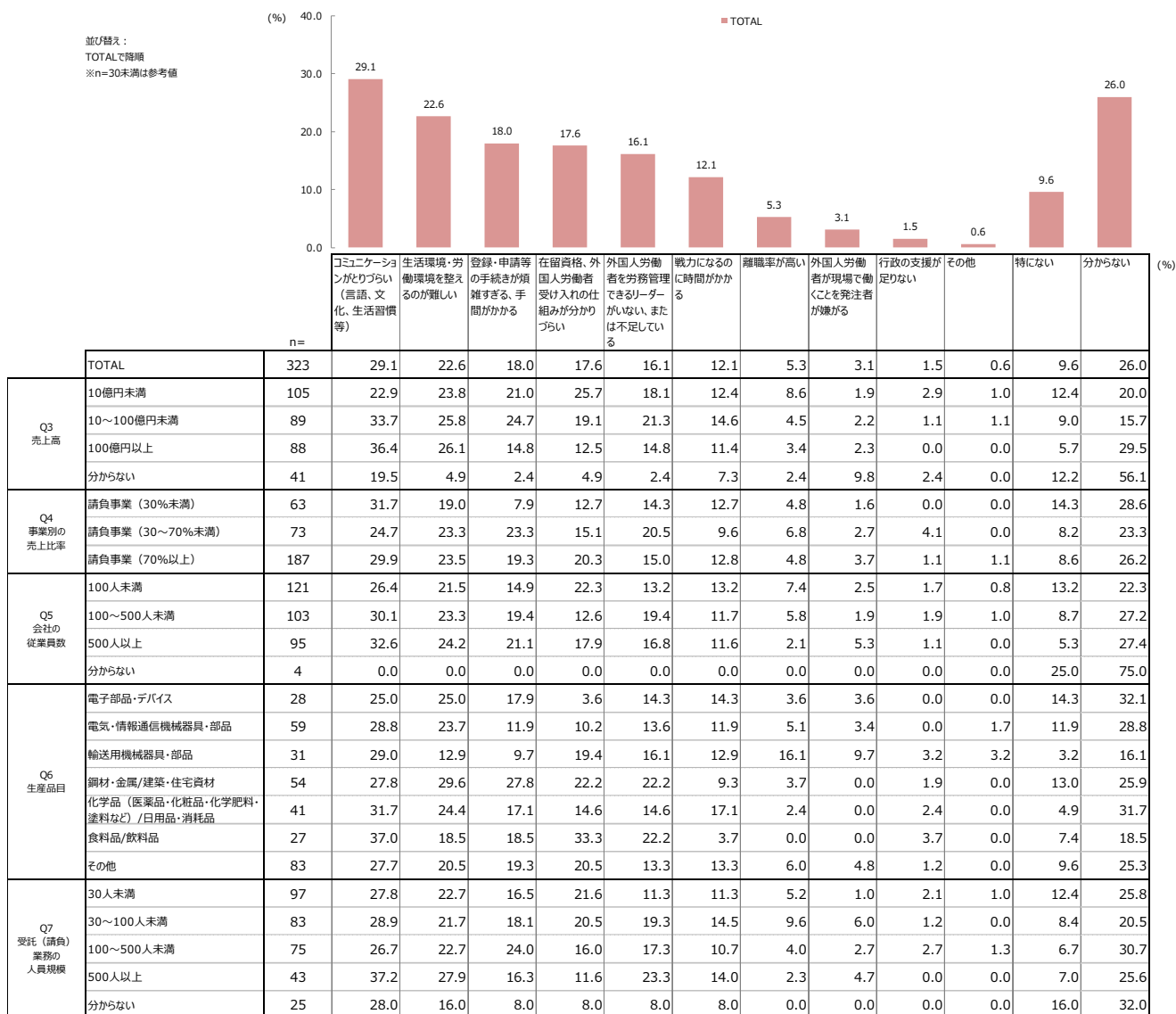
		n=	採用している (%)							
			外国人労働者を採用していない	特定技能者を採用している	技能実習生を採用している	身分に基づき在留する者（日系人、日本人の配偶者等）を採用している	技術・人文知識・国際業務の者を採用している	その他	分からない	採用している
	TOTAL	323	32.5	10.8	15.2	9.0	4.3	0.3	27.9	39.3
Q3 売上高	10億円未満	105	42.9	9.5	14.3	9.5	3.8	0.0	20.0	37.1
	10～100億円未満	89	34.8	12.4	19.1	11.2	3.4	0.0	19.1	46.1
	100億円以上	88	17.0	14.8	15.9	9.1	6.8	1.1	35.2	46.6
	分からない	41	34.1	2.4	7.3	2.4	2.4	0.0	51.2	14.6
Q4 事業別の売上比率	請負事業（30%未満）	63	33.3	7.9	14.3	6.3	1.6	0.0	36.5	30.1
	請負事業（30～70%未満）	73	27.4	13.7	16.4	15.1	5.5	1.4	20.5	50.7
	請負事業（70%以上）	187	34.2	10.7	15.0	7.5	4.8	0.0	27.8	38.0
Q5 会社の従業員数	100人未満	121	50.4	3.3	9.9	9.9	1.7	0.0	24.8	24.8
	100～500人未満	103	24.3	20.4	17.5	8.7	4.9	0.0	24.3	51.5
	500人以上	95	20.0	10.5	18.9	7.4	7.4	1.1	34.7	44.2
	分からない	4	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	50.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	28	25.0	14.3	21.4	7.1	7.1	0.0	25.0	50.0
	電気・情報通信機械器具・部品	59	30.5	18.6	10.2	6.8	3.4	0.0	30.5	38.9
	輸送用機械器具・部品	31	12.9	16.1	25.8	22.6	9.7	0.0	12.9	74.2
	鋼材・金属/建築・住宅資材	54	51.9	5.6	13.0	5.6	3.7	0.0	20.4	27.8
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	41	29.3	7.3	7.3	9.8	2.4	2.4	41.5	26.8
	食料品/飲料品	27	37.0	7.4	25.9	7.4	0.0	0.0	22.2	40.7
	その他	83	31.3	8.4	14.5	8.4	4.8	0.0	32.5	36.1
Q7 受託（請負）業務の人員規模	30人未満	97	52.6	4.1	7.2	10.3	1.0	0.0	24.7	22.7
	30～100人未満	83	33.7	13.3	14.5	7.2	7.2	0.0	24.1	42.2
	100～500人未満	75	20.0	20.0	26.7	4.0	4.0	0.0	25.3	54.7
	500人以上	43	16.3	9.3	14.0	16.3	9.3	2.3	32.6	48.8
	分からない	25	16.0	4.0	16.0	12.0	0.0	0.0	52.0	32.0

## (5) 外国人労働者の雇用管理上の課題

【設問文】 Q34 外国人労働者の雇用管理上の課題についてお伺いします。該当するものを最大3つまで選んでください。

- 外国人労働者の雇用管理上の課題では、「コミュニケーションがとりにくい（言語、文化、生活習慣等）」が最も高く、29.1%。「生活環境・労働環境を整えるのが難しい」22.6%、「登録・申請等の手続きが煩雑すぎる、手間がかかる」18.0%が続く。

図表 II-7-5. 外国人労働者の雇用管理上の課題（Q34） \* 複数回答 \*



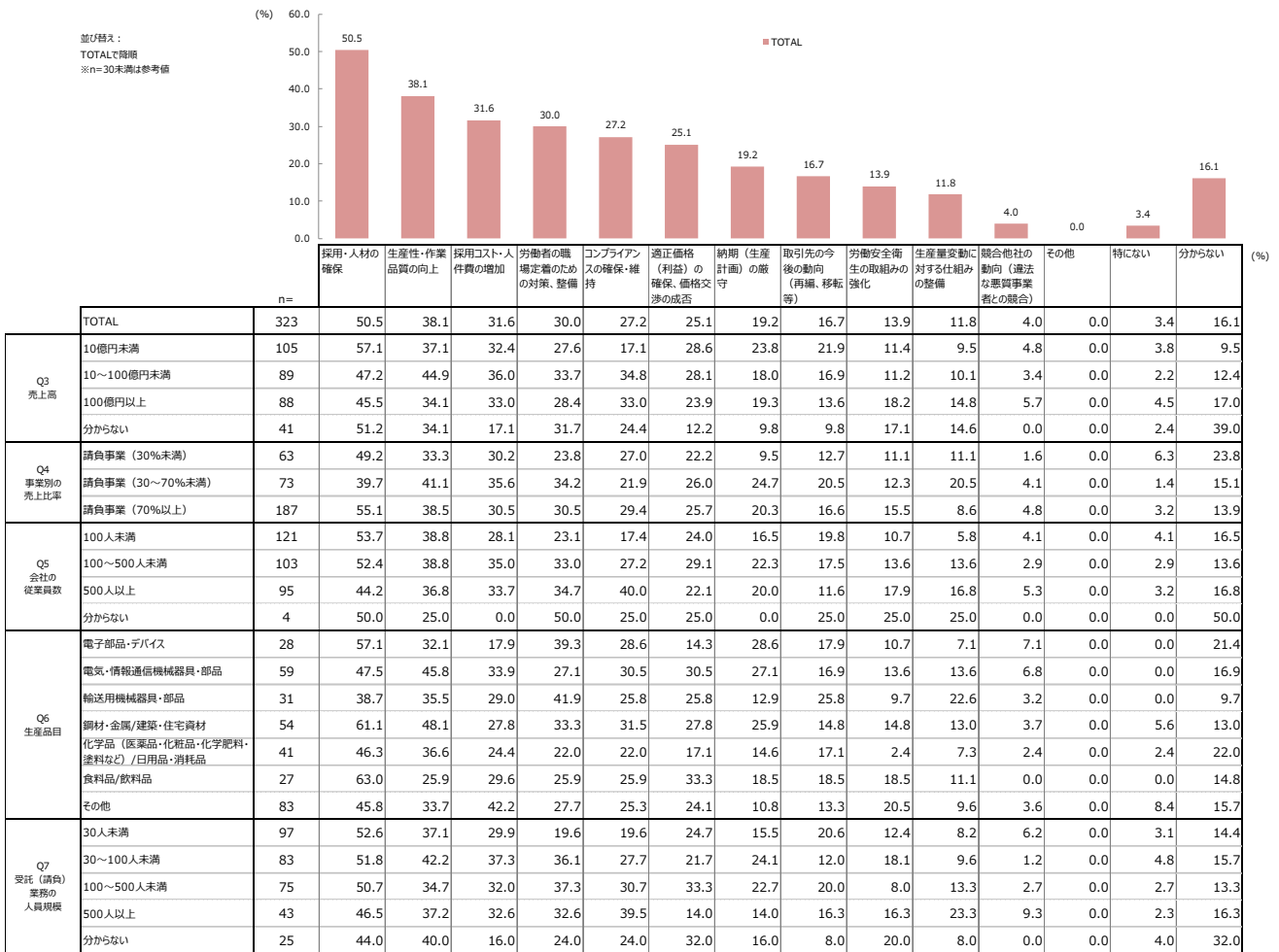
# 8. 今後の事業運営

## (1) 請負業務運営上の重要課題

【設問文】 Q35 請負業務運営上の重要課題についてお伺いします。該当するものを最大5つまで選んでください。

- 請負業務運営上の重要課題では、「採用・人材の確保」が最も高く、50.5%。「生産性・作業品質の向上」38.1%、「採用コスト・人件費の増加」31.6%が続く。

図表 II-8-1. 請負業務運営上の重要課題（Q35）＊複数回答＊



### III. 請負労働者

# 1. 請負労働者の概要

## (1) 請負労働者の概要と従事業務

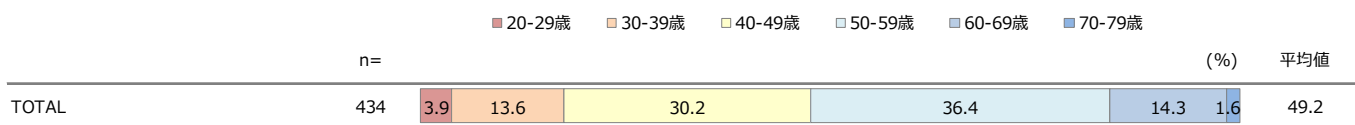
【設問文】 Q1 あなたの性別をお答えください。 / Q2 あなたの年齢をお答えください。

- 回答者の性別、年齢は次のとおり。

図表 III-1-1①. 回答者の性別 (Q1)



図表 III-1-1②. 回答者の年齢 (Q2)



【設問文】 Q3 あなたが従事している業務の生産品目について教えてください。最も該当するものを1つ選んでください。

- 従事している業務の生産品目では、「電気機械器具・部品」が最も高く、13.4%。「電子部品・デバイス」12.9%、「鋼材・金属」10.4%が続く。

図表 III-1-1③. 従事している業務の生産品目 (Q3)





【設問文】 Q4 あなたが従事している業務について教えてください。主に従事しているものを1つ選んでください。

- 業務内容では、「生産（工程）・品質管理」が最も高く、36.2%。「検査」13.4%、「加工」11.3%が続く。

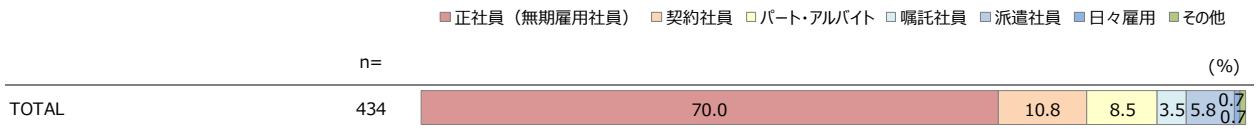
図表 III-1-1④. 業務内容（Q4）

		n=										(%)
		加工	組み立て	検査	梱包	運搬（構内）	生産（工程）・品質管理	機械操作・点検・保守	その他			
TOTAL		434	11.3	9.9	13.4	6.7	3.2	36.2	8.1	11.3		
		n=	加工	組み立て	検査	梱包	運搬（構内）	生産（工程）・品質管理	機械操作・点検・保守	その他	(%)	
TOTAL		434	11.3	9.9	13.4	6.7	3.2	36.2	8.1	11.3		
Q3 生産品目	電子部品・デバイス	56	5.4	12.5	14.3	7.1	3.6	33.9	8.9	14.3		
	電気・情報通信機械器具・部品	80	3.8	17.5	18.8	2.5	0.0	35.0	13.8	8.8		
	輸送用機械器具・部品	43	16.3	7.0	18.6	7.0	2.3	37.2	0.0	11.6		
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	23.8	9.5	11.1	4.8	1.6	27.0	9.5	12.7		
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	3.9	7.8	13.7	15.7	7.8	39.2	2.0	9.8		
	食品・飲料品	32	6.3	0.0	6.3	12.5	0.0	62.5	3.1	9.4		
	その他	109	15.6	8.3	10.1	4.6	5.5	33.9	10.1	11.9		
Q5 現在の雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	10.5	8.9	12.2	6.6	1.6	38.8	9.2	12.2		
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	14.1	11.1	18.2	7.1	7.1	29.3	4.0	9.1		
	派遣社員	25	12.0	20.0	12.0	8.0	4.0	28.0	8.0	8.0		
	その他	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	16.7	16.7		
Q7 現在の会社での勤続年数	3年未満	78	11.5	14.1	15.4	10.3	2.6	21.8	10.3	14.1		
	3年～5年未満	46	15.2	10.9	19.6	8.7	2.2	30.4	6.5	6.5		
	5年以上	310	10.6	8.7	11.9	5.5	3.5	40.6	7.7	11.3		

【設問文】 Q5 あなたの現在の雇用形態について、当てはまるものを1つ選んでください。

- 現在の雇用形態では、「正社員（無期雇用社員）」が最も高く、70.0%。「契約社員」10.8%、「パート・アルバイト」8.5%が続く。

図表 III-1-1⑤. 現在の雇用形態（Q5）



(%)

		n=	正社員（無期雇用社員）	契約社員	パート・アルバイト	嘱託社員	派遣社員	日々雇用	その他
TOTAL		434	70.0	10.8	8.5	3.5	5.8	0.7	0.7
Q3 生産品目	電子部品・デバイス	56	73.2	14.3	5.4	1.8	5.4	0.0	0.0
	電気・情報通信機械器具・部品	80	72.5	7.5	8.8	2.5	7.5	0.0	1.3
	輸送用機械器具・部品	43	76.7	11.6	7.0	2.3	2.3	0.0	0.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	71.4	7.9	4.8	6.3	7.9	0.0	1.6
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	72.5	11.8	7.8	5.9	2.0	0.0	0.0
	食料品・飲料品	32	68.8	6.3	21.9	0.0	3.1	0.0	0.0
	その他	109	62.4	13.8	9.2	3.7	7.3	2.8	0.9
Q4 従事している 業務内容	加工・組み立て	92	64.1	10.9	15.2	1.1	8.7	0.0	0.0
	検査	58	63.8	8.6	19.0	3.4	5.2	0.0	0.0
	梱包・運搬（構内）	43	58.1	16.3	9.3	7.0	7.0	2.3	0.0
	生産（工程）・品質管理	157	75.2	11.5	3.8	3.2	4.5	0.6	1.3
	機械操作・点検・保守	35	80.0	5.7	0.0	5.7	5.7	2.9	0.0
	その他	49	75.5	10.2	4.1	4.1	4.1	0.0	2.0
Q7 現在の会社での 勤続年数	3年未満	78	57.7	10.3	14.1	2.6	14.1	1.3	0.0
	3年～5年未満	46	63.0	21.7	10.9	0.0	4.3	0.0	0.0
	5年以上	310	74.2	9.4	6.8	4.2	3.9	0.6	1.0

【設問文】 Q6 現在の会社での勤続はおよそ何年になりますか、教えてください。当てはまるものを1つ選んでください。

- 現在の会社での勤続年数では、「10年以上」が最も高く、52.5%。「5年～10年未満」18.9%、「1年～3年未満」12.4%が続く。

図表 III-1-1⑥. 現在の会社での勤続年数 (Q6)



## 2. 業務の実態

### (1) 発注者からの業務についての直接指示

【設問文】 Q7 あなたが従事している業務に関し、発注者（顧客）の従業員の方から直接指示を受けることがありますか。当てはまるものを 1 つ選んでください。

- 発注者からの業務についての直接指示では、「ないと思う」が最も高く、37.8%。「たまにあると思う」33.4%、「よくあると思う」22.8%が続く。
- 「よくあると思う」「たまにあると思う」を合わせた「あると思う（TOP2）」の割合は、56.2%。

図表 III-2-1. 発注者からの業務についての直接指示（Q7）

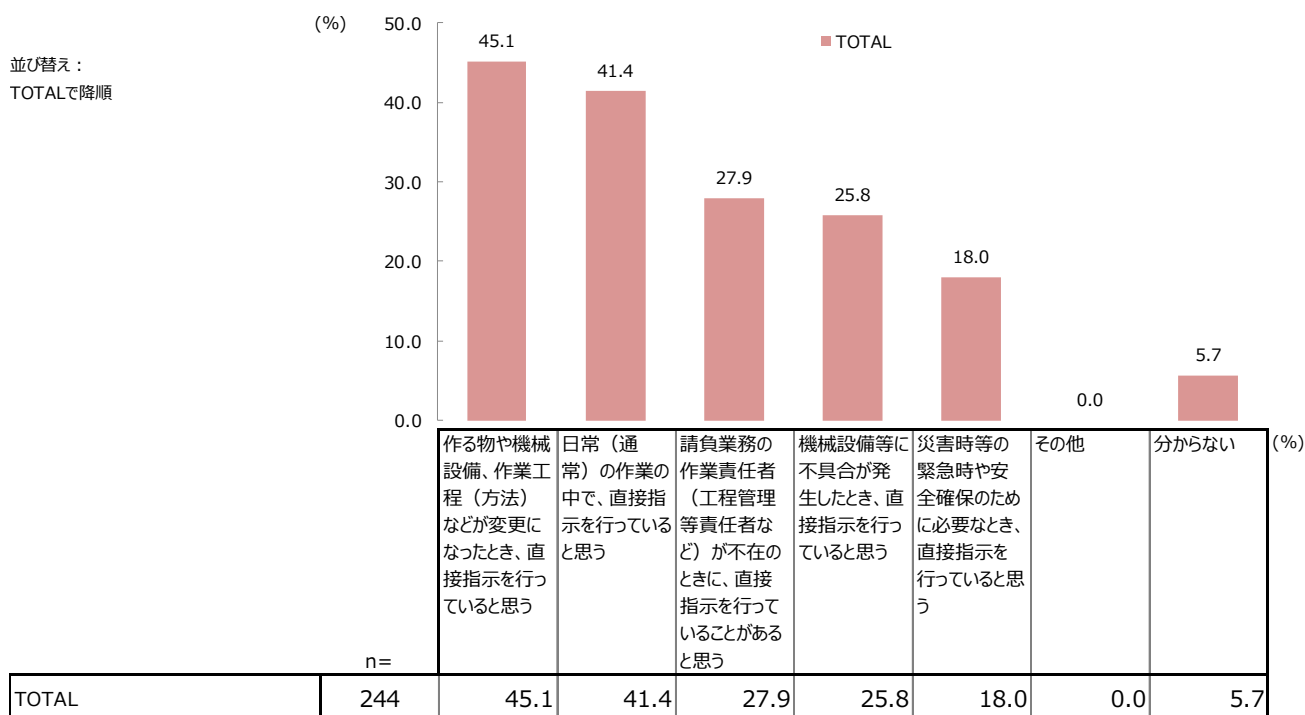
		n=	よくあると思う	たまにあると思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	
			(%)				(%)	
TOTAL		434	22.8	33.4	37.8	6.0	56.2	
			(%)					
		n=	よくあると思う	たまにあると思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	
Q3 生産品目	TOTAL	434	22.8	33.4	37.8	6.0	56.2	
	電子部品・デバイス	56	28.6	32.1	33.9	5.4	60.7	
	電気・情報通信機械器具・部品	80	21.3	33.8	37.5	7.5	55.0	
	輸送用機械器具・部品	43	23.3	37.2	37.2	2.3	60.5	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	20.6	34.9	38.1	6.3	55.6	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	15.7	33.3	41.2	9.8	49.0	
	食料品・飲料品	32	34.4	40.6	21.9	3.1	75.0	
	その他	109	22.0	29.4	43.1	5.5	51.4	
Q4 従事している 業務内容	加工・組み立て	92	17.4	30.4	44.6	7.6	47.8	
	検査	58	13.8	43.1	36.2	6.9	56.9	
	梱包・運搬（構内）	43	18.6	41.9	25.6	14.0	60.5	
	生産（工程）・品質管理	157	24.2	32.5	39.5	3.8	56.7	
	機械操作・点検・保守	35	31.4	28.6	40.0	0.0	60.0	
	その他	49	36.7	26.5	30.6	6.1	63.3	
Q5 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	25.0	36.8	33.2	4.9	61.8	
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	13.1	29.3	52.5	5.1	42.4	
	派遣社員	25	32.0	16.0	32.0	20.0	48.0	
	その他	6	33.3	0.0	50.0	16.7	33.3	
Q7 現在の会社での 勤続年数	3年未満	78	19.2	34.6	41.0	5.1	53.8	
	3年～5年未満	46	17.4	41.3	34.8	6.5	58.7	
	5年以上	310	24.5	31.9	37.4	6.1	56.5	

## (2) 発注者からの直接指示の場面

【設問文】 Q8 Q7 で「よくあると思う」または「たまにあると思う」と答えた方にお伺いします。どのような場面（場合）のときに、発注者の従業員の方が自社の従業員（請負労働者）に直接指示を行っていると思われますか。該当するものを選んでください。（複数回答可）

- 発注者からの直接指示の場面では、「作る物や機械設備、作業工程（方法）などが変更になったとき、直接指示を行っていると思う」が最も高く、45.1%。「日常（通常）の作業の中で、直接指示を行っていると思う」41.4%、「請負業務の作業責任者（工程管理等責任者など）が不在のときに、直接指示を行っていることがあると思う」27.9%が続く。

図表 III-2-2. 発注者からの直接指示の場面（Q8）



### (3) 業務の現場の状況

【設問文】 Q9 あなたが従事している業務の現場では、誰と一緒に働いていると思いますか。最も当てはまるものを1つ選んでください。

- 業務の現場の状況では、「自社の従業員と一緒に働いていると思う」が最も高く、77.4%。「他の請負事業者の従業員と一緒に働いていると思う」9.2%、「発注者（顧客）の従業員と一緒に働いていると思う」9.0%が続く。

図表 III-2-3. 業務の現場の状況（Q9）

		n=	(% )				
			■ 自社の従業員と一緒に働いていると思う	■ 発注者（顧客）の従業員と一緒に働いていると思う	■ 他の請負事業者の従業員と一緒に働いていると思う	■ その他	■ 分からない
TOTAL		434	77.4	9.0	9.2	0.7	3.7
			(% )				
		n=	自社の従業員と一緒に働いていると思う	発注者（顧客）の従業員と一緒に働いていると思う	他の請負事業者の従業員と一緒に働いていると思う	その他	分からない
Q3 生産品目	TOTAL	434	77.4	9.0	9.2	0.7	3.7
	電子部品・デバイス	56	73.2	7.1	16.1	0.0	3.6
	電気・情報通信機械器具・部品	80	71.3	7.5	15.0	1.3	5.0
	輸送用機械器具・部品	43	83.7	11.6	4.7	0.0	0.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	82.5	9.5	4.8	0.0	3.2
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	80.4	9.8	5.9	0.0	3.9
	食料品・飲料品	32	78.1	18.8	0.0	0.0	3.1
その他	109	77.1	6.4	10.1	1.8	4.6	
Q4 従事している業務内容	加工・組み立て	92	80.4	8.7	9.8	0.0	1.1
	検査	58	69.0	13.8	15.5	0.0	1.7
	梱包・運搬（構内）	43	69.8	7.0	11.6	2.3	9.3
	生産（工程）・品質管理	157	82.2	8.9	5.7	0.6	2.5
	機械操作・点検・保守	35	60.0	14.3	14.3	2.9	8.6
	その他	49	85.7	2.0	6.1	0.0	6.1
Q5 現在の雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	78.3	8.9	9.5	0.3	3.0
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	80.8	8.1	6.1	1.0	4.0
	派遣社員	25	60.0	12.0	16.0	4.0	8.0
	その他	6	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7
Q7 現在の会社での勤続年数	3年未満	78	71.8	11.5	9.0	1.3	6.4
	3年～5年未満	46	76.1	8.7	13.0	2.2	0.0
	5年以上	310	79.0	8.4	8.7	0.3	3.5

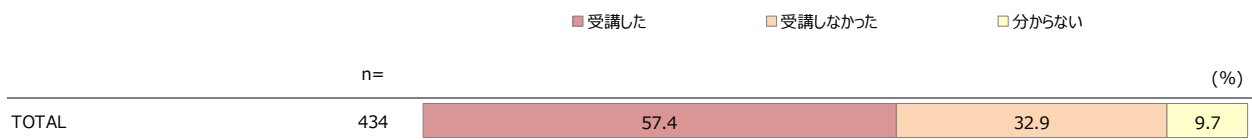
### 3. 教育・研修

#### (1) 入社時の安全衛生教育の受講状況

【設問文】 Q10 現在あなたが在籍している会社に入社時（請負業務に従事する前に）、安全衛生教育を受講しましたか。当てはまるものを1つ選んでください。

- 入社時の安全衛生教育の受講状況では、「受講した」が最も高く、57.4%。「受講しなかった」32.9%、「分からない」9.7%が続く。

図表 III-3-1. 入社時の安全衛生教育の受講状況（Q10）



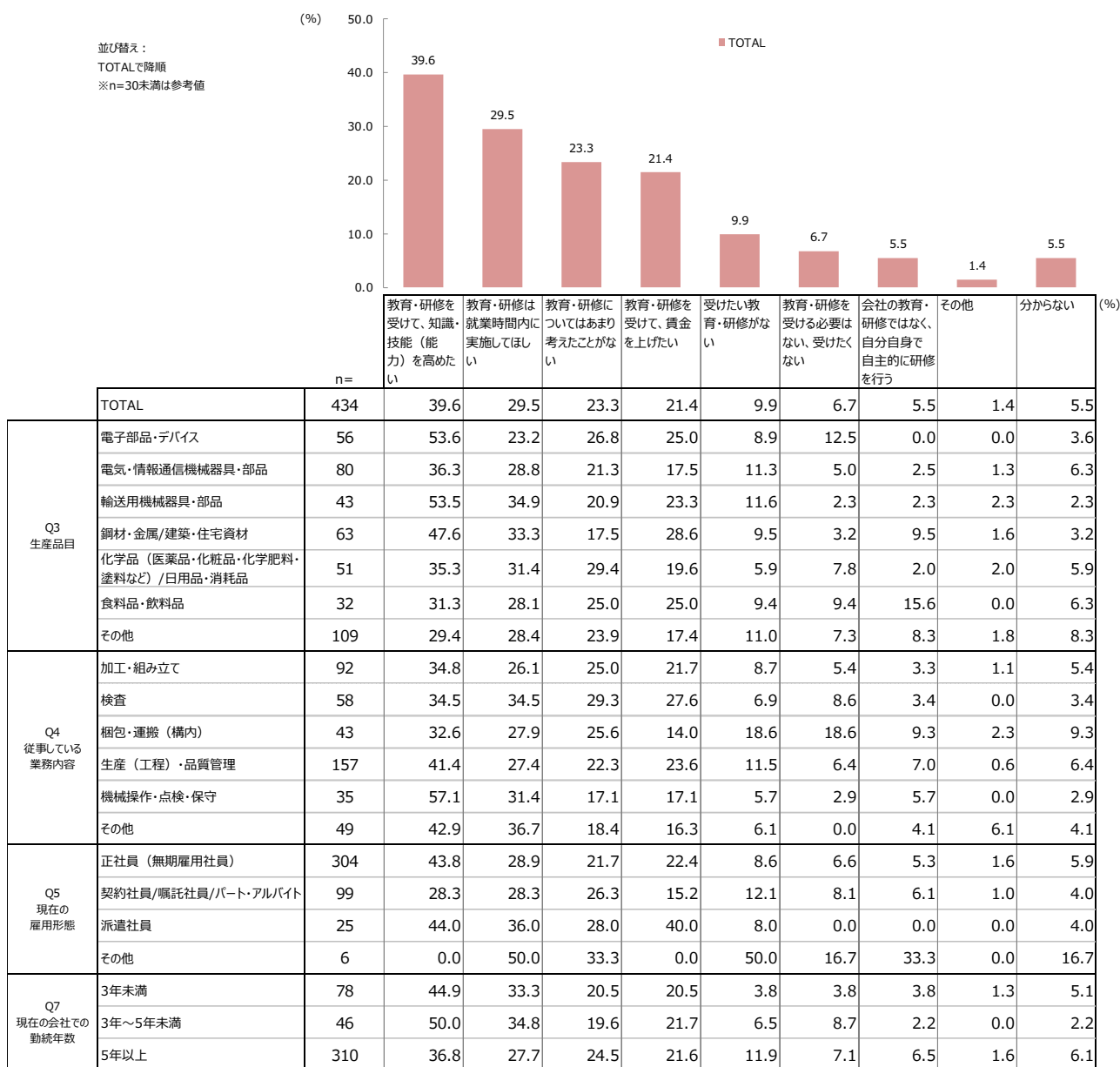
		n=	受講状況 (%)		
			受講した	受講しなかった	分からない
TOTAL		434	57.4	32.9	9.7
Q3 生産品目	電子部品・デバイス	56	67.9	21.4	10.7
	電気・情報通信機械器具・部品	80	51.3	36.3	12.5
	輸送用機械器具・部品	43	60.5	25.6	14.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	58.7	33.3	7.9
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	64.7	23.5	11.8
	食料品・飲料品	32	56.3	40.6	3.1
	その他	109	51.4	41.3	7.3
Q4 従事している 業務内容	加工・組み立て	92	52.2	38.0	9.8
	検査	58	53.4	32.8	13.8
	梱包・運搬（構内）	43	51.2	37.2	11.6
	生産（工程）・品質管理	157	63.7	29.9	6.4
	機械操作・点検・保守	35	74.3	20.0	5.7
	その他	49	44.9	38.8	16.3
Q5 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	57.9	32.6	9.5
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	51.5	38.4	10.1
	派遣社員	25	72.0	20.0	8.0
	その他	6	66.7	16.7	16.7
Q7 現在の会社での 勤続年数	3年未満	78	57.7	33.3	9.0
	3年～5年未満	46	67.4	23.9	8.7
	5年以上	310	55.8	34.2	10.0

## (2) 教育・研修に対する考え

【設問文】 Q11 教育・研修に対するあなたのお考えについてお伺いします。該当するものを選んでください。（複数回答可）

- 教育・研修に対する考えでは、「教育・研修を受けて、知識・技能（能力）を高めたい」が最も高く、39.6%。「教育・研修は就業時間内に実施してほしい」29.5%、「教育・研修についてはあまり考えたことがない」23.3%が続く。

図表 III-3-2. 教育・研修に対する考え (Q11) \* 複数回答 \*



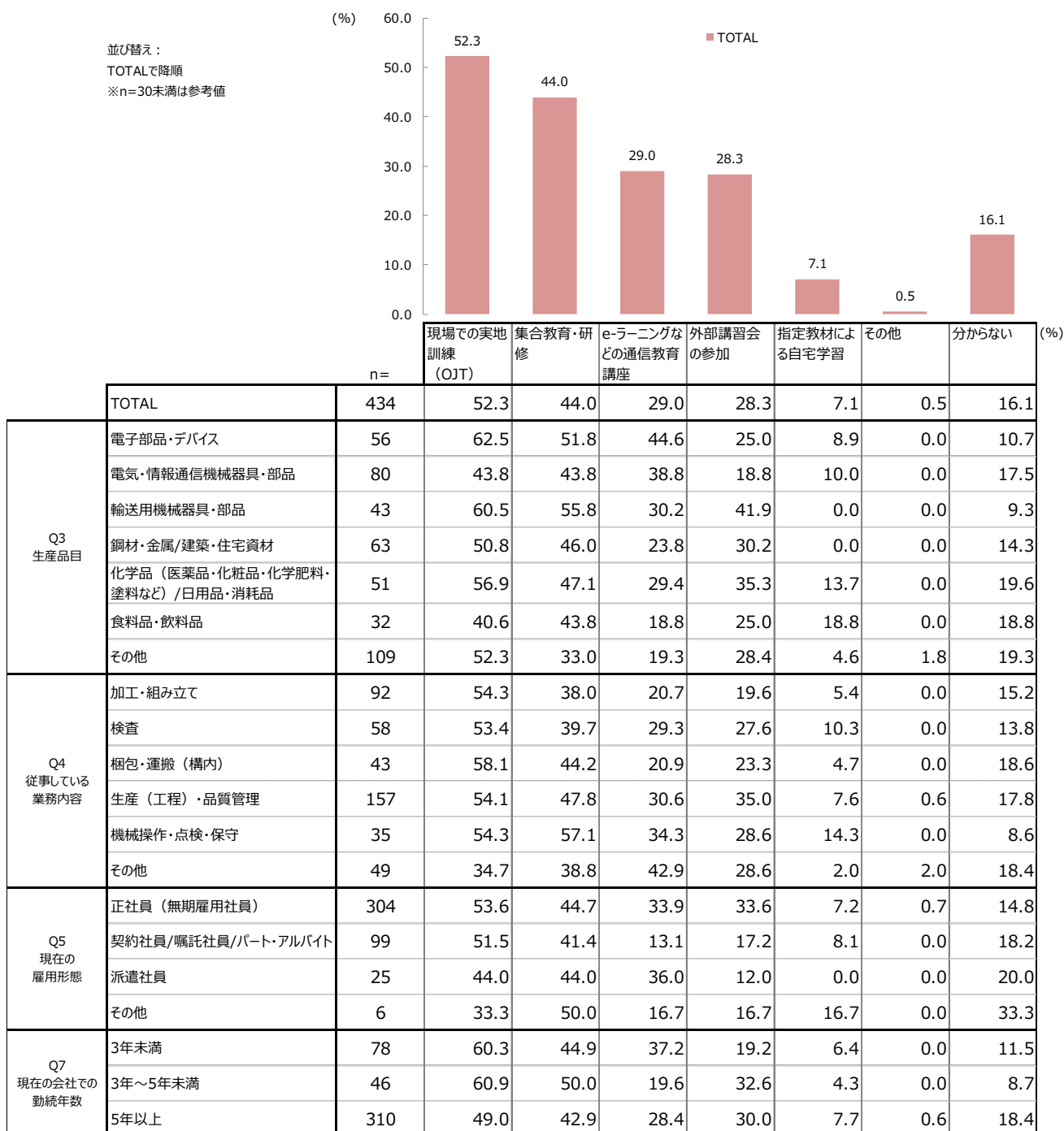


### (3) 希望する教育・研修の実施方法

【設問文】 Q12 あなたが希望する教育・研修の実施方法は何ですか。当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

- 希望する教育・研修の実施方法では、「現場での実地訓練（OJT）」が最も高く、52.3%。「集合教育・研修」44.0%、「e-ラーニングなどの通信教育講座」29.0%が続く。

図表 III-3-3. 希望する教育・研修の実施方法（Q12）＊複数回答＊



## 4. キャリア形成支援

### (1) キャリア面談を受けた経験

【設問文】 Q13 あなたは、現在、在籍している会社から、あなたの今後の仕事やキャリアについての面談を受けたことがありますか。当てはまるものを 1 つ選んでください。

- キャリア面談を受けた経験では、「受けたことがない」が最も高く、50.0%。「たまに受けている」31.6%、「定期的に受けている」14.5%が続く。
- 「定期的に受けている」「たまに受けている」を合わせた「受けている（TOP2）」の割合は、46.1%。

図表 III-4-1. キャリア面談を受けた経験（Q13）

		n=	（％）				受けている （TOP2）
			定期的に受けている	たまに受けている	受けたことがない	分からない	
TOTAL		434	14.5	31.6	50.0	3.9	46.1
			（％）				
		n=	定期的に受けている	たまに受けている	受けたことがない	分からない	受けている （TOP2）
	TOTAL	434	14.5	31.6	50.0	3.9	46.1
Q3 生産品目	電子部品・デバイス	56	19.6	35.7	44.6	0.0	55.4
	電気・情報通信機械器具・部品	80	10.0	40.0	46.3	3.8	50.0
	輸送用機械器具・部品	43	16.3	23.3	55.8	4.7	39.5
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	12.7	34.9	50.8	1.6	47.6
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	15.7	27.5	49.0	7.8	43.1
	食料品・飲料品	32	12.5	34.4	50.0	3.1	46.9
	その他	109	15.6	25.7	53.2	5.5	41.3
Q4 従事している 業務内容	加工・組み立て	92	7.6	31.5	58.7	2.2	39.1
	検査	58	12.1	32.8	55.2	0.0	44.8
	梱包・運搬（構内）	43	11.6	16.3	67.4	4.7	27.9
	生産（工程）・品質管理	157	18.5	33.1	43.9	4.5	51.6
	機械操作・点検・保守	35	17.1	40.0	37.1	5.7	57.1
	その他	49	18.4	32.7	40.8	8.2	51.0
Q5 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	18.1	33.9	43.1	4.9	52.0
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	6.1	26.3	66.7	1.0	32.3
	派遣社員	25	4.0	24.0	72.0	0.0	28.0
	その他	6	16.7	33.3	33.3	16.7	50.0
Q7 現在の会社での 勤続年数	3年未満	78	12.8	32.1	51.3	3.8	44.9
	3年～5年未満	46	13.0	34.8	52.2	0.0	47.8
	5年以上	310	15.2	31.0	49.4	4.5	46.1

## (2) キャリアパスの明示

【設問文】 Q14 あなたは、現在あなたが在籍している会社から、今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたことがありますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- キャリアパスの明示では、「示されたことがない」が最も高く、59.9%。「示されたことがある」30.4%、「分からない」9.7%が続く。

図表 III-4-2. キャリアパスの明示 (Q14)

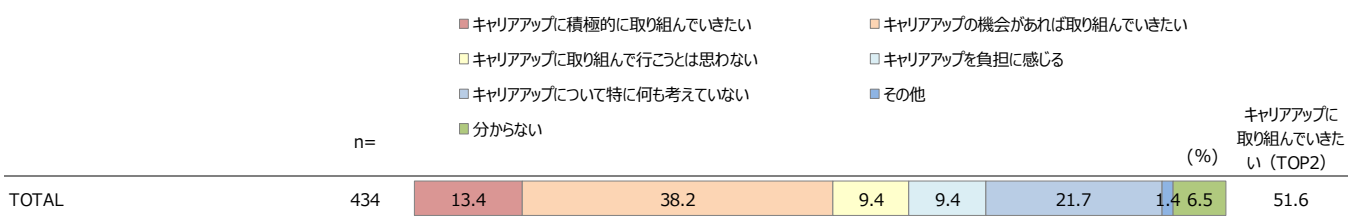
		n=	示されたことがない			(%)
			示されたことがある	示されたことがない	分からない	
TOTAL		434	30.4	59.9	9.7	
			(%)			
		n=	示されたことがある	示されたことがない	分からない	
	TOTAL	434	30.4	59.9	9.7	
Q3 生産品目	電子部品・デバイス	56	39.3	57.1	3.6	
	電気・情報通信機械器具・部品	80	27.5	62.5	10.0	
	輸送用機械器具・部品	43	27.9	60.5	11.6	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	38.1	52.4	9.5	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	29.4	56.9	13.7	
	食料品・飲料品	32	28.1	68.8	3.1	
	その他	109	25.7	62.4	11.9	
Q4 従事している 業務内容	加工・組み立て	92	33.7	56.5	9.8	
	検査	58	25.9	70.7	3.4	
	梱包・運搬（構内）	43	23.3	62.8	14.0	
	生産（工程）・品質管理	157	32.5	59.2	8.3	
	機械操作・点検・保守	35	22.9	62.9	14.3	
	その他	49	34.7	51.0	14.3	
Q5 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	35.5	54.3	10.2	
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	17.2	73.7	9.1	
	派遣社員	25	16.0	80.0	4.0	
	その他	6	50.0	33.3	16.7	
Q7 現在の会社での 勤続年数	3年未満	78	29.5	64.1	6.4	
	3年～5年未満	46	26.1	69.6	4.3	
	5年以上	310	31.3	57.4	11.3	

### (3) キャリアアップに対する考え

【設問文】 Q15 キャリアアップに対するあなたの考えについてお伺いします。最も当てはまるものを1つ選んでください。

- キャリアアップに対する考えでは、「キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい」が最も高く、38.2%。「キャリアアップについて特に何も考えていない」21.7%、「キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい」13.4%が続く。
- 「キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい」「キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい」を合わせた「キャリアアップに取り組んでいきたい (TOP2)」の割合は、51.6%。

図表 III-4-3. キャリアアップに対する考え (Q15)



Q3 生産品目	n=	キャリアアップに対する考え (%)								
		キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい	キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい	キャリアアップに取り組んで行こうとは思わない	キャリアアップを負担に感じる	キャリアアップについて特に何も考えていない	その他	分からない	キャリアアップに取り組んでいきたい (TOP2)	
TOTAL	434	13.4	38.2	9.4	9.4	21.7	1.4	6.5	51.6	
Q4 従事している業務内容	電子部品・デバイス	56	14.3	37.5	14.3	5.4	25.0	0.0	3.6	51.8
	電気・情報通信機械器具・部品	80	11.3	41.3	10.0	11.3	20.0	0.0	6.3	52.5
	輸送用機械器具・部品	43	14.0	34.9	11.6	11.6	18.6	0.0	9.3	48.8
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	20.6	39.7	6.3	4.8	22.2	0.0	6.3	60.3
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など) /日用品・消耗品	51	11.8	39.2	5.9	11.8	19.6	0.0	11.8	51.0
	食料品・飲料品	32	12.5	43.8	12.5	9.4	15.6	0.0	6.3	56.3
	その他	109	11.0	34.9	8.3	11.0	24.8	5.5	4.6	45.9
Q5 現在の雇用形態	加工・組み立て	92	8.7	39.1	8.7	12.0	27.2	1.1	3.3	47.8
	検査	58	12.1	34.5	8.6	12.1	25.9	1.7	5.2	46.6
	梱包・運搬 (構内)	43	4.7	41.9	18.6	0.0	23.3	0.0	11.6	46.5
	生産 (工程)・品質管理	157	15.9	36.9	8.9	8.9	22.3	0.6	6.4	52.9
	機械操作・点検・保守	35	17.1	42.9	8.6	8.6	17.1	0.0	5.7	60.0
	その他	49	20.4	38.8	6.1	12.2	6.1	6.1	10.2	59.2
Q7 現在の会社での勤続年数	正社員 (無期雇用社員)	304	14.8	40.1	8.9	10.2	18.8	1.3	5.9	54.9
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	7.1	34.3	11.1	9.1	29.3	2.0	7.1	41.4
	派遣社員	25	20.0	36.0	8.0	4.0	24.0	0.0	8.0	56.0
	その他	6	16.7	16.7	16.7	0.0	33.3	0.0	16.7	33.3
Q7 現在の会社での勤続年数	3年未満	78	11.5	52.6	3.8	9.0	19.2	0.0	3.8	64.1
	3年~5年未満	46	15.2	39.1	6.5	8.7	23.9	0.0	6.5	54.3
	5年以上	310	13.5	34.5	11.3	9.7	21.9	1.9	7.1	48.1

## 5. 能力評価、処遇

### (1) 今年度の賃上げの状況

【設問文】 Q16 あなたは、今年度の賃金はおよそどれくらい上がりましたか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- 今年度の賃上げの状況では、「上がらなかった（0%）」が最も高く、36.2%。「1～2%程度」33.2%、「3～4%程度」12.0%が続く。
- 「1～2%程度」「3～4%程度」「5%程度以上」を合わせた「上がった」の割合は、50.2%。

図表 III-5-1. 今年度の賃上げの状況（Q16）

		n=	(% )						上がった
			上がらなかった (0%)	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	下がった	分からない	上がった
TOTAL		434	36.2	33.2	12.0	5.1	5.8	7.8	50.2
		n=	(% )						上がった
	TOTAL	434	36.2	33.2	12.0	5.1	5.8	7.8	50.2
Q3 生産品目	電子部品・デバイス	56	46.4	26.8	12.5	7.1	3.6	3.6	46.4
	電気・情報通信機械器具・部品	80	28.8	30.0	18.8	5.0	8.8	8.8	53.8
	輸送用機械器具・部品	43	46.5	34.9	9.3	2.3	4.7	2.3	46.5
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	42.9	30.2	9.5	3.2	4.8	9.5	42.9
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	33.3	29.4	15.7	7.8	5.9	7.8	52.9
	食料品・飲料品	32	21.9	53.1	6.3	3.1	6.3	9.4	62.5
	その他	109	33.9	35.8	9.2	5.5	5.5	10.1	50.5
Q4 従事している 業務内容	加工・組み立て	92	41.3	32.6	5.4	6.5	5.4	8.7	44.6
	検査	58	32.8	36.2	20.7	1.7	3.4	5.2	58.6
	梱包・運搬（構内）	43	32.6	23.3	16.3	4.7	7.0	16.3	44.2
	生産（工程）・品質管理	157	33.8	36.3	11.5	5.7	6.4	6.4	53.5
	機械操作・点検・保守	35	25.7	40.0	20.0	2.9	5.7	5.7	62.9
	その他	49	49.0	24.5	6.1	6.1	6.1	8.2	36.7
Q5 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	30.3	34.2	15.1	5.9	5.6	8.9	55.3
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	50.5	33.3	5.1	2.0	6.1	3.0	40.4
	派遣社員	25	48.0	24.0	0.0	8.0	8.0	12.0	32.0
	その他	6	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	33.3
Q7 現在の会社での 勤続年数	3年未満	78	43.6	34.6	9.0	2.6	2.6	7.7	46.2
	3年～5年未満	46	37.0	23.9	21.7	8.7	2.2	6.5	54.3
	5年以上	310	34.2	34.2	11.3	5.2	7.1	8.1	50.6

## (2) 評価の仕組みの有無・説明状況

【設問文】 Q17 あなたの能力や仕事ぶりなど、仕事上の貢献を評価する仕組みについて教えてください。当てはまるものを1つ選んでください。

- 評価の仕組みの有無・説明状況では、「仕組みがあることは知っており、説明も受けている」が最も高く、29.5%。「仕組みがない」29.3%、「仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない」26.0%が続く。
- 「仕組みがあることは知っており、説明も受けている」「仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない」を合わせた「認知率（TOP2）」の割合は、55.5%。

図表 III-5-2. 評価の仕組みの有無・説明状況（Q17）

		n=	■ 仕組みがあることは知っており、説明も受けている	■ 仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない	■ 仕組みがない	■ 分からない	(%)	認知率 (TOP2)	
TOTAL		434	29.5	26.0	29.3	15.2		55.5	
			(%)						
		n=	仕組みがあることは知っており、説明も受けている	仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない	仕組みがない	分からない	認知率 (TOP2)		
Q3 生産品目	TOTAL	434	29.5	26.0	29.3	15.2	55.5		
	電子部品・デバイス	56	35.7	23.2	25.0	16.1	58.9		
	電気・情報通信機械器具・部品	80	33.8	25.0	28.8	12.5	58.8		
	輸送用機械器具・部品	43	27.9	27.9	32.6	11.6	55.8		
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	30.2	28.6	34.9	6.3	58.7		
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	33.3	21.6	29.4	15.7	54.9		
	食料品・飲料品	32	31.3	31.3	25.0	12.5	62.5		
その他	109	21.1	26.6	28.4	23.9	47.7			
Q4 従事している 業務内容	加工・組み立て	92	25.0	22.8	40.2	12.0	47.8		
	検査	58	20.7	37.9	32.8	8.6	58.6		
	梱包・運搬（構内）	43	20.9	23.3	27.9	27.9	44.2		
	生産（工程）・品質管理	157	33.1	26.1	23.6	17.2	59.2		
	機械操作・点検・保守	35	28.6	34.3	25.7	11.4	62.9		
	その他	49	44.9	14.3	26.5	14.3	59.2		
Q5 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	34.5	25.7	26.6	13.2	60.2		
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	16.2	27.3	37.4	19.2	43.4		
	派遣社員	25	20.0	24.0	36.0	20.0	44.0		
	その他	6	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7		
Q7 現在の会社での 勤続年数	3年未満	78	23.1	32.1	26.9	17.9	55.1		
	3年～5年未満	46	23.9	34.8	37.0	4.3	58.7		
	5年以上	310	31.9	23.2	28.7	16.1	55.2		

### (3) 仕事上の貢献の処遇への反映

【設問文】 Q18 あなたの能力や仕事ぶりなど仕事上の貢献は、給与などに反映されていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- 仕事上の貢献の処遇への反映では、「あまり反映されていない」が最も高く、28.8%。「反映されていない」27.6%、「だいたい反映されている」25.1%が続く。
- 「十分反映されている」「だいたい反映されている」を合わせた「反映されている（TOP2）」の割合は、29.7%。「あまり反映されていない」「反映されていない」を合わせた「反映されていない（BOTTOM2）」の割合は、56.5%。

図表 III-5-3. 仕事上の貢献の処遇への反映（Q18）

		n=	■ 十分反映されている	■ だいたい反映されている	■ あまり反映されていない	■ 反映されていない	■ 分からない	反映されている (TOP2) (%)	反映されていない (BOTTOM2) (%)		
TOTAL		434	4.6	25.1	28.8	27.6	13.8	29.7	56.5		
			(%)								
		n=	十分反映されている	だいたい反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない	反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)		
	TOTAL	434	4.6	25.1	28.8	27.6	13.8	29.7	56.5		
Q3 生産品目	電子部品・デバイス	56	3.6	39.3	25.0	23.2	8.9	42.9	48.2		
	電気・情報通信機械器具・部品	80	6.3	28.8	27.5	22.5	15.0	35.0	50.0		
	輸送用機械器具・部品	43	0.0	20.9	37.2	32.6	9.3	20.9	69.8		
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	1.6	30.2	23.8	31.7	12.7	31.7	55.6		
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	5.9	15.7	35.3	29.4	13.7	21.6	64.7		
	食料品・飲料品	32	12.5	15.6	25.0	28.1	18.8	28.1	53.1		
	その他	109	4.6	21.1	29.4	28.4	16.5	25.7	57.8		
Q4 従事している 業務内容	加工・組み立て	92	4.3	25.0	25.0	32.6	13.0	29.3	57.6		
	検査	58	5.2	25.9	32.8	27.6	8.6	31.0	60.3		
	梱包・運搬（構内）	43	4.7	16.3	27.9	32.6	18.6	20.9	60.5		
	生産（工程）・品質管理	157	3.8	28.0	31.8	21.7	14.6	31.8	53.5		
	機械操作・点検・保守	35	8.6	34.3	25.7	25.7	5.7	42.9	51.4		
	その他	49	4.1	16.3	24.5	34.7	20.4	20.4	59.2		
Q5 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	4.3	27.6	30.6	23.7	13.8	31.9	54.3		
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	5.1	17.2	28.3	35.4	14.1	22.2	63.6		
	派遣社員	25	4.0	28.0	16.0	40.0	12.0	32.0	56.0		
	その他	6	16.7	16.7	0.0	50.0	16.7	33.3	50.0		
Q7 現在の会社での 勤続年数	3年未満	78	12.8	20.5	26.9	23.1	16.7	33.3	50.0		
	3年～5年未満	46	6.5	21.7	23.9	28.3	19.6	28.3	52.2		
	5年以上	310	2.3	26.8	30.0	28.7	12.3	29.0	58.7		

## 6. 働き方について

### (1) 今後(1～2年)の仕事や働き方に関する希望

【設問文】 Q19 今後1～2年についてのあなたの仕事や働き方に関する希望はどのようなものですか。最も当てはまるものを1つ選んでください。

- 今後(1～2年)の仕事や働き方に関する希望では、「製造業務で作業員として働きたい」が最も高く、28.8%。「特にない」26.0%、「製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい」「現在、在籍する会社以外で働きたい(転職したい)」11.8%が続く。

図表 III-6-1. 今後(1～2年)の仕事や働き方に関する希望(Q19)

		n=	製造業務で作業員として働きたい	製造業務でリーダーや管理者として働きたい	製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい	製造関連ではない仕事をしたい	現在、在籍する会社の他の現場で働きたい	現在、在籍する会社以外で働きたい(転職したい)	その他	特にない
TOTAL		434	28.8	8.5	11.8	6.0	4.8	11.8	2.3	26.0
										(%)
										(%)
		n=	製造業務で作業員として働きたい	製造業務でリーダーや管理者として働きたい	製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい	製造関連ではない仕事をしたい	現在、在籍する会社の他の現場で働きたい	現在、在籍する会社以外で働きたい(転職したい)	その他	特にない
	TOTAL	434	28.8	8.5	11.8	6.0	4.8	11.8	2.3	26.0
Q3 生産品目	電子部品・デバイス	56	28.6	12.5	12.5	7.1	7.1	8.9	1.8	21.4
	電気・情報通信機械器具・部品	80	27.5	8.8	15.0	8.8	2.5	13.8	0.0	23.8
	輸送用機械器具・部品	43	20.9	7.0	20.9	9.3	4.7	11.6	7.0	18.6
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	36.5	7.9	7.9	4.8	4.8	6.3	1.6	30.2
	化学品(医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)/日用品・消耗品	51	31.4	7.8	13.7	3.9	9.8	11.8	0.0	21.6
	食料品・飲料品	32	18.8	12.5	9.4	3.1	3.1	15.6	3.1	34.4
	その他	109	30.3	6.4	7.3	4.6	3.7	13.8	3.7	30.3
Q4 従事している業務内容	加工・組み立て	92	44.6	10.9	6.5	3.3	6.5	7.6	2.2	18.5
	検査	58	37.9	5.2	10.3	12.1	8.6	6.9	0.0	19.0
	梱包・運搬(構内)	43	20.9	2.3	9.3	7.0	9.3	20.9	2.3	27.9
	生産(工程)・品質管理	157	26.8	8.9	17.2	3.8	1.9	14.0	0.6	26.8
	機械操作・点検・保守	35	22.9	14.3	8.6	11.4	5.7	20.0	0.0	17.1
	その他	49	6.1	8.2	10.2	6.1	2.0	4.1	12.2	51.0
Q5 現在の雇用形態	正社員(無期雇用社員)	304	26.6	9.9	14.1	6.9	4.9	10.9	2.3	24.3
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	33.3	5.1	8.1	4.0	3.0	12.1	2.0	32.3
	派遣社員	25	36.0	8.0	0.0	4.0	8.0	20.0	4.0	20.0
	その他	6	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	33.3
Q7 現在の会社での勤続年数	3年未満	78	24.4	11.5	9.0	9.0	5.1	17.9	2.6	20.5
	3年～5年未満	46	32.6	4.3	13.0	2.2	8.7	8.7	0.0	30.4
	5年以上	310	29.4	8.4	12.3	5.8	4.2	10.6	2.6	26.8

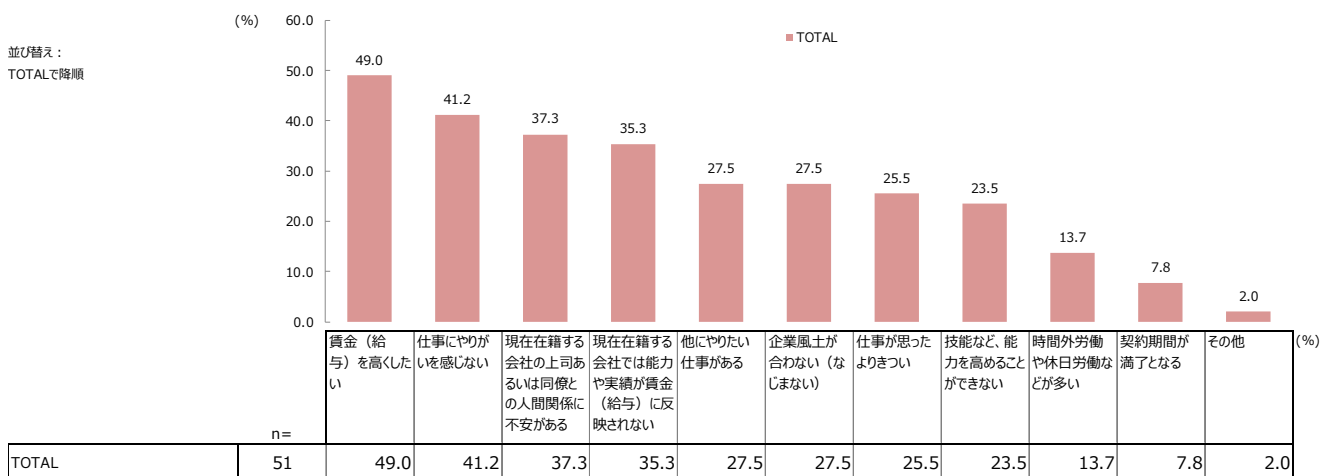


## (2) 転職希望の理由

【設問文】 Q20 Q19で「現在、在籍する会社以外で働きたい（転職したい）」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

- 転職希望の理由では、「賃金（給与）を高くしたい」が最も高く、49.0%。「仕事にやりがいを感じない」41.2%、「現在在籍する会社の上司あるいは同僚との人間関係に不安がある」37.3%が続く。

図表 III-6-2. 転職希望の理由（Q20） \* 複数回答 \*



### (3) 近い将来の働き方(雇用契約)の希望

【設問文】 Q21 あなたは、近い将来（2～5年後）に、どのような働き方（雇用契約）をしたいと思いますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- 近い将来の働き方（雇用契約）の希望では「正社員」が最も高く、69.8%。「パート・アルバイト」9.9%、「契約社員」5.8%が続く。

図表 III-6-3. 近い将来の働き方（雇用契約）の希望（Q21）

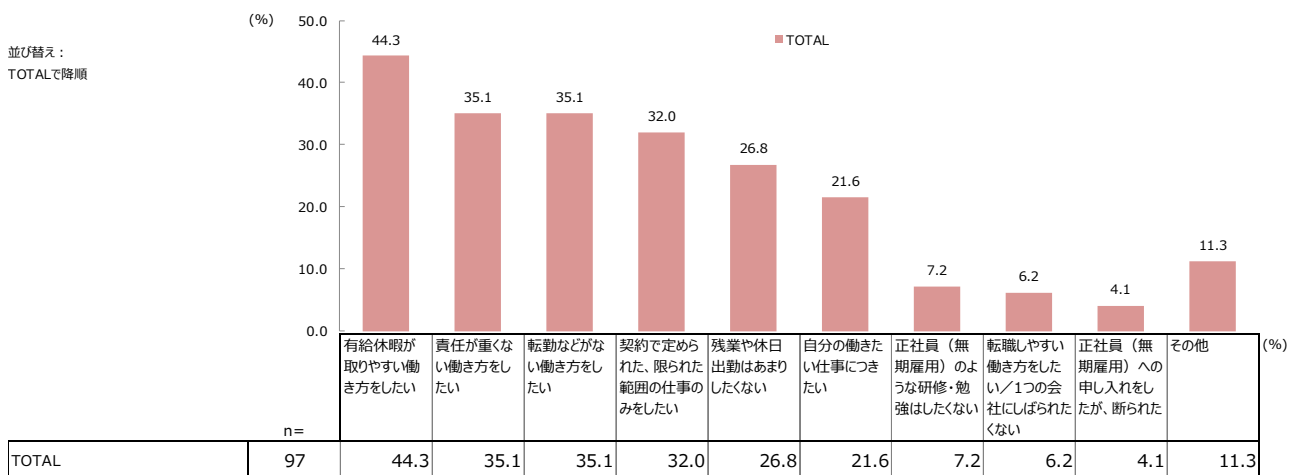


#### (4) 有期雇用社員を希望する理由

【設問文】 Q22 Q21 で、有期雇用社員（契約社員、パート・アルバイト、嘱託社員、派遣社員）と回答された方にお伺いします。その理由は何ですか。当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

- 有期雇用社員を希望する理由では、「有給休暇が取りやすい働き方をしたい」が最も高く、44.3%。「責任が重くない働き方をしたい」「転勤などがない働き方をしたい」35.1%が続く。

図表 III-6-4. 有期雇用社員を希望する理由（Q22）＊複数回答＊



## 7. GJ 認定制度

### (1) 製造請負優良適正事業者認定制度(GJ 認定制度)の認知状況

【設問文】 Q23 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）の認知状況についてお伺いします。当てはまるものを1つ選んでください。

- 製造請負優良適正事業者認定制度の認知状況では、「名前も内容も知らない」が最も高く、70.5%。「名前は知っているが、内容は知らない」21.2%、「名前も内容も知っている」8.3%が続く。
- 「名前も内容も知っている」「名前は知っているが、内容は知らない」を合わせた「認知率（TOP2）」の割合は、29.5%。「名前は知っているが、内容は知らない」「名前も内容も知らない」を合わせた「内容を知らない（BOTTOM2）」の割合は、91.7%。

図表 III-7-1. 製造請負優良適正事業者認定制度の認知状況（Q23）

	n=	■ 名前も内容も知っている	□ 名前は知っているが、内容は知らない	□ 名前も内容も知らない	(%)	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	434	8.3	21.2	70.5		29.5	91.7

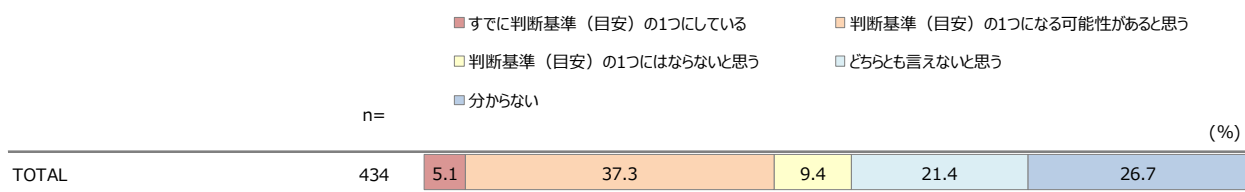
		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが、内容は知らない	名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		434	8.3	21.2	70.5	29.5	91.7
Q3 生産品目	電子部品・デバイス	56	1.8	28.6	69.6	30.4	98.2
	電気・情報通信機械器具・部品	80	11.3	12.5	76.3	23.8	88.8
	輸送用機械器具・部品	43	4.7	18.6	76.7	23.3	95.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	6.3	27.0	66.7	33.3	93.7
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	13.7	13.7	72.5	27.5	86.3
	食料品・飲料品	32	12.5	25.0	62.5	37.5	87.5
	その他	109	8.3	23.9	67.9	32.1	91.7
Q4 従事している 業務内容	加工・組み立て	92	6.5	17.4	76.1	23.9	93.5
	検査	58	13.8	25.9	60.3	39.7	86.2
	梱包・運搬（構内）	43	2.3	18.6	79.1	20.9	97.7
	生産（工程）・品質管理	157	8.9	22.3	68.8	31.2	91.1
	機械操作・点検・保守	35	17.1	25.7	57.1	42.9	82.9
	その他	49	2.0	18.4	79.6	20.4	98.0
Q5 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	9.5	21.7	68.8	31.3	90.5
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	4.0	15.2	80.8	19.2	96.0
	派遣社員	25	8.0	32.0	60.0	40.0	92.0
	その他	6	16.7	50.0	33.3	66.7	83.3
Q7 現在の会社での 勤続年数	3年未満	78	11.5	21.8	66.7	33.3	88.5
	3年～5年未満	46	8.7	26.1	65.2	34.8	91.3
	5年以上	310	7.4	20.3	72.3	27.7	92.6

## (2) 就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度(GJ 認定制度)

【設問文】 Q24 事業者が製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）を取得しているかどうかは、あなたが就業先（就職先）を選ぶときの判断基準（目安）の1つになりそうですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- 就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度では、GJ 認定制度取得を就業先選定の「判断基準（目安）の1つになる可能性があると思う」が最も高く、37.3%。「分からない」26.7%、「どちらとも言えないと思う」21.4%が続く。「すでに判断基準（目安）の1つにしている」は5.1%。

図表 III-7-2. 就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度（Q24）



	n=	(% )					
		すでに判断基準（目安）の1つにしている	判断基準（目安）の1つになる可能性があると思う	判断基準（目安）の1つにはならないと思う	どちらとも言えないと思う	分からない	
TOTAL	434	5.1	37.3	9.4	21.4	26.7	
Q3 生産品目	電子部品・デバイス	56	5.4	42.9	8.9	12.5	30.4
	電気・情報通信機械器具・部品	80	3.8	41.3	8.8	21.3	25.0
	輸送用機械器具・部品	43	2.3	46.5	14.0	16.3	20.9
	鋼材・金属/建築・住宅資材	63	4.8	33.3	12.7	22.2	27.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）/日用品・消耗品	51	9.8	39.2	2.0	23.5	25.5
	食料品・飲料品	32	9.4	40.6	6.3	25.0	18.8
	その他	109	3.7	28.4	11.0	25.7	31.2
Q4 従事している 業務内容	加工・組み立て	92	5.4	29.3	12.0	28.3	25.0
	検査	58	1.7	44.8	5.2	24.1	24.1
	梱包・運搬（構内）	43	4.7	34.9	18.6	14.0	27.9
	生産（工程）・品質管理	157	5.1	38.2	5.7	20.4	30.6
	機械操作・点検・保守	35	14.3	42.9	8.6	14.3	20.0
	その他	49	2.0	38.8	14.3	20.4	24.5
Q5 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	304	5.6	39.8	8.9	19.7	26.0
	契約社員/嘱託社員/パート・アルバイト	99	2.0	34.3	10.1	23.2	30.3
	派遣社員	25	4.0	28.0	16.0	28.0	24.0
	その他	6	33.3	0.0	0.0	50.0	16.7
Q7 現在の会社での 勤続年数	3年未満	78	3.8	41.0	14.1	20.5	20.5
	3年～5年未満	46	4.3	41.3	8.7	21.7	23.9
	5年以上	310	5.5	35.8	8.4	21.6	28.7

## IV. テーマ別調査結果

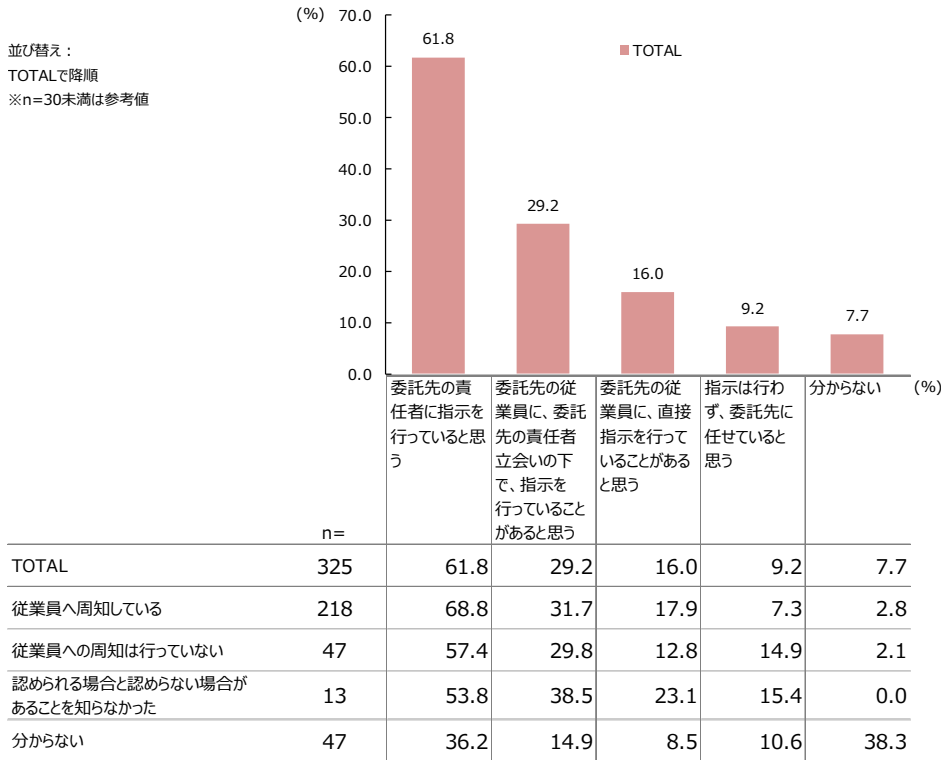
# 1. コンプライアンス

## (1) 発注者(委託元)

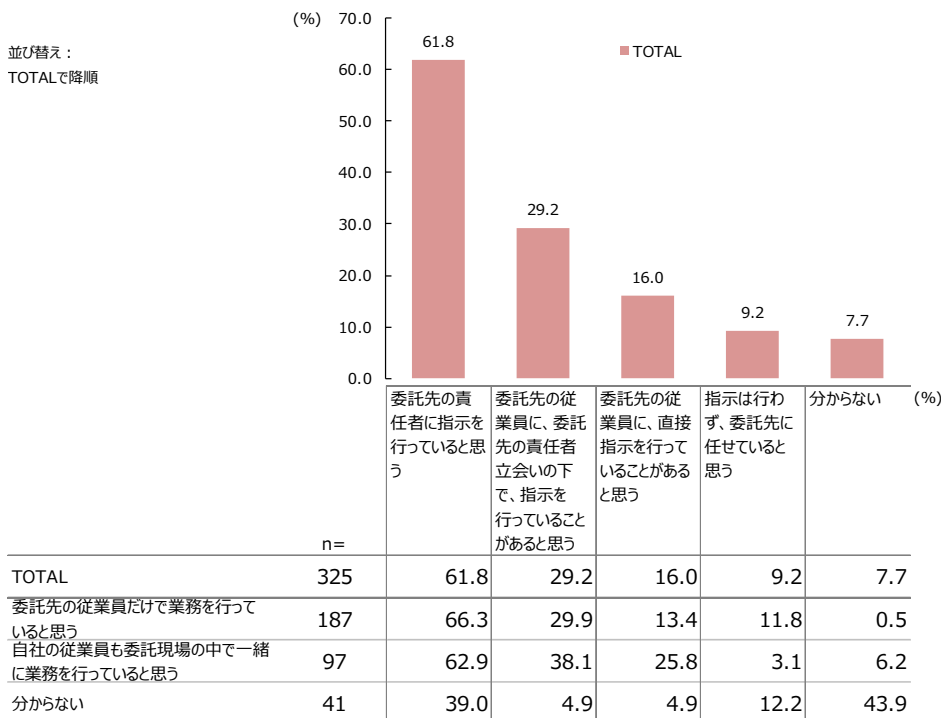
### 【1】委託業務への指示について(Q9)[図表①～⑦]

図表 IV-1-1①. 委託業務への指示（複数回答）

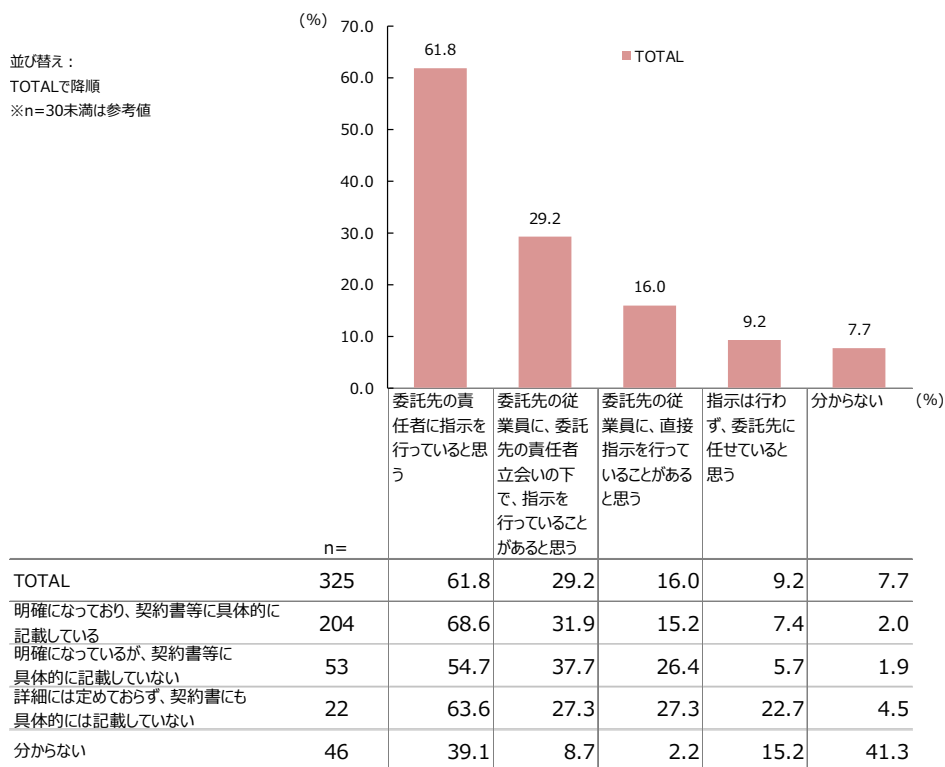
【委託先の従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知別】



図表 IV-1-1②. 委託業務への指示（複数回答）【委託業務を行っている現場の状況別】

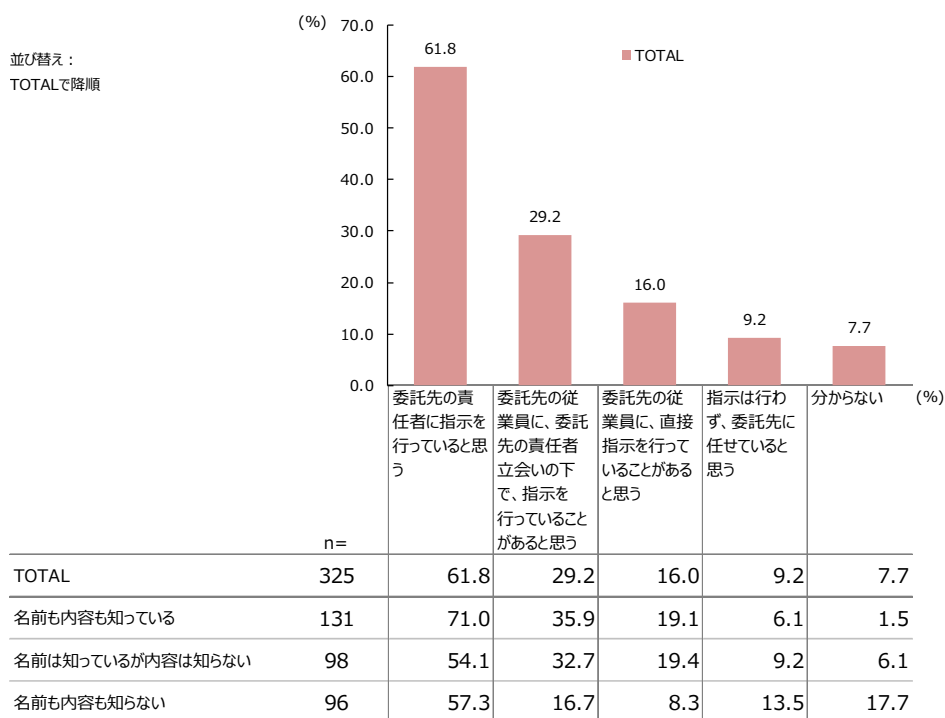


図表 IV-1-1③. 委託業務への指示（複数回答）【委託業務の内容・範囲の明確化別】



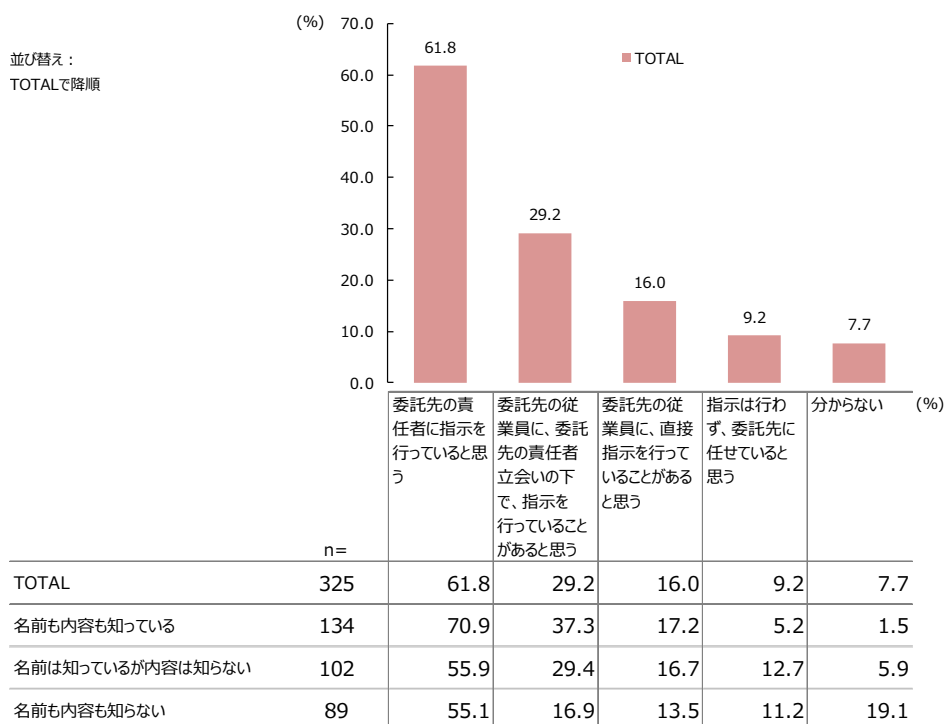
図表 IV-1-1④. 委託業務への指示（複数回答）【適正な請負を行うための知識の認知別】

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第 37 号）

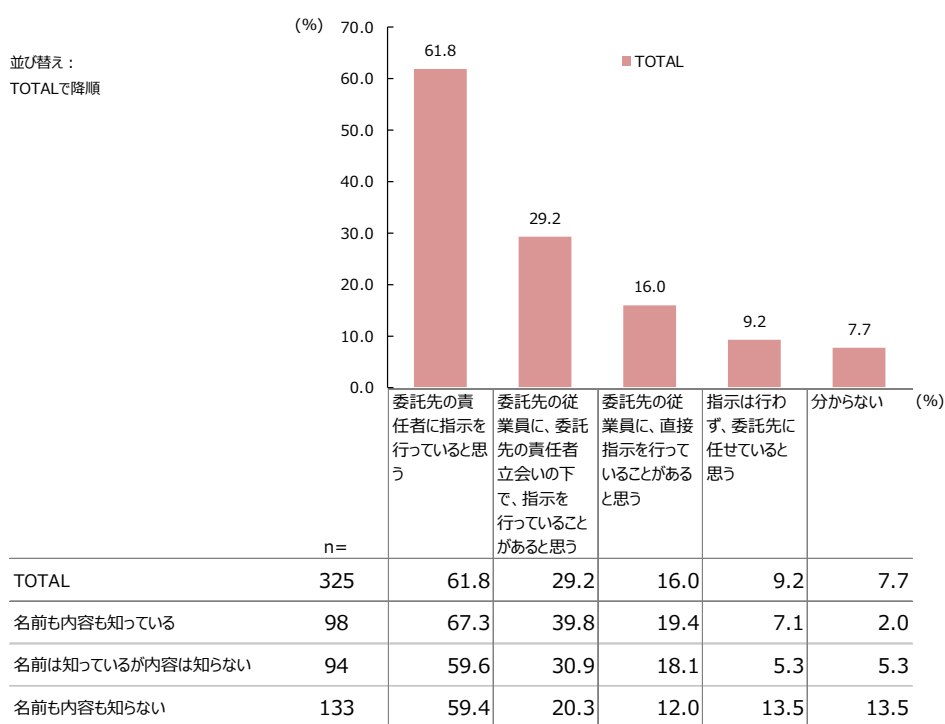




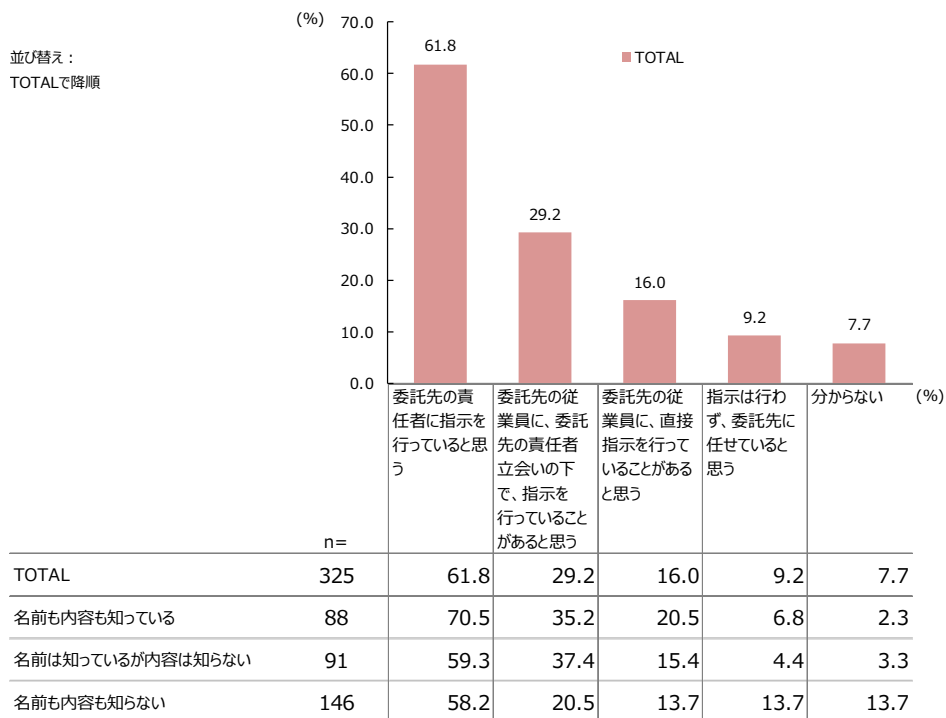
図表 IV-1-1⑤. 委託業務への指示（複数回答）【適正な請負を行うための知識の認知別】  
 (2) 製造請負ガイドライン



図表 IV-1-1⑥. 委託業務への指示（複数回答）【適正な請負を行うための知識の認知別】  
 (3) 労働契約申込みみなし制度

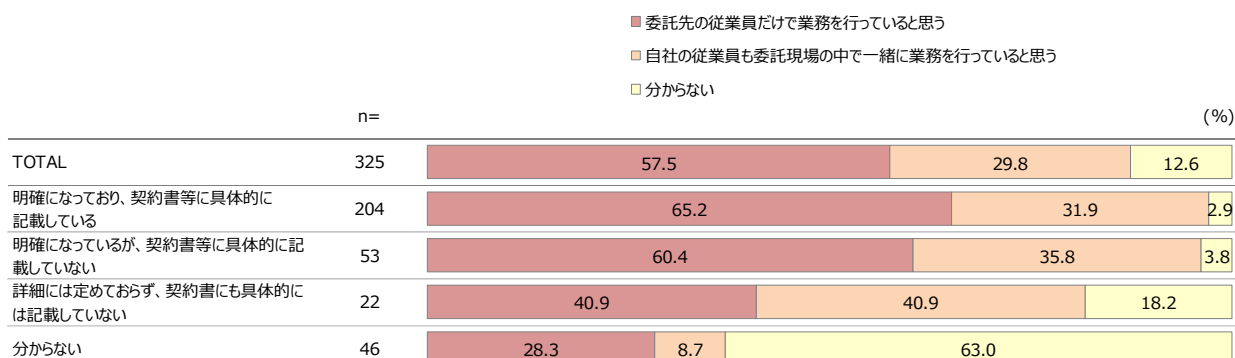


図表 IV-1-1⑦. 委託業務への指示（複数回答）【適正な請負を行うための知識の認知別】  
 (4) 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）



【2】委託業務を行っている現場の状況について(Q12)[図表⑧～⑫]

図表 IV-1-1⑧. 委託業務を行っている現場の状況【委託業務の内容・範囲の明確化別】

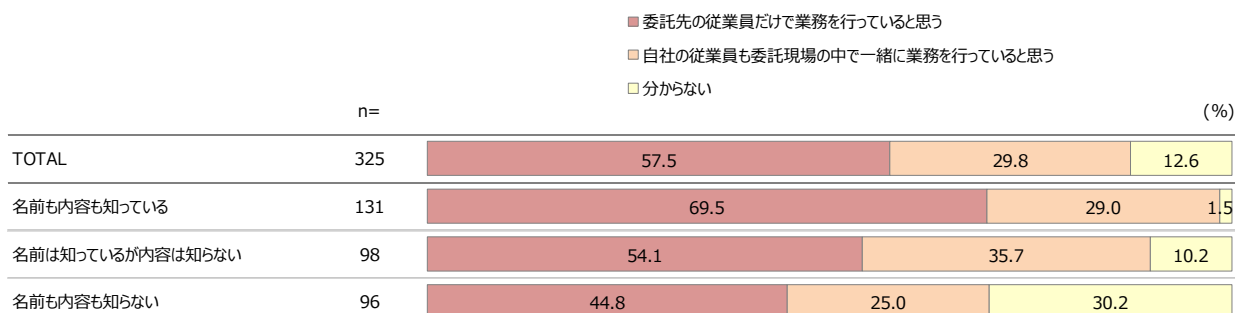


※n=30未満は参考値

	n=	委託先の従業員だけで業務を行っていると思う (%)	自社の従業員も委託現場の中で一緒に業務を行っていると思う (%)	分からない (%)
TOTAL	325	57.5	29.8	12.6
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	204	65.2	31.9	2.9
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	53	60.4	35.8	3.8
詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	22	40.9	40.9	18.2
分からない	46	28.3	8.7	63.0

図表 IV-1-1⑨. 委託業務を行っている現場の状況【適正な請負を行うための知識の認知別】

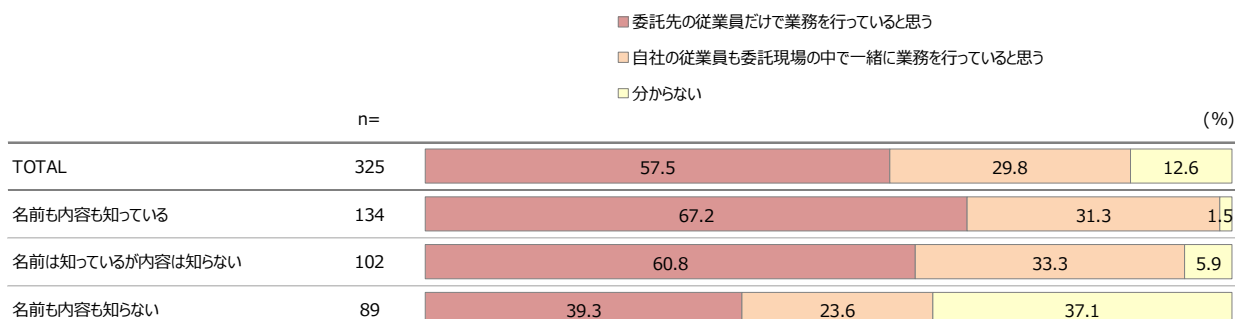
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第 37 号)



	n=	委託先の従業員だけで業務を行っていると思う (%)	自社の従業員も委託現場の中で一緒に業務を行っていると思う (%)	分からない (%)
TOTAL	325	57.5	29.8	12.6
名前も内容も知っている	131	69.5	29.0	1.5
名前は知っているが内容は知らない	98	54.1	35.7	10.2
名前も内容も知らない	96	44.8	25.0	30.2

図表 IV-1-1⑩. 委託業務を行っている現場の状況【適正な請負を行うための知識の認知別】

(2) 製造請負ガイドライン

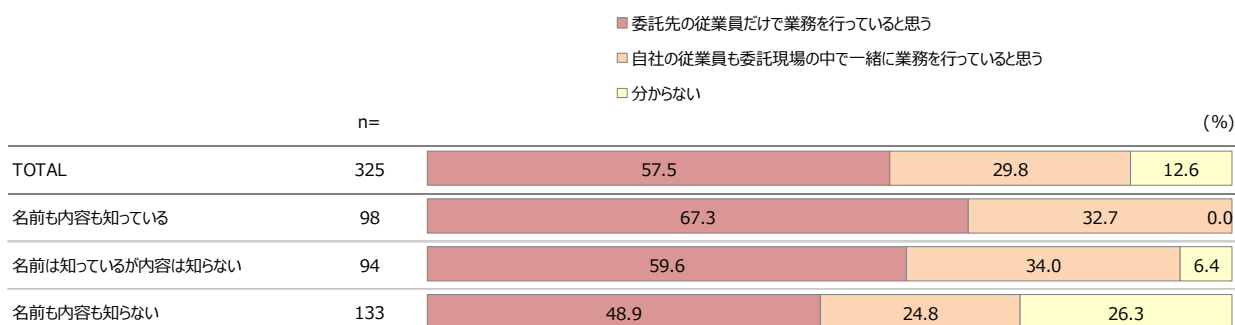


(%)

	n	委託先の従業員だけで業務を行っていると思う (%)	自社の従業員も委託現場の中で一緒に業務を行っていると思う (%)	分からない (%)
TOTAL	325	57.5	29.8	12.6
名前も内容も知っている	134	67.2	31.3	1.5
名前は知っているが内容は知らない	102	60.8	33.3	5.9
名前も内容も知らない	89	39.3	23.6	37.1

図表 IV-1-1⑪. 委託業務を行っている現場の状況【適正な請負を行うための知識の認知別】

(3) 労働契約申込みみなし制度

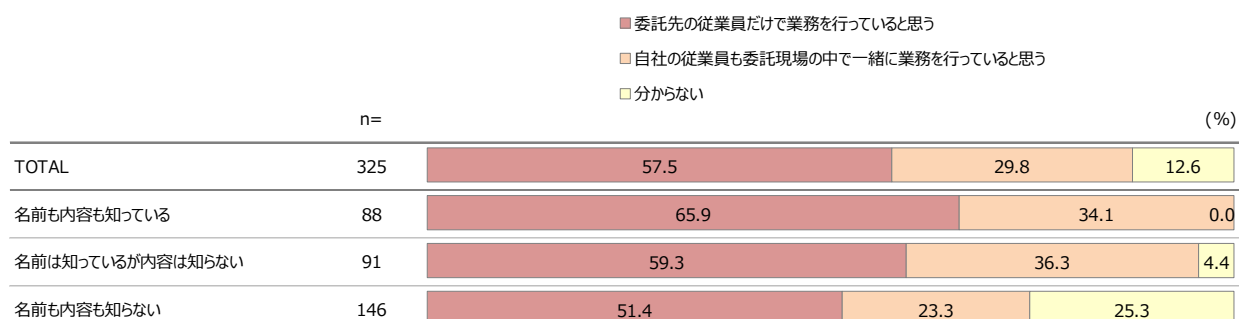


(%)

	n	委託先の従業員だけで業務を行っていると思う (%)	自社の従業員も委託現場の中で一緒に業務を行っていると思う (%)	分からない (%)
TOTAL	325	57.5	29.8	12.6
名前も内容も知っている	98	67.3	32.7	0.0
名前は知っているが内容は知らない	94	59.6	34.0	6.4
名前も内容も知らない	133	48.9	24.8	26.3

図表 IV-1-1⑫. 委託業務を行っている現場の状況 【適正な請負を行うための知識の認知別】

(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)



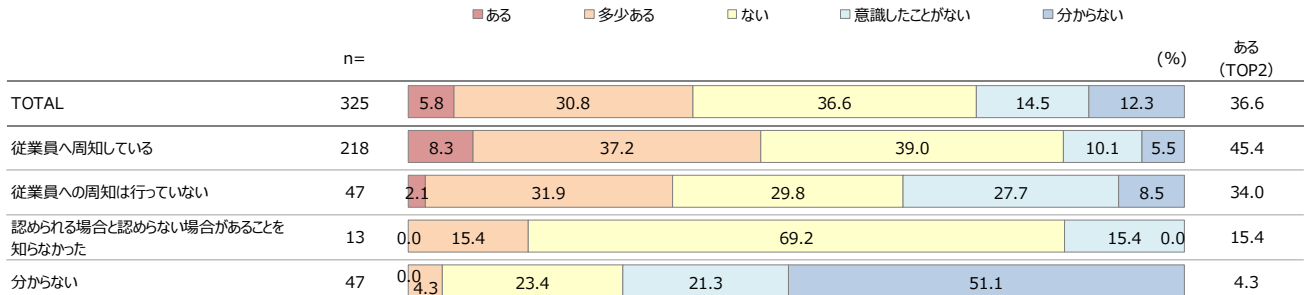
(%)

	n=	委託先の従業員 だけで業務を 行っていると思う	自社の従業員も 委託現場の中 で一緒に業務を 行っていると思う	分からない
TOTAL	325	57.5	29.8	12.6
名前も内容も知っている	88	65.9	34.1	0.0
名前は知っているが内容は知らない	91	59.3	36.3	4.4
名前も内容も知らない	146	51.4	23.3	25.3

【3】偽装請負への不安について(Q18)[図表⑬～⑯]

図表 IV-1-1⑬. 偽装請負への不安

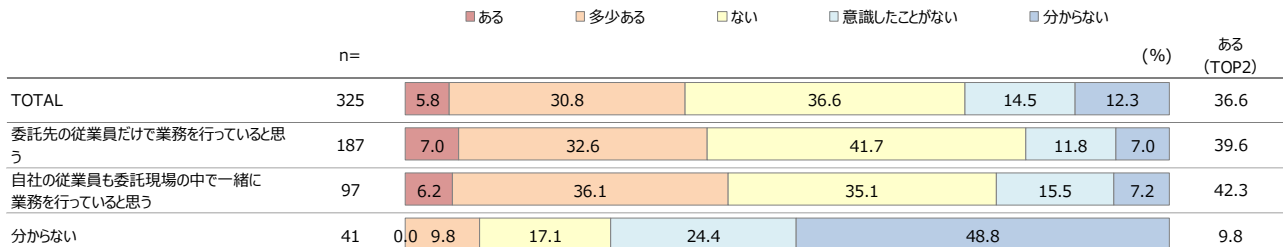
【委託先の従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知別】



※n=30未満は参考値

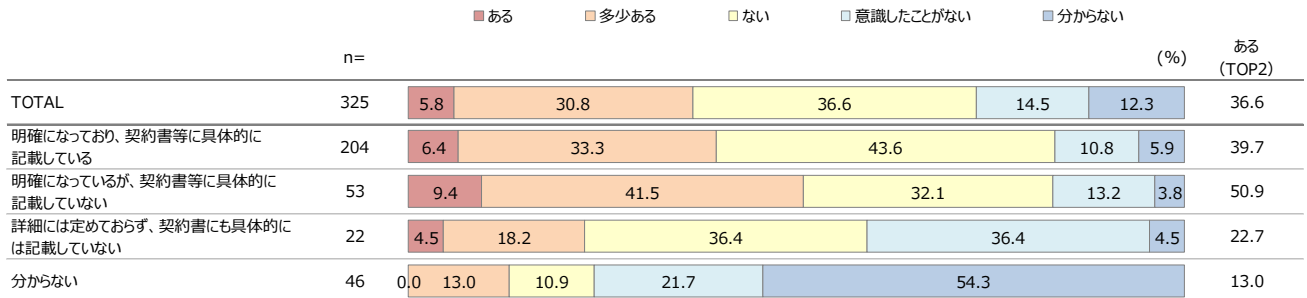
		(%)					
n=		あり	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	あり (TOP2)
TOTAL	325	5.8	30.8	36.6	14.5	12.3	36.6
従業員へ周知している	218	8.3	37.2	39.0	10.1	5.5	45.4
従業員への周知は行っていない	47	2.1	31.9	29.8	27.7	8.5	34.0
認められる場合と認められない場合があることを知らなかった	13	0.0	15.4	69.2	15.4	0.0	15.4
分からない	47	0.0	4.3	23.4	21.3	51.1	4.3

図表 IV-1-1⑭. 偽装請負への不安 【委託業務を行っている現場の状況別】



		(%)					
n=		あり	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	あり (TOP2)
TOTAL	325	5.8	30.8	36.6	14.5	12.3	36.6
委託先の従業員だけで業務を行っていると思う	187	7.0	32.6	41.7	11.8	7.0	39.6
自社の従業員も委託現場の中で一緒に業務を行っていると思う	97	6.2	36.1	35.1	15.5	7.2	42.3
分からない	41	0.0	9.8	17.1	24.4	48.8	9.8

図表 IV-1-1⑮. 偽装請負への不安【委託業務の内容・範囲の明確化別】

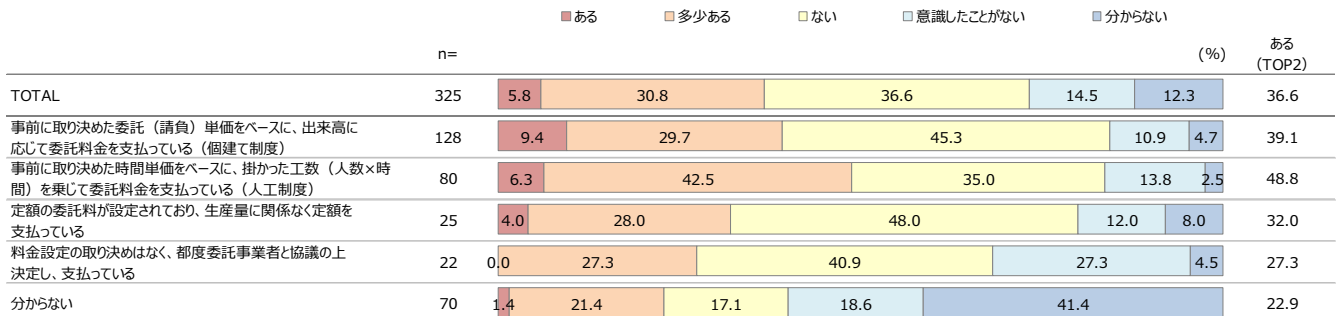


※n=30未満は参考値

(%)

	n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL	325	5.8	30.8	36.6	14.5	12.3	36.6
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	204	6.4	33.3	43.6	10.8	5.9	39.7
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	53	9.4	41.5	32.1	13.2	3.8	50.9
詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	22	4.5	18.2	36.4	36.4	4.5	22.7
分からない	46	0.0	13.0	10.9	21.7	54.3	13.0

図表 IV-1-1⑯. 偽装請負への不安【委託料金の設定・支払い方法別】



※n=30未満は参考値

(%)

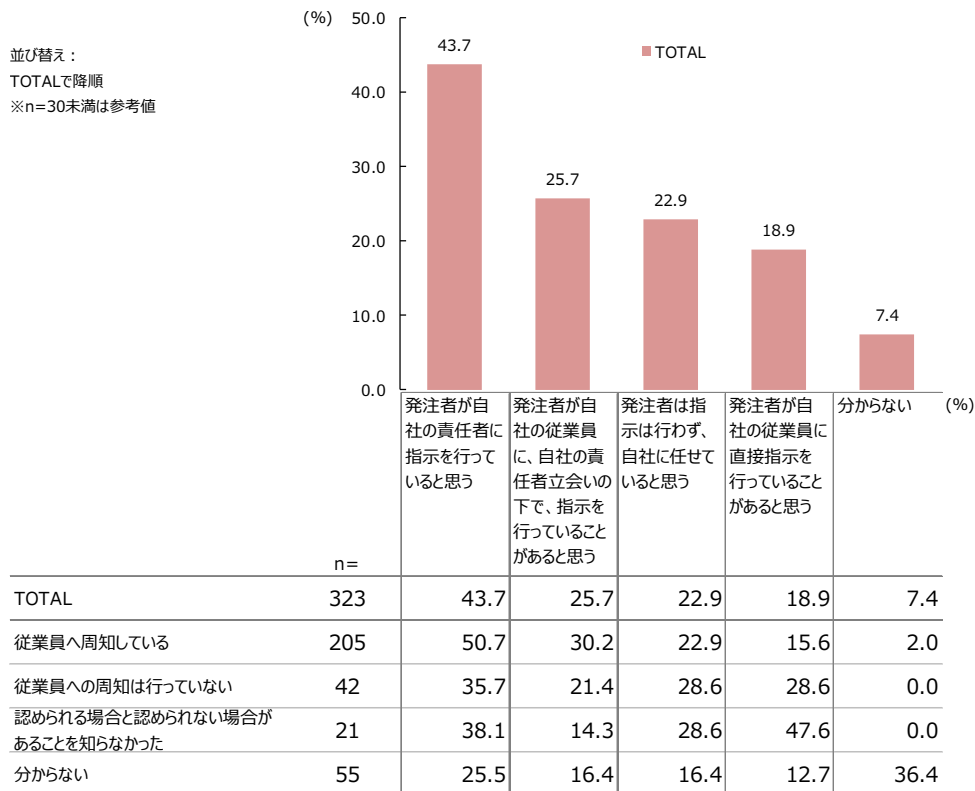
	n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL	325	5.8	30.8	36.6	14.5	12.3	36.6
事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）	128	9.4	29.7	45.3	10.9	4.7	39.1
事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）	80	6.3	42.5	35.0	13.8	2.5	48.8
定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を支払っている	25	4.0	28.0	48.0	12.0	8.0	32.0
料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている	22	0.0	27.3	40.9	27.3	4.5	27.3
分からない	70	1.4	21.4	17.1	18.6	41.4	22.9

## (2) 受託者(請負事業者)

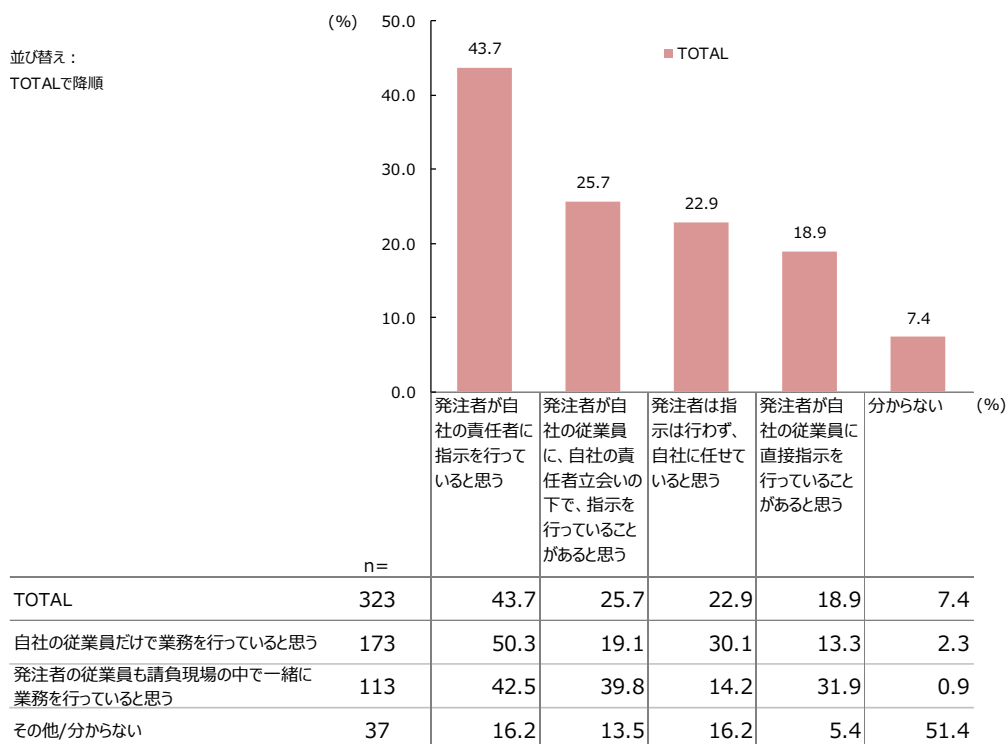
### 【1】発注者の請負業務への指示について(Q9)【図表①～⑦】

図表 IV-1-2①. 発注者の請負業務への指示 (複数回答)

【発注者から従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知別】

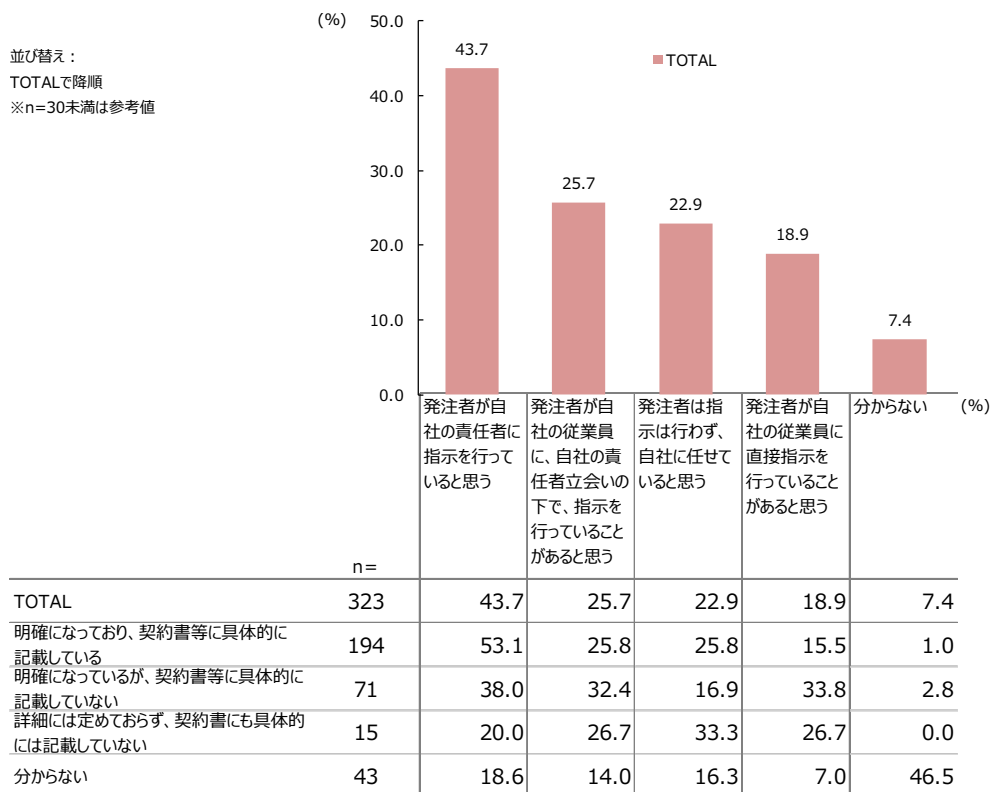


図表 IV-1-2②. 発注者の請負業務への指示 (複数回答) 【請負業務を行っている現場の状況別】



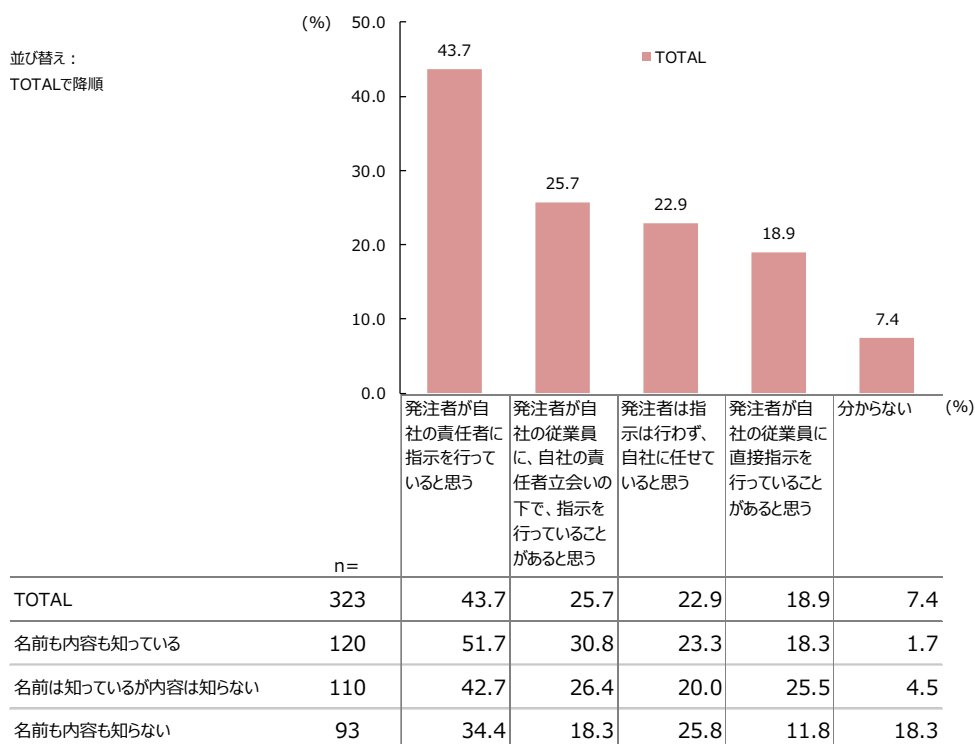


図表 IV-1-2③. 発注者の請負業務への指示（複数回答）【請負業務の内容・範囲の明確化別】



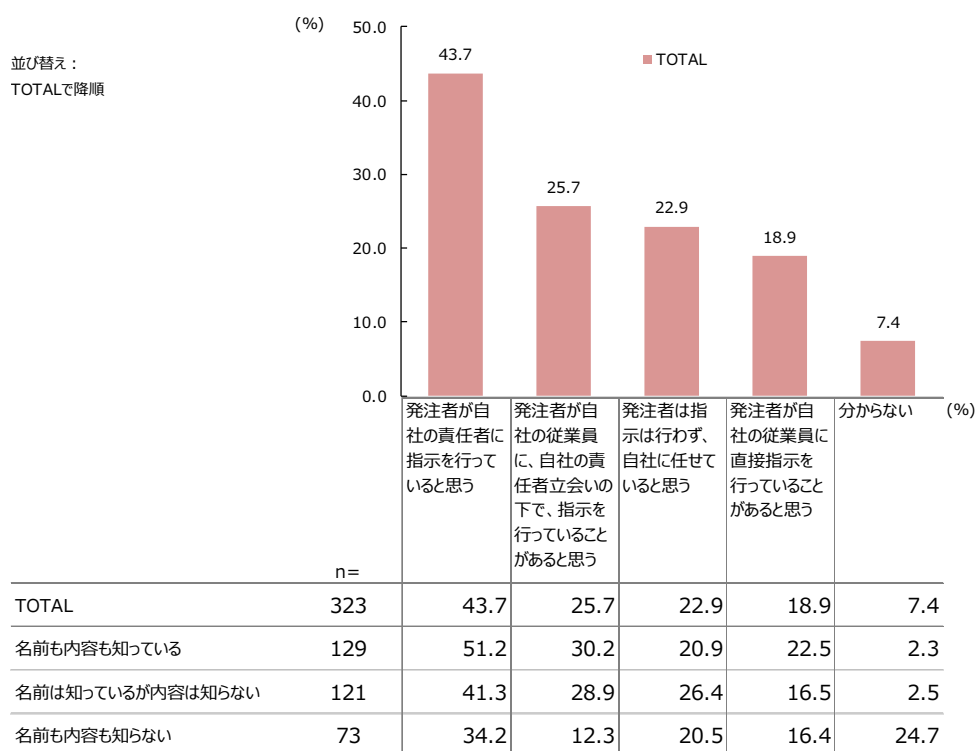
図表 IV-1-2④. 発注者の請負業務への指示（複数回答）【適正な請負を行うための知識の認知別】

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第 37 号）



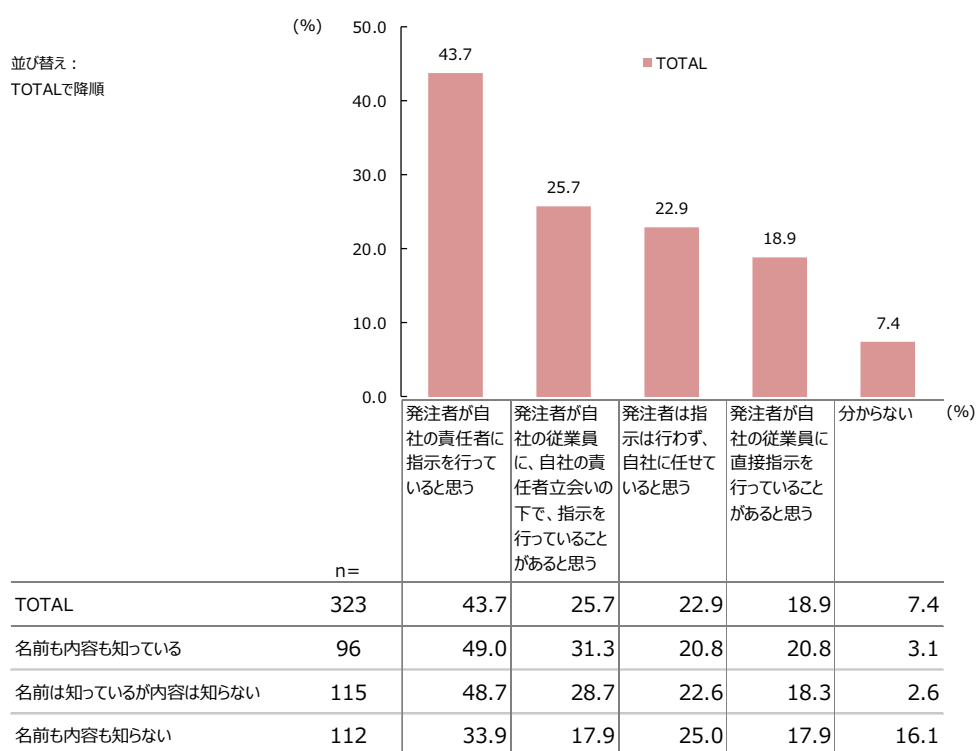
図表 IV-1-2⑤. 発注者の請負業務への指示（複数回答）【適正な請負を行うための知識の認知別】

(2) 製造請負ガイドライン



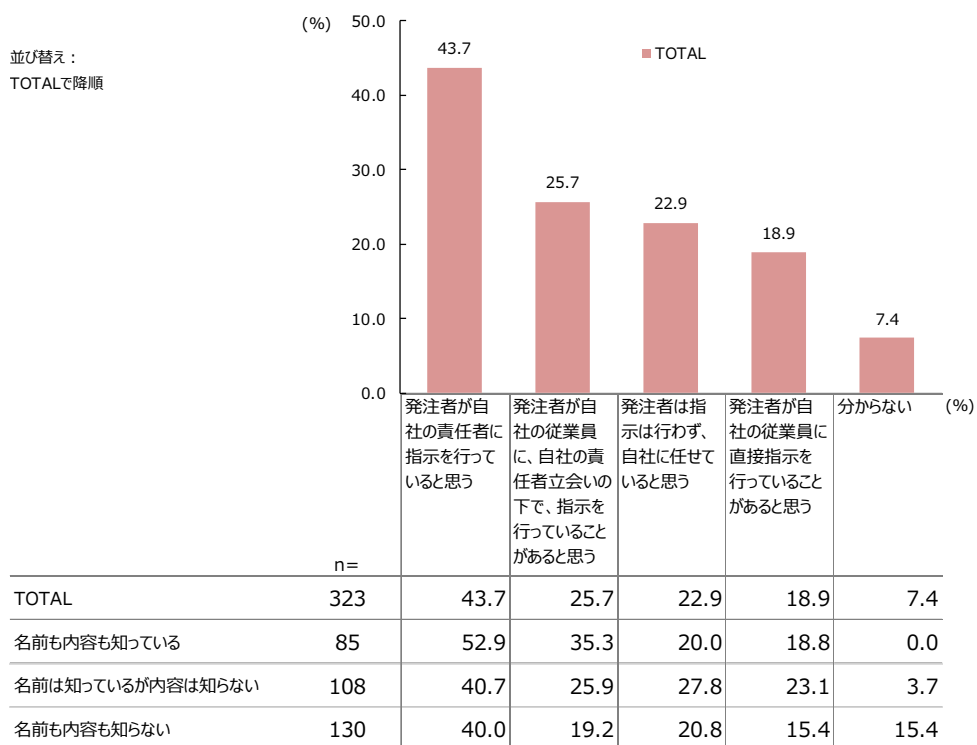
図表 IV-1-2⑥. 発注者の請負業務への指示（複数回答）【適正な請負を行うための知識の認知別】

(3) 労働契約申込みみなし制度



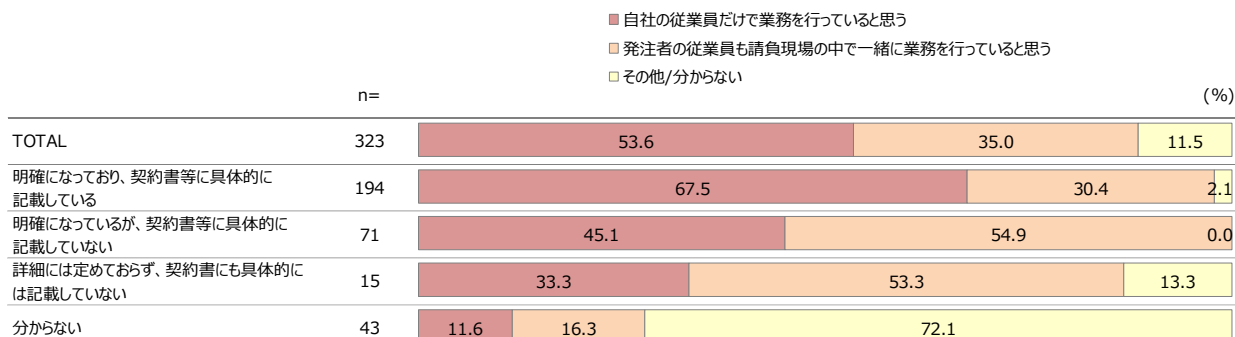
図表 IV-1-2⑦. 発注者の請負業務への指示（複数回答）【適正な請負を行うための知識の認知別】

(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)



【2】請負業務を行っている現場の状況について(Q12)[図表⑧]

図表 IV-1-2⑧. 請負業務を行っている現場の状況【請負業務の内容・範囲の明確化別】



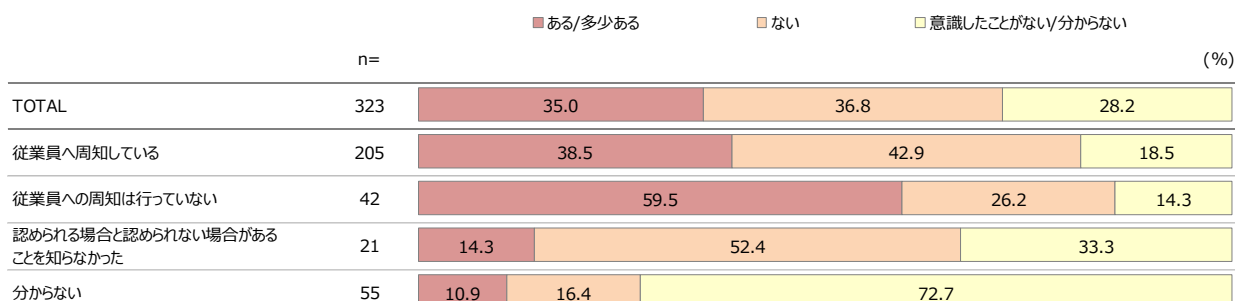
※n=30未満は参考値

		(%)		
	n=	自社の従業員 だけで業務を 行っていると思う	発注者の従業員 も請負現場の 中で一緒に業 務を行っている と思う	その他/分から ない
TOTAL	323	53.6	35.0	11.5
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	194	67.5	30.4	2.1
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	71	45.1	54.9	0.0
詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	15	33.3	53.3	13.3
分からない	43	11.6	16.3	72.1

【3】偽装請負への不安について(Q18)[図表⑨～⑫]

図表 IV-1-2⑨. 偽装請負への不安

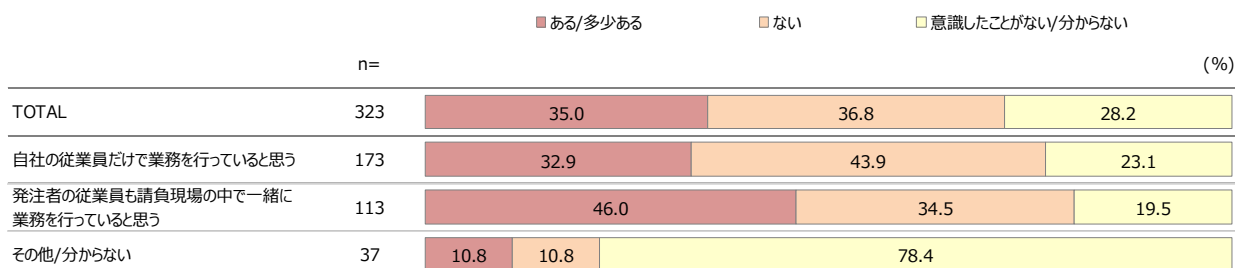
【発注者から従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知別】



※n=30未満は参考値

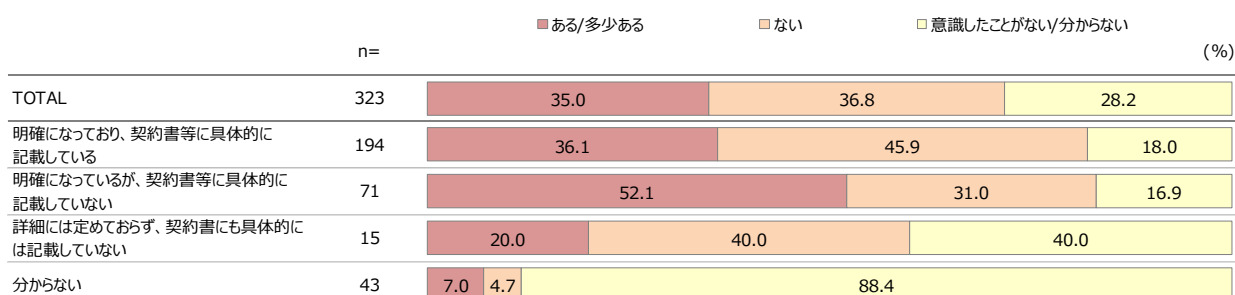
	n=	あり/多少ある (%)	ない (%)	意識したことがない/分からない (%)
TOTAL	323	35.0	36.8	28.2
従業員へ周知している	205	38.5	42.9	18.5
従業員への周知は行っていない	42	59.5	26.2	14.3
認められる場合と認められない場合があることを知らなかった	21	14.3	52.4	33.3
分からない	55	10.9	16.4	72.7

図表 IV-1-2⑩. 偽装請負への不安 【請負業務を行っている現場の状況別】



	n=	あり/多少ある (%)	ない (%)	意識したことがない/分からない (%)
TOTAL	323	35.0	36.8	28.2
自社の従業員だけで業務を行っていると思う	173	32.9	43.9	23.1
発注者の従業員も請負現場の中で一緒に業務を行っていると思う	113	46.0	34.5	19.5
その他/分からない	37	10.8	10.8	78.4

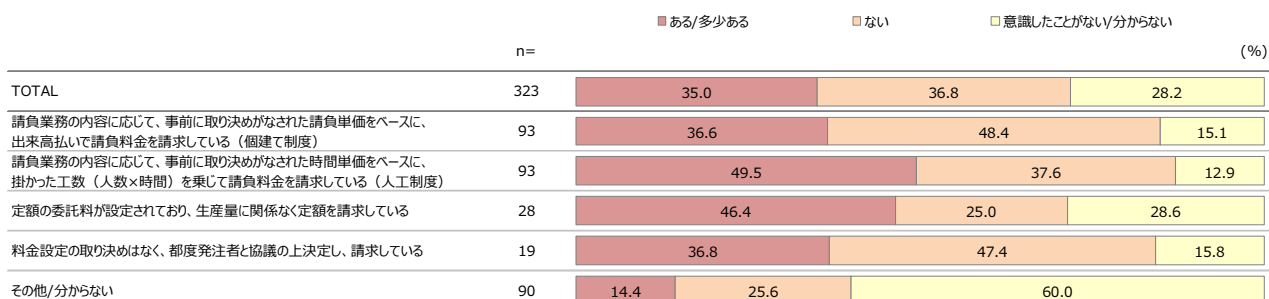
図表 IV-1-2①. 偽装請負への不安【請負業務の内容・範囲の明確化別】



※n=30未満は参考値

		n=			(%)
		ある/多少ある	ない	意識したことがない/分からない	
TOTAL	323	35.0	36.8	28.2	
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	194	36.1	45.9	18.0	
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	71	52.1	31.0	16.9	
詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	15	20.0	40.0	40.0	
分からない	43	7.0	4.7	88.4	

図表 IV-1-2②. 偽装請負への不安【請負業務の料金設定・請求方法別】



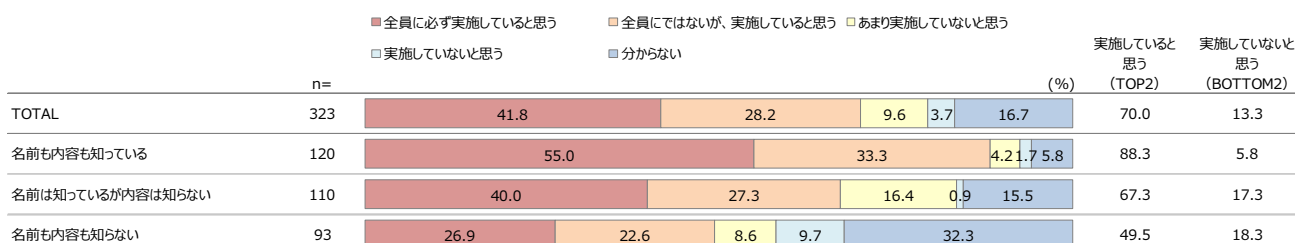
※n=30未満は参考値

		n=			(%)
		ある/多少ある	ない	意識したことがない/分からない	
TOTAL	323	35.0	36.8	28.2	
請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）	93	36.6	48.4	15.1	
請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）	93	49.5	37.6	12.9	
定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している	28	46.4	25.0	28.6	
料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している	19	36.8	47.4	15.8	
その他/分からない	90	14.4	25.6	60.0	

【4】雇入れ時の安全衛生教育の実施状況について(Q28)[図表⑬～⑯]

図表 IV-1-2⑬. 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況【適正な請負を行うための知識の認知別】

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準(労働省告示第37号)

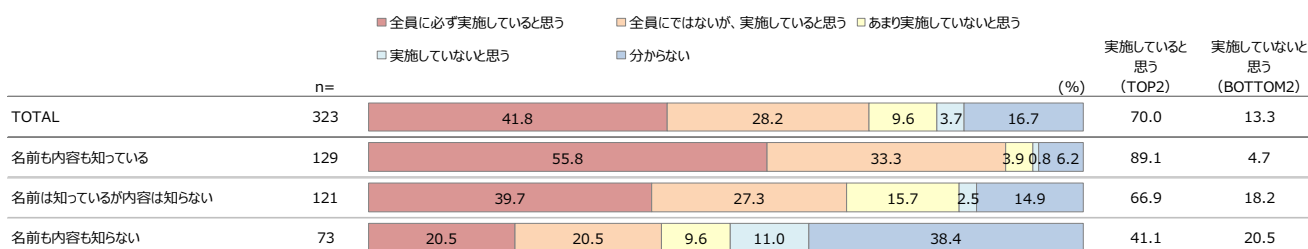


(%)

n=	全員に必ず実施していると思う	全員にはないが、実施していると思う	あまり実施していないと思う	実施していないと思う	分からない	実施していると思う (TOP2)	実施していないと思う (BOTTOM2)
TOTAL 323	41.8	28.2	9.6	3.7	16.7	70.0	13.3
名前も内容も知っている 120	55.0	33.3	4.2	1.7	5.8	88.3	5.8
名前は知っているが内容は知らない 110	40.0	27.3	16.4	0.9	15.5	67.3	17.3
名前も内容も知らない 93	26.9	22.6	8.6	9.7	32.3	49.5	18.3

図表 IV-1-2⑭. 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況【適正な請負を行うための知識の認知別】

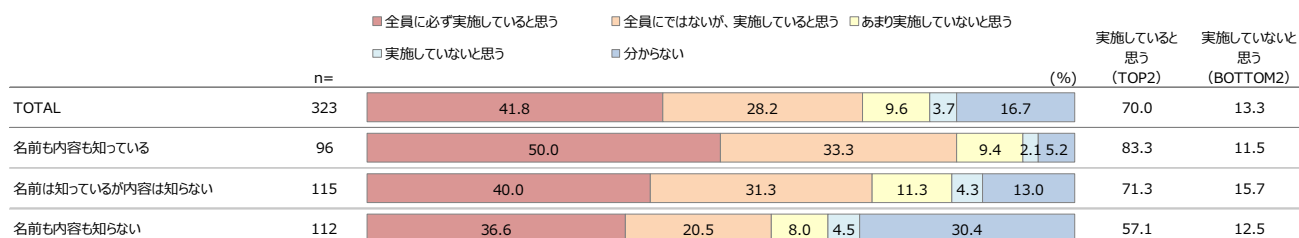
(2) 製造請負ガイドライン



(%)

n=	全員に必ず実施していると思う	全員にはないが、実施していると思う	あまり実施していないと思う	実施していないと思う	分からない	実施していると思う (TOP2)	実施していないと思う (BOTTOM2)
TOTAL 323	41.8	28.2	9.6	3.7	16.7	70.0	13.3
名前も内容も知っている 129	55.8	33.3	3.9	0.8	6.2	89.1	4.7
名前は知っているが内容は知らない 121	39.7	27.3	15.7	2.5	14.9	66.9	18.2
名前も内容も知らない 73	20.5	20.5	9.6	11.0	38.4	41.1	20.5

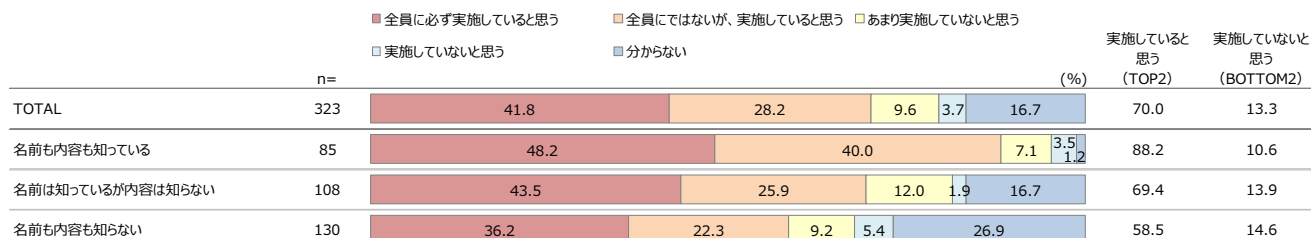
図表 IV-1-2⑮. 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況【適正な請負を行うための知識の認知別】  
 (3) 労働契約申込みみなし制度



(%)

n=	全員に必ず実施していると思う	全員にではないが、実施していると思う	あまり実施していないと思う	実施していないと思う	分からない	実施していると思う (TOP2)	実施していないと思う (BOTTOM2)
TOTAL 323	41.8	28.2	9.6	3.7	16.7	70.0	13.3
名前も内容も知っている 96	50.0	33.3	9.4	2.1	5.2	83.3	11.5
名前は知っているが内容は知らない 115	40.0	31.3	11.3	4.3	13.0	71.3	15.7
名前も内容も知らない 112	36.6	20.5	8.0	4.5	30.4	57.1	12.5

図表 IV-1-2⑯. 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況【適正な請負を行うための知識の認知別】  
 (4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)



(%)

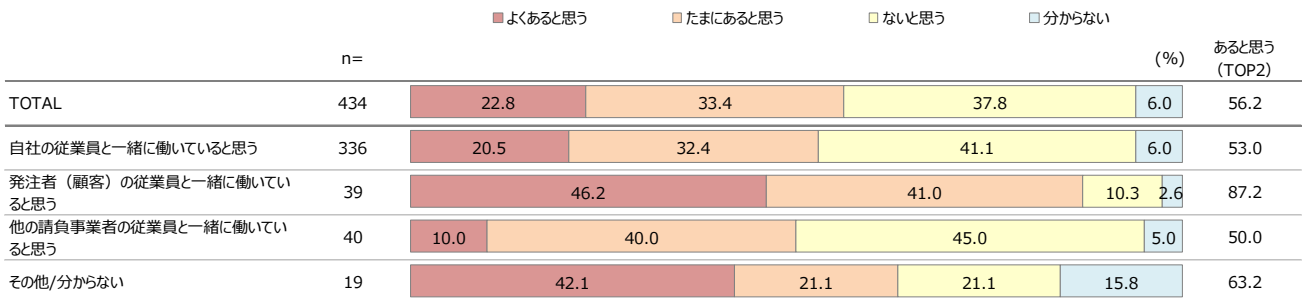
n=	全員に必ず実施していると思う	全員にではないが、実施していると思う	あまり実施していないと思う	実施していないと思う	分からない	実施していると思う (TOP2)	実施していないと思う (BOTTOM2)
TOTAL 323	41.8	28.2	9.6	3.7	16.7	70.0	13.3
名前も内容も知っている 85	48.2	40.0	7.1	3.5	1.2	88.2	10.6
名前は知っているが内容は知らない 108	43.5	25.9	12.0	1.9	16.7	69.4	13.9
名前も内容も知らない 130	36.2	22.3	9.2	5.4	26.9	58.5	14.6



### (3) 請負労働者

#### 【1】発注者からの業務についての直接指示について(Q7)[図表①]

図表 IV-1-3①. 発注者からの業務についての直接指示 【業務の現場の状況別】

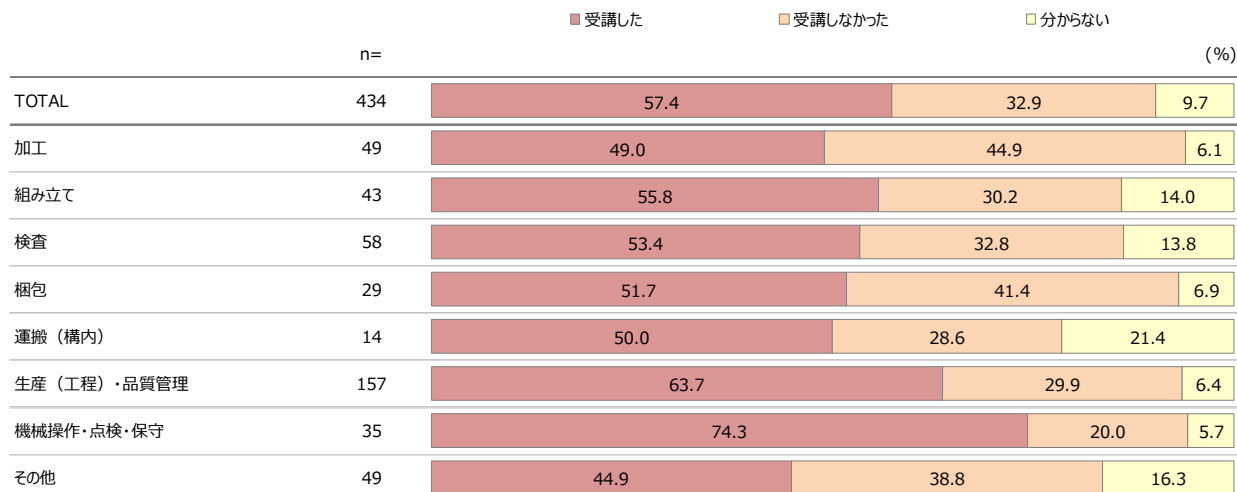


※n=30未満は参考値

		(%)				
	n=	よくあると思う	たまにあると思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)
TOTAL	434	22.8	33.4	37.8	6.0	56.2
自社の従業員と一緒に働いていると思う	336	20.5	32.4	41.1	6.0	53.0
発注者（顧客）の従業員と一緒に働いていると思う	39	46.2	41.0	10.3	2.6	87.2
他の請負事業者の従業員と一緒に働いていると思う	40	10.0	40.0	45.0	5.0	50.0
その他/分からない	19	42.1	21.1	21.1	15.8	63.2

【2】入社時の安全衛生教育の受講状況について(Q10)[図表②～③]

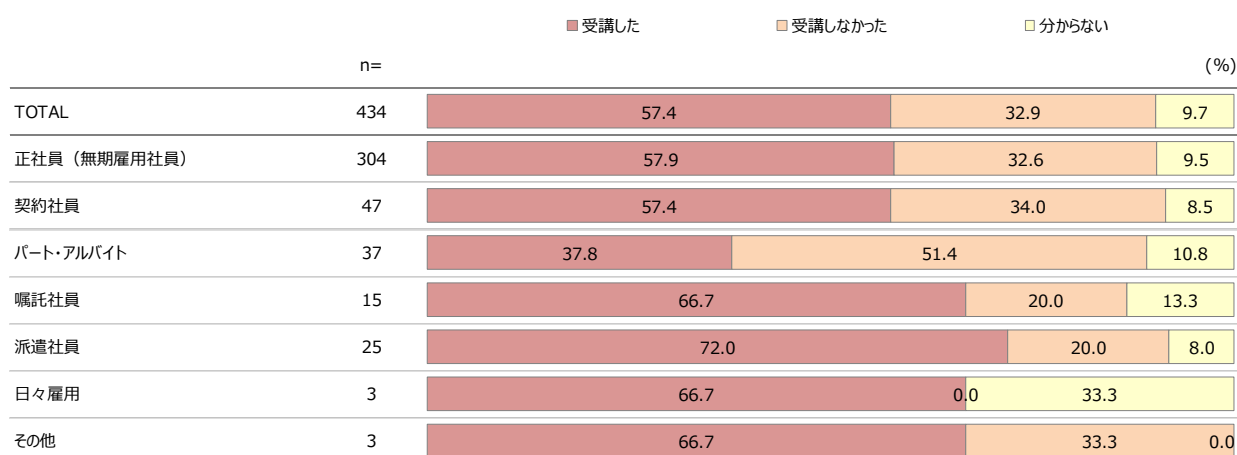
図表 IV-1-3②. 入社時の安全衛生教育の受講状況 【業務内容別】



※n=30未満は参考値

		n=		
		受講した	受講しなかった	分からない
TOTAL	434	57.4	32.9	9.7
加工	49	49.0	44.9	6.1
組み立て	43	55.8	30.2	14.0
検査	58	53.4	32.8	13.8
梱包	29	51.7	41.4	6.9
運搬（構内）	14	50.0	28.6	21.4
生産（工程）・品質管理	157	63.7	29.9	6.4
機械操作・点検・保守	35	74.3	20.0	5.7
その他	49	44.9	38.8	16.3

図表 IV-1-3③. 入社時の安全衛生教育の受講状況【現在の雇用形態別】



※n=30未満は参考値

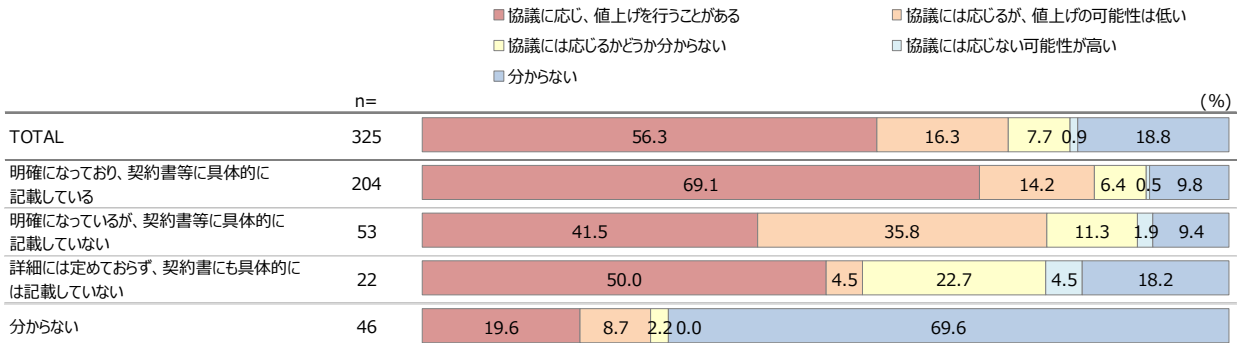
	n=	受講した (%)	受講しなかった (%)	分からない (%)
TOTAL	434	57.4	32.9	9.7
正社員（無期雇用社員）	304	57.9	32.6	9.5
契約社員	47	57.4	34.0	8.5
パート・アルバイト	37	37.8	51.4	10.8
嘱託社員	15	66.7	20.0	13.3
派遣社員	25	72.0	20.0	8.0
日々雇用	3	66.7	0.0	33.3
その他	3	66.7	33.3	0.0

## 2. 価格交渉の成否

### (1) 発注者(委託元)

【1】委託料金の値上げの申し入れへの対応について(Q25) [図表①～⑨]

図表 IV-2-1①. 委託料金の値上げの申し入れへの対応 【委託業務の内容・範囲の明確化別】

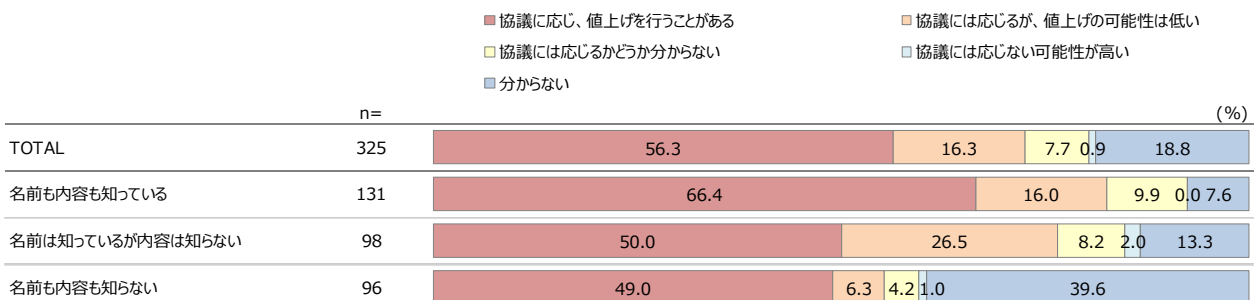


※n=30未満は参考値

		(%)				
	n=	協議に応じ、値上げを行うことがある	協議には応じるが、値上げの可能性は低い	協議には応じることがどうか分からない	協議には応じない可能性が高い	分からない
TOTAL	325	56.3	16.3	7.7	0.9	18.8
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	204	69.1	14.2	6.4	0.5	9.8
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	53	41.5	35.8	11.3	1.9	9.4
詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	22	50.0	4.5	22.7	4.5	18.2
分からない	46	19.6	8.7	2.2	0.0	69.6

図表 IV-2-1②. 委託料金の値上げの申し入れへの対応 【適正な請負を行うための知識の認知別】

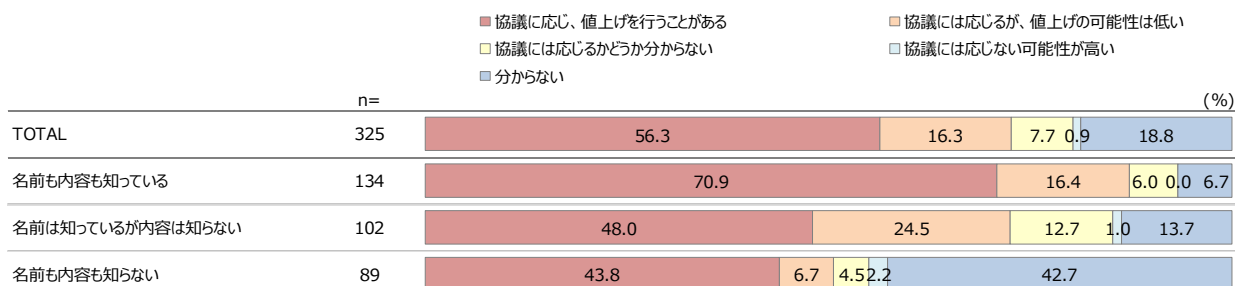
#### (1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第 37 号)



		(%)				
	n=	協議に応じ、値上げを行うことがある	協議には応じるが、値上げの可能性は低い	協議には応じることがどうか分からない	協議には応じない可能性が高い	分からない
TOTAL	325	56.3	16.3	7.7	0.9	18.8
名前も内容も知っている	131	66.4	16.0	9.9	0.0	7.6
名前は知っているが内容は知らない	98	50.0	26.5	8.2	2.0	13.3
名前も内容も知らない	96	49.0	6.3	4.2	1.0	39.6

図表 IV-2-1③. 委託料金の値上げの申し入れへの対応【適正な請負を行うための知識の認知別】

(2) 製造請負ガイドライン

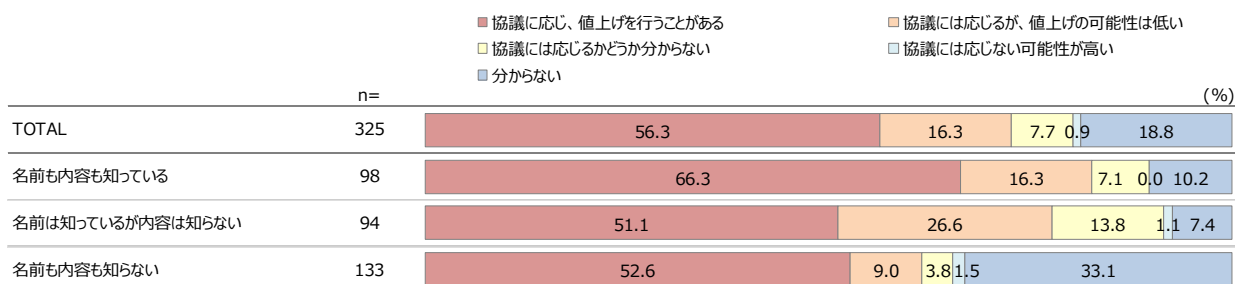


(%)

n	協議に応じ、値上げを行うことがある	協議には応じるが、値上げの可能性は低い	協議には応じるかどうか分からない	協議には応じない可能性が高い	分からない	
TOTAL	325	56.3	16.3	7.7	0.9	18.8
名前も内容も知っている	134	70.9	16.4	6.0	0.0	6.7
名前は知っているが内容は知らない	102	48.0	24.5	12.7	1.0	13.7
名前も内容も知らない	89	43.8	6.7	4.5	2.2	42.7

図表 IV-2-1④. 委託料金の値上げの申し入れへの対応【適正な請負を行うための知識の認知別】

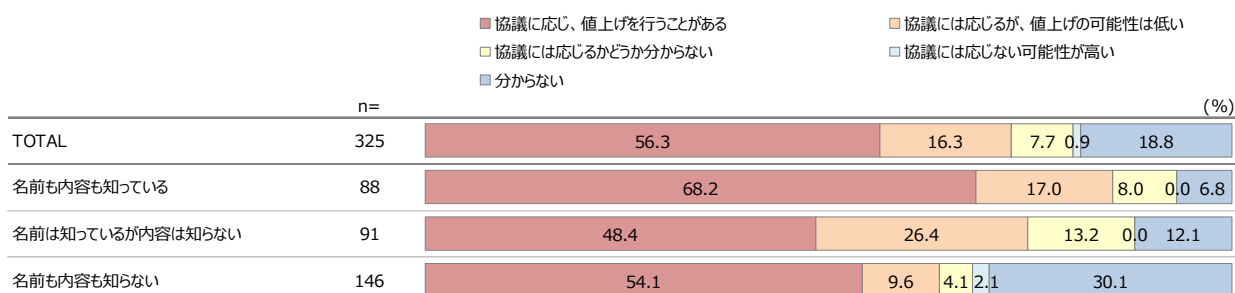
(3) 労働契約申込みみなし制度



(%)

n	協議に応じ、値上げを行うことがある	協議には応じるが、値上げの可能性は低い	協議には応じるかどうか分からない	協議には応じない可能性が高い	分からない	
TOTAL	325	56.3	16.3	7.7	0.9	18.8
名前も内容も知っている	98	66.3	16.3	7.1	0.0	10.2
名前は知っているが内容は知らない	94	51.1	26.6	13.8	1.1	7.4
名前も内容も知らない	133	52.6	9.0	3.8	1.5	33.1

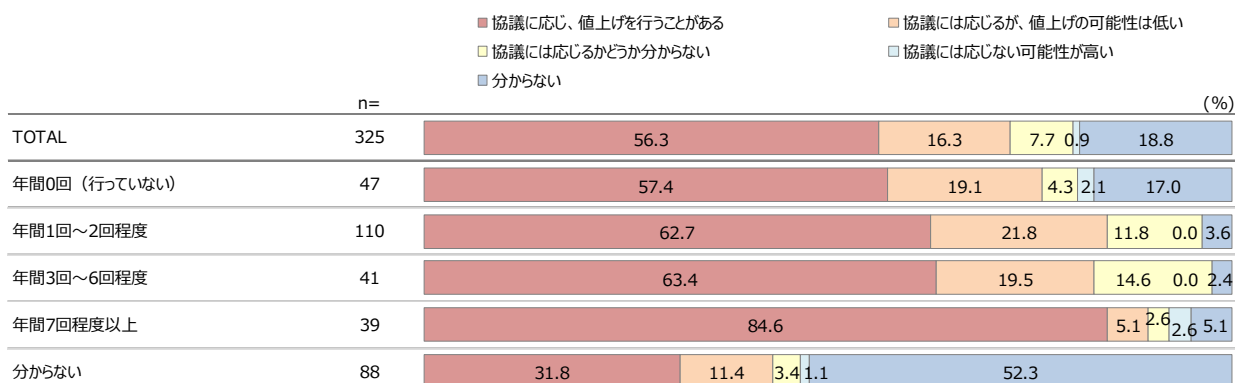
図表 IV-2-1⑤. 委託料金の値上げの申し入れへの対応 【適正な請負を行うための知識の認知別】  
 (4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)



(%)

	n	協議に応じ、値上げを行うことがある	協議には応じるが、値上げの可能性は低い	協議には応じるかどうか分からない	協議には応じない可能性が高い	分からない
TOTAL	325	56.3	16.3	7.7	0.9	18.8
名前も内容も知っている	88	68.2	17.0	8.0	0.0	6.8
名前は知っているが内容は知らない	91	48.4	26.4	13.2	0.0	12.1
名前も内容も知らない	146	54.1	9.6	4.1	2.1	30.1

図表 IV-2-1⑥. 委託料金の値上げの申し入れへの対応 【請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職別】  
 (1) 自社の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合

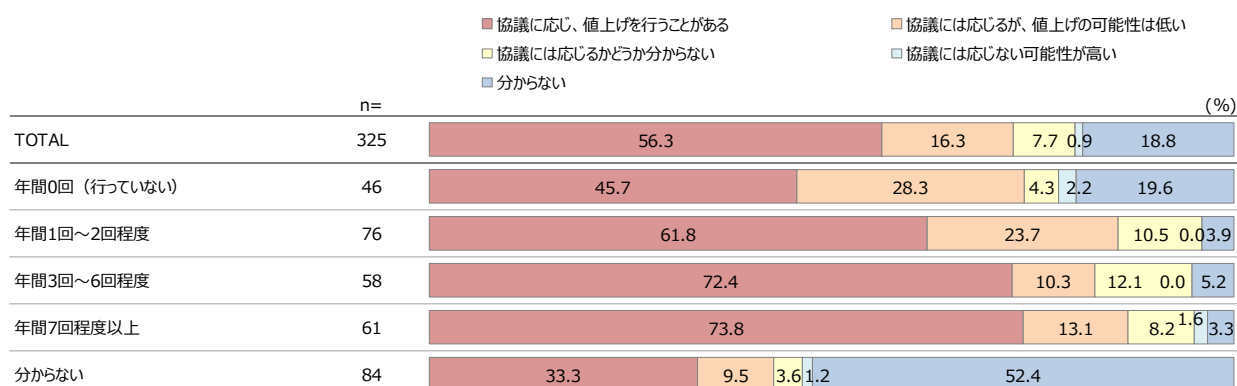


(%)

	n	協議に応じ、値上げを行うことがある	協議には応じるが、値上げの可能性は低い	協議には応じるかどうか分からない	協議には応じない可能性が高い	分からない
TOTAL	325	56.3	16.3	7.7	0.9	18.8
年間0回 (行っていない)	47	57.4	19.1	4.3	2.1	17.0
年間1回~2回程度	110	62.7	21.8	11.8	0.0	3.6
年間3回~6回程度	41	63.4	19.5	14.6	0.0	2.4
年間7回程度以上	39	84.6	5.1	2.6	2.6	5.1
分からない	88	31.8	11.4	3.4	1.1	52.3

図表 IV-2-1⑦. 委託料金の値上げの申し入れへの対応【請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職別】

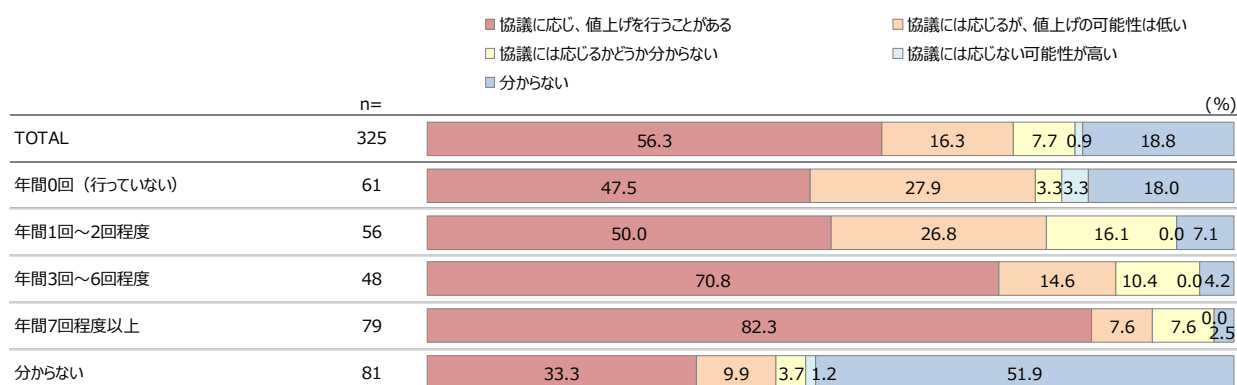
(2) 自社の主たる参加者が課長クラスの会合



	n=	協議に応じ、値上げを行うことがある (%)	協議には応じるが、値上げの可能性は低い (%)	協議には応じるかどうか分からない (%)	協議には応じない可能性が高い (%)	分からない (%)
TOTAL	325	56.3	16.3	7.7	0.9	18.8
年間0回 (行ってない)	46	45.7	28.3	4.3	2.2	19.6
年間1回～2回程度	76	61.8	23.7	10.5	0.0	3.9
年間3回～6回程度	58	72.4	10.3	12.1	0.0	5.2
年間7回程度以上	61	73.8	13.1	8.2	1.6	3.3
分からない	84	33.3	9.5	3.6	1.2	52.4

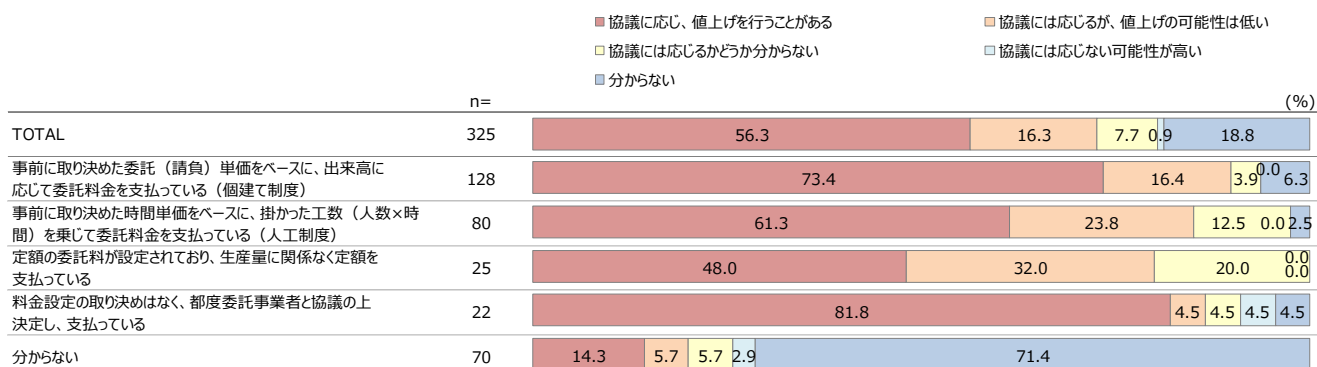
図表 IV-2-1⑧. 委託料金の値上げの申し入れへの対応【請負事業者との会合の実施状況及び対応者の役職別】

(3) 自社の主たる参加者が係長・グループ (チーム) リーダークラスの会合



	n=	協議に応じ、値上げを行うことがある (%)	協議には応じるが、値上げの可能性は低い (%)	協議には応じるかどうか分からない (%)	協議には応じない可能性が高い (%)	分からない (%)
TOTAL	325	56.3	16.3	7.7	0.9	18.8
年間0回 (行ってない)	61	47.5	27.9	3.3	3.3	18.0
年間1回～2回程度	56	50.0	26.8	16.1	0.0	7.1
年間3回～6回程度	48	70.8	14.6	10.4	0.0	4.2
年間7回程度以上	79	82.3	7.6	7.6	0.0	2.5
分からない	81	33.3	9.9	3.7	1.2	51.9

図表 IV-2-1⑨. 委託料金の値上げの申し入れへの対応【委託料金の設定・支払い方法別】



※n=30未満は参考値

(%)

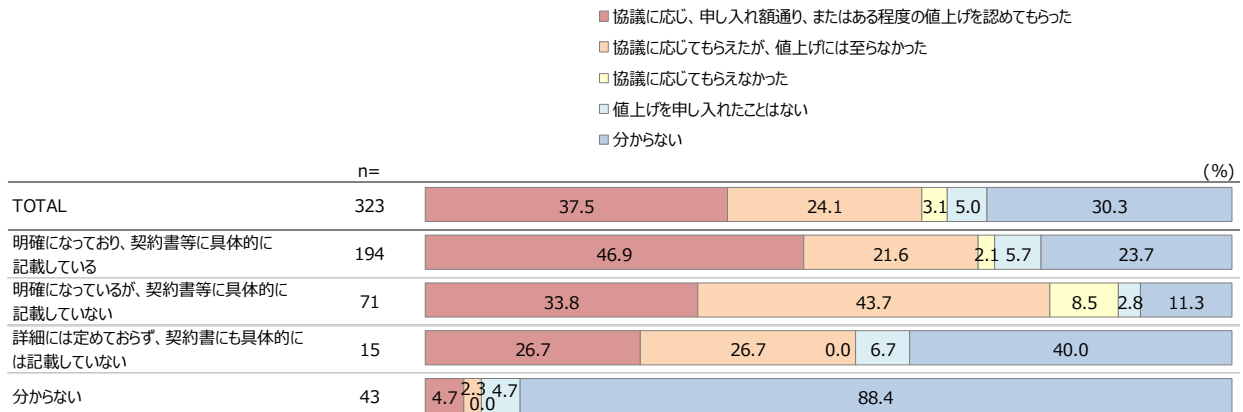
	n	協議に応じ、値上げを行うことがある	協議には応じるが、値上げの可能性は低い	協議には応じるかどうか分からない	協議には応じない可能性が高い	分からない
TOTAL	325	56.3	16.3	7.7	0.9	18.8
事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）	128	73.4	16.4	3.9	0.0	6.3
事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）	80	61.3	23.8	12.5	0.0	2.5
定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を支払っている	25	48.0	32.0	20.0	0.0	0.0
料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている	22	81.8	4.5	4.5	4.5	4.5
分からない	70	14.3	5.7	5.7	2.9	71.4



## (2) 受託者(請負事業者)

### 【1】請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応について(Q25)[図表①～⑤]

図表 IV-2-2①. 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応 【請負業務の内容・範囲の明確化別】



※n=30未満は参考値

	n=	(%)				
		協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった	協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった	協議に応じてもらえなかった	値上げを申し入れたことはない	分からない
TOTAL	323	37.5	24.1	3.1	5.0	30.3
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	194	46.9	21.6	2.1	5.7	23.7
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	71	33.8	43.7	8.5	2.8	11.3
詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	15	26.7	26.7	0.0	6.7	40.0
分からない	43	4.7	2.3	4.7	0.0	88.4

図表 IV-2-2②. 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応

【発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職別】

(1) 発注者側の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合

- 協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった
- 協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった
- 協議に応じてもらえなかった
- 値上げを申し入れたことはない
- 分からない

	n=						(%)
TOTAL	323	37.5	24.1	3.1	5.0	30.3	
年間0回 (行っていない)	32	53.1	18.8	0.0	9.4	18.8	
年間1回～2回程度	83	39.8	45.8	3.6	3.6	7.2	
年間3回～6回程度	45	40.0	33.3	11.1	6.7	8.9	
年間7回程度以上	52	61.5	23.1	1.9	1.9	11.5	
分からない	111	18.9	6.3	0.9	5.4	68.5	

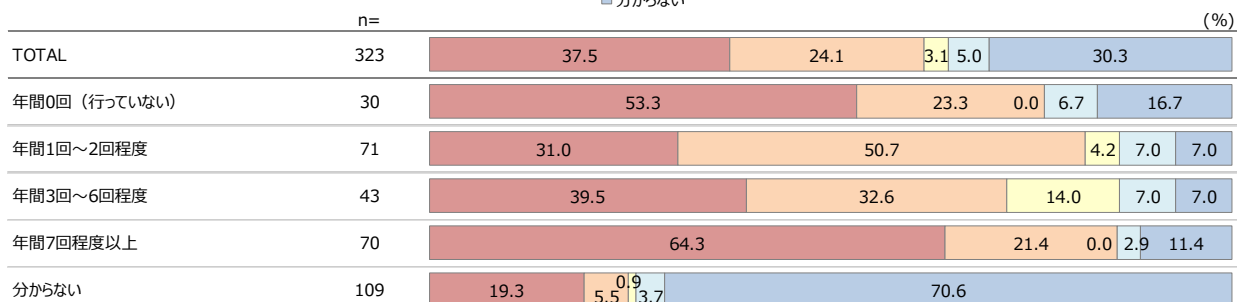
	n=						(%)
		協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった	協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった	協議に応じてもらえなかった	値上げを申し入れたことはない	分からない	
TOTAL	323	37.5	24.1	3.1	5.0	30.3	
年間0回 (行っていない)	32	53.1	18.8	0.0	9.4	18.8	
年間1回～2回程度	83	39.8	45.8	3.6	3.6	7.2	
年間3回～6回程度	45	40.0	33.3	11.1	6.7	8.9	
年間7回程度以上	52	61.5	23.1	1.9	1.9	11.5	
分からない	111	18.9	6.3	0.9	5.4	68.5	

図表 IV-2-2③. 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応

【発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職別】

(2) 発注者側の主たる参加者が課長クラスの会合

- 協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった
- 協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった
- 協議に応じてもらえなかった
- 値上げを申し入れたことはない
- 分からない

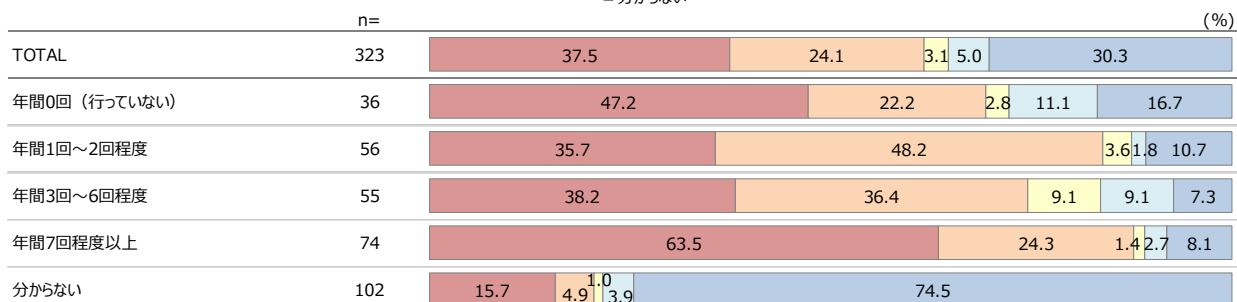


(%)

	n=	協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった	協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった	協議に応じてもらえなかった	値上げを申し入れたことはない	分からない
TOTAL	323	37.5	24.1	3.1	5.0	30.3
年間0回 (行っていない)	30	53.3	23.3	0.0	6.7	16.7
年間1回～2回程度	71	31.0	50.7	4.2	7.0	7.0
年間3回～6回程度	43	39.5	32.6	14.0	7.0	7.0
年間7回程度以上	70	64.3	21.4	0.0	2.9	11.4
分からない	109	19.3	5.5	0.9	3.7	70.6

図表 IV-2-2④. 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応  
 【発注者との会合の実施状況及び発注者側対応者の役職別】  
 (3) 発注者側の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合

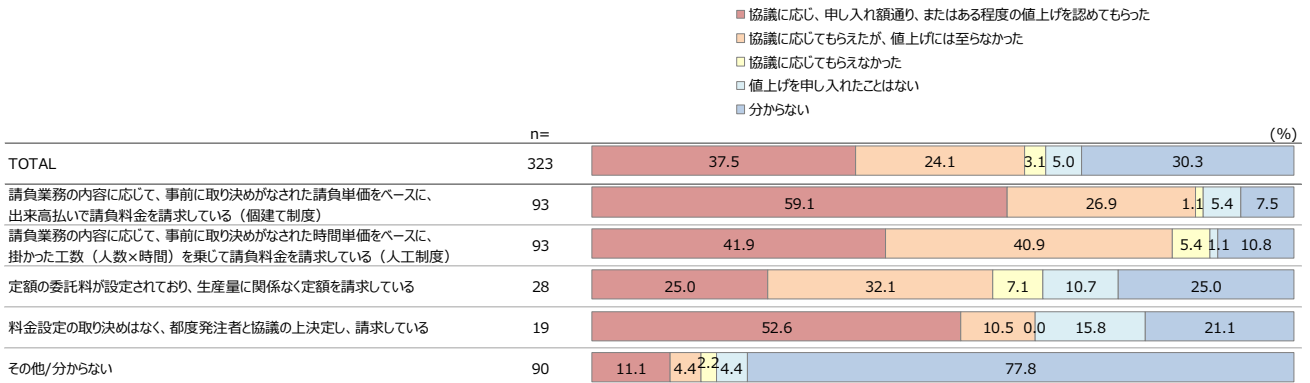
- 協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった
- 協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった
- 協議に応じてもらえなかった
- 値上げを申し入れたことはない
- 分からない



(%)

	n	協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった	協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった	協議に応じてもらえなかった	値上げを申し入れたことはない	分からない
TOTAL	323	37.5	24.1	3.1	5.0	30.3
年間0回（行っていない）	36	47.2	22.2	2.8	11.1	16.7
年間1回～2回程度	56	35.7	48.2	3.6	1.8	10.7
年間3回～6回程度	55	38.2	36.4	9.1	9.1	7.3
年間7回程度以上	74	63.5	24.3	1.4	2.7	8.1
分からない	102	15.7	4.9	1.0	3.9	74.5

図表 IV-2-2⑤. 請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応【請負業務の料金設定・請求方法別】



※n=30未満は参考値

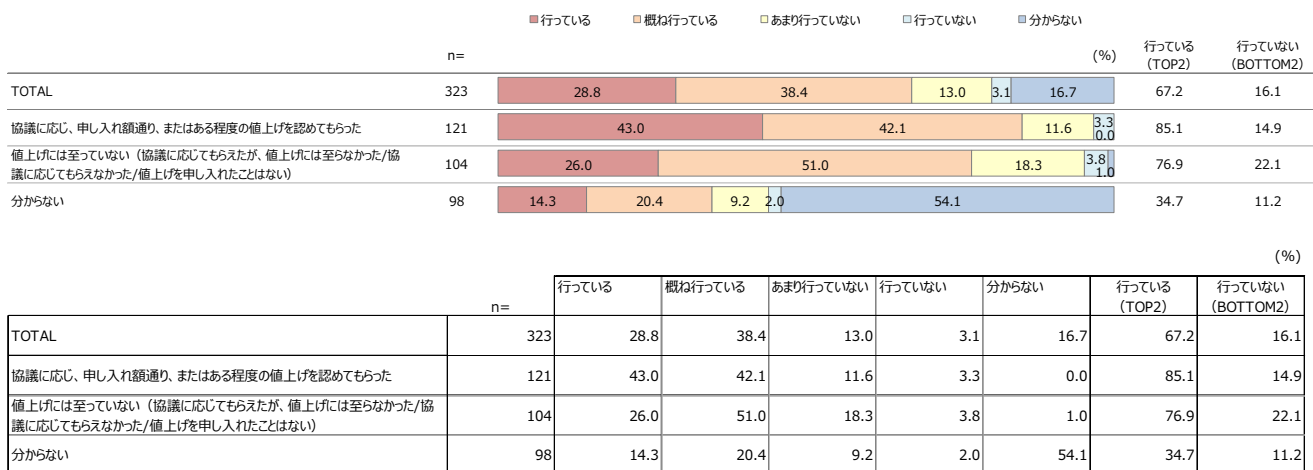
	n=	(%)				
		協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった	協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった	協議に応じてもらえなかった	値上げを申し入れたことはない	分からない
TOTAL	323	37.5	24.1	3.1	5.0	30.3
請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）	93	59.1	26.9	1.1	5.4	7.5
請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）	93	41.9	40.9	5.4	1.1	10.8
定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している	28	25.0	32.1	7.1	10.7	25.0
料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している	19	52.6	10.5	0.0	15.8	21.1
その他/分からない	90	11.1	4.4	2.2	4.4	77.8

【2】請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組みについて(Q26) [図表⑥～⑧]

図表 IV-2-2⑥. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み

(1) 人材の育成(教育訓練)の実施

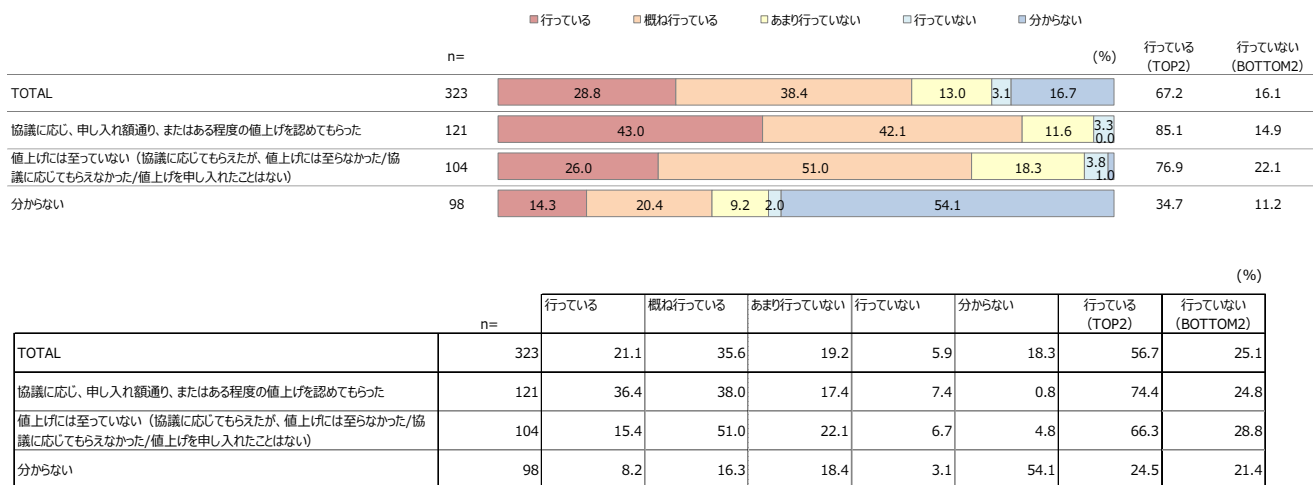
【請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応別】



図表 IV-2-2⑦. 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み

(5) 業務や能力評価の賃金への反映

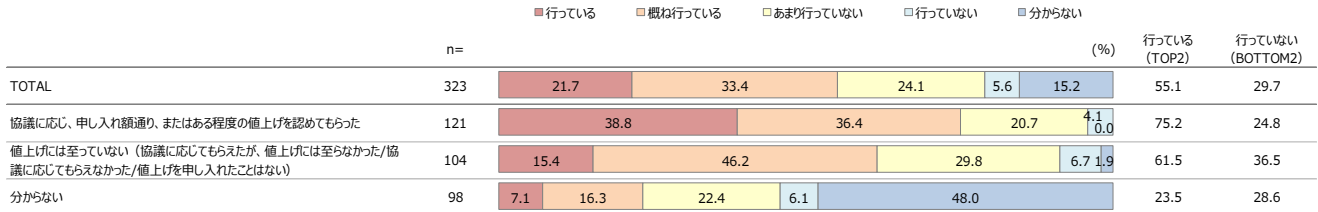
【請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応別】



図表 IV-2-2⑧ 請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み

(6) 福利厚生面の充実

【請負料金値上げ申し入れに対する発注者の対応別】



(%)

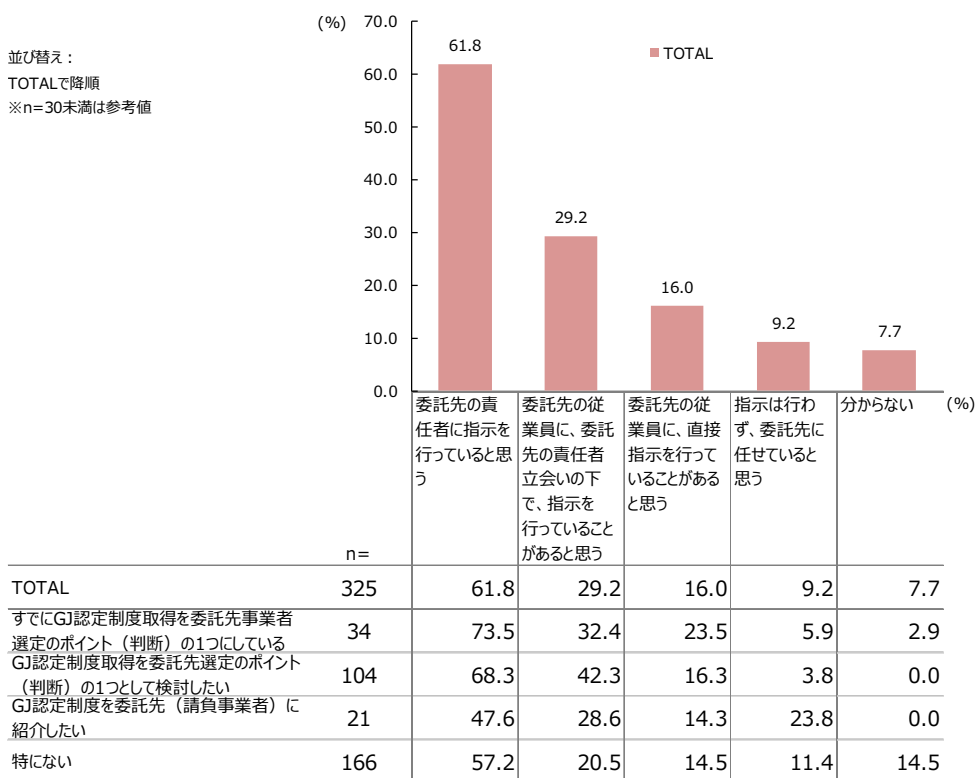
	n=	行っている	概ね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
TOTAL	323	21.7	33.4	24.1	5.6	15.2	55.1	29.7
協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった	121	38.8	36.4	20.7	4.1	0.0	75.2	24.8
値上げには至っていない (協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった/協議に応じてもらえなかった/値上げを申し入れたことはない)	104	15.4	46.2	29.8	6.7	1.9	61.5	36.5
分からない	98	7.1	16.3	22.4	6.1	48.0	23.5	28.6

### 3. 委託先選定基準としての GJ 認定制度の有用性

#### (1) 発注者(委託元)

【1】委託業務への指示について(Q9)[図表①]

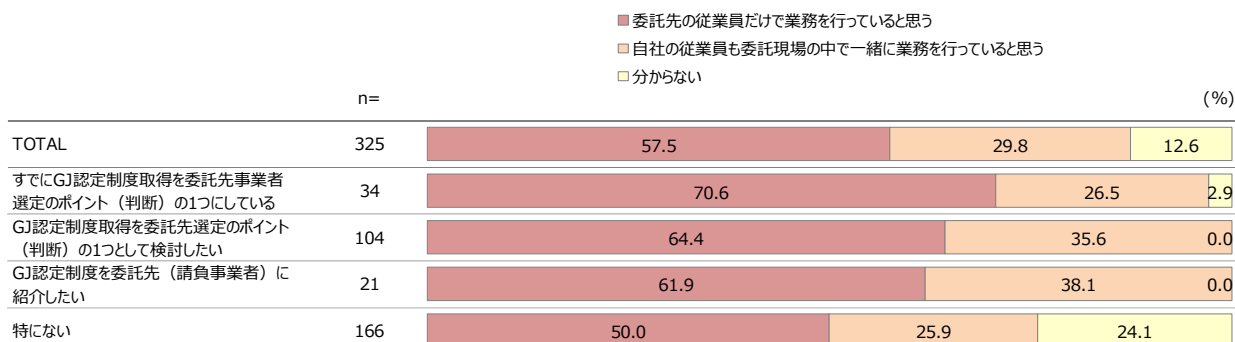
図表 IV-3-1①. 委託業務への指示  
【製造請負優良適正事業者認定制度の活用別】





【2】委託業務を行っている現場の状況について(Q12)[図表②]

図表 IV-3-1②. 委託業務を行っている現場の状況  
【製造請負優良適正事業者認定制度の活用別】



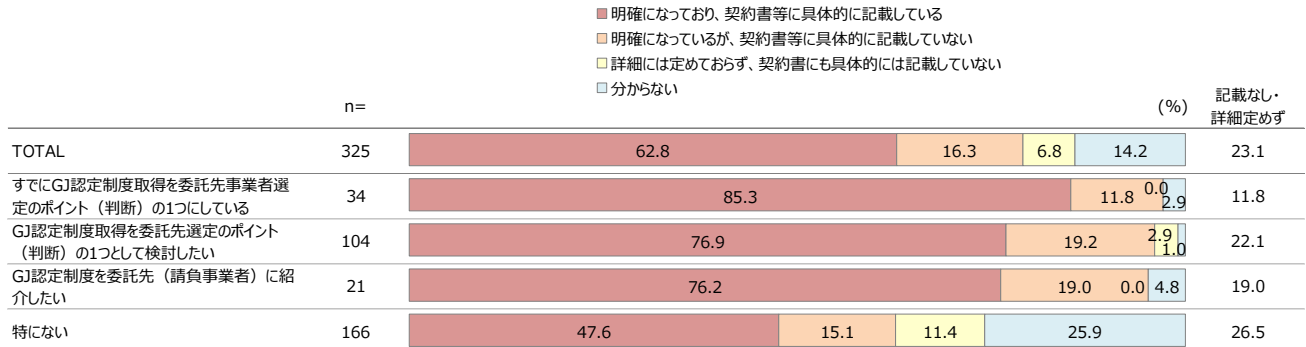
※n=30未満は参考値

	n=	(% )		
		委託先の従業員だけで業務を行っていると思う	自社の従業員も委託現場の中で一緒に業務を行っていると思う	分からない
TOTAL	325	57.5	29.8	12.6
すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている	34	70.6	26.5	2.9
GJ認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい	104	64.4	35.6	0.0
GJ認定制度を委託先（請負事業者）に紹介したい	21	61.9	38.1	0.0
特になし	166	50.0	25.9	24.1

【3】委託業務の内容・範囲の明確化について(Q13)[図表③]

図表 IV-3-1③. 委託業務の内容・範囲の明確化

【製造請負優良適正事業者認定制度の活用別】



※n=30未満は参考値

	n=	(%)				
		明確になっており、契約書等に具体的に記載している	明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない	分からない	記載なし・詳細定めず
TOTAL	325	62.8	16.3	6.8	14.2	23.1
すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている	34	85.3	11.8	0.0	2.9	11.8
GJ認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい	104	76.9	19.2	2.9	1.0	22.1
GJ認定制度を委託先（請負事業者）に紹介したい	21	76.2	19.0	0.0	4.8	19.0
特になし	166	47.6	15.1	11.4	25.9	26.5

【4】委託料金の設定・支払い方法について(Q22)[図表④]

図表 IV-3-1④. 委託料金の設定・支払い方法

【製造請負優良適正事業者認定制度の活用別】

- 事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）
- 事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）
- 定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を支払っている
- 料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている
- 分からない

	n=	(%)				
TOTAL	325	39.4	24.6	7.7	6.8	21.5
すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている	34	67.6	26.5	2.9	2.9	0.0
GJ認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい	104	41.3	43.3	10.6	2.9	1.9
GJ認定制度を委託先（請負事業者）に紹介したい	21	47.6	4.8	23.8	19.0	4.8
特にない	166	31.3	15.1	4.8	9.0	39.8

※n=30未満は参考値

	n=	(%)				
		事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）	事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）	定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を支払っている	料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている	分からない
TOTAL	325	39.4	24.6	7.7	6.8	21.5
すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている	34	67.6	26.5	2.9	0.0	2.9
GJ認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい	104	41.3	43.3	10.6	2.9	1.9
GJ認定制度を委託先（請負事業者）に紹介したい	21	47.6	4.8	23.8	19.0	4.8
特にない	166	31.3	15.1	4.8	9.0	39.8

【5】製造請負優良適正事業者認定制度の活用について(Q19) [図表⑤]

図表 IV-3-1⑤. 製造請負優良適正事業者認定制度の活用

【適正な請負を行うための知識の認知別】

(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)

- すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント (判断) の1つにしている
- GJ認定制度取得を委託先選定のポイント (判断) の1つとして検討したい
- GJ認定制度を委託先 (請負事業者) に紹介したい
- 特にない

	n=	(%)			
TOTAL	325	10.5	32.0	6.5	51.1
名前も内容も知っている	88	30.7	50.0	4.5	14.8
名前は知っているが内容は知らない	91	3.3	48.4	8.8	39.6
名前も内容も知らない	146	2.7	11.0	6.2	80.1

	n=	(%)			
		すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント (判断) の1つにしている	GJ認定制度取得を委託先選定のポイント (判断) の1つとして検討したい	GJ認定制度を委託先 (請負事業者) に紹介したい	特にない
TOTAL	325	10.5	32.0	6.5	51.1
名前も内容も知っている	88	30.7	50.0	4.5	14.8
名前は知っているが内容は知らない	91	3.3	48.4	8.8	39.6
名前も内容も知らない	146	2.7	11.0	6.2	80.1

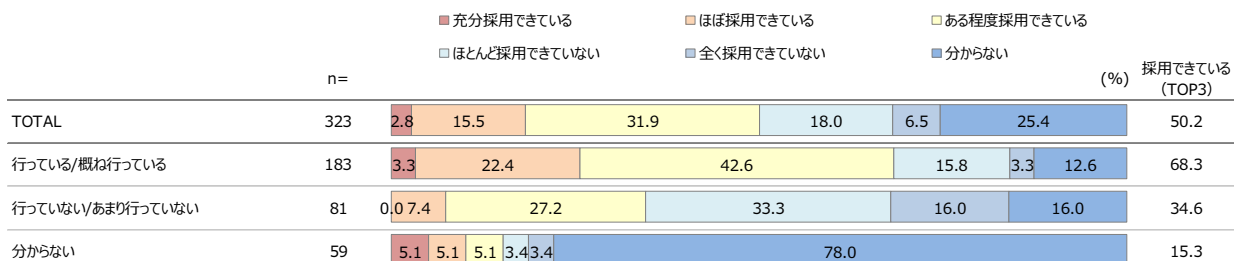
## 4. 能力評価・賃上げの重要性

### (1) 受託者(請負事業者)

【1】請負労働者の採用状況について(Q30)[図表①～②]

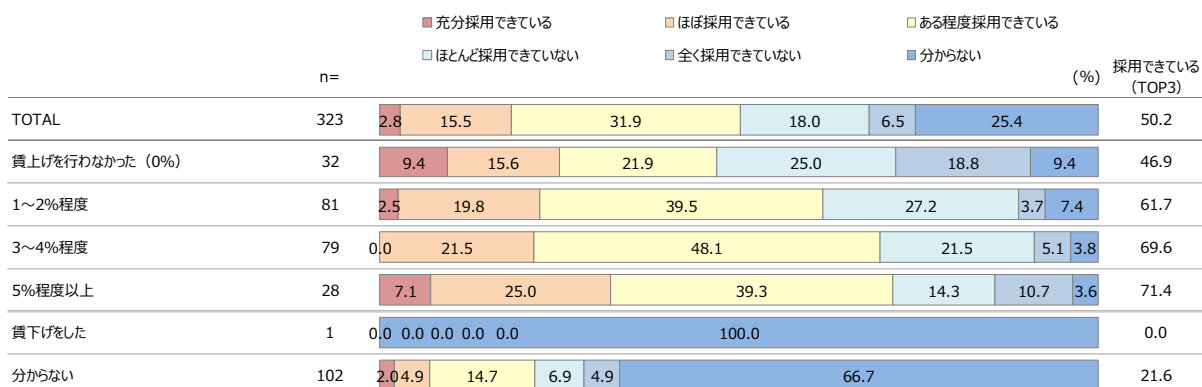
図表 IV-4-1①. 請負労働者の採用状況【請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み別】

#### (5) 業務や能力評価の賃金への反映



実施状況	n	採用状況 (%)							採用できている (TOP3)
		充分採用できている	ほぼ採用できている	ある程度採用できている	ほとんど採用できていない	全く採用できていない	分からない	採用できている (TOP3)	
TOTAL	323	2.8	15.5	31.9	18.0	6.5	25.4	50.2	
行っている/概ね行っている	183	3.3	22.4	42.6	15.8	3.3	12.6	68.3	
行っていない/あまり行っていない	81	0.0	7.4	27.2	33.3	16.0	16.0	34.6	
分からない	59	5.1	5.1	5.1	3.4	3.4	78.0	15.3	

図表 IV-4-1②. 請負労働者の採用状況【今年度の請負労働者の賃上げの実施状況別】



※n=30未満は参考値

実施状況	n	採用状況 (%)							採用できている (TOP3)
		充分採用できている	ほぼ採用できている	ある程度採用できている	ほとんど採用できていない	全く採用できていない	分からない	採用できている (TOP3)	
TOTAL	323	2.8	15.5	31.9	18.0	6.5	25.4	50.2	
賃上げを行わなかった (0%)	32	9.4	15.6	21.9	25.0	18.8	9.4	46.9	
1～2%程度	81	2.5	19.8	39.5	27.2	3.7	7.4	61.7	
3～4%程度	79	0.0	21.5	48.1	21.5	5.1	3.8	69.6	
5%程度以上	28	7.1	25.0	39.3	14.3	10.7	3.6	71.4	
賃下げをした	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
分からない	102	2.0	4.9	14.7	6.9	4.9	66.7	21.6	

【2】請負業務の従業員の採用後1年以内の離職状況について(Q31)[図表③]

図表 IV-4-1③. 請負業務の従業員の採用後1年以内の離職状況

【請負業務の従業員の処遇改善、スキルアップの取組み別】

(5) 業務や能力評価の賃金への反映

■ 1割未満    □ 1割程度/2割程度    □ 3割程度以上 (3割程度/4割程度/5割以上)    □ 分からない

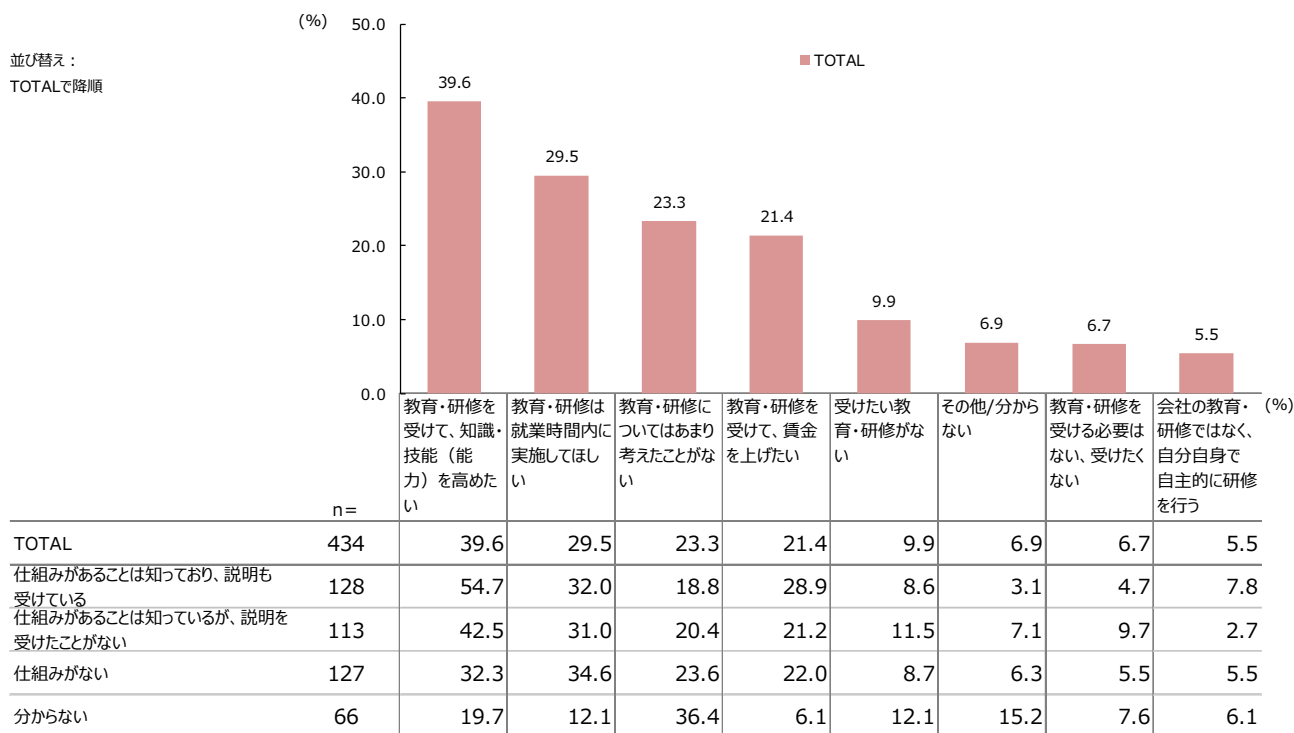
	n=	(%)			
TOTAL	323	22.6	35.0	9.3	33.1
行っている/概ね行っている	183	27.3	45.4	10.4	16.9
行っていない/あまり行っていない	81	24.7	34.6	11.1	29.6
分からない	59	5.1	3.4	3.4	88.1

		(%)			
	n=	1割未満	1割程度/2割程度	3割程度以上 (3割程度/4割程度/5割以上)	分からない
TOTAL	323	22.6	35.0	9.3	33.1
行っている/概ね行っている	183	27.3	45.4	10.4	16.9
行っていない/あまり行っていない	81	24.7	34.6	11.1	29.6
分からない	59	5.1	3.4	3.4	88.1

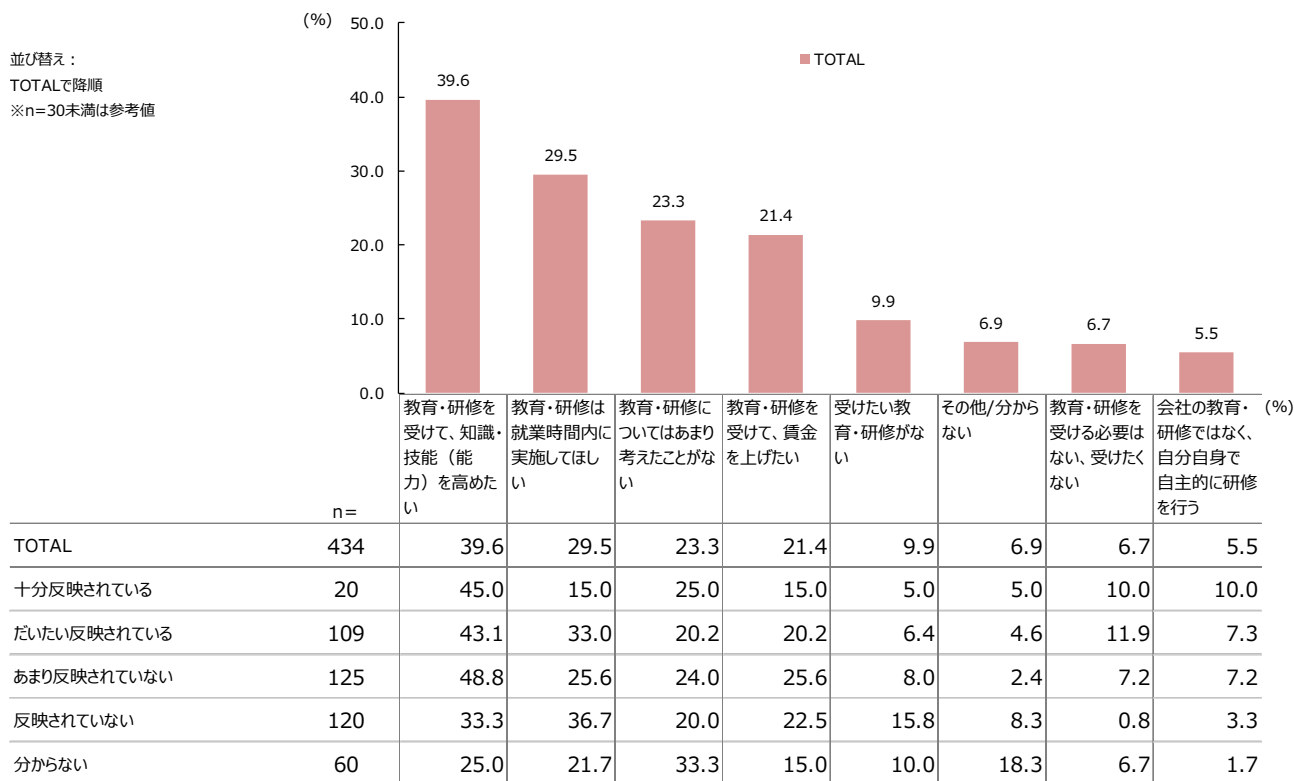
## (2) 請負労働者

### 【1】教育・研修に対する考えについて(Q11)[図表①～③]

図表 IV-4-2①. 教育・研修に対する考え【評価の仕組みの有無・説明状況別】

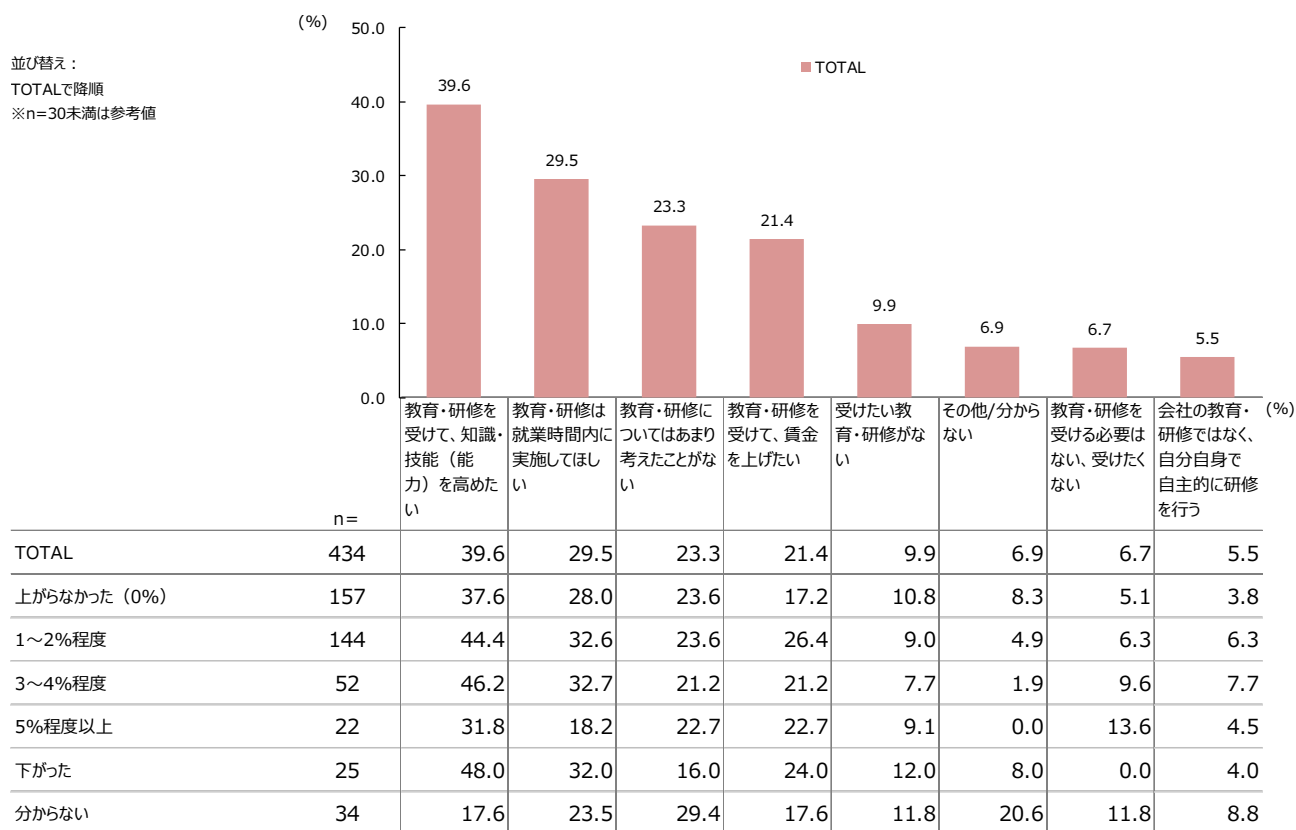


図表 IV-4-2②. 教育・研修に対する考え【仕事上の貢献の処遇への反映別】



図表 IV-4-2③. 教育・研修に対する考え

【今年度の賃上げの状況別】





【2】キャリアアップに対する考えについて(Q15)[図表④～⑥]

図表 IV-4-2④. キャリアアップに対する考え

【評価の仕組みの有無・説明状況別】

- キャリアアップに積極的 (キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい/キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい)
- キャリアアップに消極的 (キャリアアップに取り組んで行こうとは思わない/キャリアアップを負担に感じる)
- キャリアアップについて特に何も考えていない
- その他/分からない

	n=	(%)			
TOTAL	434	51.6	18.9	21.7	7.8
仕組みがあることは知っており、説明も受けている	128	65.6	19.5	11.7	3.1
仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない	113	61.1	15.0	18.6	5.3
仕組みがない	127	40.9	22.0	29.1	7.9
分からない	66	28.8	18.2	31.8	21.2

(%)

	n=	キャリアアップに積極的 (キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい/キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい)	キャリアアップに消極的 (キャリアアップに取り組んで行こうとは思わない/キャリアアップを負担に感じる)	キャリアアップについて特に何も考えていない	その他/分からない
TOTAL	434	51.6	18.9	21.7	7.8
仕組みがあることは知っており、説明も受けている	128	65.6	19.5	11.7	3.1
仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない	113	61.1	15.0	18.6	5.3
仕組みがない	127	40.9	22.0	29.1	7.9
分からない	66	28.8	18.2	31.8	21.2

図表 IV-4-2⑤. キャリアアップに対する考え

【仕事上の貢献の処遇への反映別】

- キャリアアップに積極的（キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい/キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい）
- キャリアアップに消極的（キャリアアップに取り組んで行こうとは思わない/キャリアアップを負担に感じる）
- キャリアアップについて特に何も考えていない
- その他/分からない

	n=	(%)			
TOTAL	434	51.6	18.9	21.7	7.8
十分反映されている	20	70.0	5.0	25.0	0.0
だいたい反映されている	109	56.9	20.2	17.4	5.5
あまり反映されていない	125	63.2	15.2	18.4	3.2
反映されていない	120	41.7	20.0	29.2	9.2
分からない	60	31.7	26.7	20.0	21.7

※n=30未満は参考値

	n=	(%)			
		キャリアアップに積極的（キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい/キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい）	キャリアアップに消極的（キャリアアップに取り組んで行こうとは思わない/キャリアアップを負担に感じる）	キャリアアップについて特に何も考えていない	その他/分からない
TOTAL	434	51.6	18.9	21.7	7.8
十分反映されている	20	70.0	5.0	25.0	0.0
だいたい反映されている	109	56.9	20.2	17.4	5.5
あまり反映されていない	125	63.2	15.2	18.4	3.2
反映されていない	120	41.7	20.0	29.2	9.2
分からない	60	31.7	26.7	20.0	21.7

図表 IV-4-2⑥. キャリアアップに対する考え  
【今年度の賃上げの状況別】

- キャリアアップに積極的（キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい/キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい）
- キャリアアップに消極的（キャリアアップに取り組んで行こうとは思わない/キャリアアップを負担に感じる）
- キャリアアップについて特に何も考えていない
- その他/分からない

	n=	(%)			
TOTAL	434	51.6	18.9	21.7	7.8
上がらなかった (0%)	157	41.4	21.0	31.2	6.4
1~2%程度	144	59.7	19.4	14.6	6.3
3~4%程度	52	59.6	17.3	23.1	0.0
5%程度以上	22	72.7	13.6	4.5	9.1
下がった	25	64.0	8.0	20.0	8.0
分からない	34	29.4	20.6	17.6	32.4

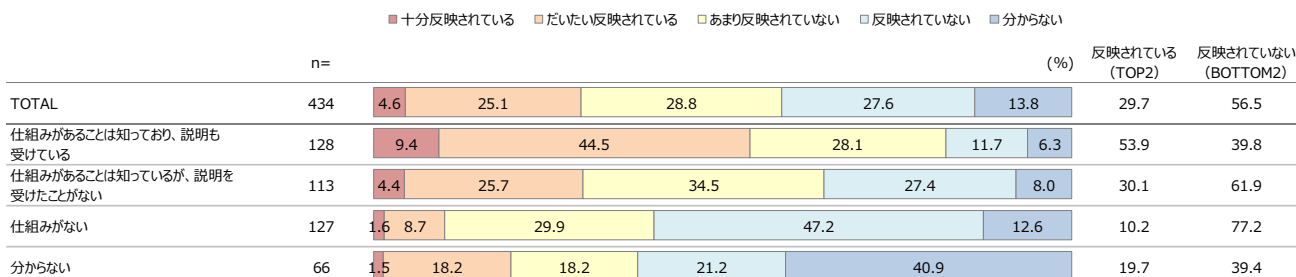
※n=30未満は参考値

	n=	(%)			
		キャリアアップに積極的（キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい/キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい）	キャリアアップに消極的（キャリアアップに取り組んで行こうとは思わない/キャリアアップを負担に感じる）	キャリアアップについて特に何も考えていない	その他/分からない
TOTAL	434	51.6	18.9	21.7	7.8
上がらなかった (0%)	157	41.4	21.0	31.2	6.4
1~2%程度	144	59.7	19.4	14.6	6.3
3~4%程度	52	59.6	17.3	23.1	0.0
5%程度以上	22	72.7	13.6	4.5	9.1
下がった	25	64.0	8.0	20.0	8.0
分からない	34	29.4	20.6	17.6	32.4

【3】仕事上の貢献の処遇への反映について(Q18)[図表⑦～⑨]

図表 IV-4-2⑦. 仕事上の貢献の処遇への反映

【評価の仕組みの有無・説明状況別】

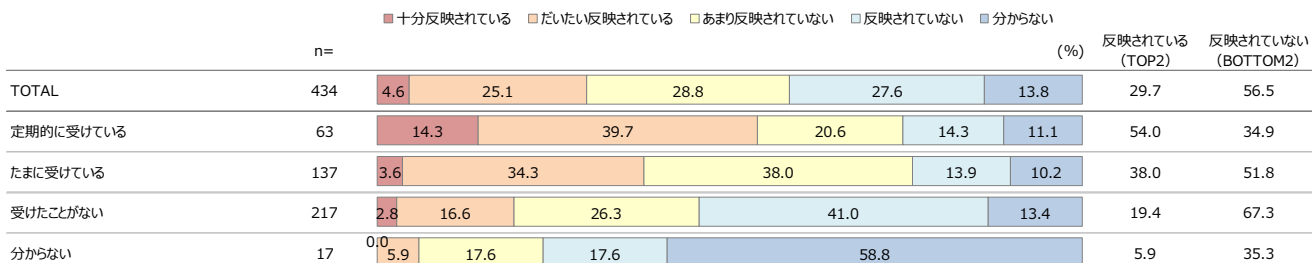


(%)

項目	n=	十分反映されている	だいたい反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない	反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)
TOTAL	434	4.6	25.1	28.8	27.6	13.8	29.7	56.5
仕組みがあることは知っており、説明も受けている	128	9.4	44.5	28.1	11.7	6.3	53.9	39.8
仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない	113	4.4	25.7	34.5	27.4	8.0	30.1	61.9
仕組みがない	127	1.6	8.7	29.9	47.2	12.6	10.2	77.2
分からない	66	1.5	18.2	18.2	21.2	40.9	19.7	39.4

図表 IV-4-2⑧. 仕事上の貢献の処遇への反映

【キャリア面談を受けた経験別】



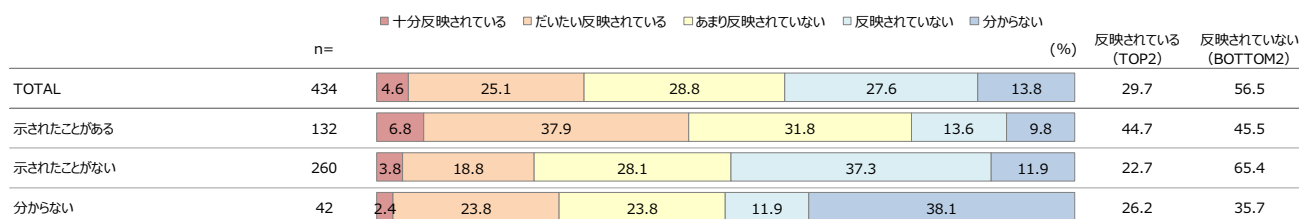
※n=30未満は参考値

(%)

項目	n=	十分反映されている	だいたい反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない	反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)
TOTAL	434	4.6	25.1	28.8	27.6	13.8	29.7	56.5
定期的に受けている	63	14.3	39.7	20.6	14.3	11.1	54.0	34.9
たまに受けている	137	3.6	34.3	38.0	13.9	10.2	38.0	51.8
受けたことがない	217	2.8	16.6	26.3	41.0	13.4	19.4	67.3
分からない	17	0.0	5.9	17.6	17.6	58.8	5.9	35.3

図表 IV-4-2⑨. 仕事上の貢献の処遇への反映

【キャリアパスの明示別】

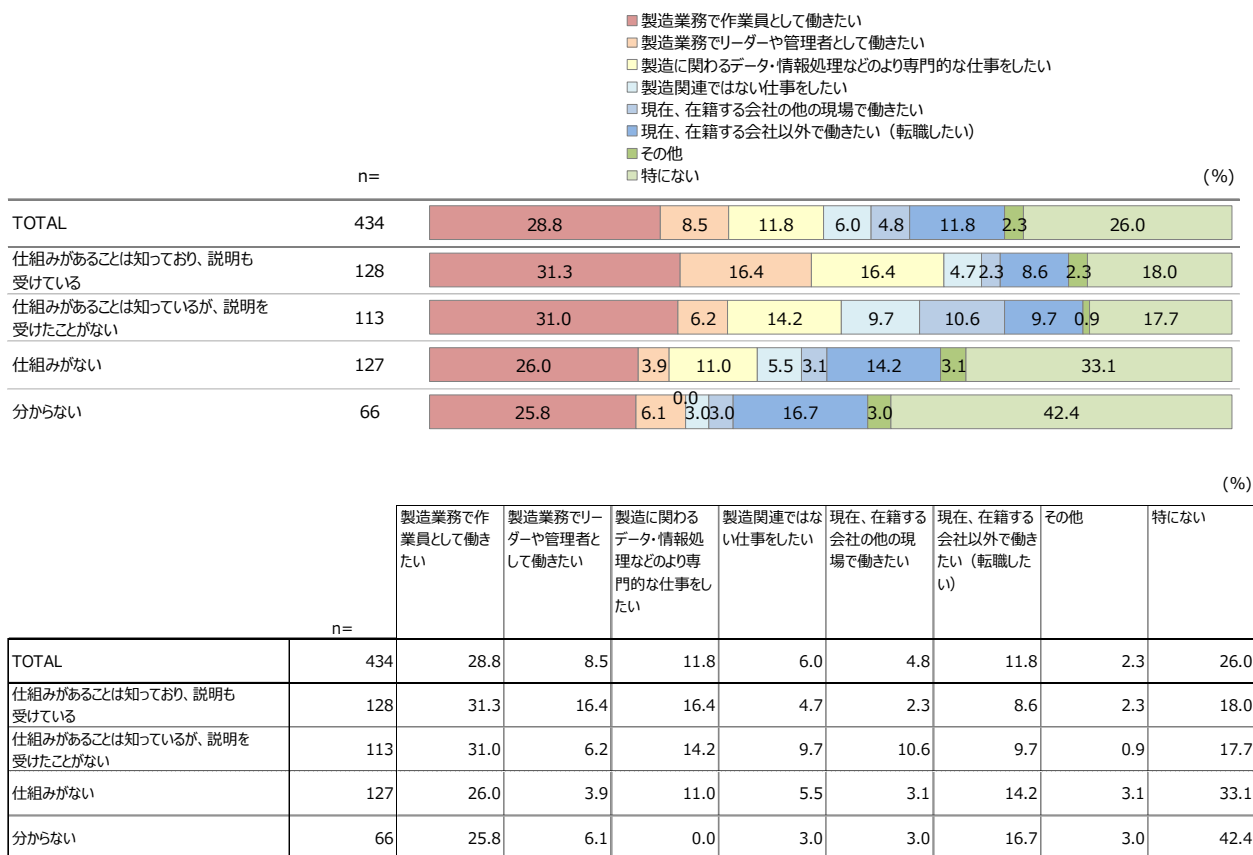


(%)

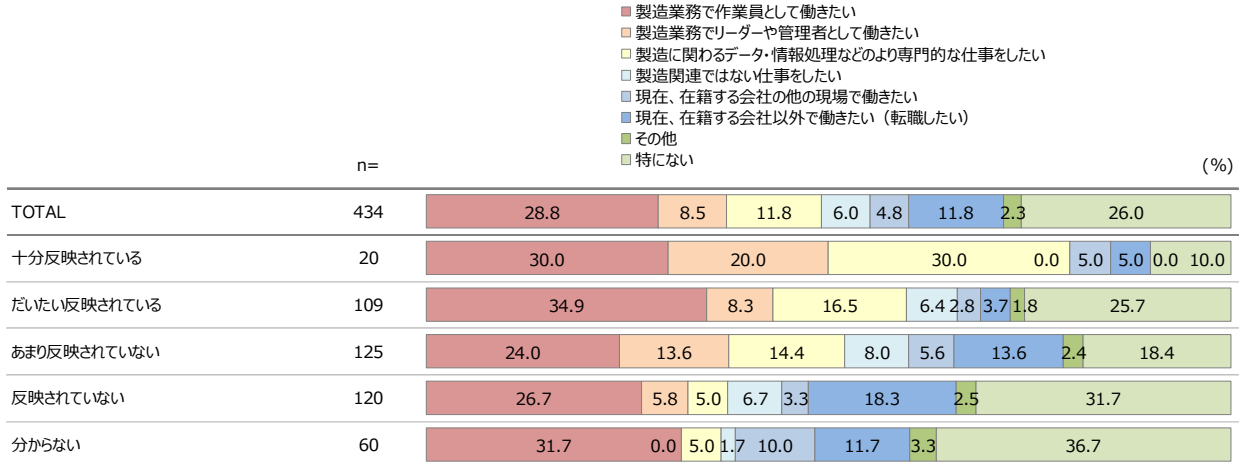
n=	(%)					反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)
	十分反映されている	だいたい反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない		
TOTAL	4.6	25.1	28.8	27.6	13.8	29.7	56.5
示されたことがある	6.8	37.9	31.8	13.6	9.8	44.7	45.5
示されたことがない	3.8	18.8	28.1	37.3	11.9	22.7	65.4
分からない	2.4	23.8	23.8	11.9	38.1	26.2	35.7

【4】今後(1～2年)の仕事や働き方に関する希望について(Q19)[図表⑩～⑫]

図表 IV-4-2⑩. 今後(1～2年)の仕事や働き方に関する希望  
【評価の仕組みの有無・説明状況別】



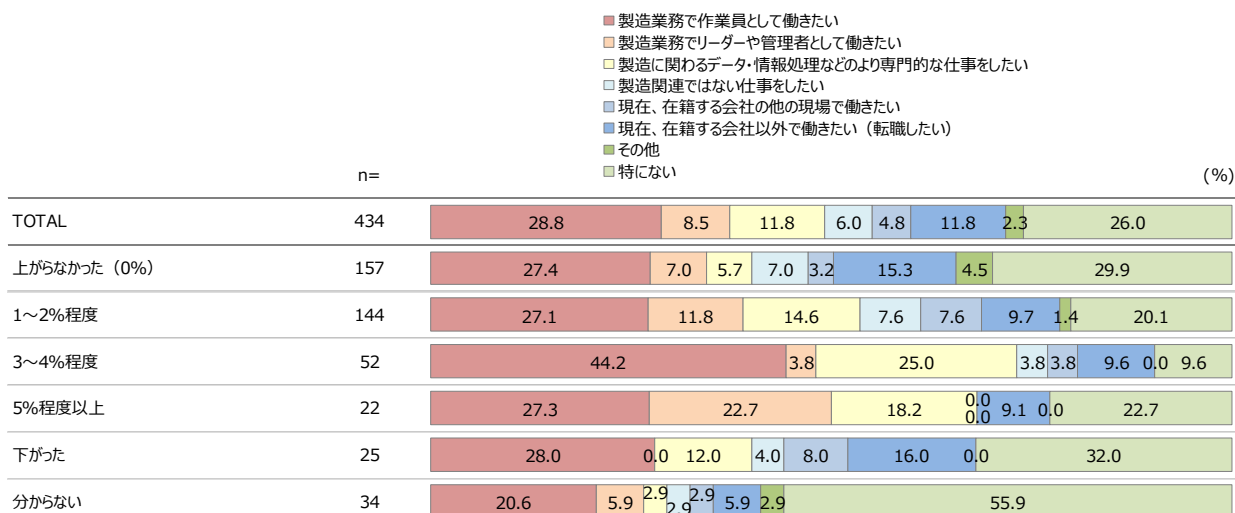
図表 IV-4-2⑩. 今後（1～2年）の仕事や働き方に関する希望  
【仕事上の貢献の処遇への反映別】



※n=30未満は参考値

	n	製造業務で作業員として働きたい	製造業務でリーダーや管理者として働きたい	製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい	製造関連ではない仕事をしたい	現在、在籍する会社の他の現場で働きたい	現在、在籍する会社以外で働きたい（転職したい）	その他	特になし
TOTAL	434	28.8	8.5	11.8	6.0	4.8	11.8	2.3	26.0
十分反映されている	20	30.0	20.0	30.0	0.0	5.0	5.0	0.0	10.0
だいたい反映されている	109	34.9	8.3	16.5	6.4	2.8	3.7	1.8	25.7
あまり反映されていない	125	24.0	13.6	14.4	8.0	5.6	13.6	2.4	18.4
反映されていない	120	26.7	5.8	5.0	6.7	3.3	18.3	2.5	31.7
分からない	60	31.7	0.0	5.0	1.7	10.0	11.7	3.3	36.7

図表 IV-4-2⑫. 今後（1～2年）の仕事や働き方に関する希望  
【今年度の賃上げの状況別】



※n=30未満は参考値

(%)

	n	製造業務で作業員として働きたい	製造業務でリーダーや管理者として働きたい	製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい	製造関連ではない仕事をしたい	現在、在籍する会社の他の現場で働きたい	現在、在籍する会社以外で働きたい（転職したい）	その他	特にない
TOTAL	434	28.8	8.5	11.8	6.0	4.8	11.8	2.3	26.0
上がらなかった (0%)	157	27.4	7.0	5.7	7.0	3.2	15.3	4.5	29.9
1～2%程度	144	27.1	11.8	14.6	7.6	7.6	9.7	1.4	20.1
3～4%程度	52	44.2	3.8	25.0	3.8	3.8	9.6	0.0	9.6
5%程度以上	22	27.3	22.7	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	22.7
下がった	25	28.0	0.0	12.0	4.0	8.0	16.0	0.0	32.0
分からない	34	20.6	5.9	2.9	2.9	2.9	5.9	2.9	55.9

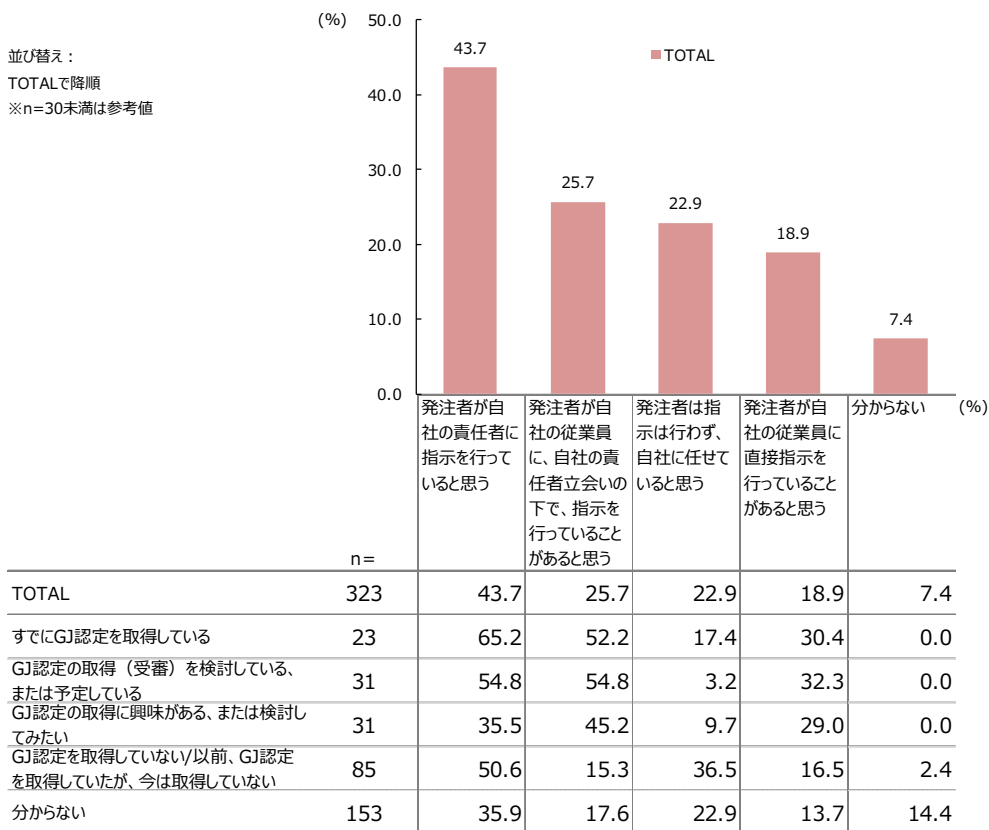


## 5. GJ 取得企業と他企業との比較

### (1) 受託者(請負事業者)

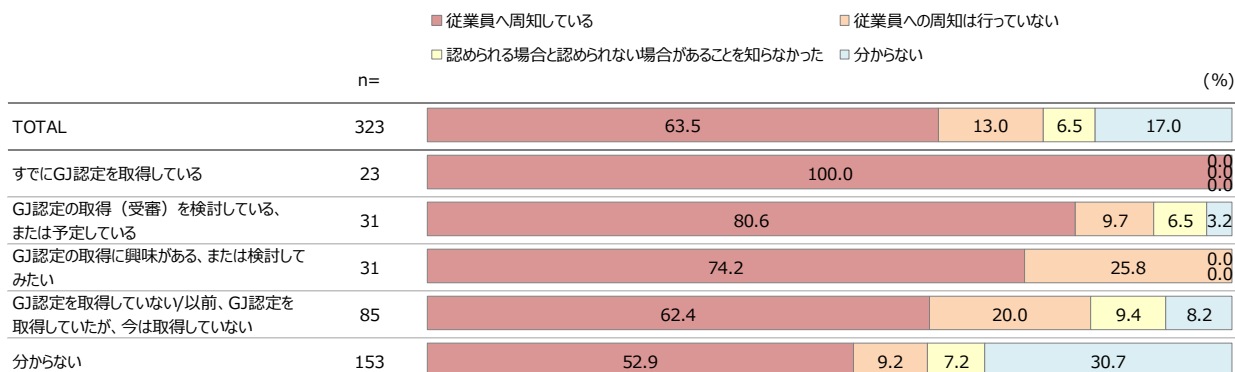
【1】発注者の請負業務への指示について(Q9)[図表①]

図表 IV-5-1①. 発注者の請負業務への指示  
【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】



【2】発注者から従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知について(Q11)[図表②]

図表 IV-5-1②. 発注者から従業員に直接指示する場面の可否についての従業員への周知  
【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】

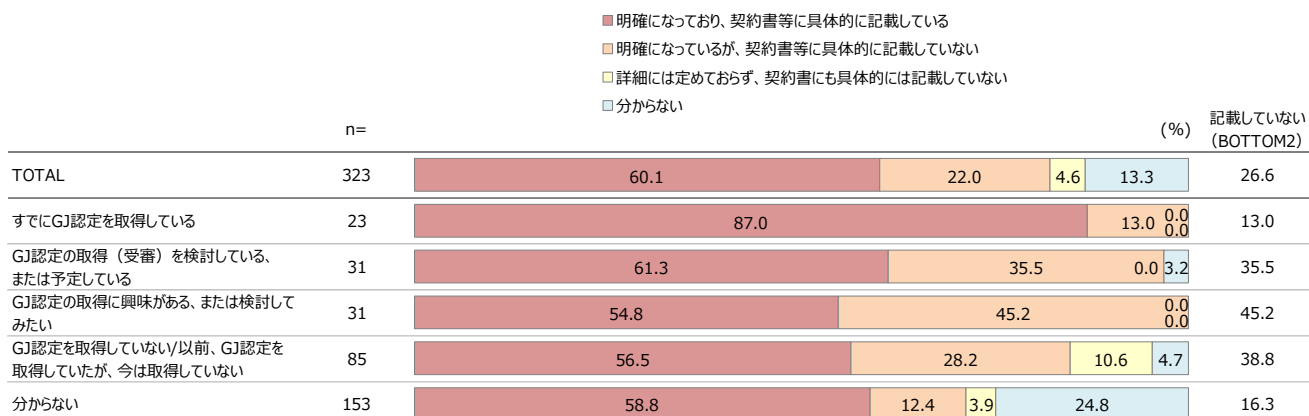


※n=30未満は参考値

項目	n=	従業員への周知状況 (%)			
		従業員へ周知している	従業員への周知は行っていない	認められる場合と認められない場合があることを知らなかった	分からない
TOTAL	323	63.5	13.0	6.5	17.0
すでにGJ認定を取得している	23	100.0	0.0	0.0	0.0
GJ認定の取得（受審）を検討している、または予定している	31	80.6	9.7	6.5	3.2
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	74.2	25.8	0.0	0.0
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	62.4	20.0	9.4	8.2
分からない	153	52.9	9.2	7.2	30.7

【3】請負業務の内容・範囲の明確化について(Q13)[図表③]

図表 IV-5-1④. 請負業務の内容・範囲の明確化  
【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】



※n=30未満は参考値

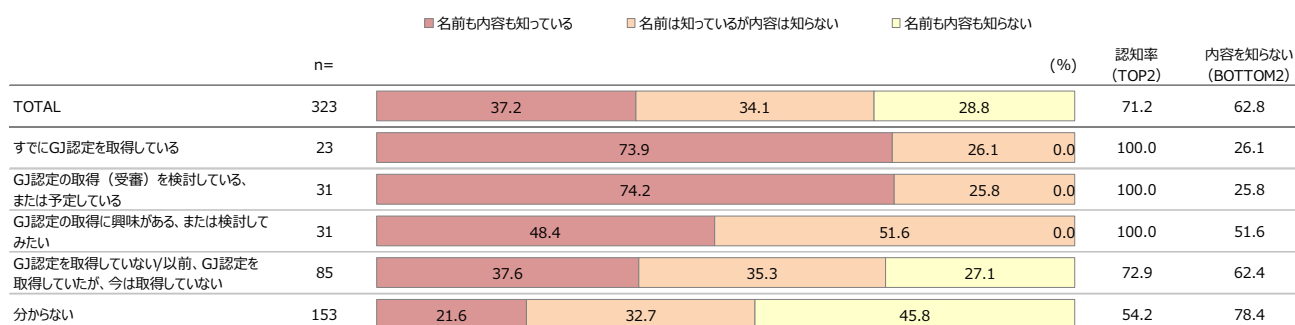
	n=	(%)				
		明確になっており、契約書等に具体的に記載している	明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	詳細には定めておらず、契約書にも具体的に記載していない	分からない	記載していない (BOTTOM2)
TOTAL	323	60.1	22.0	4.6	13.3	26.6
すでにGJ認定を取得している	23	87.0	13.0	0.0	0.0	13.0
GJ認定の取得（受審）を検討している、または予定している	31	61.3	35.5	0.0	3.2	35.5
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	54.8	45.2	0.0	0.0	45.2
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	56.5	28.2	10.6	4.7	38.8
分からない	153	58.8	12.4	3.9	24.8	16.3

【4】適正な請負を行うための知識の認知について(Q16)(1)派遣事業と請負事業の区分基準(労働省告示第37号)[図表④]/(2)製造請負ガイドライン[図表⑤]

図表 IV-5-1④. 適正な請負を行うための知識の認知

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)

【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】



※n=30未満は参考値

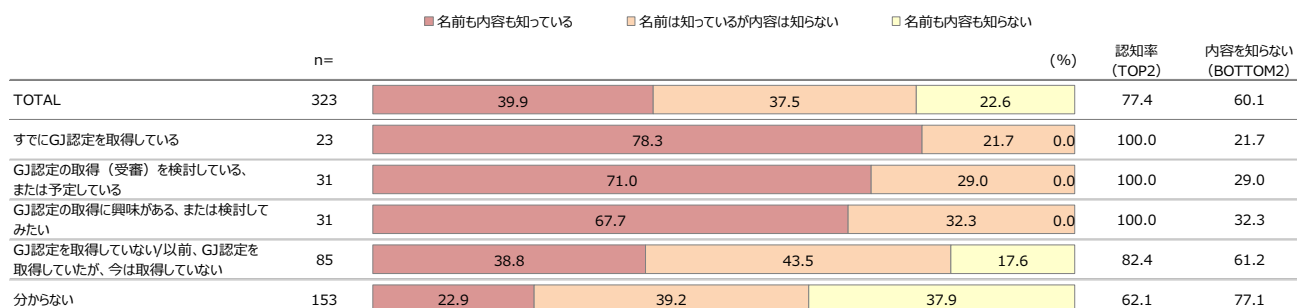
(%)

	n=	名前も内容も知っている (%)	名前は知っているが内容は知らない (%)	名前も内容も知らない (%)	認知率 (TOP2) (%)	内容を知らない (BOTTOM2) (%)
TOTAL	323	37.2	34.1	28.8	71.2	62.8
すでにGJ認定を取得している	23	73.9	26.1	0.0	100.0	26.1
GJ認定の取得(受審)を検討している、または予定している	31	74.2	25.8	0.0	100.0	25.8
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	48.4	51.6	0.0	100.0	51.6
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	37.6	35.3	27.1	72.9	62.4
分からない	153	21.6	32.7	45.8	54.2	78.4

図表 IV-5-1⑤. 適正な請負を行うための知識の認知

(2) 製造請負ガイドライン

【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】



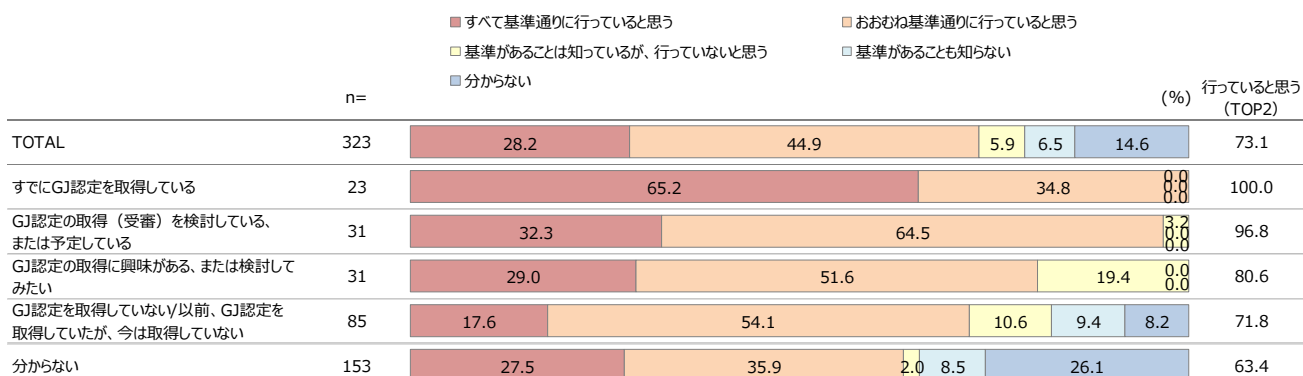
※n=30未満は参考値

(%)

	n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	認知率 (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	323	39.9	37.5	22.6	77.4	60.1
すでにGJ認定を取得している	23	78.3	21.7	0.0	100.0	21.7
GJ認定の取得（受審）を検討している、または予定している	31	71.0	29.0	0.0	100.0	29.0
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	67.7	32.3	0.0	100.0	32.3
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	38.8	43.5	17.6	82.4	61.2
分からない	153	22.9	39.2	37.9	62.1	77.1

【5】請負業務での機械、設備等の適正な使用状況について(Q17)[図表⑥]

図表 IV-5-1⑥. 請負業務での機械、設備等の適正な使用状況  
【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】

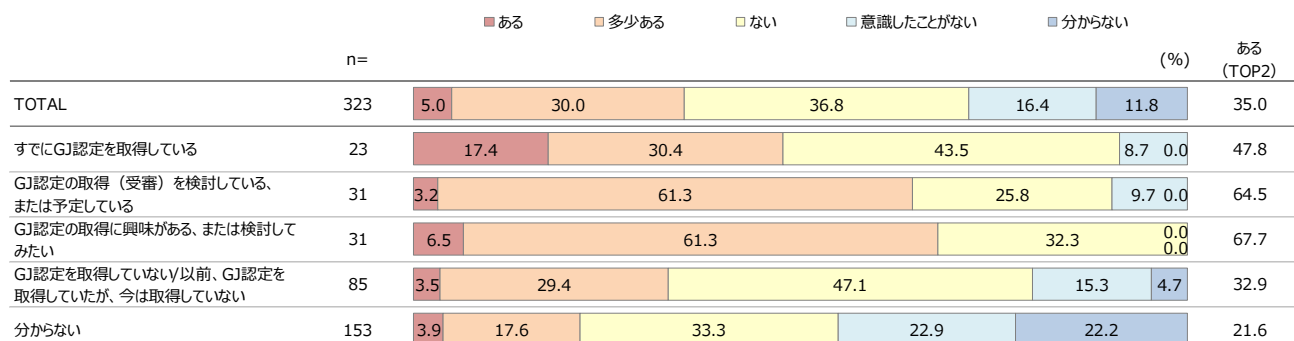


※n=30未満は参考値

		(%)					
n=		すべて基準通りに行っていると思う	おおむね基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らない	分からない	行っていると思う (TOP2)
TOTAL	323	28.2	44.9	5.9	6.5	14.6	73.1
すでにGJ認定を取得している	23	65.2	34.8	0.0	0.0	0.0	100.0
GJ認定の取得（受審）を検討している、または予定している	31	32.3	64.5	3.2	0.0	0.0	96.8
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	29.0	51.6	19.4	0.0	0.0	80.6
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	17.6	54.1	10.6	9.4	8.2	71.8
分からない	153	27.5	35.9	2.0	8.5	26.1	63.4

【6】偽装請負への不安について(Q18)[図表⑦]

図表 IV-5-1⑦. 偽装請負への不安  
【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】



※n=30未満は参考値

	n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
TOTAL	323	5.0	30.0	36.8	16.4	11.8	35.0
すでにGJ認定を取得している	23	17.4	30.4	43.5	8.7	0.0	47.8
GJ認定の取得（受審）を検討している、または予定している	31	3.2	61.3	25.8	9.7	0.0	64.5
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	6.5	61.3	32.3	0.0	0.0	67.7
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	3.5	29.4	47.1	15.3	4.7	32.9
分からない	153	3.9	17.6	33.3	22.9	22.2	21.6

【7】請負業務の料金設定・請求方法について(Q22)[図表⑧]

図表 IV-5-1⑧. 請負業務の料金設定・請求方法  
【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】

- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）
- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）
- 定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している
- 料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している
- その他/分からない

	n=	(%)				
TOTAL	323	28.8	28.8	8.7	5.9	27.9
すでにGJ認定を取得している	23	65.2	26.1	4.3	0.0	4.3
GJ認定の取得（受審）を検討している、または予定している	31	48.4	41.9	6.5	0.0	3.2
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	19.4	67.7	6.5	0.0	6.5
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	32.9	29.4	15.3	11.8	10.6
分からない	153	19.0	18.3	6.5	5.9	50.3

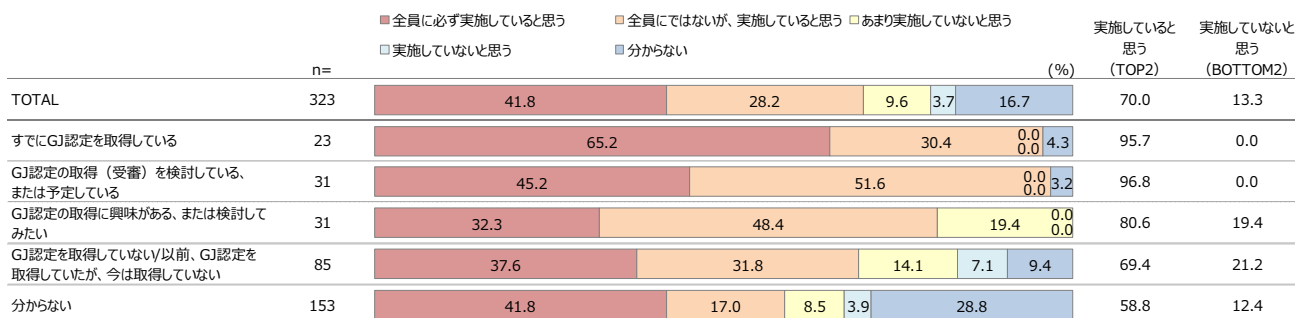
※n=30未満は参考値

	n=	(%)				
		請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）	請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）	定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している	料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している	その他/分からない
TOTAL	323	28.8	28.8	8.7	5.9	27.9
すでにGJ認定を取得している	23	65.2	26.1	4.3	0.0	4.3
GJ認定の取得（受審）を検討している、または予定している	31	48.4	41.9	6.5	0.0	3.2
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	19.4	67.7	6.5	0.0	6.5
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	32.9	29.4	15.3	11.8	10.6
分からない	153	19.0	18.3	6.5	5.9	50.3



【8】雇入れ時の安全衛生教育の実施状況について(Q28)[図表⑨]

図表 IV-5-1⑨. 雇入れ時の安全衛生教育の実施状況  
【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】

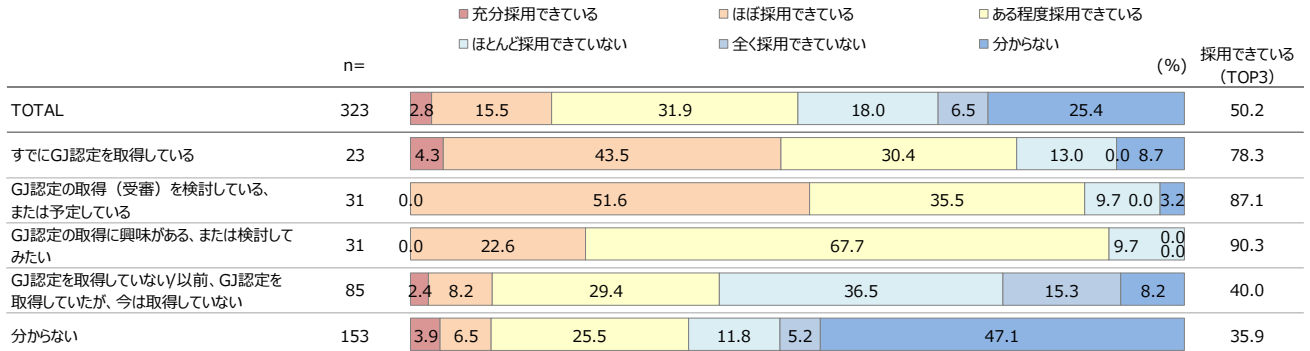


※n=30未満は参考値

n=	実施状況 (%)							実施していると思う (TOP2)	実施していないと思う (BOTTOM2)
	全員に必ず実施していると思う	全員にはないが、実施していると思う	あまり実施していないと思う	実施していないと思う	分からない	実施していると思う (TOP2)	実施していないと思う (BOTTOM2)		
TOTAL	323	41.8	28.2	9.6	3.7	16.7	70.0	13.3	
すでにGJ認定を取得している	23	65.2	30.4	0.0	0.0	4.3	95.7	0.0	
GJ認定の取得(受審)を検討している、または予定している	31	45.2	51.6	0.0	0.0	3.2	96.8	0.0	
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	32.3	48.4	19.4	0.0	0.0	80.6	19.4	
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	37.6	31.8	14.1	7.1	9.4	69.4	21.2	
分からない	153	41.8	17.0	8.5	3.9	28.8	58.8	12.4	

【9】請負労働者の採用状況について(Q30)[図表⑩]

図表 IV-5-1⑩. 請負労働者の採用状況  
【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】



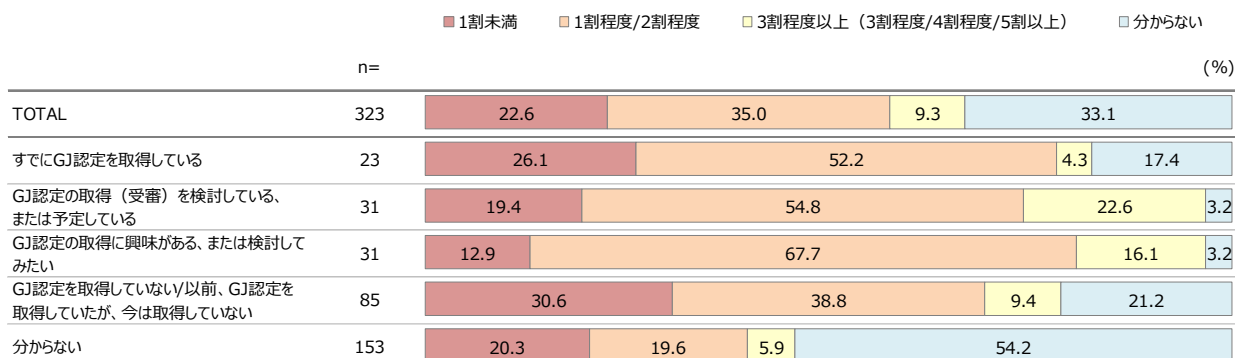
※n=30未満は参考値

(%)

	n	充分採用できている	ほぼ採用できている	ある程度採用できている	ほとんど採用できていない	全く採用できていない	分からない	採用できている (TOP3)
TOTAL	323	2.8	15.5	31.9	18.0	6.5	25.4	50.2
すでにGJ認定を取得している	23	4.3	43.5	30.4	13.0	0.0	8.7	78.3
GJ認定の取得（受審）を検討している、または予定している	31	0.0	51.6	35.5	9.7	0.0	3.2	87.1
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	0.0	22.6	67.7	9.7	0.0	0.0	90.3
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	2.4	8.2	29.4	36.5	15.3	8.2	40.0
分からない	153	3.9	6.5	25.5	11.8	5.2	47.1	35.9

【10】請負業務の従業員の採用後1年以内の離職状況について(Q31)[図表⑩]

図表 IV-5-1⑩. 請負業務の従業員の採用後1年以内の離職状況  
【製造請負優良適正事業者認定制度の取得別】



※n=30未満は参考値

(%)

	n=	1割未満	1割程度/2割程度	3割程度以上 (3割程度/4割程度/5割以上)	分からない
TOTAL	323	22.6	35.0	9.3	33.1
すでにGJ認定を取得している	23	26.1	52.2	4.3	17.4
GJ認定の取得(受審)を検討している、または予定している	31	19.4	54.8	22.6	3.2
GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい	31	12.9	67.7	16.1	3.2
GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない	85	30.6	38.8	9.4	21.2
分からない	153	20.3	19.6	5.9	54.2

【11】製造請負優良適正事業者認定制度の取得について(Q19)[図表⑫]

図表 IV-5-1⑫. 製造請負優良適正事業者認定制度の取得

【適正な請負を行うための知識の認知別】

(4) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)

- すでにGJ認定を取得している
- GJ認定の取得 (受審) を検討している、または予定している
- GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい
- GJ認定を取得していない/以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない
- 分からない

	n=	(%)				
TOTAL	323	7.1	9.6	9.6	26.3	47.4
名前も内容も知っている	85	17.6	22.4	18.8	24.7	16.5
名前は知っているが内容は知らない	108	6.5	11.1	10.2	27.8	44.4
名前も内容も知らない	130	0.8	0.0	3.1	26.2	70.0

		(%)				
	n=	すでにGJ認定を 取得している	GJ認定の取得 (受審) を検 討している、ま たは予定してい る	GJ認定の取得 に興味がある、ま たは検討してみ たい	GJ認定を取得 していない/以 前、GJ認定を 取得していた	分からない
TOTAL	323	7.1	9.6	9.6	26.3	47.4
名前も内容も知っている	85	17.6	22.4	18.8	24.7	16.5
名前は知っているが内容は知らない	108	6.5	11.1	10.2	27.8	44.4
名前も内容も知らない	130	0.8	0.0	3.1	26.2	70.0

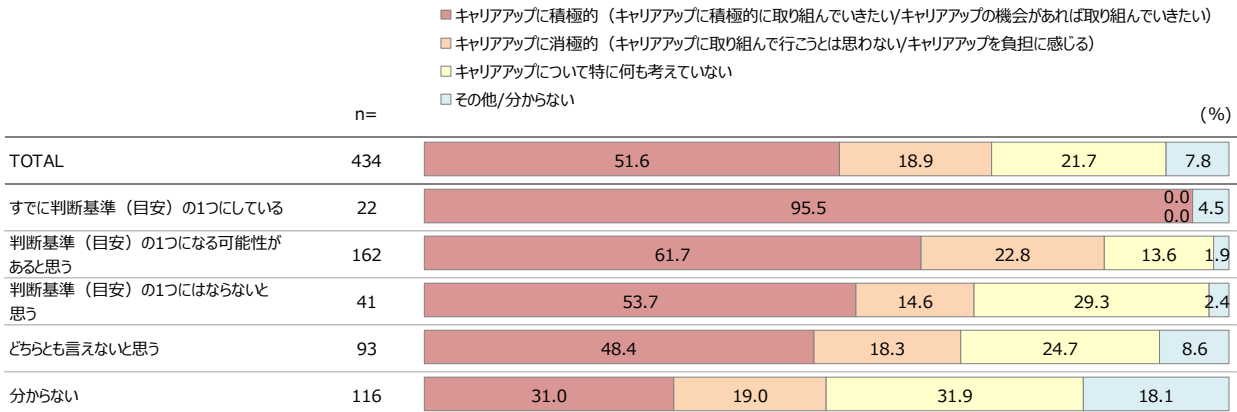
## 6. 就業先選定基準としての GJ 認定制度の有用性

### (1) 請負労働者

#### 【1】キャリアアップに対する考えについて(Q15) [図表①]

図表 IV-4-1①. キャリアアップに対する考え

【就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度別】

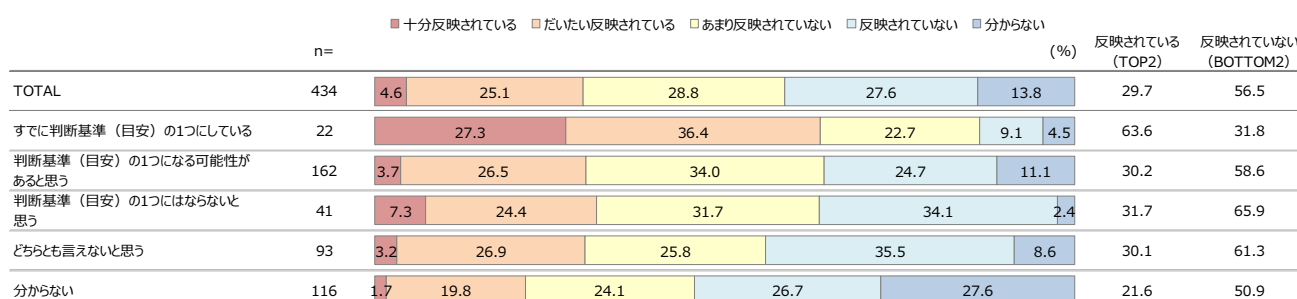


※n=30未満は参考値

	n=	(%)			
		キャリアアップに積極的（キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい/キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい）	キャリアアップに消極的（キャリアアップに取り組んで行こうとは思わない/キャリアアップを負担に感じる）	キャリアアップについて特に何も考えていない	その他/分からない
TOTAL	434	51.6	18.9	21.7	7.8
すでに判断基準（目安）の1つにしている	22	95.5	0.0	0.0	4.5
判断基準（目安）の1つになる可能性があると思う	162	61.7	22.8	13.6	1.9
判断基準（目安）の1つにはならないと思う	41	53.7	14.6	29.3	2.4
どちらとも言えないと思う	93	48.4	18.3	24.7	8.6
分からない	116	31.0	19.0	31.9	18.1

【2】仕事上の貢献の処遇への反映について(Q18)[図表②]

図表 IV-4-1②. 仕事上の貢献の処遇への反映  
【就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度別】



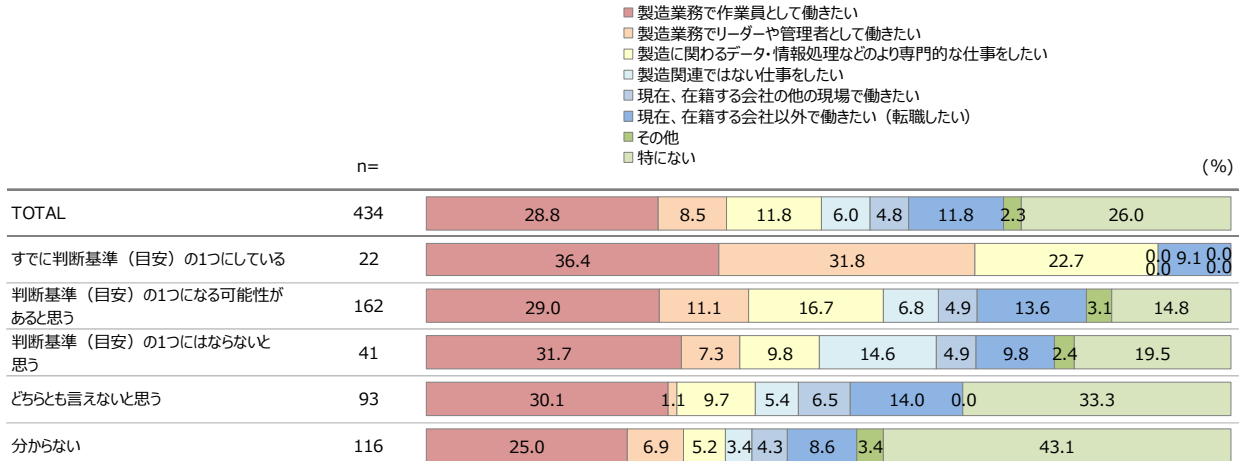
※n=30未満は参考値

(%)

	n=	十分反映されている	だいたい反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	分からない	反映されている (TOP2)	反映されていない (BOTTOM2)
TOTAL	434	4.6	25.1	28.8	27.6	13.8	29.7	56.5
すでに判断基準（目安）の1つにしている	22	27.3	36.4	22.7	9.1	4.5	63.6	31.8
判断基準（目安）の1つになる可能性があると思う	162	3.7	26.5	34.0	24.7	11.1	30.2	58.6
判断基準（目安）の1つにはならないと思う	41	7.3	24.4	31.7	34.1	2.4	31.7	65.9
どちらとも言えないと思う	93	3.2	26.9	25.8	35.5	8.6	30.1	61.3
分からない	116	1.7	19.8	24.1	26.7	27.6	21.6	50.9

【3】今後(1～2年)の仕事や働き方に関する希望について(Q19)[図表③]

図表 IV-4-1③. 今後(1～2年)の仕事や働き方に関する希望  
【就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度別】

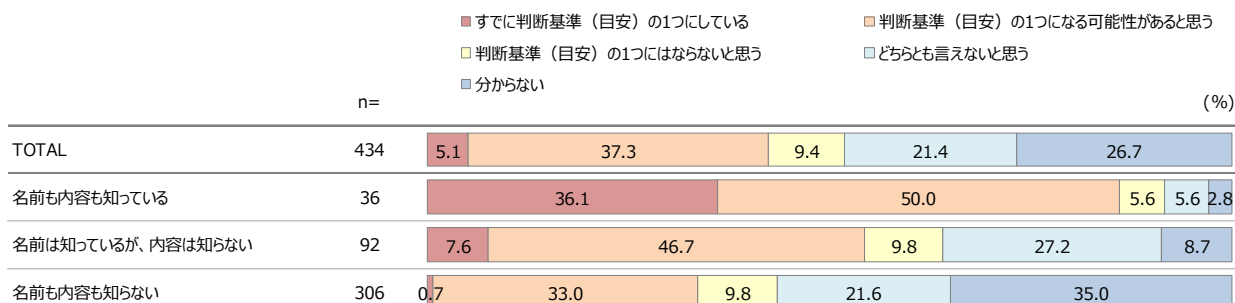


※n=30未満は参考値

	n	製造業務で作業員として働きたい	製造業務でリーダーや管理者として働きたい	製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい	製造関連ではない仕事をしたい	現在、在籍する会社の他の現場で働きたい	現在、在籍する会社以外で働きたい(転職したい)	その他	特にな
TOTAL	434	28.8	8.5	11.8	6.0	4.8	11.8	2.3	26.0
すでに判断基準(目安)の1つにしている	22	36.4	31.8	22.7	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
判断基準(目安)の1つになる可能性があると思う	162	29.0	11.1	16.7	6.8	4.9	13.6	3.1	14.8
判断基準(目安)の1つにはならないと思う	41	31.7	7.3	9.8	14.6	4.9	9.8	2.4	19.5
どちらとも言えないと思う	93	30.1	1.1	9.7	5.4	6.5	14.0	0.0	33.3
分からない	116	25.0	6.9	5.2	3.4	4.3	8.6	3.4	43.1

【4】就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度について(Q24)[図表④]

図表 IV-4-1④. 就業先選定基準としての製造請負優良適正事業者認定制度  
【製造請負優良適正事業者認定制度の認知状況別】



(%)

	n	すでに判断基準（目安）の1つにしている	判断基準（目安）の1つになる可能性があると思う	判断基準（目安）の1つにはならないと思う	どちらとも言えないと思う	分からない
TOTAL	434	5.1	37.3	9.4	21.4	26.7
名前も内容も知っている	36	36.1	50.0	5.6	5.6	2.8
名前は知っているが、内容は知らない	92	7.6	46.7	9.8	27.2	8.7
名前も内容も知らない	306	0.7	33.0	9.8	21.6	35.0





## (参考) 調査票

## 1. スクリーニング票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン	
Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。 <hr/> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 男性</li><li>2. 女性</li></ol>
回答者条件 : 全員	
Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。 <hr/> <ol style="list-style-type: none"><li>1. <input type="text"/> 歳</li></ol>
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン	
Q3 SA 必	あなたのお仕事についてお伺いします。 あなたの職業をお答えください。 <hr/> ※複数の職業にあてはまる方は、主に業務を行っている職業を1つお選びください。 <ol style="list-style-type: none"><li>1. 会社員（正社員・正職員）</li><li>2. 会社員（契約・嘱託）</li><li>3. 会社員（派遣）</li><li>4. 会社員（臨時・その他）</li><li>5. 経営者・会社役員</li><li>6. 医師・弁護士・公認会計士</li><li>7. 公務員・団体職員</li><li>8. 農林漁業</li><li>9. 自営業（SOHOを含む）</li><li>10. 学生（高校、高専、専門学校、短期大学、大学、大学院）</li><li>11. 受験浪人（予備校生、自宅浪人等）</li><li>12. 専業主婦／主夫</li><li>13. パート・アルバイト</li><li>14. 無職</li><li>15. その他</li></ol>
回答者条件 : Q3の選択肢『1.会社員（正社員・...』～『5.経営者・会社役員』、『13.パート・アルバイト』の中でいずれかを選択した 表示形式 : ラジオボタン	
Q4 SA 必	あなたのお仕事についてお伺いします。 あなたの役職をお答えください。 <hr/> ※複数の役職にあてはまる方は、主に業務を行っている役職を1つお選びください。 <ol style="list-style-type: none"><li>1. 一般クラス（正社員）</li><li>2. 一般クラス（契約社員、派遣、パート・アルバイト、臨時等）</li><li>3. 主任クラス（リーダー等）</li><li>4. 係長クラス</li><li>5. 課長クラス</li><li>6. 部長クラス</li><li>7. 経営・役員クラス</li><li>8. その他</li></ol>

回答者条件 : Q4の選択肢『1.一般クラス（正社員）』～『7.経営・役員クラス』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA



あなたのお仕事についてお伺いします。

あなたが勤務している事業所のおよその従業員数をお答えください。

---

※本社も事業所の一つとみなしてお答えください。

1. 3人未満
2. 3～10人未満
3. 10～30人未満
4. 30～50人未満
5. 50～100人未満
6. 100～300人未満
7. 300～500人未満
8. 500～1,000人未満
9. 1,000人以上
10. わからない

回答者条件 : Q5の選択肢『1.3人未満』～『9.1,000人以上』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q6

SA

必

あなたのお仕事についてお伺いします。

あなたの会社の業種をお答えください。

※複数の業種にあてはまる方は、主に業務を行っている業種を1つお選びください。

※勤務先（実際に働いている現場）のことについてお答えください。

1. 農業、林業、漁業
2. 鉱業、採石業、砂利採取業
3. 建設業（※建築資材・部品等の製造に関わる方は製造業をお選びください。）
4. 製造業（機械関連）
5. 製造業（金属・鉄鋼関連）
6. 製造業（電子部品・電子デバイス関連）
7. 製造業（化学関連）
8. 製造業（食品・飲料関連）
9. 製造業（建築・住宅関連）
10. 製造業（医薬品関連）
11. 製造業（化粧品・ヘアケア関連）
12. 製造業（日用雑貨・トイレタリー関連）
13. 製造業（たばこ関連）
14. 製造業（家電製品関連）
15. 製造業（自動車・バイク関連）
16. 製造業（その他）
17. 電気・ガス・熱供給・水道業
18. 情報通信業
19. 運輸業（鉄道・道路・水運・航空）、郵便業 ※「物流業」は除く
20. 物流業（輸送・保管・荷役・包装・流通加工）
21. 倉庫業
22. 卸売業、小売業
23. 金融業、保険業
24. 不動産業、物品賃貸業
25. 学術研究、専門・技術サービス業
26. 宿泊業、飲食サービス業
27. 生活関連サービス業、娯楽業
28. 教育、学習支援業
29. 医療、福祉
30. 複合サービス事業（郵便局、協同組合）
31. 職業紹介・労働者派遣業・業務請負
32. サービス業（他に分類されないもの）
33. 公務
34. 分類不能の産業

回答者条件 : Q5の選択肢『1.3人未満』～『9.1,000人以上』の中でいずれかを選択した

Q7

MA

必

あなたのお仕事についてお伺いします。

現在、あなたが関与している仕事の中で、次にあてはまるものはありますか。

1. 業務の処理の全部または一部を他社からの請負（受託）と、他社への発注（委託）の両方を行っている
2. 業務の処理の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる
3. 業務の処理の全部または一部を他社に発注（委託）している（人材派遣は除く）
4. あてはまるものはない・わからない

回答者条件 : Q7の選択肢『1.業務の処理の全部...』、『3.業務の処理の全部...』の中でいずれかを選択した

Q8

MA

必

「業務の処理の全部または一部を他社に発注（委託）している」または「業務の処理の全部または一部を他社からの請負（受託）と、他社への発注（委託）の両方を行っている」と答えた方にお伺いします。

現在、あなたが関与している仕事の中で、他社に発注（委託）している業務について、あてはまるものすべてをお答えください。

1. バックオフィス（経理・会計、人事・総務・庶務、給与計算、教育研修、福利厚生）
2. フロントオフィス（受付、窓口、コールセンター）
3. 情報処理（システム・ネットワークの設計・開発・運用・保守）
4. 製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）
5. 物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）
6. 技術開発（設計・開発）
7. 企画・販売（商品企画、マーケティング・調査、営業・販売）
8. 施設管理・保安（ビル・施設管理、清掃・廃棄物処理、警備・保安）
9. 食堂・売店（食堂・売店、給食）
10. その他（上記にあてはまらないもの）

回答者条件 : Q8の選択肢『4.製造（製造、組立...』を選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q9

SA

必

前問でお答えになった「他社に発注（委託）している製造業務」について伺います。

あなたが関与している他社に発注（委託）している製造業の委託業務は主にどこで行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 自社の工場等
2. 発注（委託）先の工場等
3. その他
4. わからない



回答者条件 : Q7の選択肢『1.業務の処理の全部...』、『2.業務の処理の全部...』の中でいずれかを選択した

Q10

MA

必

「業務の処理の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる」または「業務の処理の全部または一部を他社からの請負（受託）と、他社への発注（委託）の両方を行っている」と答えた方にお伺いします。

現在、あなたが関与している仕事の中で、他社（発注者）から請け負っている業務について、あてはまるものすべてをお答えください。

1. バックオフィス（経理・会計、人事・総務・庶務、給与計算、教育研修、福利厚生）
2. フロントオフィス（受付、窓口、コールセンター）
3. 情報処理（システム・ネットワークの設計・開発・運用・保守）
4. 製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）
5. 物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）
6. 技術開発（設計・開発）
7. 企画・販売（商品企画、マーケティング・調査、営業・販売）
8. 施設管理・保安（ビル・施設管理、清掃・廃棄物処理、警備・保安）
9. 食堂・売店（食堂・売店、給食）
10. その他（上記にあてはまらないもの）

回答者条件 : Q10の選択肢『4.製造（製造、組立...）』を選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q11

SA

必

前問でお答えになった「他社から請け負って（受託して）いる製造業務」について伺います。

あなたが関与している製造業の請負業務は主にどこで行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 自社の工場等
2. 発注（委託）元の工場等
3. その他
4. わからない

回答者条件 : Q8の選択肢『5.物流（輸送・配送...）』を選択した

Q12

MA

必

物流業務の全部または一部を、「他社への発注（委託）と他社からの請負（受託）の両方を行っている」または「他社に発注（委託）」と答えた方にお伺いします。

あなたの会社が他社に発注（委託）している物流業務はどちらですか。あてはまるものすべてをお答えください。

1. 輸送・配送
2. 梱包・包装
3. 荷役（入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等）
4. ピッキング
5. 流通加工（値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等）
6. 在庫管理、受発注業務
7. その他（上記にあてはまるものがない）

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q13

MTM

必

前問でお答えになった「あなたの会社が他社に発注(委託)している**物流業務**」について伺います。

発注(委託)しているそれぞれの業務は、どこで行われていますか。

===== 項目 =====

1. 梱包・包装
2. 荷役(入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等)
3. ピッキング
4. 流通加工(値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等)
5. 在庫管理、受発注業務
6. その他

===== 選択肢 =====

1. 自社の倉庫・物流センター等
2. 自社の工場
3. 自社の店舗
4. 発注(委託)先の倉庫・物流センター等
5. その他
6. わからない

回答者条件 : Q10の選択肢『5.物流(輸送・配送...)』を選択した

Q14

MA

必

**物流業務**の全部または一部を、「他社から請負(受託)」または「他社への発注(委託)と他社からの請負(受託)の両方を行っている」と答えた方にお伺いします。

あなたの会社が他社(発注者)から請負っている**物流業務**はどちらですか。あてはまるものすべてをお答えください。

1. 輸送・配送
2. 梱包・包装
3. 荷役(入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等)
4. ピッキング
5. 流通加工(値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等)
6. 在庫管理、受発注業務
7. その他(上記にあてはまらないもの)

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q15

MTM

必

前問でお答えになった「あなたの会社が他社(発注者)から請負っている**物流業務**」について伺います。

請負っているそれぞれの業務は、どこで行われていますか。

===== 項目 =====

1. 梱包・包装
2. 荷役(入荷・出荷、検品、運搬、棚入れ、仕分け 等)
3. ピッキング
4. 流通加工(値札・タグ付け、検針、加工、組み立て 等)
5. 在庫管理、受発注業務
6. その他

===== 選択肢 =====

1. 自社の倉庫・物流センター等
2. 発注(委託)元の倉庫・物流センター等
3. 発注(委託)元の工場
4. 発注(委託)元の店舗
5. その他
6. わからない



## 2. 本調査\_発注者票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員 AIS1 THR 非	あなたは、事前のアンケートで、  「製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）業務の処理の全部または一部を他社に発注（委託）している」  とお答えになりました。本アンケートでは、その「発注（委託）業務」についてうかがいます。 合紙 【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。  1. 男性 2. 女性
回答者条件 : 全員 Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。  1. <input type="text"/> 歳
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q3 SA 必	あなたの会社の年間のおよその売上高について、該当するものを1つ選んでください。  ※複数のお勤め先がある方は、主に業務を行っているお勤め先について該当するものを1つ選んでください。（以降の設問も主な業務についてお答えください。） 1. 10億円未満 2. 10～50億円未満 3. 50～100億円未満 4. 100～500億円未満 5. 500～1,000億円未満 6. 1,000億円以上 7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q4

SA

必

あなたの会社の従業員のおよその人数について、該当するものを1つ選んでください。

1. 10人未満
2. 10～50人未満
3. 50～100人未満
4. 100～300人未満
5. 300～500人未満
6. 500～1,000人未満
7. 1,000～3,000人未満
8. 3,000人以上
9. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

■以降の設問については、あなたが関わっている委託業務についてお答えください。複数の委託業務に関わっている場合は、主な委託業務についてお答えください。委託業務の生産品目について教えてください。最も該当するものを1つ選んでください。

1. 事務用機械器具・部品
2. 電子部品・デバイス
3. 電気機械器具・部品
4. 情報通信機械器具・部品
5. 輸送用機械器具・部品
6. 銅材・金属
7. 化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）
8. 食料品・飲料品
9. 日用品・消耗品
10. 建築・住宅資材
11. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q6

SA

必

委託業務には、委託先の従業員がおよそ何人くらい従事していますか。該当するものを1つ選んでください。

※委託先が複数ある場合は、すべて合計したおよその人数をお答えください。

1. 3人未満
2. 3～10人未満
3. 10～30人未満
4. 30～50人未満
5. 50～100人未満
6. 100～300人未満
7. 300～500人未満
8. 500～1,000人未満
9. 1,000人以上
10. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q7

MA

必

業務を他社に委託する目的として、特に重要視しているものを次の中から、最大3つまで選んでください。

1. 人件費・管理コストの軽減
2. 固定費の変動費化
3. 業務量変動への対応
4. 人材不足への対応
5. 雇用リスクの回避
6. 品質・作業効率の向上
7. 経営資源・人材の有効活用
8. グループ経営への貢献
9. IT化、自動化等、技術革新の進展への対応
10. その他

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q8

MA

必

業務を他社に委託する場合の委託先選定において重要視しているものを次の中から、最大3つまで選んでください。

1. 業務処理能力・品質
2. 委託料金
3. 業務遂行のための必要人員の確保
4. 業務量変動への対応
5. 安全衛生管理
6. 労務管理の能力
7. 専門知識・技術
8. 改善提案力
9. 会社の信頼性（法令遵守）
10. 会社の継続性（財務体質等）
11. その他

回答者条件 : 全員

Q9

MA

必

委託業務の遂行に関し、自社の従業員は、委託先にどのように指示を行っていると思いますか。該当するものを選んでください。（複数回答可）

1. 委託先の責任者に指示を行っていると思う
2. 委託先の従業員に、委託先の責任者立会いの下で、指示を行っていることがあると思う
3. 委託先の従業員に、直接指示を行っていることがあると思う
4. 指示は行わず、委託先に任せていると思う
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : Q9の選択肢『3.委託先の従業員に...』を選択した

Q10

MA

必

Q9で「委託先の従業員に、直接指示を行っていることがあると思う」と答えた方にお伺いします。どのような場面(場合)のときに、委託先の従業員(請負労働者)に直接指示を行っていると思われますか。該当するものを選んでください。(複数回答可)

1. 日常(通常)の作業の中で、直接指示を行っていると思う
2. 委託先の請負業務の作業責任者(工程管理等責任者など)が不在のときに、直接指示を行っていることがあると思う
3. 作る物や機械設備、作業工程(方法)などが変更になったとき、直接指示を行っていると思う
4. 災害時等の緊急時や安全確保のために必要なとき、直接指示を行っていると思う
5. 機械設備等に不具合が発生したとき、直接指示を行っていると思う
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q11

SA

必

発注者(自社)が委託先の従業員(請負労働者)に直接指示することが認められる場合(適正)と認められない場合(不適正)について、自社従業員へ周知していますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 従業員へ周知している
2. 従業員への周知は行っていない
3. 認められる場合と認められない場合があることを知らなかった
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q12

SA

必

委託業務の現場は、どのような状況になっていると思いますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 委託先の従業員だけで業務を行っていると思う
2. 自社の従業員も委託現場の中で一緒に業務を行っていると思う
3. その他
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q13

SA

必

委託業務の内容、範囲は明確になっていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 明確になっており、契約書等に具体的に記載している
2. 明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない
3. 詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない
4. 分からない

回答者条件 : Q13の選択肢『2.明確になっている...』、『3.詳細には定めてお...』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q14

SA

必

Q13で、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」または「詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない」と答えた方にお伺いします。契約書に委託業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由は何ですか。最も該当するものを1つ選んでください。

1. 委託先(請負事業者)からの要望により契約書に記載しなかった
2. 契約書に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい
3. 契約書を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない
4. その他
5. 分からない



回答者条件 : Q13の選択肢『1.明確になっており...』を選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q15

SA

必

委託業務の内容、範囲が変わったとき、契約書等の見直し、変更を行っていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. その都度行っている
2. 委託先から申し出があれば行っている
3. 契約の更新時に行っている
4. 契約を見直したり変更することはない
5. そもそも業務内容が変わることがない
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q16

MTS

必

適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）
2. 製造請負ガイドライン
3. 労働契約申込みみなし制度
4. 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）

===== 選択肢 =====

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っているが内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q17

SA

必

業務の委託に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要があり、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』※とあります。

あなたの関わる委託業務では、この通りに行われていると思いますか。該当するものを1つ選んでください。

※労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」

1. すべて基準通りに行っていると思う
2. おおむね基準通りに行っていると思う
3. 基準があることは知っているが、行っていないと思う
4. 基準があることも知らない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q18

SA

必

委託業務に関し、偽装請負への不安はありますか。該当するものを1つ選んでください。

※偽装請負とは、請負事業と称しながらも、実態として、労働者派遣事業や労働者供給事業に該当する場合をいいます。（労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」）

1. ある
2. 多少ある
3. ない
4. 意識したことがない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

AIS3

THR

非

製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）は厚生労働省により設けられた制度です。

107項目に及ぶ審査が行われ、コンプライアンスや労働安全衛生の徹底、高度な生産・品質管理、能力開発（スキルアップ）の充実など、健全で優れた製造請負事業者が認定されます。

合紙

【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q19

SA

必

製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）はどのように活用できますか。該当するものを1つ選んでください。

1. すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている
2. GJ認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい
3. GJ認定制度を委託先（請負事業者）に紹介したい
4. その他
5. 特にない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q20

MTS

必

委託先との定期的な会合（安全衛生会議を除く）を、自社のどのような役職クラスの方が年間どのくらいの回数行っていますか。それぞれについておよその回数を1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 自社の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合
2. 自社の主たる参加者が課長クラスの会合
3. 自社の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合

===== 選択肢 =====

1. 年間0回（行っていない）
2. 年間1回～2回程度
3. 年間3回～6回程度
4. 年間7回程度以上
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q21

SA

必

委託業務が急激な生産減になった場合の委託先への補償についてお伺いします。該当するものを1つ選んでください。

1. 契約書等に補償の記載があり、補償を行う
2. 契約書等に補償の記載はないが、協議の上、補償する可能性がある
3. 契約書等に補償の記載はなく、補償を行わない
4. 委託先への補償は必要ないと思っている
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q22

SA  
必

委託業務の料金設定、支払い方法はどのようになっていますか。最も該当するものを1つ選んでください。

1. 事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）
2. 事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）
3. 定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を支払っている
4. 料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : Q22の選択肢『2.事前に取り決めた...』を選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q23

SA  
必

Q22で「事前に取り決めた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）」と答えた方にお伺いします。その理由として最も該当するものを1つ選んでください。

1. 委託先の要望により掛かった工数による支払いとした
2. 掛かった工数による支払いの方がコスト管理しやすい
3. 生産量の変動が激しく、成果物1個単価の設定が難しい、あるいは定額の設定が難しく、掛かった工数による支払いの方が適合する
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q24

SA  
必

委託業務の生産性が向上したことにより、少ない人数で業務を処理することが可能になった場合、委託料金（単価）はどうしていますか。その対応について、最も該当するものを1つ選んでください。

1. 変えない
2. 変えないことが多い
3. 減らすことが多い
4. 減らす
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q25

SA  
必

委託先から委託料金の値上げの申し入れがあった場合、どのように対応しますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 協議に応じ、値上げを行うことがある
2. 協議には応じるが、値上げの可能性は低い
3. 協議には応じるかどうか分からない
4. 協議には応じない可能性が高い
5. 分からない

回答者条件 : Q25の選択肢『1.協議に応じ、値上...』を選択した

選択個数制限 : 3個 以下

Q26

MA

必

Q25で、「協議に応じ、値上げを行うことがある」と答えた方にお尋ねします。値上げに応じる際に、重視する理由を最大3つまで選んでください。

1. 委託先の運営コスト（人件費等）の増加
2. 委託業務の生産性の向上
3. 委託業務の品質向上
4. 長い信頼（貢献）の積み重ね
5. 自社の良好な経営状況
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 5個 以下

Q27

MA

必

委託業務運営上の重要課題についてお伺いします。該当するものを最大5つまで選んでください。

1. 生産性・品質の向上、維持
2. 納期（生産計画）の厳守
3. 生産量変動への対応
4. コンプライアンスの徹底と維持
5. 労働安全衛生の徹底と維持
6. コストの低減
7. 委託料の上昇
8. 自動化・IT化、AI化等、技術革新への対応
9. 会社の安定性・継続性
10. その他
11. 特にない
12. 分からない



### 3. 本調査\_受託者票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員 QX1 THR 非	あなたは、事前のアンケートで、  「製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）業務の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる」  とお答えになりました。本アンケートでは、その「請負（受託）業務」についてうかがいます。 合紙 【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。  1. 男性 2. 女性
回答者条件 : 全員 Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。  1. <input type="text"/> 歳
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q3 SA 必	あなたの会社の年間のおよその売上高について、該当するものを1つ選んでください。  ※複数のお勤め先がある方は、主に業務を行っているお勤め先について該当するものを1つ選んでください。（以降の設問も主な業務についてお答えください。） 1. 1億円未満 2. 1～5億円未満 3. 5～10億円未満 4. 10～50億円未満 5. 50～100億円未満 6. 100億円以上 7. 分からない
回答者条件 : 全員 Q4 NF	あなたの会社の年間売上高に占める事業別のおよその売上比率を教えてください。（数字は概算値で結構です。）  合計が100%になるように、それぞれの項目におよその割合の数字を整数で入力してください。合計は自動で計算されます。 1. 請負事業 <input type="text"/> % 2. 派遣事業 <input type="text"/> % 3. その他 <input type="text"/> %

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

あなたの会社の従業員（現場スタッフを含む）のおよその人数について、該当するものを1つ選んでください。

1. 10人未満
2. 10～50人未満
3. 50～100人未満
4. 100～300人未満
5. 300～500人未満
6. 500～1,000人未満
7. 1,000～3,000人未満
8. 3,000人以上
9. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q6

SA

必

■以降の設問については、あなたの関わっている請負業務についてお答えください。複数<sup>①</sup>の請負業務に関わっている場合は、主な請負業務についてお答えください。請負業務の生産品目について教えてください。最も該当するものを1つ選んでください。

1. 事務用機械器具・部品
2. 電子部品・デバイス
3. 電気機械器具・部品
4. 情報通信機械器具・部品
5. 輸送用機械器具・部品
6. 鋼材・金属
7. 化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）
8. 食料品・飲料品
9. 日用品・消耗品
10. 建築・住宅資材
11. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q7

SA

必

請負業務は、全体で何人くらいで行っていますか（派遣労働者を含む）。およその人数について、該当するものを1つ選んでください。

1. 3人未満
2. 3～10人未満
3. 10～30人未満
4. 30～50人未満
5. 50～100人未満
6. 100～300人未満
7. 300～500人未満
8. 500～1,000人未満
9. 1,000人以上
10. 分からない

回答者条件 : Q7の選択肢『1.3人未満』～『9.1,000人以上』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q8

MTS

必

Q7で回答いただいた人数のうち、有期雇用者（自社が受け入れている派遣労働者を除く）及び外国人労働者の占める割合は、それぞれおおよそどれくらいですか。該当するものを1つ選んでください。

※有期雇用者とは、契約社員、パート、アルバイト、嘱託社員などの呼称にかかわらず、期間の定めのある労働者。

===== 項目 =====

1. 有期雇用者のおよその割合
2. 外国人労働者のおよその割合

===== 選択肢 =====

1. いない（0割）
2. 2割未満
3. 2割以上～5割未満
4. 5割以上
5. わからない

回答者条件 : 全員

Q9

MA

必

請負っている業務の遂行に関し、発注者は自社の従業員に対してどのように指示を行っていると思いますか。該当するものを選んでください。（複数回答可）

1. 発注者が自社の責任者に指示を行っていると思う
2. 発注者が自社の従業員に、自社の責任者立会いの下で、指示を行っていることがあると思う
3. 発注者が自社の従業員に直接指示を行っていることがあると思う
4. 発注者は指示は行わず、自社に任せていると思う
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : Q9の選択肢『3.発注者が自社の従...』を選択した

Q10

MA

必

Q9で「発注者が自社の従業員に直接指示を行っていることがあると思う」と答えた方にお伺いします。どのような場面（場合）のときに、発注者が自社の従業員（請負労働者）に直接指示を行っていると思われますか。該当するものを選んでください。（複数回答可）

1. 日常（通常）の作業の中で、直接指示を行っていると思う
2. 自社の請負業務の作業責任者（工程管理等責任者など）が不在のときに、直接指示を行っていることがあると思う
3. 作る物や機械設備、作業工程（方法）などが変更になったとき、直接指示を行っていると思う
4. 災害時等の緊急時や安全確保のために必要なとき、直接指示を行っていると思う
5. 機械設備等に不具合が発生したとき、直接指示を行っていると思う
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q11

SA

必

発注者が自社従業員（請負労働者）に直接指示することが認められる場合（適正）と認められない場合（不適正）について、自社従業員（請負労働者）へ周知していますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 従業員へ周知している
2. 従業員への周知は行っていない
3. 認められる場合と認められない場合があることを知らなかった
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q12

SA

必

請負業務の現場は、どのような状況になっていると思いますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 自社の従業員だけで業務を行っていると思う
2. 発注者の従業員も請負現場の中で一緒に業務を行っていると思う
3. その他
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q13

SA

必

請負業務の内容、範囲は明確になっていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 明確になっており、契約書等に具体的に記載している
2. 明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない
3. 詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない
4. 分からない

回答者条件 : Q13の選択肢『2.明確になっている...』、『3.詳細には定めてお...』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q14

SA

必

Q13で、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」または「詳細には定めておらず、契約書にも具体的には記載していない」と答えた方にお伺いします。契約書に請負業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由は何ですか。最も該当するものを1つ選んでください。

1. 発注者からの要望により契約書に記載しなかった
2. 契約書に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい
3. 契約書を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : Q13の選択肢『1.明確になっており...』を選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q15

SA

必

請負業務の内容、範囲が変わったとき、契約書等の見直し、変更が行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. その都度行っている
2. 発注者から申し出があれば行っている
3. 契約の更新時に行っている
4. 契約を見直したり変更することはない
5. そもそも業務内容が変わることがない
6. 分からない



回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q16

MTS

必

適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目について該当するものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）
2. 製造請負ガイドライン
3. 労働契約申込みみなし制度
4. 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）

===== 選択肢 =====

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っているが内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q17

SA

必

業務の委託（請負）に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要がある、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』とあります。あなたの関わる請負業務では、その通りに行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

※労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」

1. すべて基準通りに行っていると思う
2. おおむね基準通りに行っていると思う
3. 基準があることは知っているが、行っていないと思う
4. 基準があることも知らない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q18

SA

必

請負業務に関し、偽装請負への不安はありますか。該当するものを1つ選んでください。

※偽装請負とは、請負事業と称しながらも、実態として、労働者派遣事業や労働者供給事業に該当する場合をいいます。（労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」）

1. ある
2. 多少ある
3. ない
4. 意識したことがない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

QX2

THR

非

製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）は厚生労働省により設けられた制度です。107項目に及ぶ審査が行われ、コンプライアンスや労働安全衛生の徹底、高度な生産・品質管理、能力開発（スキルアップ）の充実など、健全で優れた製造請負事業者が認定されます。

合紙

【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q19

SA  
必

自社の製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）の取得について、該当するものを1つ選んでください。

1. すでにGJ認定を取得している
2. GJ認定の取得（受審）を検討している、または予定している
3. GJ認定の取得に興味がある、または検討してみたい
4. GJ認定を取得していない
5. 以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q20

MTS  
必

発注者との定期的な会合（安全衛生会議を除く）を、発注者側のどのような役職クラスの方と年間どのくらいの回数行っていますか。それぞれについておよその回数を1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 発注者側の主たる参加者が事業部長・工場長・部長クラスの会合
2. 発注者側の主たる参加者が課長クラスの会合
3. 発注者側の主たる参加者が係長・グループ（チーム）リーダークラスの会合

===== 選択肢 =====

1. 年間0回（行っていない）
2. 年間1回～2回程度
3. 年間3回～6回程度
4. 年間7回程度以上
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q21

SA  
必

請負業務が急激な生産減になった場合の発注者からの補償についてお伺いします。最も該当するものを1つ選んでください。

1. 契約書等に補償の記載があり、補償を受けられる
2. 契約書等に補償の記載はないが、協議の上、補償される可能性がある
3. 契約書等に補償の記載はなく、補償されないと思われる
4. 発注者に補償を求めるべきではないと思っている
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q22

SA  
必

請負業務の料金設定、請求方法はどのようになっていますか。最も該当するものを1つ選んでください。

1. 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）
2. 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）
3. 定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している
4. 料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : Q22の選択肢『2.請負業務の内容に...』を選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q23

SA

必

Q22で「請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）」と答えた方にお伺いします。その理由として最も該当するものを1つ選んでください。

1. 発注者の要望により掛かった工数による請求となった
2. 掛かった工数による請求の方が確実に利益確保ができる
3. 生産量の変動が激しく、成果物1個単価の設定が難しい、あるいは定額の設定が難しく、掛かった工数による請求の方が適合する
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q24

SA

必

請負業務の生産性が向上したことにより、少ない人数で業務を処理することが可能になった場合、請負料金（単価）はどのようになることが多いですか。最も該当するものを1つ選んでください。

1. 変わらない
2. 変わらないことが多い
3. 減ることが多い
4. 減る
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q25

SA

必

発注者に請負料金値上げの申し入れを行ったとき、発注者はどのような対応でしたか。直近の主な例について教えてください。最も該当するものを1つ選んでください。

1. 協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった
2. 協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった
3. 協議に応じてもらえなかった
4. 値上げを申し入れたことはない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q26

MTS

必

請負業務の従業員の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれ該当するものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 人材の育成（教育訓練）の実施
2. 必要な職務知識、資格等の明示
3. リーダー・管理者等へのキャリアパスの仕組みの明示
4. 定期的な面談による本人の希望の聴取
5. 業務や能力評価の賃金への反映
6. 福利厚生面の充実
7. その他

===== 選択肢 =====

1. 行っている
2. 概ね行っている
3. あまり行っていない
4. 行っていない
5. 分からない



回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q27

MA

必

請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題についてお伺いします。該当するものを最大3つまで選んでください。

1. 請負労働者（本人）が教育・訓練に積極的でない
2. 日常業務の中から、教育・訓練の時間がとれない
3. 教育・訓練等に係るコスト負担が大きく、あまりできない
4. 教育・訓練等を行っても離職してしまうので、無駄になる（長期育成が難しい）
5. 処遇改善（賃金への反映）を行いたいが、請負料金がアップしない
6. 教育・訓練やキャリアパスの仕組みができていない
7. リーダー・管理職を希望する請負労働者（本人）が少ない
8. その他
9. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q28

SA

必

請負労働者の雇い入れ時の安全衛生教育の実施の有無について、最も該当するものを1つ選んでください。

1. 全員に必ず実施していると思う
2. 全員にではないが、実施していると思う
3. あまり実施していないと思う
4. 実施していないと思う
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q29

SA

必

今年度の請負労働者の賃上げ状況についてお伺いします。平均賃上げ率はおよそ何パーセント程度だったでしょうか。該当するものを1つ選んでください。

1. 賃上げを行わなかった（0%）
2. 1～2%程度
3. 3～4%程度
4. 5%程度以上
5. 賃下げをした
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q30

SA

必

請負労働者のここ1、2年の採用状況についてお伺いします。求人数と比較して実際に採用できた状況について、最も該当するものを1つ選んでください。

1. 充分採用できている
2. ほぼ採用できている
3. ある程度採用できている
4. ほとんど採用できていない
5. 全く採用できていない
6. 分からない



回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q31

SA

必

請負業務の従業員が採用後1年以内に離職したおよその割合（有期の雇用契約の満了によるものも含む）を教えてください。該当するものを1つ選んでください。

1. 1割未満
2. 1割程度
3. 2割程度
4. 3割程度
5. 4割程度
6. 5割以上
7. 分からない

回答者条件 : 全員

Q32

MA

必

採用・定着の課題についてお伺いします。該当するものを選んでください。（複数回答可）

1. 求人を行っても応募がない
2. 採用（人材確保）の費用が増加、負担になっている
3. 採用してもすぐに辞めてしまう請負労働者が多い
4. 生産変動、コスト上昇などの影響により、短期の雇用契約になってしまう
5. 定着のため、処遇改善に取り組みたいが、経営的に難しい
6. 定着のため、教育・訓練を実施したいが、費用負担が大きすぎていない
7. 定着のため、教育・訓練、キャリアパスの仕組みを整備したいができていない
8. その他
9. 特にない
10. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q33

SA

必

請負業務の外国人労働者（在留資格）の採用状況についてお伺いします。最も該当するものを1つ選んでください。

1. 外国人労働者を採用していない
2. 特定技能者を採用している
3. 技能実習生を採用している
4. 身分に基づき在留する者（日系人、日本人の配偶者等）を採用している
5. 技術・人文知識・国際業務の者を採用している
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q34

MA

必

外国人労働者の雇用管理上の課題についてお伺いします。該当するものを最大3つまで選んでください。

1. 在留資格、外国人労働者受け入れの仕組みが分かりづらい
2. 登録・申請等の手続きが煩雑すぎる、手間がかかる
3. 生活環境・労働環境を整えるのが難しい
4. 外国人労働者を労務管理できるリーダーがいない、または不足している
5. コミュニケーションがとりづらい（言語、文化、生活習慣等）
6. 戦力になるのに時間がかかる
7. 離職率が高い
8. 行政の支援が足りない
9. 外国人労働者が現場で働くことを発注者が嫌がる
10. その他

11. 特にない

12. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 5個 以下

Q35

MA

必

請負業務運営上の重要課題についてお伺いします。該当するものを最大5つまで選んでください。

1. 採用・人材の確保
2. 労働者の職場定着のための対策、整備
3. 採用コスト・人件費の増加
4. 適正価格（利益）の確保、価格交渉の成否
5. 生産性・作業品質の向上
6. 納期（生産計画）の厳守
7. 生産量変動に対する仕組みの整備
8. コンプライアンスの確保・維持
9. 労働安全衛生の取組みの強化
10. 取引先の今後の動向（再編、移転等）
11. 競合他社の動向（違法な悪質事業者との競合）
12. その他

13. 特にない

14. 分からない

## 4. 本調査\_労働者票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員	
QX1 THR 非	あなたは、事前のアンケートで、  「製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）業務の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる」  とお答えになりました。本アンケートでは、その「受託（請負）業務」についてうかがいます。 合紙 【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】
回答者条件 : 全員	
表示形式 : ラジオボタン	
Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。  1. 男性 2. 女性
回答者条件 : 全員	
Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。  1. <input type="text"/> 歳
回答者条件 : 全員	
表示形式 : ラジオボタン	
Q3 SA 必	あなたが従事している業務の生産品目について教えてください。最も該当するものを1つ選んでください。  1. 事務用機械器具・部品 2. 電子部品・デバイス 3. 電気機械器具・部品 4. 情報通信機械器具・部品 5. 輸送用機械器具・部品 6. 鋼材・金属 7. 化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など） 8. 食料品・飲料品 9. 日用品・消耗品 10. 建築・住宅資材 11. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q4

SA

必

あなたが従事している業務について教えてください。主に従事しているものを1つ選んでください。

1. 加工
2. 組み立て
3. 検査
4. 梱包
5. 運搬（構内）
6. 生産（工程）・品質管理
7. 機械操作・点検・保守
8. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

あなたの現在の雇用形態について、当てはまるものを1つ選んでください。

※複数の雇用形態にあてはまる方は、主に業務を行っている雇用形態を1つお選びください。  
（以降の設問も主な業務についてお答えください。）

1. 正社員（無期雇用社員）
2. 契約社員
3. パート・アルバイト
4. 嘱託社員
5. 派遣社員
6. 日々雇用
7. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q6

SA

必

現在の会社での勤続はおよそ何年になりますか、教えてください。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 1年未満
2. 1年～3年未満
3. 3年～5年未満
4. 5年～10年未満
5. 10年以上

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q7

SA

必

あなたが従事している業務に関し、発注者（顧客）の従業員の方から直接指示を受けることがありますか。当てはまるものを1つ選んでください。

1. よくあると思う
2. たまにあると思う
3. ないと思う
4. 分からない

回答者条件 : Q7の選択肢『1.よくあると思う』、『2.たまにあると思う』の中でいずれかを選択した

Q8

MA

必

Q7で「よくあると思う」または「たまにあると思う」と答えた方にお伺いします。どのような場面（場合）のときに、発注者の従業員の方が自社の従業員（請負労働者）に直接指示を行っていると思われますか。該当するものを選んでください。（複数回答可）

1. 日常（通常）の作業の中で、直接指示を行っていると思う
2. 請負業務の作業責任者（工程管理等責任者など）が不在のときに、直接指示を行っていることがあると思う
3. 作る物や機械設備、作業工程（方法）などが変更になったとき、直接指示を行っていると思う
4. 災害時等の緊急時や安全確保のために必要なとき、直接指示を行っていると思う
5. 機械設備等に不具合が発生したとき、直接指示を行っていると思う
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q9

SA

必

あなたが従事している業務の現場では、誰と一緒に働いていると思いますか。最も当てはまるものを1つ選んでください。

1. 自社の従業員と一緒に働いていると思う
2. 発注者（顧客）の従業員と一緒に働いていると思う
3. 他の請負事業者の従業員と一緒に働いていると思う
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q10

SA

必

現在あなたが在籍している会社に入社時（請負業務に従事する前に）、安全衛生教育を受講しましたか。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 受講した
2. 受講しなかった
3. 分からない

回答者条件 : 全員

Q11

MA

必

教育・研修に対するあなたのお考えについてお伺いします。該当するものを選んでください。（複数回答可）

1. 教育・研修についてはあまり考えたことがない
2. 教育・研修を受ける必要はない、受けたくない
3. 教育・研修を受けて、知識・技能（能力）を高めたい
4. 教育・研修を受けて、賃金を上げたい
5. 受けたい教育・研修がない
6. 教育・研修は就業時間内に実施してほしい
7. 会社の教育・研修ではなく、自分自身で自主的に研修を行う
8. その他
9. 分からない



回答者条件 : 全員

Q12

MA

必

あなたが希望する教育・研修の実施方法は何ですか。当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

1. 集合教育・研修
2. 現場での実地訓練（OJT）
3. e-ラーニングなどの通信教育講座
4. 外部講習会の参加
5. 指定教材による自宅学習
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q13

SA

必

あなたは、現在、在籍している会社から、あなたの今後の仕事やキャリアについての面談を受けたことがありますか。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 定期的に受けている
2. たまに受けている
3. 受けたことがない
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q14

SA

必

あなたは、現在あなたが在籍している会社から、今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたことがありますか。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 示されたことがある
2. 示されたことがない
3. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q15

SA

必

キャリアアップに対するあなたの考えについてお伺いします。最も当てはまるものを1つ選んでください。

1. キャリアアップに積極的に取り組んでいきたい
2. キャリアアップの機会があれば取り組んでいきたい
3. キャリアアップに取り組んで行こうとは思わない
4. キャリアアップを負担に感じる
5. キャリアアップについて特に何も考えていない
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q16

SA

必

あなたは、今年度の賃金はおよそどれくらい上がりましたか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. 上がらなかった (0%)
2. 1~2%程度
3. 3~4%程度
4. 5%程度以上
5. 下がった
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q17

SA

必

あなたの能力や仕事ぶりなど、仕事上の貢献を評価する仕組みについて教えてください。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 仕組みがあることは知っており、説明も受けている
2. 仕組みがあることは知っているが、説明を受けたことがない
3. 仕組みがない
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q18

SA

必

あなたの能力や仕事ぶりなど仕事上の貢献は、給与などに反映されていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 十分反映されている
2. だいたい反映されている
3. あまり反映されていない
4. 反映されていない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q19

SA

必

今後1~2年についてのあなたの仕事や働き方に関する希望はどのようなものですか。最も当てはまるものを1つ選んでください。

1. 製造業務で作業員として働きたい
2. 製造業務でリーダーや管理者として働きたい
3. 製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい
4. 製造関連ではない仕事をしたい
5. 現在、在籍する会社の他の現場で働きたい
6. 現在、在籍する会社以外で働きたい (転職したい)
7. その他
8. 特にない

回答者条件 : Q19の選択肢『6.現在、在籍する会...』を選択した

Q20

MA

必

Q19で「現在、在籍する会社以外で働きたい（転職したい）」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

1. 契約期間が満了となる
2. 賃金（給与）を高くしたい
3. 現在在籍する会社では能力や実績が賃金（給与）に反映されない
4. 現在在籍する会社の上司あるいは同僚との人間関係に不安がある
5. 仕事にやりがいを感じない
6. 仕事が思ったよりきつい
7. 時間外労働や休日労働が多い
8. 技能など、能力を高めることができない
9. 他にやりたい仕事がある
10. 企業風土が合わない（なじまない）
11. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q21

SA

必

あなたは、近い将来（2～5年後）に、どのような働き方（雇用契約）をしたいですか。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 正社員
2. 契約社員
3. パート・アルバイト
4. 嘱託社員
5. 派遣社員
6. 日々雇用
7. その他
8. 分からない

回答者条件 : Q21の選択肢『2.契約社員』～『5.派遣社員』の中でいずれかを選択した

Q22

MA

必

Q21で、有期雇用社員（契約社員、パート・アルバイト、嘱託社員、派遣社員）と回答された方にお伺いします。その理由は何ですか。当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

1. 責任が重くない働き方をしたい
2. 契約で定められた、限られた範囲の仕事のみをしたい
3. 転勤などがない働き方をしたい
4. 残業や休日出勤はあまりしたくない
5. 有給休暇が取りやすい働き方をしたい
6. 転職しやすい働き方をしたい／1つの会社にしばられたくない
7. 自分の働きたい仕事につきたい
8. 正社員（無期雇用）のような研修・勉強はしたくない
9. 正社員（無期雇用）への申し入れをしたが、断られた
10. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q23

SA

必

製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）の認知状況についてお伺いします。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っているが、内容は知らない
3. 名前も内容も知らない



回答者条件 : 全員

QX2

THR

非

製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）は、厚生労働省により設けられた制度で

す。  
労働者にとって大切な、能力開発（教育研修）の充実や労働安全衛生・災害対策、コンプライアンス、ワークライフバランスの充実等も厳密に審査され、健全で優れた製造請負事業者が認定されます。

合紙

【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q24

SA

必

事業者が製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）を取得しているかどうかは、あなたが就業先（就職先）を選ぶときの判断基準（目安）の1つになりそうですか。当てはまるものを1つ選んでください。

1. すでに判断基準（目安）の1つにしている
2. 判断基準（目安）の1つになる可能性があると思う
3. 判断基準（目安）の1つにはならないと思う
4. どちらとも言えないと思う
5. 分からない

2023年度厚生労働省委託事業 請負事業適正化・雇用管理改善推進事業  
製造請負事業実態把握調査 報告書

2024年 3 月

---

一般社団法人 日本BPO協会

〒105-0004 東京都港区新橋4-5-1 アーバン新橋ビル9F

TEL:03-6721-5361 FAX:03-6721-5362